富山市歯科医師会史 II

社団法人 富山市歯科医師会

発刊のことば

社団法人 富山市歯科医師会
会 長 高 石 叡

富山市歯科医師会の歴史は、大正 10 年 8 月 4 日に富山市議会議事堂において発会式をひらいたことから始まり本年で 85 年を数えます。昨年 4 月の新富山市の誕生で会員数も 200 名を超えましたが、発足当時の 13 名に比べますと隔世の感があります。

富山市歯科医師会史は、昭和 59 年 10 月に寺島祐輔先生が会長の時に、戦前の貴重な庶務記録等を含め、大変苦労され発刊されました。昭和 20 年 8 月 1 日の空襲で会員 4 名、近親者 1 名の尊い人命が失われるなど、大きな犠牲が払われたことなどを読むにつけ、富山市歯科医師会を築いてこられた先人の苦労とその偉業に対して、あらためて深甚なる敬意を払う次第であります。

その後の 23 年間の動きはめまぐるしく、現在の会員の中で会史が発刊されたことを知る会員は半数以下になっています。その当時、学校歯科保健以外には 3 歳児及び 1 歳半児の検診事業ぐらいであった保健事業については、妊婦歯科健康診査や歯周疾患検診、健康づくり推進事業などが追加されてきています。現在、厚生労働省や日本歯科医師会は「8020 運動」を展開していますが、地域保健法、健康増進法の施行によって市町村歯科医師会の専門機関としての役割は大きくなってきており、事業の評価という作業も重要となっています。一方、歯科医療を巡る環境は厳しく、歯科診療所の経営は不安定化してきており、会の仕事を積極的に行おうという志をもった会員が減少してきていることも否めない事実であります。会員に対する情報提供が十分行われず、一体感がなくなっているという指摘もあります。

そこで、創立 80 周年記念祝賀会で披露された「富山市歯科医師会の足跡」をもとに、若い先生方と新たに会に加わられた旧婦負郡の先生方に、先人の残してこられた業績を御理解戴くとともに、最近の保健事業内容をまとめて、今後の会の事業遂行に役立つ資料集として、ここに「富山市歯科医師会史Ⅱ」を発刊する次第であります。多くの方々に愛読されるよう念願して発刊のことばと致します。

平成 18 年 3 月吉日

祝　　辞

富山市長　森　　雅志

富山市歯科医師会史 II を発刊されるにあたり、一言お祝いのことばを申し上げます。

貴会は大正 10 年に設立され、以来 85 年にわたり公衆衛生の普及向上と社会福祉の増進に努められ、地域の医療を支えてこられました。これもひとえに、歴代会長をはじめ会員各位のご尽力の賜物と、心から敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、近年我が国は少子・高齢社会を迎えており、いわゆる「健康寿命の延伸」が強く求められております。とりわけ、歯の健康が全身に及ぼす影響は大きく、歯周病、歯の不衛生などが、誤嚥、肺炎、ひいては全身症状の発現につながっていくことから、国における「8020 運動」の推進ともあわせた、乳幼児から高齢者まで、生涯を通じた歯科・口腔衛生の継続的な管理が、重要となっております。

このため、本市では、妊婦歯科健康診査、乳幼児歯科検診をはじめ、保育園・幼稚園児から中・高年者を対象とした歯科検診、むし歯予防など、生涯にわたる各種事業を展開しているところであり、これら保健事業の推進にあたり、日ごろから皆様の深いご理解と多大なご協力をいただいておりますことに対し、重ねて厚くお礼を申し上げる次第であります。

今後も、市民の健康づくりを積極的に推進するため、皆様と手を携えて取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、貴会の今後ますますのご発展と、会員各位のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げ、お祝いのことばといたします。

平成 18 年 3 月

発刊に寄せて

富山県歯科医師会会長 栗山　豊実

この度、富山市歯科医師会史Ⅱを発刊されるにあたり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

富山市歯科医師会におかれましては、大正 10 年に創立されて以来、今日に至るまでに長い歴史の中で、多くの逸材を輩出し、会員の和と市民奉仕の精神に徹し、会の発展にご尽力された結果、現在会員数は 200 名を超える最大の支部となり、団結力が強く清新の気迫に富み、その熱心な会務運営に対し深い敬意を表すると共に、富山県歯科医師会へのご協力に対し衷心より感謝を申し上げます。

また、会員の皆様が一致協力して、歯科衛生思想の普及と地域医療の向上はもとより、地域の要望に対応し、歯科保健事業を積極的に進められるなど、歯科医師会としての使命を適切に果たされていることは、先輩の諸先生方をはじめ会員の皆様方の並々ならぬご努力の賜であり、重ねて敬意を表する次第であります。

顧みますと昭和 63 年 4 月から 6 年間、私が会長を務めさせて頂いた当時は、県歯の旧会館の売却問題に伴い、市歯科医師会館の建設計画に着手し、平成 6 年 2 月に諸先生方のご協力により現在の会館の完成を見たことは生涯の思い出であります。

ご承知のとおり昨今の歯科医療界をとりまく環境は誠に厳しいものがあり、平成 18 年度診療報酬の改定はマイナス 3.16％と過去最大の引き下げ幅となり、このままでは歯科医院経営は危機的状況に陥ることが予想されます。

本会におきましては、これら時代的要請に的確に対応しながら、会員の皆様が歯科医業に専念できる環境づくりをすることが本会の使命であると考えており、また県民の皆様方に対しては、「県民の歯は我々が守る」という視点に立って、「８０２０運動」等を通じ地域医療をさらに推進していく所存でありますので、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、この「富山市歯科医師会史Ⅱ」の発刊を契機として富山市歯科医師会の限りないご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

平成 18 年 3 月

富山市歯科医師会史Ⅱ

目　次

発刊のことば	富山市歯科医師会	会長　高石　叡
祝　　辞	富　山　市	市長　森　雅志
発刊に寄せて	富山県歯科医師会	会長　栗山豊実

戦前歴代会長名……（大正 11 年 4 月～昭和 22 年 9 月）…… 1
戦後歴代会長写真……（昭和 22 年 10 月～平成 18 年 3 月）…… 2
明治時代の富山市における歯科医業状況…… 6

1　富山市歯科医師会歴代会長座談会 …… 7
2　富山市歯科医師会概要
　（1）年表
　　① 大正 10 年 5 月 ～ 大正 15 年 9 月 ……19
　　② 昭和 5 年 10 月 ～ 昭和 20 年 3 月 ……24
　　③ 昭和 20 年 4 月 ～ 昭和 30 年 3 月 ……40
　　④ 昭和 30 年 4 月 ～ 昭和 40 年 3 月 ……54
　　⑤ 昭和 40 年 4 月 ～ 昭和 50 年 3 月 ……67
　　⑥ 昭和 50 年 4 月 ～ 昭和 60 年 3 月 ……82
　　⑦ 昭和 60 年 4 月 ～ 平成 6 年 3 月 ……97
　　⑧ 平成 6 年 4 月 ～ 平成 18 年 3 月 …… 119
　（2）年表資料
　　① 富山地区歯科医師会員名簿（昭和 23 年 3 月） …… 151
　　② 医療施設調査表（昭和 27 年 3 月）…… 153
　（3）富山市歯科医師会変遷図 …… 156
　（4）温故知新（富山県歯科医師会報より）…… 166
　（5）富山市歯科医師会財政状況 …… 171
　（6）富山市歯科医師会役員名簿 …… 180
3　富山市の歯科保健概要
　（1）富山県における歯科保健 …… 199
　（2）富山市国民健康保険事業功労者表彰被表彰者 …… 201
　（3）最近の富山市歯科保健事業 …… 202
4　富山市の由来及び沿革
　市名の由来及び沿革 …… 213

あとがき

戦 前 歴 代 会 長 名

1.	藤　井　義　人	大正 11 年 4 月 ～ 大正 14 年 3 月
2.	小　林　金　次	大正 14 年 3 月 ～ 大正 15 年 9 月

大正 14 年に至り、歯科医師法の一部改正があり（大正 14.4.12, 法 45）勅令の定めるところにより、道府県歯科医師会が強制設立されることとされ、又日本歯科医師会も任意設立し得ること、土地の状況によっては郡市区歯科医師会を設立できること等が規定された。

（郡市歯科医師会は、その区域内に会員たるべきものの数 30 人以上ありたる場合に限り設立することを得－歯科医師会令に関する希望）

○そこで大正15.9.17臨時総会にて本会解散の件を全会員で承認

3.	宮　本　俊　治	昭和 5 年 5 月 ～ 昭和 7 年 3 月
4.	早　見　治　顯	昭和 7 年 4 月 ～ 昭和 9 年 3 月
5.	中　島　清　作	昭和 9 年 4 月 ～ 昭和 10 年 12 月
6.	小　林　金　次	昭和 11 年 1 月 ～ 昭和 13 年 1 月
7.	佐　渡　喜一郎	昭和 13 年 2 月 ～ 昭和 15 年 1 月
8.	浦　上　則　政	昭和 15 年 2 月 ～ 昭和 17 年 1 月
9.	松　能　喜久次	昭和 17 年 2 月 ～ 昭和 17 年 12 月

昭和 17 年､国民医療法の制定に伴い､医師会及び歯科医師会令の公布により、従来の歯科医師団体も国策に協力する方針の下に改組される。

○昭和17.12.31本会解散　富山県歯科医師会富山市支部に改組

10.	浦　上　則　政	昭和 18 年 1 月 ～ 昭和 20 年 11 月
11.	永　森　　収	昭和 20 年 12 月 ～ 昭和 22 年 9 月

やがて、終戦に至って法定歯科医師会は昭和 22 年 10 月 31 日、医師会と同様解散されることとなった（法律 第 128 号）。

文章は厚生省医務局「医制 80 年史」より

戦後歴代会長写真

初代　岡　田　信　次
昭和 22 年 10 月～昭和 26 年 3 月

2代　三　羽　邦　定
昭和 26 年 4 月～昭和 28 年 3 月

3代　永　森　　収
昭和 28 年 4 月～昭和 32 年 3 月

4代　家　城　圭　一
昭和 32 年 4 月～昭和 34 年 3 月

5代　竹　林　正　俊
昭和 34 年 4 月～昭和 38 年 3 月

6 代　深　山　正　之
昭和 38 年 4 月～昭和 42 年 3 月

7 代　中　島　清　則
昭和 42 年 4 月～昭和 46 年 3 月

8 代　山　﨑　安　隆
昭和 46 年 4 月～昭和 50 年 3 月

9代　黒　木　正　直
昭和50年4月～昭和56年3月

10代　寺　島　祐　輔
昭和56年4月～昭和60年3月

11代　松　浦　　実
昭和60年4月～昭和63年3月

12代　栗　山　豊　実
昭和63年4月～平成6年3月

13代　家　城　佳　夫
平成6年4月～平成12年3月

14代　小　倉　孝　夫
平成12年4月～平成15年3月

15代　高　石　　叡
平成15年4月～

明治時代の富山市における歯科医業状況

富山における歯科医は、明治 32 年 4 月に開業した吉田、33 年 8 月の島川、このあと 34 年と思われる菅田の 3 人がはじまりである。これ以前には総曲輪にもハヌキがいた。

明治 35 年 5 月次の新聞広告がだされた。

" 広告　従来我国ニ野師（入歯加工）ナルモノアリ医ニアラスシテ種々ノ名儀ヲ仮装シテ無責任ニシテ患者ニ施術ス　其危険実ニ恐ルヘキモノアリ　仍テ慈ニ歯科医同盟会ヲ起シ本県歯科医ノ姓名ヲ広告シ患者諸君ノ弁別ニ供ス　富山県歯科医同盟会　富山市総曲輪吉田幸夫　高岡市片原町永野一彦　富山市覚中町島川安次郎　富山市泉町菅田良雄 "

ここに指摘されたと見られる富山における松井源水を知っている人が、誰かほかにおられないかとメリヤス問屋商村井清さんに尋ねたところ、歯科医として三代目がいま活躍中の今村彦治さんに会ったらと薦められた。会ってみて意外なことがわかった。

「松井源水は父を訪ねてきて子供のとき見ている。わたしの父の師匠は松井藤之進であり、父のころは鑑札で営業が許されていた。－藤之進との縁は、彼が水橋に来て酒屋の娘と結婚していたことによる－。明治 20 年から 30 年代まで、歯医者といったら松井源水といったように、歯医者の代名詞のようなものであった。関東から東海道にかけては､居合抜きの長井要助であった。松井派でも長井派でも入歯をしたのはずっとあとである。ゴムの入歯は日清戦争前後支那人から習ったと聞いており、それまではつげの木でつくっていた。・・・」

長い間薬を売るために大道芸をやっていたのを、江戸末期から薬を売るのをやめ、興行芸人となったが、明治中期からは歯抜きの技術の方を売るようになり、コマ芸は衰微してしまうが、大正に入っても大道芸の中に、松井のコマはどこかでつづけられていたであろうか。富山では 70 歳以下で実際松井源水を見たという人はいまはお目にかかっていない。だが、源水のこままわしの名だけがいまも富山に残っているのは不思議である。

明治 28 年 1 月の新聞記事に次のようなものがある。

○ 外人の歯痛全治　本県尋常中学校の雇教師フォースタ氏（米国人）は、先年横浜に於て歯痛の際、医師に就て治療を乞ひたれど全治せざりし歯が、今度西町の歯医松井源水の治療にて全治したるよし。

時は日清戦争中で、フォースタはまもなくワシントン駐剳清国大使館顧問となって富山を離れた。（赴任したのは 25 年 5 月で、ウエルズの後任として、人物学力とも遥かに優等といわれた。外国人の教員雇用は 21 年のブラウネルにはじまる)。

これによって、松井源水の歯治療の秘法が、富山でも行われていたことがわかる。

「明治の富山を探る」（水間直二著）より

1. 富山市歯科医師会
歴代会長座談会

富山市歯科医師会歴代会長座談会

平成 17 年 6 月 4 日（土曜日）午後 6 時－ 8 時　於：かわい旅館

出席者：松浦　実元会長、栗山豊実元会長、家城佳夫元会長、
小倉孝夫前会長、高石　叡会長、小林憲夫副会長、

司　会：中道　勇専務理事

松浦　実元会長

栗山豊実元会長

家城佳夫元会長

小倉孝夫前会長

（司会）中道「それでは只今より、富山市歯科医師会歴代会長座談会を開催いたします。本日の司会は、専務理事の中道が務めさせていただきます。富山市歯科医師会歴代会長で現存の方は、本日ご出席いただいた方以外に、深山正之先生（大正 3 年生）、中島清則先生（大正 7 年生）、寺島祐輔先生（昭和 3 年生）がいらっしゃる訳ですが、体の調子がいまひとつよくないということで欠席でございます。本日の座談会の内容については、来年 3 月発刊予定の富山市歯科医師会史Ⅱに掲載いたしたいと思います。それでは、座談会に先立ちまして高石　叡会長が御挨拶を申し述べます。」

高石現会長「本日は、松浦実先生始め、歴代の会長先生におかれましては、何かとお忙しい中、富山市歯科医師会歴代会長座談会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。以前昭和 59 年、寺島祐輔会長の時に、富山市歯科医師会史を作られてから、二十数年が経過し、会史の本を持たない若い先生が、半数以上となっております。また本年 4 月の市町村合併に伴い、旧富山市を総括する意味で、会史増補版を本年度中に編纂することになりました。富山市歯科医師会が脈々と続いているのは、歴代の先生方のご苦労の賜であり、若い先生方にもその点を学んでいただきたいと思いまして、この座談会を企画いたしました。本日は忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。」

－会長当時の会の話について

司会　「座談会の話題は富山市歯科医師会を省みてということで、本日配布しました資料等も参考にしながら、ご発言いただきたいと思います。富山市歯科医師会に入会されたのが、松浦先生が昭和 28 年、栗山先生が 37 年、家城先生が 44 年、小倉先生が 46 年ということになっておりますが、まず松浦先生の方からご発言、よろしくお願いいたします。」

松浦　「人間古希を過ぎますと、光陰矢の如しどころではありません。秋の夕暮れつるべ落としですよ。あっという間に一年が過ぎていきます。頭の回転も鈍くなりました。幸い、私は足腰はまだしっかりしてますから助かりますね。」

司会　「松浦先生が入会された昭和 28 年は、3 月まで富山市歯科医師会は三羽邦定会長、4 月から永森収会長でしたが、会員数は何人位でしたか?」

松浦　「60 人位でしょうかね。私たちの時代、歯科医専は東京に 4 校、大阪に 1 校、九州に 1 校、女歯は 2 校でしたからね。」

司会　「当時、開業時に同窓の先生に挨拶に行かれましたか?」

松浦　「ええ行きました。私は昭和 24 年に日大歯科を卒業し、焼け跡だらけの富山に帰り、電気ビルの栗山先生のお父さんの所に勤めさせてもらいました。ちょうどその頃同窓の先輩坂本清志先生（坂本喜久雄先生のお父さん）から声がかかり歯科医の野球同好会に入れてもらいました。先輩だけが頼りでしたね。一週間に 1・2 回位でしたかね。早朝 6 時山王さん（神社の境内）に集まり一汗かいたものです。自家用車は未だなく、皆自転車でした。当時のメンバーは源三郎先生、坂本清志先生、水野公之先生の三先輩、金森保芳先生、家城圭一先生、芳尾弘史先生、三羽博久先生、島秀雄先生、山崎安隆先生、それに現在もお元気な小林全二先生、青木康三先生、島信行先生、以上の先生方であったと思います。どこと試合をしても負けてばかりのチームでしたが、あの頃は皆活力がありましたね。私にとっては人生の一頁でしたよ。」

栗山　「私は 37 年入会ですが、しばらく東京歯科大学の後輩が入会しなかったので、小使いばかりやらされていました。松浦先生の頃は大学が変則的で、確か 4 年で卒業されたんですよね。私が入会した頃は会員数が 70 人ほどでしたか。その頃、富山市

歯科医師会館は、酒蔵会館のいわゆる倉庫を借りていた。松浦先生とは、電気ビルの屋上でよくキャッチボールをしました。松浦先生の仲人は、私の父が務めました。」

高石　「私は、松浦会長の時に理事としてスタッフに参加させてもらいましたが、当時薬剤師会と協議会を持ったり、ゴルフ大会を行ったことがありました。」

松浦　「あの時は、医薬分業問題でしばしば会合を持ちました。」

家城　「僕は、寺島執行部で保険担当理事だったので、薬剤師会の人たちと話す機会が多く、後に会長になった時、その人脈が非常に役立ちました。」

司会　「松浦会長の時に、青色申告適正モデル地区推進会を作られましたね。」

松浦　「あれは歯科医師会員に対する税務調査が厳しく皆さんが悲鳴をあげておられた頃、税務に精通しておられる今村勝彦先生、内田安博先生、三崎譲司先生に加わってもらい一般の人達のモデルにもなるようにという願いがこもった会を立ち上げ、税務署長さんをお招きして発会式を挙行しました。」

栗山　「あれは、税務署が情報を５年間ほど取り、その間、税務調査をしないという話でありました。やっぱり、終わったら調査が増えた。それにしても、松浦先生には、もう３年間頑張って市歯科医師会の会長をやってほしかった。」

高石　「あの当時、青いシールを確定申告書に貼れば、税務調査が入らないという話で、講習会に欠席しても、シールだけ貰いに来る先生もいました（笑)。」

家城　「でも、あれで皆さんが税金の勉強をされたんじゃないですか。勉強するきっかけになったと思います。」

栗山　「今村勝彦先生、三崎譲司先生、内田安博先生が仲介して、松浦執行部の時に中田税理士が決まったけれど、その後いろいろありました。」

司会　「家城先生が会長になられた頃は 167 名の会員でしたが。」

家城　「栗山会長が苦労して作られた市歯科医師会の会館は、平成６年２月が竣工で、私は４月から会長になりました。新しい会館で６年間やらせていただきました。一番覚えているのは、会長になった途端に、若い先生がばたばたとお亡くなりになったこと

です。4月に三崎先生、5月大野先生、8月三鍋先生、続いて自動車事故で若い古戸先生がお亡くなりになりました。それで平成6年11月12日に物故会員追悼式を行いました。その後、12月に永森尚之先生がお亡くなりになられ、そこでとまりました。」

高石　「前回、昭和55年の追悼式では黒木先生が名前を読み上げられました。」

家城　「お亡くなりになる方が、段々若くなるので、何とか食い止めたいと思い、物故会員追悼式を開催することにしました。」

－北陸三市歯科医師会役員連絡協議会について

司会　「北陸三市の歯科医師会役員連絡協議会は、いつ頃から始められたのですか」

家城　「北陸三市歯科医師会役員連絡協議会は黒木会長の時に始まりました。」

松浦　「あの時は、福井と金沢が富山の進歩的な面を参考にしていきましたね。」

高石　「今でもそうですが、最近は金沢市が力を付けてきました。」

小林　「法人になったのは、向こうがかなり遅いですから。」

高石　「福井市歯科医師会は全くおとなしいですよね。」

司会　「北陸三市歯科医師会役員連絡協議会は、今は、富山が当番の時は富山市内で開催していますが、以前は宇奈月の延対寺荘や延楽でやった記録が残っていますが。」

小林　「一泊で役員連絡協議会を行い、翌日はゴルフで懇親というパターンでした。」

司会　「前日宇奈月で飲んで、翌日のゴルフは呉羽カントリーの方でやられたんですか？」

高石　「あの時は、呉羽カントリーくらいしか無かったから。」

松浦　「黒木会長の頃は各市持ち回りで、協議会が終わったら、ハイさようならでした。当時は隠し事もなく、富山市の良いところを全部つかんでいかれました。非常に参考になったと思いますよ。」

高石　「今は北陸三市集まりますと、自慢大会みたいです。良いところを採りながら、どうぞ自慢してくださいという感じです。」

司会　「松浦先生が最初に会長になられてすぐ５月25日に第７回の北陸三市歯科医師会役員連絡協議会が開催されています。栗山会長の時は計６回参加されて、うち富山市主催が２回でした。」

栗山　「富山市の場合は、歴代の先生が社団法人にしていかれましたが、金沢・福井はまだ支部でしたから。金沢の野村実先生は、いい先生でした」

家城　「福井が法人になったのは、私の時でしたから。」

司会　「昭和天皇が崩御されたとき、新年会が中止になりましたが。」

栗山　「あの時は、いろいろ大変でした。」

－会の事業の変遷について

司会　「栗山会長の時に、在宅の寝たきり老人訪問歯科診療事業が始まり、新年会に富山市長も出席されるようになりましたね。」

栗山　「正橋市長さんが在宅の寝たきり老人訪問歯科診療事業を推進され、新年会にも出席されるようになりました。」

小林　「今年３月までは訪問歯科保健事業という形で残っていました。」

家城　「保健師の人たちにも、一生懸命歯に関心を持ってもらっていたのに、介護保険の導入によって、歯の関心がガタンと落ちましたね。」

小林　「保健師が患者のところに行く機会が無くなってしまったのが、原因です。」

司会　「小倉先生は栗山会長の時にとやま文学賞を受賞されて、祝賀会を平成４年の４月に開いておりますが。」

栗山　「氷見の坊先生と２人で祝賀会を企画したところ、100 名を超える人が出席した。」

司会　「文学賞を取られた作品は何時書かれたのですか?」

小倉　「診療の合間に書きました。最近では、今年の「とやま文学」に原稿用紙３枚ほど書きました。」

司会　「栗山会長、小倉専務理事、小林広報担当理事の時、平成元年９月、富山市歯科医師会の会報が創刊されましたが。」

栗山　「先生方から会費を徴収している以上、会報の発行は義務だと思います。」

小倉　「新春を寿ぐ会という名称は家城会長の時に、専務の水野隆俊先生が考えられて、現在まで引き継がれています。」

司会　「栗山会長の時にファミリークリスマスパーティを年忘れ家族懇親会という名前に変更されていますが。」

栗山　「あれは、子供さんが多くて、会員自体の出席数が少なかったので、会員の出席を促すためです。」

高石　「私が入会した頃、海老亭での新年会は、ほぼ100%の出席率でした。最近出席率が下がってきているので、若い先生方には、年に一度の新年会に是非出席していただきたいです。」

栗山　「新年会は日も決まっているので、若い先生方が出席されるよう、是非勧誘するよう執行部には、努力してもらいたい。」

司会　「栗山会長の時に70周年、小倉会長の時に歯科医師会の創立80周年記念式典が開催されました。80周年の時に、富山市歯科医師会の歴史がスライドで上映されましたが。」

小倉　「スライドは上田均先生が、頑張ってくれました。」

栗山　「70周年に関連して思い出しましたが、市の会館を建てた時、中島忠一先生に建設委員会の委員長を務めてもらい、よく纏めてもらいました。中島先生は山崎会長の時の副会長で、当然会長をやられると思ってましたが、なられなかった。残念です。」

家城　「永森先生が県の会長になられたとき、黒木先生が市の会長になられたので、中島先生は遠慮されて、ついに会長職には着かれませんでした。」

司会　「栗山会長の時に、長勢甚遠歯科後援会が出来たんですね。」

栗山　「最初は、私に相談がなかったんですが、12月31日に会の10人ぐらいの方と本人も私の家に来られて挨拶をされたので、後援会の会長を引き受けました。長勢先生は、柳町小学校、付属中学、富山高校を出られて、私の家内と同級生ということでした。」

司会　「小倉先生の時に文化講演会を開催されましたが。」

小倉　「歯科の技術は皆さん研鑽されていますが、富山県で何か芯になるような話をしてくれる人がいればという考えで始めました。吉崎四郎先生には「幸せと生きがい」というテーマで、奥田淳爾先生には「成政と利家・まつ」というお話をしてもらいました。奥田先生は、東京歯科大学の奥田教授のお兄さんです。」

高石　「講演会をやる以前から、小倉先生が中心になって、私と家城先生で、会員の中から、例えば、新谷先生のような伊万里焼の大家を呼んで講演してもらっていました。」

小倉　「講演会の内容を小冊子にまとめたりもしていました。」

司会　「昨年は、和田雄二郎先生の富山大空襲の話でした。」

松浦　「私の父親は富山大空襲でなくなりましてね。和田先生の話は、前にも聞いて、空襲を語る会へ入るよう勧誘されたこともあります。」

司会　「会員が 4 人（松浦三郎・藤井三郎・北森愛子・植田実）、近親者 1 人（永森収夫人）が亡くなっていらっしゃいます。」

栗山　「初代会長藤井義人先生は富山の開業医の中では、グレードの高い方でした。」

松浦　「ええ、藤井義人先生は近所だったのでよく覚えています。先生はお酒が大好きで父ともお付き合いさせてもらっていました。息子さんの三郎先生が東歯を卒業して富山に帰られてまもなく戦災死なさいました。」

栗山　「あの頃、酒の好きな先生は、配給制のエチルアルコールを飲んでいました。」

司会　「昔、富山市内で開業・勤務されていて、他の市町村へ行かれた先生も何人かおられます。北山善之進先生とか、立山町の坂下先生親子、砺波の芳尾先生もそうですね。」

栗山　「話は変わりますが、深山正之先生にインタビューしたものを本（「越境者の記憶－兄弟それぞれの戦場－」）」にまとめて、宮本宣良先生が書かれた。その真意はともかく、大変苦労されました。」（桂書房：2002．6 刊－昭和 15 年、歯科医の兄は徴兵で満州戦線へ、弟はアメリカへ帰国、日系人収容所からヨーロッパ戦線へ。兄は敗戦後も八路軍に従軍させられ中国大陸を戦線する羽目に・・・他国へ越境を余儀なくされた兄弟の数奇な運命を描く。B5 変判・270 頁－出版社ホームページより）

－趣味・スポーツについて

司会　「古い専門雑誌（日本歯科評論）に、栗山先生のお父様が、川奈ゴルフ倶楽部におられる写真がありましたが。」

栗山　「私の父は、ゴルフはしなかった。それは日大の保存の教授であった山本敬二郎先生に同行した時の写真です。私は、父にはゴルフをするなといわれた。父が亡くなったから、今は、ゴルフをしている（笑）。」

司会　「小倉先生は剣道をされるとお聞きしておりますが。」

小倉　「剣道は学生の時で、今は居合道です。」

栗山　「刀と言えば、高岡の熊木甚朔先生でした。一度刀を見せてもらいましたが、手入れが大変とのお話でした。」

松浦　「熊木先生は刀の鑑定もやっておられました。先輩です。」

司会　「松浦先生は何かスポーツをなさっておられましたか？」

松浦　「私は体を動かすことが好きで、じっとしているとふしぶしが痛くなるんですよ。昭和42年頃五福の球場の隣に創設されたアオイスポーツハウスは僕の青春でした。鉄棒、バトミントン、重量挙げ（50kg挙げたこともあった）。それにトランポリン、これはテレビに出演した事もあります。ジョギング、スキー、登山なんでもやりました。今は、ヨーガです。」

小林　「野球は富山デンタルズを昭和51年に結成し、その時の初代キャッチャーが松浦先生、ピッチャーが家城佳夫先生でした。」

司会　「野球は強かったですか？」

松浦　「もっと昔、他流試合があって、医師会となかよくやっていました。医師・歯科医師合同ダンスパーティーでは、家城先生のお父様、三羽邦定先生、水野公之先生が

活躍していらっしゃいました。ダンスパーティーは、舟橋南町にあった木造の歯科医師会館や現在の今村先生の向かいにあった医師会館で開催されました。もっと昔、焼けない前は、そこにあった木造の医師会館と歯科医師会は一緒でした。子供の頃、よく書類を届けにいったりしました。その近くに小さな動物園があって熊やサルがいた、のどかな時代だった。一度、「歯科医師会と熊」という題で、文章を書いたことがあります。」

－昔話について

小林　「昔は、治療代金を盆と暮れに集金に行かされるのがいやでした。大沢野とか」

栗山　「集金が無くなったのは、健康保険ができてからですよ。昔の歯医者は金冠 1 本入れて、米もらったりしていました。昭和 30 年代は、学校検診が終わると、子供達であふれかえっていました。アマルガムを指で詰めて、指紋が付いていたとか、ストッピングを裏返しにしたという話もありました。」

松浦　「とにかく、あの頃、患者は門前市をなしていた。今では、信じられないような話です。」

司会　「昔は、技工は全部自分でやっていらしたのですか?」

松浦　「ほとんどの先生はそうだったんではないですかね。」

栗山　「歯科技工士は、昭和 31 年の技工士法ができてから免許がもらえるようになりましたが、それ以前は、従業員を歯医者が教えてやらせていました。レジン床の前はゴム床というのがあって、作るのが大変でした。しかし、健康保険ができるまでの歯医者は貧乏でした。」

松浦　「戦前は、技工をよくやらされました。父親が、夜遅くまで、技工をやっていたので、手伝いました。」

小倉　「古い話が出ましたが、永井荷風の作品で歯医者が出てくるものがありました。たしか『断腸亭日乗』だったと思います。歯医者が火鉢で手をあぶっていて、そこに患者がきて、一寸待ってろという記述がありました。さっきの話とあいます。」(永井荷風(1879 – 1959) は 38 歳から 79 歳の死の直前まで 42 年間にわたって日記を書き続けた。断腸亭とは荷風の別号、日乗とは日記のこと。荷風は歯痛、風邪、痔疾、糖尿など消化器系の疾患を患っていた。大正 7 年 1 月 10 日に、歯いたみて堪えがたしなど、歯に関する記述が出てくる。)

高石　「丁度私達が開業する時、新しいスペースラインと古い火鉢組という話がありました。」

小林　「私が大阪で初めて勤務した所は、出たばかりのスペースラインで、ビーチのミラースキルの講習を受けました。」

栗山　「私の兄（栗山純雄）が親しかった。ビーチはオレゴン大学出身で、人間工学に基づくフォーハンドシステムやミラースキル、今の水平診療の草分けですよ。今のわれわれのチェアーがほとんど水平位になっているのもそれからです。」

小林　「昔、足踏みエンジンや、鞴（ふいご）（金属の熱処理や精錬に用いる送風機）が家にありました。」

高石　「水平診療になってから歯医者の寿命が延びました。」

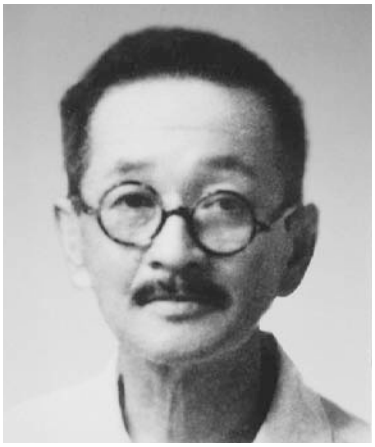
栗山　「昔は、大学病院では勉強もあまり出来なかった。兎に角、いろいろあったが、いい時代でした。」

高石　「それでは、時間も参りました。本日は、富山市歯科医師会の歴代の会長さんにお集まりいただき、大変貴重なお話をしていただいた訳でありますが、どうか、先生方におかれましては、今後も、お体に気をつけられまして、ご活躍ください。誠にありがとうございました。」

2. 富山市歯科医師会
概要

(1)　年　　表

大正時代の写真



1. 戦前初代会長　藤井義人氏
（撮影は戦後、家族より提供）

市歯科醫師會
創立總會開催

2. 創立総会開催記事（富日日報）

3. 二代目会長　小林金次氏
（撮影は戦後、
子供は小林憲夫現副会長）

4. 大正 5 年の小林歯科医院内部

5. 大正元年頃 殿町の庭で菅田良雄先生を中心として

6. 明治 41 年 当時の新聞広告

7. 5 の拡大 中央 菅田芳雄先生、
子供は菅田晴山先生

大正 10 年度

10.5.28　会長・藤井氏宅に於て、役員会を開く。
10.6.17　大正 10 年度臨時総会開催。桜木町洲嵜に於て、午後 7 時から。
10.6.20　会長・藤井氏宅に於て、役員会を開く。
10.8.4　富山市会議事堂に於て、午後 1 時から総会並に市歯科医師会発会式を開く。
〔当日出席者〕13 名
村井信義、小林金次、早見治顯、宮島忠治、谷口仙太郎、浅岡典常、根本茂豊、
中村喜三郎、佐渡喜一郎、中島清作、宮本俊治、室橋余所雄、山下長蔵
〔総会関係〕
座長・小林金次、議事録署名委員・宮本俊治、宮島忠治を指名。
会則（第 1 条から 62 条まで）を諮り、異議なく可決する。午後 4 時終了。
引き続き、発会式を挙行する。
役員 5 名を選任する。
会長・藤井義人、副会長・小林金次、理事・室橋余所雄、村井信義、早見治顯、
同日午後 6 時から、桜木町奥田屋に於て、祝賀宴を開く。
11.3.25　大正 10 年度定期総会開催。

大正 11 年度

11.4.11　富山県当局より認下証下る。
11.4.15　会長・藤井氏宅に於て、役員会開催。
〔決議事項〕
1. 規定表実行に関する方法（役員が委員）。
2. 県歯科医師会費を市歯科医師会より支払の件（可決）。
3. 無免許歯科医業者に対する処置。
会員は極力探知すること。
11.4.24　大正 11 年度定期総会開催。桜木町奥田屋に於て。

大正 12 年度

12.6.29　桜木町奥田屋に於て、送別会を開催する。
室橋余所雄の住所移転による（魚津町から金屋町に移転）。
12.12.4　臨時総会開催。桜木町奥田屋に於て、午後 5 時から。忘年会を兼ねて。
〔要　件〕
1. 関東大震災に関し寄附の件。
県歯科医師会に於て、諮る事とす。
2. 明年度予算案の件。
役員に一任すること。
3. 小学児童、口腔診査に関し市当局へ建議の件。
会長をして当局に交渉を一任すること。
以上、出席者 14 名。
4. 役員補欠選挙の件（室橋氏）。
会長指名により中島清作推せん。
13.3.31　理事・村井信義より会長宛書面を以って 3 月は年度替りなれば、辞任申し出。

大正 10 年	ワシントン会議	原敬首相暗殺
大正 11 年	日本共産党非合法下に結成	ソビエト社会主義共和国連邦成立
大正 12 年	関東大震災（M 7.9.）	虎ノ門事件

大正 13 年度

13.4.1　桜木町奥田屋に於て、役員会を開催。
〔出席者〕 藤井、小林、早見、中島。
〔要　件〕 第 3 回定期総会の場所、13 年度予算

13.4.26　第 3 回定期総会開催。桜木町奥田屋に於て、午後 1 時から。
〔総会日程〕1. 庶務報告　2. 会計報告　3. 予算編成及び決議
〔出席者〕 村井、羽柴、和記、藤井、中島、早見、加藤、浅岡、小林、今村。
〔委任状〕 志村、宮本、浦上。
〔予　算〕 収　入　240 円 会員　20 名
内　会　議　費　20 円　通信及印刷費　30 円
集　金　費　30 円　衛生宣伝費　80 円
予　備　費　80 円
前年度繰越金なし 以上　修正可決
〔会員提出議案〕
1. 会則一部改正の件　可決。
2. 会費徴収に関する件　可決。
一項　県歯科医師会会費は市歯科医師会より便宜上集金なしたるも、本年度から市歯科医師会会費収入し、県と関係なきこととする。
二項　市歯科医師会会費を年額 12 円とし、毎月集金する。
3. 集金費を見積り集金人を特約して毎月集金なさしむ。
以上を 5 月末、会員に回章を以って報告す。

13.8.12　西砺波郡福岡町小島平馬（明治 25 年 7 月 22 日生）
富山市中野町 八反田金太郎方に届け出ある。(開　業)

13.10.16　県市合同役員会開催。仏教会館に於て、午後 3 時から。
〔出席者〕　藤井、小林、村井、早見、中島。
〔委任状〕山下、宮島。
〔決議事項〕
1. 大演習には救護班を特設せず、各々自宅にて救護すること。
2. 会費未納者には一応請求して応ぜざる場合には、辨護士に依頼して絶体徴収すること。

13.11.18　会員・羽梨氏令息他界に就き、金五円香典送る。

13.12.21　臨時総会兼忘年会開催。桜木町奥田屋に於て。出席者 13 名。
〔議　事〕1. 会費徴収の件 2. 講演会開催の件

14.2.28　関口　雄三　富山市蛯町に於て開業　登録番号 11.111 号

14.3.11　講演会開催。富山ホテルに於て。
演題「キャスト・クラスプ」並に義歯床換法
講師　東京歯学校講師　渡辺　悌。

14.3.30　藤井会長宅に於て、役員会を開く。
〔事　項〕1.14 年度予算案 2. 役員改選の件 3. 定期総会期日 4. その他
大正 13 年度中会員移動 入会者　小島、関口、退会者　笠原、加藤、池田

14.3.31　中島氏母堂、死去に就き香典五円送る。

大正 13 年　中国で第一次国共合作
皇太子結婚
明治神宮外苑競技場（現・国立競技場）が竣工

14.4.1　第 4 回定期総会開催。総曲輪記念倶楽部に於て、午後 1 時から。
〔出席者〕藤井、小林、中島、宮島、山下、和記、関口、今村〔委任状〕羽柴、宮本、赤祖父
〔議　事〕1. 庶務報告　2. 会計報告
3. 予算編成、並に決議 可決
〔予　算〕収入　240 円　　会員 20 名
支出　会議費 50 円 集金費 30 円 学会開催費 150 円 通信費 10 円
繰越準備金　82 円 75 銭 前年度繰越金　82 円 75 銭
4. 会則 22 条中、役員任期 2 カ年とあるを 1 カ年に可決。
5. 役員改選の結果 会長・小林金次、副会長（会計兼庶務）・中島清作、理事・和記見津吉、山下長蔵、宮島忠治、選任
6. 大正 14 年 4 月現在会員数（21 名）
総曲輪・藤井義人、太田口町・小林金次、西四十物町・坂井　茂、石倉町・村井信義、三番町・宮島忠治、総曲輪・浅岡典常、中町・早見治顯、覚中町・山下長蔵、五番町・羽柴作蔵、総曲輪・宮本俊治、一番町・今村彦治、袋 町・中島清作、殿町・大島秋知、殿町・和記見津吉、長柄町・赤祖父元吉郎、神通町・杉江一郎、泉町・志村金太郎、千石町・浦上則政、太田口町・山上昇一、蛯町・関口雄三、中野新町・八反田方　小島平馬

14.4.6　県当局に総会の決議事項を届出す。

14.4.17　富山県知事・岡　正雄、富山市長・牧野平五郎両氏より、69 聯隊解隊に伴う旅団司令部将校諸士送別会を 4 月 25 日、県会議事堂に於て、施行する旨案内ある。会費 3 円也。

14.4.21　4 月 25 日の送別会を回章を以って案内するとともに、定期大会の模様並に決議事項も同時に報告。

14.4.22　富山市役所兵事係に、藤井・小林両氏が 4 月 25 日の送別会に出席の旨届出す。

14.5.8　会長・小林宅に於て、役員会を開催。

14.5.10　ライオン宣伝部活動試写、案内状を出す。
各中小女師学校並に幼稚園、校長・職員、各歯科医、県市学務課とす。

14.5.22　石塚三郎代議士(新潟市歯科医師)北陸憲政大会出席のため、当市に来訪され、藤井義人面会。

14.6.23　中島氏宅にて、役員会を開催。
〔出席者〕小林、和記、山下、宮島、会員・村井。
〔事　項〕ライオン宣伝の経費決議。一　金 50 円　全　経費

14.7.1　桜木町奥田屋に於て、ライオン宣伝部の担当者慰労会開催。会費 5 円

14.8.6　会長・小林宅にて、役員会開催。午後 7 時から。
〔事　項〕1. 臨時総会開催について 2. 小林会長辞職申出の件。3. 小学児童、口腔検査の件。

14.8.9　臨時総会開催。記念倶楽部に於て、午後 4 時から。
小林会長、中島副会長辞職申し出あるも、県当局の説得により、留任することになる。

14.12.4　田谷寿夫入会する。(市内常盤町・平井　茂方)

14.12.21　桜木町奥田屋に於て、午後 5 時から忘年会開催。
会員親睦の目的を以って市歯科医師会積立金をなす事、金額月 5 円とす。

15.3.16　桜木町洲嵜屋に於て、午後 7 時から役員会開催。
〔出席者〕小林金次、中島清作、山下長蔵、宮島忠治、和記見津吉。
〔協議事項〕1. 定期総会開催の件。
2. 予算　収入部　　会費　　252 円　会員 21 名
支出部　　会議費 60 円、集会費 30 円、学会補助費 30 円、
通信費 10 円、雑費 40 円、予備費 82 円

15.3.17　新歯科医師会令発布さる。

大正 14 年　普通選挙法成立　　治安維持法公布　　東京・山手線、環状運転開始

15.4.2　会員・羽柴作蔵、病気に付本会より中島清作を代表せしめ、見舞せり。
15.4.11　定期総会開催。桜木町奥田屋に於て、午後 3 時から。
〔出席会員〕 12 名
〔協議事項〕
1. 予算可決。
2. 貯金
解散となるも、会費引き続き集金することとす。
15.5.2　臨時総会開催。記念倶楽部に於て、午後 7 時から。
税務署より問合せ事項あるため。
1. 市各会員所得高
2. 総収入による会員の順位
3. 患者多少によらざる理由（所得の）
4. 技工士・助手給料支払高
5. 現況収入著しき差異を生じたる者、其の理由詳記
以上、協議の結果、極力歯科医業の現況を説明して公平なる決定をなされるよう運動する事として、小林金次、中島清作に委任することにする。
15.5.6　会員・三羽邦定、尊父死去に付、副会長・中島清作代表して弔問。
並に香典は県歯会と協同して送る。
15.5.13　会員・羽柴作蔵、午後 6 時逝去。
会則により弔慰金 15 円及び花輪送る。
15.9.2　副会長・中島宅に於て、役員会を開催。
〔出席者〕
小林金次、中島清作、宮島忠治。
〔委任状〕
山下長蔵。
臨時総会の打合せ。
15.9.14　臨時総会の案内を回章を以って報告す。
15.9.17　臨時総会開催。総曲輪徳風会館に於て、午後 1 時から。

大正 15 年　日本航空、初の海外定期航空便、大阪・大連間を開業
東京・名古屋・大阪の 3 局を統合し、日本放送協会（NHK）を設立
大正天皇崩御（47 歳）（皇太子裕仁親王踐祚し昭和と改元）

戦前の写真

8. 昭和 17～18 年頃 富山県歯科医師会館前にて

9. 日本赤十字社富山支部における歯科医学大会

10. 左より杉江玄照、坪田忠一、松能喜久次先生

11. 大沢野町 石黒宗次郎先生

12. 松能喜久次先生の診療所

富山の
むし歯豫防
酒が飲みたく
奉仕から得た
金を献金す

13. 昭和 5 年 虫歯予防活動の新聞記事

5.5.10　富山市、上新川郡、婦負郡を区域とする富山市歯科医師会設立に関する委員。
藤井義人、早見治顯、杉江玄照、宮島忠治、中島清作、村井信義、坪田忠一、城生越義、小林金次、宮本俊治、山下長蔵。

5.5.15　設立総会開催。富山商工会議所に於て、午前 10 時から。
〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会役員内規　2. 設立費用の負担方法
3. 第 1 回総会に於ける仮役員選挙の件。
同日設立代表者藤井義人より知事に設立申請、知事より認可あり。
第 1 回総会開催。
〔協議事項〕
1. 役員選挙の件。会長・宮本俊治、副会長、坪田忠一、理事・中島清作、今村彦治、浦上則政
2. 昭和５年度収入支出予算案　3. 会費徴収方法等の件　4. 富山市歯科医師会業務規定案
〔出席会員〕会員数 36 名（5 月 15 日現在）　仮会長・藤井義人
〔出席者〕山上昇一、城生越義、藤井義人、小林金次、平井喜美、分田シゲ、坪田忠一、浅岡典常、早見治顯、宮島忠治、岡村重太郎、織田ミドリ、高田喜作、浦上則政
今村彦治、坂井　茂、三羽邦定、村井信義、和記見津吉、宮本俊治、以上 20 名
〔委任状〕中島清作、島田余三男、杉江玄照、松浦三郎、山下長蔵、松能喜久次、長口　緑、佐渡喜一郎、石黒彰彦、以上 9 名。

5.5.22　県当局より業務規定の許可あり。

5.5.24　医制調査委員会開催。宮本会長宅に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕坪田、松浦、今村、浦上、宮本。
〔協議事項〕1. 料金規定厳守 2. 料金規定額中改正すべきものなきや否や

5.6.4　ムシ歯予防デー

5.6.5　医制調査委員会開催。宮本会長宅に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕宮本、藤井、坪田、浦上、今村、杉江、早見、中島、小林。
〔協議題〕○料金規定額中改正すべきものありと認めるもの如何。結論　現状維持。

5.6.20　会員に規定励行声明書発送。

5.7.31　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後 7 時から。(8.16、9.7、9.30、10.2)

5.10.7　臨時総会開催。富山商工会議所に於て、午後 1 時から。
〔協議題〕1. 本会会則、理事 3 人を 5 人とす。分田シゲ、島田余三男、任命。
2. 役員増員規定承認を求むる　可決。
3. 役員出張旅費支給、可決。　可決。
4. 本会会員制裁に関する件、役員会に委任。
会員数 38 名中、22 名出席。委任状 10 名。

5.11.24　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後 7 時から。
○調査事項につき。○中塚音次郎、入会。

6.2.21　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後 7 時から。
○調査事項につき協議す。
〔出席者〕中島、浦上、分田、島田、坪田、宮本。

6.3.20　植田　実入会（富山市藤井町開業。）

6.3.24　役員会開催。稲荷鉱泉に於て午後 6 時から。4 月 1 日の総会提出議案及び調査委員の慰労を兼ねて。
〔出席者〕藤井義人、早見治顯、杉江玄照、今村彦治、分田シゲ、島田余三男、宮本俊治、坪田忠一。

昭和５年　金の輸出解禁　浅間山大爆発
第 1 回サッカーワールドカップ　紙芝居に「黄金バット」登場

6.4.1　第２回定期総会開催。富山商工会議所に於て、午後１時から。
〔議　案〕
1. 昭和５年本会設立費決算承認の件　承認
2. 昭和５年度会務並び財産報告　承認
3. 昭和６年度収入支出予算案　承認
〔出席者〕
小林、藤井、村井、山下、松能、岡村、片桐、島田、佐渡、大島、和記、宮島、宮本、分田、早見、今村、杉江、浦上、織田、赤祖父、浅岡、坪田、松浦。

6.4.5　県知事宛に総会決議事項報告。

6.5.10　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から。
○ムシ歯予防デーについて。

6.6.4　ムシ歯予防デー。

6.7.11　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から。
○歯科調査問題について

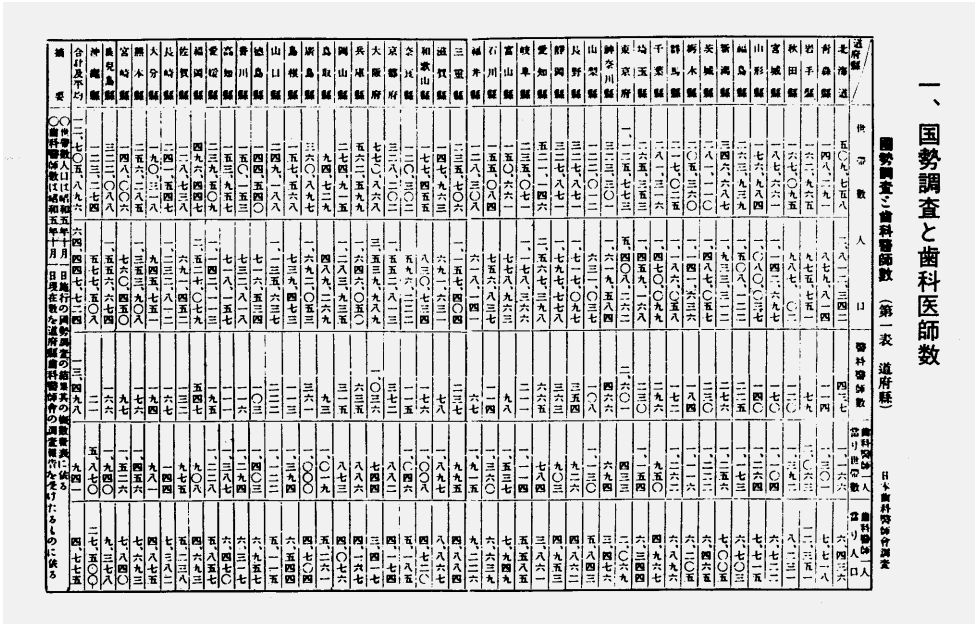
6.8.10　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から。
○歯科調査問題について。

6.10.13　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から。
○歯科調査問題について。

6.12.25　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から。
○歯科調査問題について。

7.3.25　役員会開催。宮本会長宅に於て、午後７時から
○総会に附議すべき議案につき。

昭和６年　羽田に国際飛行場開設
満州事変勃発
金輸出再禁止
電気かみそり、チューインガム、高級ロシアチョコレートなどの新商品


一、国勢調査と歯科医師数
国勢調査ノ歯科医師数（第一表　道府縣）
日本歯科医師会調査

7.4.14　第３回定期総会開催。仏教会堂に於て、午後７時から。
〔出席会員〕
24 名、外に委任状提出 15 名。
〔議　案〕
1. 昭和５年度収入支出決算　　承認
2. 昭和７年度収入支出予算案　　承認
3. 昭和６年度会務並び財産報告　　承認
4. 役員改選の件
無記名投票の結果
会長・早見治顯、副会長・坪田忠一、理事・浦上則政、杉江玄照、分田シゲ、赤祖父三郎、島田余三男に決定する。

7.4.15　金沢市に開会中の産業博覧会参観旅行実施（親睦・慰安を兼ね。）

7.5.29　役員会開催。仏教会堂に於て。
〔協議事項〕
1. 役員事務分担決定。
2. 医制調査方針について。厳守と督励を申し合せ。
3. 材料建値発表について。杉江氏、之に当り適時調査発表。
4. ムシ歯予防デー施設について。昨年同様とし、ビラ文案を審議する。

7.6.2　全会員に対し規定料金厳守を督励し、ムシ歯予防デー施設に協力を乞う旨の通牒を発す。

7.6.4　ムシ歯予防デー

7.6.10　全会員に第１回歯科主要材料建値発表。

7.6.30　全会員に第２回歯科主要材料建値発表。

7.7.24　役員会開催。北越館に於て、午後７時から。
〔出席者〕
早見会長、杉江、浦上、赤祖父，島田各理事
〔協議事項〕
1. 県歯科医師会総会に対する本会の態度。
2. 在京富山県歯科学生達の富山市に於て、開催する歯科衛生に関する講演、劇、映画の会に本会より補助金交付に関する件。
3. 所得税額減損控除陳情の件。
4. 料金表一部臨時値上げの件。
5. 違反者検挙方針。

7.12.15　役員会開催。村井樓に於て、午後７時から。
〔協議事項〕
1. 規定厳守状況調査非医取締法並に技工士名簿作成の件。
2. 現下時局に鑑み、貴金属代用金の回収等につき協議。

8.3.1　役員会開催。早見会長宅に於て、午後７時から。
〔協議事項〕
○来るべき総会に提案諸件特に予算案につき精査、その他意見の交換をなしたり。

昭和７年　桜田門事件
満州国建国宣言
五・一五事件
「のらくろ上等兵」出版

8.4.1　第４回定期総会開催。奥田屋に於て、午後２時から。
〔附議事項〕
1. 昭和６年度収支決算につき、承認を求むるの件。承認 2. 昭和７年度会務報告。
3. 北陸医学会に関する件。役員会に委任 4. 昭和８年度収支予算案。　承認
5. 副会長・坪田忠一辞任申出につき、その承認の可否。
可とすれば補欠選挙。　不可とす。
理事・杉江玄照、辞任申出につき、その承認の可否。
可とすれば補欠選挙。　承認 補欠者は役員会へ委任。
6. 県歯科医師会医制調査委員会委員選挙の件。
連記投票を以て小泉直久、小林金次、山崎安三の三氏当選す。
7. その他　富山市立学校歯科医並に富山県立師範学校、女子師範学校歯科医に関し、その人選上等につき質疑応答ありたり。

8.4.23　日本赤十字社富山支部樓上に於て、松風陶歯会社より歯科用材料品を出陳展覧に供したり。

8.5.2　役員会開催。日本赤十字社富山支部樓上に於て、午後７時から。
〔協議題〕1. 会員浦上則政より会則第 11 条に依り申告せられたるにつき、その処置方法につき県歯科医師会へ一切を移管することとす。
2. 理事補欠につき。総会委任事項、松能喜久次を選任。

8.5.25　役員会開催。日本赤十字社富山支部樓上に於て、午後７時から。
〔協議題〕　○ムシ歯予防デー施設計画につき。
本会は施設をなさずして、前年通り富山市内会員に協同施設をなさしむることとする。

8.6.4　ムシ歯予防デー

8.7.13　役員会開催。日本赤十字社富山支部樓上に於て、午後７時から。
〔協議題〕
1. 医制調査につき。
2. 浦上則政より申告の会則第 11 条に関する事項は５月８日浦上則政と小泉直久との間に和解成立したる旨、県歯科医師会より通知ありたるに依り之に対する本会の処置方法、和解成立したる旨、全会員に通報することとす。

8.7.25　役員会開催（県歯科医師会役員会と協同にて開会す。）日本赤十字社富山支部樓上に於て、午後７時から。
〔協議題〕1. 北陸医学会役員、準備委員選定につき（総会委任事項。）
早見会長を副準備委員長とすること。他の役員及び委員は県歯科医師会長と早見会長と協議決定せらるべしと委任す。

8.10.15　北陸医学会開催。富山薬学専門学校に於て。

9.3.1　役員会開催。奥田屋に於て、午後６時から。
〔協議題〕
1. 昭和９年度事業につき。　前年度同様とすること。
2. 昭和９年度会費につき。　前年度同様とすること。
3. 昭和７年度収支決算につき。
4. 昭和９年度収支予算案。
前年度繰越金を維持するに努め鋭意節約を計るを旨とし、会長は案を作成せらるべし。
5. 会則改正案。
県歯科医師会との連絡協調上の見地から会則を改正することを本拠として立案することとす。
6. 会員業務規定改正案。　会則改正案と同様の処理とす。

昭和８年　日本、国際連盟脱退を通告
大卒初任給（50 円）の時代

9.4.18　役員会開催。会長　早見宅に於て、午後７時から。
〔協議題〕
1. 第５回定期総会へ提出の議案書審議並に決議。
2. 総会開会の遅延したる事につき、承認。

9.4.24　陳情書提出。
○歯科医師の所得税課税標準額並に業体別決定標準率の減額減率方につき、県歯科医師会と連署陳情書を富山税務署長へ提出す。
(村井県歯科医師会会長と同道し、署長と懇談せり。)

9.4.29　第５回定期総会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後３時から。
〔附議事項〕
1. 昭和７年度収支決算につき承認を求むるの件。　承認
2. 昭和８年度会務状況並に財産報告の件。　可決
3. 会則改正案。　可決
4. 会務業務規定改正案。　可決
5. 昭和９年度収支予算案。　承認
6. 役員選挙の件（任期満了。）
会長・中島清作、副会長・佐渡喜一郎。

9.5.12　会長と副会長協議して理事を決定。
理事・杉江玄照、分田シゲ、岡崎　仁、山﨑安三、永森　収。
但し、会計、庶務は中島司ることとす。

9.5.30　ムシ歯予防デーの通知と共々理事の決定を通報す。

9.6.4　ムシ歯予防デー（第７回）
1. 宣伝ビラ 14，000 枚。
県内各学校に分配する。
2. 宣伝ビラ 10，000 枚（市内撒布。）
自動車５台、トラック１台。
警察署より６名応援。
3. 各会員無料相談（当日限り。）

9.9.21　日本赤十字社富山支店樓上に於て、金の分析法の実演申込。
全員に利益あるものと認め、開催する。

9.12.1　富山市役所教育課よりの申し込みにより、八人町小学校の学校歯科医に和記を推せんする。

昭和９年　室戸台風
ワシントン条約の破棄通告
帝人事件
米大リーグ・オールスターチーム（ベーブ・ルースら）来日
初のプロ野球球団「大東京野球倶楽部」（巨人軍の前身）結成

10.4.8　役員会開催。中島会長宅に於て、午後 7 時から。
〔出席者〕役員全員〔協議事項〕○総会の提出議案及び学校歯科医問題について。

10.4.21　第 6 回定期総会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 1 時から。
〔出席者〕15 名、委任出席 8 名。
〔附議事項〕
1. 昭和 8 年度決算承認の件。 承認　2. 昭和 9 年度庶務報告。
3. 昭和 10 年度予算案。　修正可決　4. 会費徴収規定案。 修正可決
内　容　原案　市外会員よりは会費徴収せず。
修正案　市外会員よりは半額の 2 円 50 銭徴収すること。
5. 学校歯科医協議事項の解決。
①今日迄の学校歯科嘱託医は自発的に辞職する迄、年期及び交代の約束は本総会に於て之をせざる事に解決する。
②約束に基づき、自発的に辞職する方は努めて適当なる推せん法を以って次の会員を推せんする事。
③嘱託希望者を聞き、欠員の生じたる場合は努めて公平適正に之を推せんする事。
④推せんの方法は校下より選出し、開業の順位を以ってす。
⑤推せんの方法及び年期等は総て時の会長に一任することに可決。

10.6.4　ムシ歯予防デー。　○雨天につき、市内自動車宣伝中止（標語入りビラ保存。）
○全会員歯科相談を実施。 ○各学校へセロファン配布。

10.8.9　サンプラ講演会開催する。日本赤十字社富山支部に於て、午後 6 時から。

10.10.15　聯隊橋千歳に於て、会員懇親会開催す。〔出席者〕24 名。

10.12.15　会員学術研究懇談会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 7 時から。

10.12.25　役員会開催。総曲輪「きらく」に於て、午後 6 時から。〔協議事項〕総会議案について。

11.1.5　第 7 回定期総会開催。北越館に於て、午後 6 時から。
〔出席者〕24 名、委任 3 名。
〔附議事項〕
1. 昭和 9 年度決算承認の件。　承認
2. 昭和 9 年度会務報告。
3. 昭和 11 年度予算案。　承認
4. 役員改選の件。　承認
小林金次氏の動議により詮衡委員設置。
委員 5 名に正副会長を加うるに可決。
〔委員〕今村、永森、赤祖父、山下、宮島、正会長・中島、副会長・佐渡。
〔詮衡会の結果〕正会長・小林金次、副会長・浦上則政決定。
理事は正副会長合議で決定。理事・赤祖父三郎（会計）
金森保芳、永森　収、今村彦治、三羽邦定、 以上 5 名
5. その他　昭和 10 年中会員異動状況。
〔新入会員〕　奥平ユキヱ　富山市八人町 41　5 月 11 日開業。
竹林　正俊　富山市石倉町 1　11 月 8 日開業。
〔退　会〕　高須賀美一　元富山市八人町 41　2 月頃県外退出。
谷口ミドリ　元上新川郡堀川町西中野町　4 月 9 日廃業。

11.3.11　協議会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 8 時から。
○富山県歯科医師会と富山市歯科医師会と共同の上会館設立につき意見交換。

昭和 10 年　貴族院で美濃部達吉博士の「天皇機関説」を攻撃　大阪野球倶楽部結成

11.4.21　懇親会開催。呉泉閣（呉羽山麓）に於て、午後 7 時から〔出席会員〕 17 名。
11.5.29　役員会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 8 時から。　全役員出席。
　○ムシ歯予防デー実施計画について。
11.6.4　ムシ歯予防デー
　1. 市内小学校へセロファン配布　2,500 枚　　2.11 新聞へ写真版広告。
　3. 電鉄乗合自動車に「デー幕」　　4. 自動車隊（6 台）宣伝。
11.6.4　学術研究会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 7 時から。
大日本歯科技術研究所特派員に依り「ウキプラ B」の使用法実演を見学す。
11.10.8　役員会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 7 時から。
　〔出席者〕役員全員
　〔協議題〕
　1. 富山県歯科医師会館設立費の寄附金の件。　　2. 寄附金額借入の件。
　3. 臨時総会開会の件。　4. 会費徴収規定中改正の件。
11.10.13　臨時総会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 8 時から。
　〔出席会員〕（総数 43 人）〔出席者〕10 名。　委任状提出 18 名。
　〔附議事項〕
　1. 富山県歯科医師会館設立費寄附金の件。500 円可決
　2. 借入金の件
　借入額を 500 円とし借入先、利率、期間等は会長一任として可決。
　3. 会費徴収規定中改正の件。
　市内会員　5 円を 7 円に　　改正可決
　郡部会員　2 円 50 銭を 3 円 50 銭に　　改正可決
11.11.1　学術研究会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 1 時から。
　○本田製作所・本田小四郎の歯科用レントゲン。
　○中島製作所・小尾基明の長短波治療機の講演並に実験ありたり。
11.12.10　許可指令受付
　富山県歯科医師会館設立費へ寄附金 500 円の借入金の件は、本日富山県知事から許可。
12.1.8　役員会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 8 時から。
　〔出席者〕小林会長、浦上副会長、永森、金森、今村、三羽各理事。
　〔協議題〕
　1. 昭和 10 年度収支決算。
　2. 会務状況報告。
　3. 昭和 12 年度収支予算案。
　4. 昭和 12 年度ムシ歯予防デー計画。
　5. 定期総会開会期日を富山県歯科師会館落成式挙行当日としては如何。
　6. 歯科用材料購買につき。
12.1.24　第 8 回定期総会開催。日本赤十字社富山支部に於て、午後 2 時 30 分から。
　〔附議事項〕
　1. 昭和 10 年度収支決算　　承認
　2. 昭和 11 年度会務報告
　3. 昭和 12 年度収支予算案　　承認
　総会終了後午後 4 時から県歯科医師会、富山市歯科医師会会館落成式に参列し、
　総会懇親会に替り祝賀会を開催す。

昭和 11 年　二・二六事件　西安事件

12.4.13　観桜会開催。呉泉閣（呉羽山麓）に於て、午後 6 時から。〔出席者〕20 名
12.5.7　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔協議題〕○ムシ歯予防デー施設計画について。
12.6.4　ムシ歯予防デー
1. 富山市内小学校、女子附属小学校、幼稚園へ宣伝ビラ合計 1 万 5 千枚配布
2. 市内電車、バス、電鉄電車用としてセロファン 250 枚。
3. 街路横断字幕、大小幕宣伝。
12.6.22　学術研究会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
大竹アタチメント及パラヂューム S（松風陶歯より）について講演並に実演を為す。
12.7.3　村井信義氏逝去。
12.9.10　応召会員歓送会。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
会員、浦上則政、岡崎　仁、小泉直久、9 月 13 日応召入隊せらるるにつき、祝宴会を開催す。
浦上則政　10 月 2 日出征（北支派遣）岡崎　仁　10 月 5 日出征（北支派遣）
12.10.10　学術研究会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔講　師〕三金歯科金属合名会社　中川夏樹
1. 特製サンプラチナに関する技工操作。
2. 三金式無縫冠調製器使用実示。
3. サンプラチナ圧印義歯床、クラウンブリッヂ製作工程映画。
〔講　師〕グリンゴールド研究所　西田茂雄
1. 低カラット金（レッドゴールド、グリンゴールド）の特長及性能。
2. リファインメタルの特長及性能。
3. 金鑞の製法の特長及性能。
12.12.21　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 6 時から。
〔出　席〕小林会長、今村、三羽、永森、赤祖父各理事。
〔協議事項〕
1. 昭和 11 年度収入支出決算。
2. 会務状況報告。
3. 昭和 13 年度収入支出予算案。
4. 総会日程について。
5. 定期総会懇親会（時局柄簡素を旨とし会館に於て催すこと。）
6. 応召会員慰問（応召会員の家族を慰問すること。）
7. 支那事変戦傷病将士慰問。
13.2.1　第 9 回定期総会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時 40 分から。
〔附議事項〕
1. 昭和 11 年度収支決算。　承認　2. 昭和 12 年度会務報告。
3. 昭和 13 年度収支予算案。　承認　4. 役員選挙の件（改選。）
会長　佐渡喜一郎、副会長　赤祖父三郎、理事は会長、副会長に於て選定。
理事　金森保芳（会計）、今村彦治、永森　収、松浦三郎、岡田信次。
13.3.18　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 9 時から。
〔出席役員〕佐渡会長、今村、金森、永森、岡田各理事。
〔協議事項〕○歯科助手養成所開設に関する件。

昭和 12 年　第 2 次上海事変　南京占領
後楽園球場開場

13.5.17　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出　　席〕 全役員
〔協議事項〕 ○ムシ歯予防デー施設計画について（前回通り施行のこと。）

13.6.4　ムシ歯予防デー
1. 西町交叉点に街路横断幕。
富山警察署、駅前日の丸ホテル、立町、品川バス館に下げ幕。
2. 市内小学校、幼稚園へ宣伝ビラ 27，000 枚配布。

13.9.8　歓送会
会員竹林正俊応召、10 日入営につき歓送会を午後 8 時から歯科医師会館に於て開催す。
〔出　席〕23 名

13.9.11　国民健康保険の対策に関する集会を午後 8 時から歯科医師会館に於て開催す。

13.10.1 ～ 5　富山市当局よりの申込に依り防空演習に参加することとなる。

13.10.9　医療関係者職業能力申告会に依る申告書記載上につき県衛生課より平山課長、亀田衛生係、富山署から藤野警部の出席を求め、指示を仰ぎたり。

14.1.10　会員高橋　忍騎兵第 9 聯隊（第 1 中隊第 7 班）へ入隊せられ、本会より餞別金 5 円贈呈す。

14.1.19　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席役員〕
佐渡会長、赤祖父副会長、金森、永森、松浦、岡田各理事。
〔協議事項〕
1. 昭和 12 年度収支決算。
2. 昭和 13 年度会務報告。
3. 歯科助手養成所に関する件（1 年延期とす。）
4. 昭和 14 年度収支予算案。

14.1.23　会員坂井　茂午後 6 時逝去せらる。
弔慰として花輪一基と金 5 円贈る。

14.1.27　富山陸軍病院傷兵慰問として箱付無地銀屏風 6 曲一双新調して本日納付したり。
（総額 111 円 36 銭の内本会から金 30 円、残額は県歯科医師会より支出す。）

14.2.1　第 10 回定期総会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
〔出席会員〕 21 名。委任状提出 5 名。
〔附議事項〕
1. 昭和 12 年度収支決算　　承認
2. 昭和 13 年度会務報告。
3. 昭和 14 年度収支予算案　　承認
終了後、北越館に於て懇親会。

14.2.19　歯科医師会館に於て、午後 5 時から応召会員浦上則政、小泉直久帰還せられたるに対し歓迎会を開催す。
〔会　費〕金 50 銭〔出席会員〕16 名

昭和 13 年　国家総動員法公布
近衛首相、東亜新秩序建設を声明

14.4.20　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 9 時から。
〔出席役員〕佐渡会長、赤祖父副会長、金森、今村、永森、松浦、岡田各理事。
〔協議事項〕
1. ムシ歯予防デー施設（前回通り。）
2. 応召会員慰問方法
出征せられたる岡崎、竹林方へは金 5 円、高橋方へは金 3 円の予定にて之をなすこと。
3. 歯科医学会開催について。
北陸歯科医学会に変更。

14.6.4　ムシ歯予防デー。
小学校、幼稚園へビラを配布す。(22,400 枚作成)
尚、ライオン歯磨口腔衛生部寄贈のリーフレット 20,000 も小学校、幼稚園へ配布

14.6.18　日本歯科商社治金部、杉山史の講演及実示。歯科医師会館に於て午後 6 時から。

14.7.15　防毒講習会開催。
富山薬学専門学校村上講師外 1 氏を招聘して空襲に対処の防毒法等の講演を求めたり。

14.8.1　学術研究会開催。富山電気ビルに於て、午後 1 時から。
県歯科医師会（後に北陸歯科医学会と改称す）と協力。
〔講　師〕日本歯科医学専門学校教授　山崎　清 、ライオン細菌研究所　藤正政人

14.12.25　岡崎　仁、中川　武凱旋せられたるに依り歓迎並慰労会を歯科医師会館に於て、午後 8 時から開催す。
両氏共に 12 月 24 日除隊せられたり。

15.1.20　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出　席〕佐渡会長、赤祖父副会長、金森、永森、松浦、岡田各理事。
〔協議題〕
1. 昭和 13 年度収支決算。　2. 昭和 14 年度会務報告。
3. 昭和 15 年度収支予算案。　4. 役員改選の件。

15.2.1　第 11 回定期総会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時 10 分から。
〔附議事項〕
1. 昭和 13 年度収支決算。　承認　2. 昭和 14 年度会務報告。
3. 昭和 15 年度収支予算案。　承認　4. 役員改選の件。
役員選挙は 5 名の詮衡委員に依り会長・副会長を選挙し、理事は、会長・副会長に選任を委任。
会長　浦上則政、副会長　今村彦治、理事・金森保芳（会計)、松浦三郎、山﨑安三、岡崎　仁、岡田信次。
〔来　賓〕富山市衛生課長・山田秀石。〔懇親会〕海老亭に於て。〔出席会員〕22 人。

15.2.20　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕 浦上会長、今村副会長、金森、松浦、山﨑、岡崎各理事。
〔協議事項〕
1. 会務執行上について。
2. 昭和 15 年度事業その他施行計画。

昭和 14 年　ノモンハン事件勃発
第 2 次世界大戦勃発
招魂社を靖国神社と改称

15.4.5　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕 浦上会長、今村副会長、金森、松浦、山﨑、岡崎、岡田各理事。
〔協議事項〕1. ムシ歯予防デー施設には……。 2. 映画会　5 月 2 日より 8 日迄の 1 週間ライオン歯磨口腔衛生部所有「国民体力戦」4 巻上映す。（文化劇場等にて）

15.5.11　学術研究会開催。歯科医師会館に於て､午後 8 時 30 分から。藤井義人より｢軍隊の歯科衛生」

15.6.4　ムシ歯予防デー　1. パンフレット 3,650 枚を市内会員に配布。 2. セロファン 200 枚を市電、バス等に利用。 3. 模型陳列　宮市大丸の装飾窓に齲蝕歯牙の模型を陳列。

15.7.26　学術研究会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔講　師〕九州歯科医学士・太田信良。新義歯床材料オノギンについて。
〔講　師〕医学博士　三好　泰　　歯槽膿漏治療の根本

15.7.20　協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時 30 分から。
○木炭の配給について、昭和 14 年度歯科医業用木炭消費数量調査並に配給方運動につき協議。

15.8.5　歯科医療用木炭の配給方について、富山市長、森　勇宛陳情書を提出す。

15.9.2　協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
○富山市当局より歯科医療用木炭 9 俵（8. 貫表）配給あり、之が分配方法並に 10 月上旬実施の防空訓練に対し防毒救護に参加につき救護班編成方法を協議す。
○木炭は抽選に依り順位を定め順次分配のこと。○救護班編成は会長に委任することに決定。

15.9.5　歯科医療用揮発油の入手不能となりたるに依り浦上、今村正副会長は陳情書を持参して、富山警察署へ出頭し配給方特別便宜方交渉せらる。その結果、本会より会長名にて申請し且配給も本会に於て為すことに交渉成立す。

15.9.18　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕浦上会長、今村副会長、岡崎、金森、岡田、山﨑各理事。
○揮発油（9 月分）18 ガロン券交付せられたるにつきその分配方並防空訓練救護班編成つき打合せ。○揮発油は 1 升宛希望者に分配すること。残量は適宜処理し、救護班は編成す。

15.10.1 ～ 5　10 月 1 日より 5 日迄防空訓練開始せられ、本会は各警察署（管下の救護班に参加）東部、南部、西部、北部、中部（歯科医師会館）に各分割担当出動す。

15.10.22　講演会開催。歯科医師会館に於て､午後 8 時から。○満州国立新京市病院歯科部長医学博士・渡辺　悌来富に際し、乞って満州国の歯科衛生等につき講演を受けたり。

15.11.4　協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
○体力法に依る歯科（管理医 13 人）集合し、富山市役所から係員 2 名出席の上検査施行上の協議をなす。○市内 4 カ所の検査場につき 3 人宛（総曲輪校場 4 人）出場することとす。

15.11.12　許可申請　○揮発油購買券交付に関し団体取扱の許可申請を富山県知事宛なしたり。

16.2.6　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔出席者〕浦上会長、今村副会長、金森、岡崎、山﨑、松浦各理事。
〔協議題〕1. 定期総会への提案事項。 2. 会費増額の件。3. その他。

16.2.23　第 12 回定期総会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
〔附議事項〕1. 昭和 14 年度収支決算　承認 2. 昭和 15 年度会務報告。
3. 昭和 16 年度収支予算案　承認　4. 防空（訓練）救護班に関する件。（緊急議題）欠勤の場合は代勤者を立てることとす。 5. 本会歯科診療標準料金に関する件。
6. 本会会員公休日に関する件。（従来通り 1 日、15 日を公休日）

16.3.23　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔出席者〕 浦上会長、今村副会長、松浦、岡崎、岡田、山﨑各理事。
〔協議題〕 ○富山県主催結核予防衛生展覧会への出品物について。

昭和 15 年　日独伊三国同盟調印　　野球での英語使用禁止

16.4.3　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔出席者〕 浦上会長、今村副会長、岡崎、松浦、金森、山﨑各理事
〔協議題〕 ○ムシ歯予防デー施設計画について。
ライオン歯磨口腔衛生部映画班を招聘することとし、他の計画は為さざること。

16.5.3　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔出席者〕今村副会長、理事全員。
〔協議事項〕1. 大正製麻工場の歯科検診について。
2. 富山市立学校の生徒児童等の割引治療について。
国民学校、幼稚園児に限り、検診後 7 月末日迄 2 割引とすること。

16.5.9　大日本健康報国実践会（ライオン歯磨映画部の改称）の映画会を開催。(5.9 ～ 5.13 まで)

16.5.12　役員会開催。海老亭に於て、午後 9 時から。
〔出席者〕今村副会長、理事全員。
〔協議事項〕○浦上会長辞任書提出につき、その処理方法について。
5 月 14 日、浦上会長辞任翻意につき、5 月 18 日予定の臨時総会は開かぎることとす。

16.6.1　竹林正俊帰還につき歓迎慰労会を開催す。

16.8.8　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔講　師〕東京歯科医学専門学校助教授医学博士・末沢和一。細菌学上より観たる医薬品

16.8.18　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕 浦上会長、今村副会長、岡崎、岡田、山﨑、松浦各理事。
〔協議事項〕○防空（訓練）救護班組織について。

16.9.21　富山市聯合常会設立。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
〔出席会員〕 32 名。
〔協議事項〕
1. 佐渡第 1 区常会長座長となり、富山市四区域の聯合常会結成の可否を諮り 審議の結果満場一致設立に可決す。
2. 聯合常会長は富山市歯科医師会を以て充てること。3. 聯合常会は隔月開催のこと。

16.10.23　歯科医師会館に於て、午後 7 時から防空訓練（10.12 ～ 10.21）座談会を開催す。（茶話会）

16.11.16　聯合常会。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
○金沢市に於て開会せられたる社会保険講習会に聴講せられたる今村、金森両氏より歯槽膿漏、口腔外科、充填につき発表せらる。

17.1.30　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔出席者〕浦上会長、今村副会長、岡崎、岡田、松浦各理事。
〔協議事項〕定期総会提出議案について。

17.2.8　第 13 回定期総会開催。歯科医師会館に於て、午後 2 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 昭和 15 年度収支決算　承認　2. 昭和 16 年度会務報告。3. 昭和 17 年度収支予算案　承認
4. 役員選挙(改選)会長　松能喜久次､副会長　松浦三郎､理事･赤祖父三郎､岡崎　仁、阿部清一、岡田信次、金森保芳。

17.3.2　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 5 時から。
〔出席者〕 松能会長、松浦副会長、全理事、藤井、佐渡、小林各常会長、今村前副会長。
〔協議事項〕1. 市立高女校歯科医推せんの件。永森　収推せん。2. 盲唖校歯科医推せんの件。岡田信次推せん。3. 今後毎月 1 日を集会日とし、懇談協議することとす。

昭和 16 年　小学校を国民学校と改称　太平洋戦争始まる

昭和 17 年度

17.4.1　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 5 時から。
〔出席者〕松能会長、岡田、金森、阿部、赤祖父各理事。藤井、小林、佐渡、中島、各常会長。
〔協議事項〕1. ムシ歯予防デー施設について。　県歯会の施設に追随することとす。
2. 会員互助施設について。　審重、熟慮することを申合す。
3. 応召会員援護施設について。　毎月家族の米代を支出すること。

17.4.8　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕松能会長、松浦副会長、赤祖父、岡田、岡崎、金森、藤井、小林、佐渡、中島。
○富山市青年学校歯科医推せんの件。　松浦三郎推せん。
なお、植田氏応召中の商業校は藤井義人代理することとす。今後、学校歯科医の補充は各常会長に於て予め希望者を纏 (まと) め置き、近接常会より推せんすることに申合せす。

17.7.28　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔出席者〕松能会長、松浦副会長、赤祖父、岡崎、阿部各理事。
〔協議題〕○応召会員の遺家族扶助方法につき規程立案す。

17.8.12　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時 30 分から。
〔出席者〕松能会長、松浦副会長、赤祖父、岡崎、岡田、阿部各理事。
〔協議事項〕○富山市直轄救護班組織について。

17.9.22　役員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔出席者〕役員全員出席。
〔協議事項〕
1. 昭和 17 年度会計収支剰余金の処分方法について。①支部への引継金　160 円
2. 第 4 回北陸歯科医学会へ寄附　50 円　3. 10 月 4 日聯合常会開会費　100 円
4. 10 月 17 日北陸歯科医学会へ出席（懇親会）員へ 1 人につき 5 円宛補助すること。200 円
5. 事務員労慰金。　115 円

17.10.4　聯合常会開催。歯科医師会館に於て、午後 4 時から。
〔報告事項〕1. 昭和 17 年会務（庶務会計）　2. 昭和 16 年度歳入歳出決算書　承認
3. 9 月 22 日役員会決議事項につき承認を求むる件　承認

17.12.10　歯科医師会館に於て午後 7 時から富山県歯科医師会設立議員選挙に関する懇談会を催し、詮衡委員 8 名を以て藤井義人を指名推せんすることに決定。

17.12.11　歯科医師会館に於て、午後 3 時から富山県歯科医師会設立議員選挙を開会（選挙長・松能喜久次）藤井義人を指名選挙す。

17.12.31　本会解散、支部に改組。本県歯科医師会は本日認可せられたるにつき、本会自然解消となる。本日より富山市、上新川郡区域を以て組織の富山県歯科医師会富山市支部と改組し、新発足することとなる。

18.1.17　富山県歯科医師会富山市支部長に浦上則政委嘱せらる。

18.1.20　副支部長・山﨑安三、幹事・岡田信次、家城圭一、阿部清一、菅田武雄、米田祐弘委嘱せらる。

18.1.28　支部常会開催。歯科医師会館に於て、午後 8 時から。
〔協議事項〕○2 月 1 日執行の県歯科医師会議員及予備議員選挙につき、その方法を諮るに投票選挙を可とすることとなる。尚、投票の時間は午後 1 時から 2 時迄の間にすることに決定。

18.2.1　選挙会開催。歯科医師会館に於て、午後 1 時から 2 時迄。
〔選挙執行者〕支部長　浦上則政、立会人・杉江玄照、本告武人。
〔議　員〕◎印当選者　◎小林金次 30 票、永森　収 15 票、浦上則政 1 票
〔予備議員〕◎今村彦治 17 票、岡田信次 16 票、浦上則政、永森　収、佐渡喜一郎各 1 票。

昭和 17 年　日本軍マニラを占領　米軍機B25東京・名古屋など本土初空襲
ミッドウェー海戦

18.4.4　支部長会議に出席す。　○健康保険法改正につき、説明を聞く。
18.4.6　支部常会開催。歯科医師会館に於て。
　○支部長会議事項を通達す。保険法につき、中島部長より説明を聞く。
18.4.22　揮発券 27 枚を各隣保常会に配布す。年度末整理のため内 12 枚無効なり。
18.4.26　富山市救護所設置につき、市役所に出頭、種々協議をなす。
18.5.1　木炭配給。木炭 150 俵配給さる。次のとおり分配す。
第 1 常会 34 俵、第 2 常会 53 俵、第 3 常会 27 俵、第 4 常会 28 俵、事務所 8 俵、計 150 俵。
18.5.4
～ 8　健民運動。
5 月 4 日から 8 日迄、大丸に於て無料相談所設置さる。
18.5.9　役員及隣保委員会開催。浦上宅に於て。
　○役員及委員参集を求めて揮発、その他資材の適正配給につき協議す。
18.8.23　安野屋校に於ける国民学校生徒の体力検査の為、次の各氏出張さる。
　今村、三羽、田谷、松浦、浦上。
18.8.31　燃料用「アルコール」需用量を県に報告する。
18.9.5　白山塾に於ける練成会に次の 11 氏参加せらる。
～ 8　家城、今村、浦上、岡田、金森、菅田、菅洞、中島、永森、芳尾、米田。
18.9.10　揮発及木炭配給。揮発券を各常会に送付す。木炭 50 俵配給、事務所用 9 俵。
18.9.19　歯科医師会館に於て、隣保委員会を開催し、健康保険の書類を分配す。
18.9.22　勤労報国隊結成。市役所に出頭し、富山県歯科医師会富山支部医療勤労報国隊結成を附議す。
18.9.28　奥田校に於ける体力検査に松浦出張。
18.9.30　富山市支部医療勤労報告書を市長に提出す。
18.10.11　金沢市に於ける北陸三県医学会の通知書を会員に配布す。
18.11.1　練炭の会計調査の為、浦上宅に於て隣保委員会を開催す。
18.11.15　県歯科医師会会費後期分納入の通知書を発送す。
18.11.24　浦上宅に於て隣保委員会を開き、練炭・揮発油券など薬品の配給をなす。
18.12.5　支部常会開催。　料金問題、その他につき協議をなす。
18.12.6　木炭 50 俵を分配す。
18.12.15　五輪会（発会。）稲荷湯に於て、五輪会の発会式を行う。〔希望者〕30 名。内出席者 23 名。
18.12.31　歯科医師会館に於て、豆炭の配給をなす。
19.1.23　浦上宅に於て、薬品及脱脂綿券の分配をなす。
19.2.20　歯科医師会館に於て、揮発油を会員に分配す。
19.2.24　富山県国民保険協議会に菅田、浦上 2 名出席す。
19.3.12　支部長会議開催。
　○緊急応援救護班の編成を要望あり。5 班を編成、各班長に次の 5 氏を推せんす。
　金森、永森、中島、赤祖父、岡崎、外に副班長若干名。
19.3.12　役員会開催。浦上宅に於て。
　○支部常会に提出する決議案、予算案、その他につき協議をなす。
19.3.20　昭和 19 年度の業務用の燃料届を市長に提出す。
　木炭　　500 俵 …… 技工用　　煉炭 6 寸 7 寸 7,500 個　…… 暖房用
　豆炭　　400 袋 …… 消毒用　　脱脂綿券配布す。
19.3.30　浦上支部長、午前 10 時より市役所に於ける防空連絡協議会に出席。午後 1 時より歯科医師会館に於ける支部長会議に出席。

昭和 18 年　東京神宮外苑競技場で学徒出陣壮行会　　各地で防空壕が掘られた

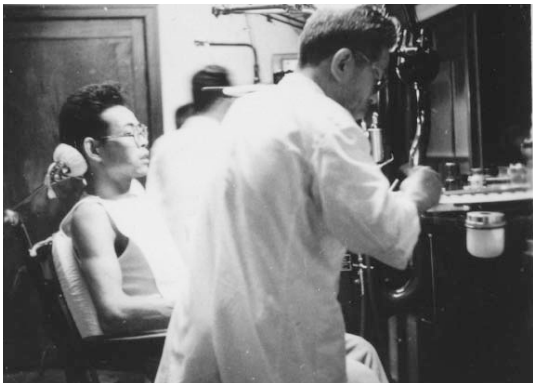
19.4.16　軍人援護強化運動の通知事項を各々隣保委員に通知す。
19.5.14　支部常会開催。歯科医師会館に於て。
〔附議事項〕1. 昭和 17 年度決算報告　承認　2. 昭和 19 年度予算案 承認
3. 昭和 18 年度庶務報告。4. 社会保険用紙は各々隣保委員宅にて売却の事。5. その他
〔人事異動〕 和記見津吉死亡、藤井三郎入会、宮本正男入会。
19.6.3　浦上支部長、国民健康保険組合設立協議会出席の為、午後 2 時市役所に出頭す。
19.7.19　防空救護講習会出席之件を通知す。
呉東　7 月 21 日、総曲輪国民学校に於て。〔講　師〕河村、坂井両講師。
19.7.28　生産増強医療挺身隊出動に関する件。担任（菅田武雄、米田祐弘、石黒宗次郎、大井ハツ子。）
1. 帝国繊維富山工場　2. 日曹富山工場 3. 敷島紡績笹津工場　4. 国産軽銀工業富山工場
19.7.30　生産増強に関する件。
1. 診療予防衣券及タヲル券を各委員に配給し、石黒宗次郎には郵送せり。
2. 防空救護病院、同救護所及同除毒所等の件につき、午後 2 時市役所に出頭せり。
19.8.6　衛生白衣等配給の件。歯科医師会館に於て。
19.8.18　白山塾に於ける受講者次のとおり。(10 名)
〔受講者〕阿部、佐渡、中島清則、平井茂光、藤井三郎、宮田、宮本正男、松浦、浅岡、竹林
19.8.20　廃品回収運動。 廃品回収の件を各委員に依頼す。
19.8.28　金地券使用券発行に関する件を各委員に依頼。
19.9.1　防空救護従事令書伝達方各委員に依頼す。
19.9.5　ガソリン配給す。約 7 合。9 月中ガソリン券を管田理事に郵送す。
19.9.7　浦上支部長、富山市防空連絡協議会開催につき、午後 1 時 30 分から市役所に出頭す。
体温器 14 本（1 円 65 銭）各隣保に配給す。第 1 隣保 2 本、第 2・3・4 隣保に各 4 本。
19.9.27　燃料用酒精 206 本を配給す。　午後 2 時より木炭 30 俵配給す。
19.9.28　軍人援護強化運動につき各委員に区域会員に周知方依頼状を発送す。〔期間〕10 月 3 日～ 8 日
19.10.9　午後 1 時から会館に於て、業務用燃料之件につき、協議す。支部よりは昭和 18 年度に於ける木炭、ガソリン、煉炭及豆炭の受領数及 19 年度現在迄の同燃料の受領数を比較記入の上提出し、特配方を乞う。
19.10.15　支部常会開催。○会館に於て燃料問題、その他を報告す。○出征軍人、家族の毎月慰問の件を可決す。 ○会員、毎月掛金は委員に一任さる。
19.10.22 ～ 26　挺身診療の為、次の 6 氏出張さる。
山田村：今村、松浦　　仁歩村：宮本、早見　　大長谷村：城生越、浦上。
19.10.29　隣保委員会開催。 ガソリン及薬品を配給す。
19.11.7　支部長会議開催。
1. 木炭輸送及配給に関する件。　2. 集団疎開学童の保健に関する件。
3. 防空救護に関する件。4. 傷病軍人慰問事業に対する拠出金之件。(会員 1 人、1 円以上)
5. 米英撃砕勤労激励援護運動実施に関する件。(11 月 27 日から 12 月 3 日迄の 1 週間)
19.11.15　支部常会開催。11 月 7 日支部長会議の重要事項を会員に通達す。尚、赤祖父三郎、11 月 10 日の金沢地区の聯隊に入隊せらる。
19.11.16　浦上支部長、業務用燃料の増配方を市役所に出頭懇願す。
19.12.5　市役所より木炭 90 俵配給さる。
20.3.1　診察衣料券を会員に発送す。
20.3.15　浦上支部長、業務用燃料増配方を市役所に陳情す。

昭和 19 年　インパール作戦開始
連合軍、ノルマンディー上陸

昭和 20 年代の写真

14.　戦後市歯科医師会
初代会長　岡田信次先生

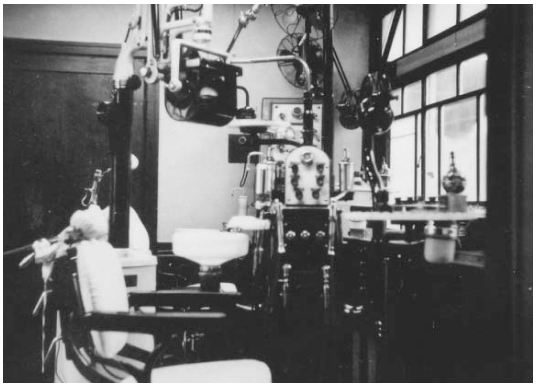
15.　戦後県歯初代会長
金森保芳先生



16.　石黒宗次郎先生の治療風景

17.　昭和 23 年 6 月　金森保芳先生は
日歯 佐藤運雄執行部の理事となる

18.　浦野与四郎県歯会長を囲んで



19.　石黒宗次郎先生の診療所

昭和 20 年度

20.4.15　医院施設調査状況を会員に発送す。
20.5.13　戦時医療措置要綱を発送す。
20.5.15　県歯科医師会費納入通知状を発送す。
20.6.19　衣料切符を発送す。
20.8.2　富山空襲により次の会員死亡。
　松浦三郎、植田実、北森愛子、藤井三郎。
　会員近親者死亡
　永森 収夫人。
　〔戦災会員〕
　永森、松浦、菅洞、金森、小林、家城、植田、松能、佐渡、和気、山下、織田、分田、大島、平井、堀井、本告、宮島、山崎、今村、三羽、赤祖父、浅岡、阿部、中島、早見、宮田、芳尾、菅田、石谷、小幡、杉江。
20.8.15　終戦。ポツダム宣言受諾。
20.12.10　選挙により、支部長、副支部長決定。
　支部長・永森 収、副支部長・家城圭一。
21.1.10　支部役員決定。
　林　弘、竹林正俊、本告武人。
21.2.10　市常会開催。 揮発油配給。
21.2.17　市常会開催。
21.3.10　市常会開催。 金の話。
21.3.21　役員会開催。有田湯に於て。
　永森支部長、家城副支部長、林役員出席す。

昭和 20 年　B 29 広島・長崎に原爆投下
「終戦の大詔」玉音放送

富山市本町（旧木町）通りから西町方面をのぞむ。右は焼け残った富山大和と富山報話局荒町分局

焦土と化した富山市（谷田忠雄さん撮影）　宮本宣良著「越境者の記憶」P153 より

21.4.7　富山市常会開催。
○金の話 ○薬品配給 ○消費組合の話 ○揮発油配給。1 人 3 舛 ○沖田弘正入会
21.5.1　松本常久、早見治顯、宮田正、入会。
21.5.14　竹林宅に於て、白金配給 0.5g。
21.5.26　富山市常会開催。　○消費組合設立の件　○燃料用アルコール配給
21.6.13　緊急常会開催、ポツダム宣言受諾に基く、貴金属手持量、マッカーサー司令部に報告に関する打合せ。(15 日迄に報告。)
21.6.20　薬品配給を事務所に於て行う。
アルコール、アスピリン、石膏 500g、オキシフル、ブロバリン。
21.6.30　役員会開催、事務所に於て。
〔出 席 者〕永森、家城、林、竹林。
○薬品配給、金配給、消費組合出資金等について打合せ。
21.7.10　軍放出物資の配給及、金揮発の配給。
薬品ガーゼ、滅菌ガーゼ、脱脂綿、ワセリン、リバノール、沃丁、亜鉛華、絆創膏。
21.7.15　市支部会員の麻薬使用者免許申請、及麻薬手持量を県に報告。
21.8.1　〔入 会 員〕
山下長蔵、佐渡喜一郎、中島清作、杉江玄照、今村彦治、新・小森甚作
21.10.1　〔入 会 員〕金川俊一
21.10.4　常会開催。事務所に於て。
1. 消費組合出資金、残金領収。　2. 金 10g 配給。
3. 会費（県後期分）徴収。
4. 薬品配給。カンプル精、沃丁、食塩、重曹、オキシドール（約 94 円）
5. 金使用報告厳守の話等。
21.11.15　常会開催。事務所に於て。
アルコール 5 合、揮発油 5 合、ガーゼ、繃帯、アスピリン、
プロカイン等配給。
21.11.29　常会開催。事務所に於て。
薬品及材料、練炭。第 4 回金配給。
22.1.3　常会開催。　事務所に於て。
1. 麻薬等の報告に関する件。　2. 銀合金取扱に関する件。
3. 統制医薬品衛生材料配給資料調査について。　4. 電力制限に関する件。
22.1.17　常会開催。事務所に於て。
1. 変性酒精配給。1 診療所、5 合宛2. その他
22.2.17　常会開催。事務所に於て。
1. 日本歯科医師会福祉共済会の件。2. 大学昇格。6・3・3・6 制の話（米沢）
22.2.28　常会開催。事務所に於て。
練炭配給、金の配給。

昭和 21 年　天皇人間宣言
第二次農地改革
プロ野球再開

22.4.13　常会開催。事務所に於て。
〔協議事項〕
1. 日本歯科医学大会、会員募集に関する件。2. 未使用銀購入券回収の件。
3. 配給　4. 今村より富山県健保算定協議会の結果報告､及永森収市会議員立候補に付き、会員に協力を要請。

22.5.2　常会開催。事務所に於て。
○富山県歯科医師会慣行料金表、用紙配布す。○保険歯科医必携配布。
○麻薬取扱者仮免許証と本免許証と交換す。
○学校歯科医問題に付き、県当局より協力要望せらる。
○永森 収市会議員出馬抽選により、惜敗せらる。

22.6.29　常会開催。事務所に於て。税務署員・堀より所得税申告に関する説明を聞く。

2.2.7. 12　常会開催。事務所に於て。
○統制歯科材料配給。○業務用木炭注文を会員から受く。
○歯科機材会社設立され、会員各位 100 円也の株主となる。
○富山県歯科医師会改組せらるる事になり、富山市歯科医師会より次の 10 名詮衡委員に推せんせらる。
藤井義人、小林金次、山下長蔵、今村彦治、岡田信次、永森 収、松能喜一、宮本乙男、島 信行、阿部清一。

2.2.7. 25　常会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
○富山県歯科医師会改組に当り、富山市支部を解散することとなり、庶務報告、及会計報告を行う。○次期役員決定迄、現役員にて事務を続行す。

22.8.26　常会開催。事務所に於て、午後 1 時から。
○配給 揮発油、アルコール、燃料アルコール、その他薬品、歯科材料、少量ずつ、割当額、抽せんにより会員に割当せり。
○金価額上りたる為、各会員予納金 1,500 円也納入す。

22.9.5　午後 7 時から、事務所に於て、所得税予想申告の件に付き、支部長より話あり。

22.9.15　金 15g、各会員に配給す。

22.9.24　富山市歯科医師会設立経過。
富山保健所に於て、午後 1 時から緊急設立委員会を開催し、委員会を解散する事に決議。

22.9.26　富山県歯科医師会設立委員長・今村彦治から、設立委員会解散通知。
〔新生歯科医師会役員の内容〕
A. 日本歯科医師会の役員　B. 都道府県歯科医師会の役員　C. 都道府県歯科医師会の支部長、以上 A、B、C の役員は、
(1) 1926 年から現在まで前記の役員として、又は役員名簿に登録されたことのある総ての名与職にして、かつて就任の事実のあった者。
(2) これらの人達は、新生歯科医師会の役員として、就任することはできない。
(3) これらの人達は、新生歯科医師会の名与会長、顧問、参与、評議員等に就任することはできない。
(4) これらの人達は、新生歯科医師会の特別委員（例付託委員、起草委員、臨時委員）に就任することはできない。
(5) 但し、常任委員（例学術委員、医療制度委員、裁定委員、救済委員、口腔衛生委員、教育審議会委員、国家試験委員）等に就任しても差支えない。
(6) 就任を遠慮すべき期間–昭和 24 年 3 月 31 日限

22.10.19　常会開催。富山市健康保健所に於て。
歯科医師会は再び三部制を取ることとなり、今迄の詮衡委員会解散せられ、
上新川、婦負、富山市を含併する歯科医師会設立せらるることとなり、各郡から 2 名、富山市から 9 名、現役員中より 3 名委員選出せられ、中島清作詮衡委員長に推せんせらる。

22.10.26　新制富山地区歯科医師会設立総会開催。歯科医師会事務所に於て、午後2時から。
〔出席会員〕計 50 名 (全会員 77 名中)
詮衡委員長中島清作のもとで、
1. 会長・副会長の選挙を行う。
会長・岡田信次、副会長・菅田武雄に選定す。
2. 理事は会長、副会長に選任方を委任す。
理事・宮田正（会計）、沖田弘正、芳尾弘史。
3. 監事・三羽邦定、阿部清一。
4. 区長　5. 富山地区選出県代議員の定員 8 名の選挙。

22.11.2　役員会開催（新旧役員監事）。富山無盡会館に於て、午後 2 時から。
〔出 席 者〕岡田、菅田、沖田、芳尾、平井、松能、宮本、高木、三羽、
阿部、永森、家城、林。
〔協議事項〕1. 会計、事務引継ぎ。2. 昭和 22 年度収支予算案。
3. 第 2 回定期総会を 11 月 16 日開催と決定。4. その他。

22.11.4　富山県歯科医師会長・中島清作から、解散総会招集通知。

22.11.15　県歯科医師会事務所に於て、午後 1 時から解散清算に入る。

22.11.16　第 2 回富山地区歯科医師会総会開催。富山保健所に於て、午後 1 時から。
〔出 席 者〕45 名
岡田信次議長となり、総会会員 78 名中、出席者 45 名に付き、半数以上出席したるに依り、開会を宣し、署名委員・家城圭一、平井茂光承認す。
〔附議事項〕
1. 本会性格決定の件。
議長、本会の性格に関し、社団法人と為すや、又は軍なる団体となすやに付き、満場に諮るに今村彦治の発議に依り、役員に一任することに満場異議なく承認。社団法人と為すことに決定す。裁決・社団法人と為す。
2. 昭和 22 年度予算案。承認 3. 昭和 22 年度事業計画に関する件。 承認
4. 慣行料金表印刷の件。 承認

22.12.23　常会開催。歯科医師会事務所に於て。
〔連絡事項〕1. 県歯科医師会設立経過報告の件。
2. 富山地区歯科医師会予算の件。3. 繊維製品等配給の件。

23.1.21　第 3 回富山地区歯科医師会総会開催。富山市二番町キリスト教会に於て、午後 1 時から。
〔出 席 者〕45 名
〔附議事項〕1. 議長選挙の件。2. 昭和 22 年度予算案追加の件　承認
3. 菅田副会長辞任の件。（辞任願提出）否決 4. 税金についての相談。
5. 健康保険に関する件。6. 配給物（米軍払下品、ガーゼ、綿花）

23.3.2　富山県知事に会員数 82 名　設立代表者・岡田信次から設立許可申請。

23.3.4　社団法人・富山地区歯科医師会設立許可（富山県指令衛第 174 号）
会長・岡田信次、副会長・菅田晴山、理事・宮田正（専務）、沖田弘正、芳尾弘史、監事・阿部清一、三羽邦定

昭和 22 年　6・3・3 制スタート（国民学校は再び小学校へ）
日本国憲法施行

23.4.4　第 4 回富山地区歯科医師会総会開催。富山保健所に於て
〔出 席 者〕35 名
〔報告事項〕1. 昭和 22 年度後期に於ける、庶務及会計報告。
2. 富山県歯科医師会総会の報告に併せて、金の剰余金清算事務報告。
3. 金の配給に関する報告。　4. 税金に関する報告。
5. 配給医薬品に関する報告。　6. 健康保険単価改正報告。
〔協議事項〕1. 慣行料金改正の件。
第 1 号議案　昭和 23 年度歳入歳出予算案。承認
第 2 号議案　裁定委員選出の件、第 3 号議案　運営細則設定の件。
第 4 号議案　理事増員の件

23.4.13　婦負郡の会員退会届を受取る。

23.5.13　個人事業税賦課反対につき、会員に署名捺印を頼む。

23.5.18　岡田会長宅に於て、役員会開催。
〔協議事項〕1. 婦負郡と地区の件。
2. 金の配給の件。従来の甲乙会員制を基準としたる医院単位による方法を採決。

23.5.25　学術委員及び役員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
学術委員発会式挙行。
〔協議事項〕6 月 4 日のムシ歯予防デーにつき、市内の要所にビラ帖布。
各医院は無料診療をなして協力。

23.6.4　ムシ歯予防デー実施。北日本新聞に広告掲載、費用は一口 150 円で寄附を願う。

23.6.17　役員会及び、学術委員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔協議事項〕1. 社団法人返上の件について 2. 6 月 20 日学術集談会開催について

23.6.20　富山地区歯科医師会学術集談会開催。富山保健所に於て、午後 1 時から。
〔演 題〕　○合成樹脂の電気乾熱実式　和記委員
○ジャケット冠について。　栗山委員
○注射針の撰択並に試刀法について。　杉江委員
〔討 論 会〕○義歯について　〔出 席 者〕27 名。

23.7.1　役員会開催。事務所に於て、午後 1 時から。
〔協議事項〕○福井市震災の対策に就いて。

23.7.14　会員・近藤緑葬式。自宅に於て、午前 9 時から。

23.7.16　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。〔出 席 者〕役員全員。
〔協議事項〕所得税に関して、税務署員を招聘して、昭和 23 年度の方針を聴取し、申告の参考に資することに決定す。

23.7.22　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。〔出 席 者〕全役員出席。
〔協議事項〕1. 昭和 23 年度税金に就いて。
2. 富山地区歯科医師会員・物故者の追悼に就いて。(1 医院 150 円)
3. 木炭配給の件。　4. 校医の件。

23.7.23　税務署員を招聘して、お話を聴く会開催。〔出 席 者〕会員 37 名

23.8.1　健康保険法第 43 条の 3 の改正規定に基き、富山地区として保険医の指定を受ける。

23.8.10　富山地区歯科医師会・物故会員の追悼会挙行。西別院に於て、午前 9 時から。

23.8.13　厚生省指導監査官、来富。○富山保健所に於て、午後 3 時から富山市在住の歯科保険医の講習会を兼ね集団指導監査を実施する。

23.9.7　役員会開催。事務所に於て 〔出 席 者〕全役員出席
〔協議事項〕1.9 月 12 日の臨時常会に関する件。2. 国民保険に関する件。
〔議事事項〕1. 料金表改正。2. 三部解散。3. 納税に関する件。

23.9.12　富山地区歯科医師会臨時常会開催。事務所に於て、午後2時から〔出席者〕37 名
〔協議事項〕1. 国民保険に関する件。 2. 料金表に関する件。
3. 三部制解散の件。 4. 納税に関する件。

23.9.14　理事会開催。事務所に於て 〔協議事項〕○料金表 (点数表) について

23.9.30　納税委員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
23.10.7　富山地区歯科医師会臨時常会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔出 席 者〕33 名。支払基金から服部出席。
〔協議事項〕1. 木炭の配給報告。 2. 予防衣、診療衣の抽せん。
3. 23 年度後期分 700 円の会費納入の件。4.23 年度の納税に関する件。
23.10.13　学術委員会開催。事務所に於て。14 日開催の学術大会の相談及び準備の為め。
23.10.14　富山地区歯科医師会学術大会開催。富山保健所、午後1時から〔出 席 者〕42 名。
23.12.15　富山地区歯科医師会臨時常会開催。事務所に於て、午後 1 時から。
〔出 席 者〕42 名 ○来年度の納税確定の資料提出について懇談。
24.1.6　役員会開催。事務所に於て、午後 4 時から。〔出 席 者〕全役員出席。
〔審議事項〕1. 追加更生予算の件。2. 運営細則案の件。
3. 選挙管理委員選出の件。4. その他
終了後、富山地区歯科医師会員の親睦会を行う。〔出 席 者〕18 名。
24.1.12　富山地区歯科医師会臨時総会開催。〔出 席 者〕37 名。来賓・亀谷県衛生課長。
〔附議事項〕1. 運営細則決定の件。 2. 選挙管理委員選出の件。
3. 追加更生予算決定の件。4. その他。
24.2.3　役員会開催。岡田会長宅に於て、午後 7 時から〔出席者〕岡田、菅田、宮田。
24.2.5　役員会及び、学術委員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔協議事項〕
1. 会員臨床発表　栗山、宮田、市民病院、不二越病院
2. アメリカの社会保険保障制度 永森
3. 講演 講師・軍政部公衆衛生課長・ポップキンス軍医大尉。
4. 片側に於ける局部義歯の維持法。学術委員一同。
24.2.22　役員会及び、学術委員会開催。　24 日開催の学術集談会の諸協議及び準備。
24.2.24　富山地区歯科医師会学術集談会開催。富山保健所に於て、午後 1 時から。
会員研究発表 (10 分程度)。
特別講演　講師　軍政部公衆衛生課長・ポップキンス軍医大尉
アメリカの歯科医の業態
イ . アメリカの開業状態。
ロ . 歯科医の診療は如何にして行われているか。
ハ . 歯科医の財政状況。
ニ . 社会保障制度に対する GHQ 勧告案私見。
24.3.20　富山地区歯科医師会総会開催。富山保健所に於て〔出 席 者〕61 名。
〔報告事項〕1. 局方アルコールの配給方法。
2. 23 年度所得税納入に関する報告。
3. 医療法施行に関する報告。
〔議 案〕　1. 富山地区歯科医師会長 1 名、副会長 1 名、監事、理事、選挙執行。
岡田会長、菅田副会長再任。
監事、理事については、会長、副会長に其の推せんを一任。
24.3.25　役員会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
○諸委員選定す。　○会 員 数 63 名。

昭和 23 年　新制高校が発足　昭和電工事件

24.4.1　富山県歯科医師会代議員会選挙会開催。

24.4.14　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。〔出 席 者〕全役員出席。
〔協議事項〕
1. 予算編成吟味。2. 定款変更に関し　イ . 理事 5 名増員の件。
ロ . 顧問を置く事の件。ハ . 総会開催告知を 10 日前なるを、7 日前に変更承認の件。
ニ . 富山地区甲会員 54 名。乙会員 13 名 。

24.4.17　富山地区歯科医師会総会開催。富山保健所に於て、午後 1 時から。
〔報告事項〕1. 23 年度事業報告。2. 23 年度歳入歳出決算報告。
3. 広告に関する報告。4. 支部長会議の事項報告。
〔議　案〕 1. 24 年度歳入歳出予算案の承認の件。　承認
2. 定款の一部改正。承認　イ . 理事 3 名を 8 名に増員の件。
ロ . 総会開催告知は 10 日前なるを 7 日前とする事。
〔協議事項〕1. 諸委員設定の件。イ . 学術委員会。ロ . 裁定審議委員会。
ハ . 公衆衛生委員会。ニ . 歯科医療審議委員会。
ホ . 経理委員会。ヘ . 共済委員会。ト . 文化委員会。
以上 7 委員会設定することに決定。

24.5.19　役員会及び公衆衛生委員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔協議事項〕
1. ムシ歯予防デーのポスター 1 枚（15 円）を無料で会員に配布する事。
2. 予防週間中無料相談に応じて特別のカルテを記載して、一据して保健所に
提出の事。3. 学校診査（予防週間中に）完了の事。
4. 予防週間中に学校歯科医師の総会を開催する事。

24.5.28　富山地区歯科医師会常会開催。富山保健所に於て〔出 席 者〕28 名。
ムシ歯予防週間の行事につき協議。

24.6.1　口の健康を称える日。6.2. 母親と乳幼児の日。6.3. 学童の日。6.4. むし歯予防の日。6.5. 適正歯科医療普及の日。6.6. 勤労者の日。6.7. 社会保険の日。

24.6.13　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時 30 分から。
〔学校歯科医役員〕巡回診療を審議して、メンバーの巡回方面を抽せんの結果決定。

24.7.6　富山地区歯科医師会常会開催。事務所に於て、午後 1 時から。〔出 席 者〕24 名。
〔協議事項〕
1. 特別所得税に就いて。2. 所得税に就いて。
3. 保険証は 7 月 10 日まで旧証は有効であるが、10 日以後は無効である
4. 県薬務課より薬事法及び、麻薬に就いて説明。

24.7.8　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。〔出 席 者〕全役員出席。
〔協議事項〕1. 特別所得税について。2. 支払基金よりの診療報酬費から、会費徴収の件。
3. 保険協力委員会の選出の件。

24.7.20　富山地区歯科医師会常会開催。事務所に於て 〔出 席 者〕23 名。
〔報告事項〕
1. 健康保険について。　2. 薬品、麻薬取締法について。
3. 特別所得税について。4. 24 年度所得税について。

24.7.25　役員会開催。事務所に於て、午後8時から　○24 年度所得金額調。

24.8.12　厚生省指導監査官一行来富。富山保健所に於て、午後 3 時から、市内在住の歯科保険医の講習会を兼ね、集団指導監査を実施。

24.9.13　役員会開催。　○国保の診療費徴集法改正について。

24.9.17　役員会開催。事務所に於て　来賓保険係・岡本出席。
○国保について。○会館移転建設について。

24.10.7　役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
〔出 席 者〕理事、監事、顧問。
〔協議事項〕1. 会館移転の寄附金の件。2. 社団法人返上の件。
3. 共済組合の設立の件。
24.10.16　富山地区歯科医師会臨時総会。八人町小学校に於て、午後 1 時から。
〔議 案〕会館移転の寄附金の件。社団法人返上の件。共済組合設立の件。
24.10.27　副会長・菅田晴山、富山市国民健康保険審査委員に就任。
24.11.9　富山地区歯科医師会臨時総会。歯科医師会館に於て 〔出 席 者〕21 名。
〔附議事項〕
1. 会館移転の寄附金の件。2. 社団法人返上の件。3. 共済会設立の件。
24.12.16　役員会開催。〔出 席 者〕理事・全員出席、県歯会長・今村彦治。
〔協議事項〕
1. 高岡で開催の総会の報告。2. 寄附金の件。3. 地区総会開催の件。
4. 忘年会又は新年会の件。5. 確定申告について。6. 今村会長、高岡にて開催の経過報告。
7. 寄附金の件。8. 総会開催の件。9. 新年宴会は総会後その場所。10. その他
25.1.8　学術委員会開催。事務所に於て、午後2時　2 月 26 日、学術集談会開催に決定。
25.1.22　富山地区歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て〔出 席 者〕24 名。
〔議 案〕　1. 富山県歯科医師会館建設に関する件。
〔報告事項〕1. 税務に関する報告。　2. 代議員会の報告。3. 富山市国民健康保険について当局の意向報告。4. 事務員の俸給増額に関する報告。
25.2.5　富山地区歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会 (常盤町) 事務所に於て、午後1時
〔出 席 者〕14 名
〔附議事項〕○富山地区より選出の県代議員 1 名欠員に付、その補欠選挙。
本告武人当選。
25.2.12　学術委員会開催。事務所に於て、午後1時　○26 日開催の学術集談会の準備。
25.2.18　富山市国保について協議会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔出 席 者〕11 名。未賓県保険課・岡本先生。
岡本先生、国保組合の現状を説明され、歯科医師会の協力を求める。
〔報告事項〕1. 納税組合の件。2. 保険医の講習会。
3. 21 日保健所にて開催の講演会（医師会主催）4. 26 日臨時総会。
25.2.22　学術委員会開催。和記憲一宅に於て、午後 7 時から。
○26 日開催の学術集団会について。
25.2.26　富山地区歯科医師会学術集団会。県立図書館に於て。
25.2.26　富山地区歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館事務所に於て、午後 1 時から。
〔出 席 者〕34 名。
〔附議事項〕1. 富山市国保組合との契約改正の件。2. 審査委員選出の件。
〔報告事項〕1. 事務所移転の手続報告。
富山市袋町 4 番地より、富山市常盤町 17 番地に移転。
2. 消火器の備付について。3. 富山地区会員の監査についての報告。
25.3.22　役員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
○昭和 25 年度歳入歳出予算について。

昭和 24 年　湯川秀樹博士にノーベル物理学賞

25.4.2　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午前 11 時から。
〔議 案〕
昭和 23 年度富山地区歯科医師会決算承認。
昭和 25 年度富山地区歯科医師会予算案承認。

25.5.27　役員会及公衆衛生委員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕 巡回診療について。
口腔衛生週間の行事について。

25.6.4　口腔衛生週間始まる。

25.6.13　役員会及公衆衛生委員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。

25.7.28　役員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕 事業税賦課資料について。

25.10.15　北信地区歯科医学大会（第 3 回日本歯科医師会学術会議）
富山中部高校、午前 8 時 30 分開会。
会員発表、特別講演等盛大に挙行される。

25.11.19　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て。
〔協議事項〕 固定資産の申告について。

26.1.17　役員会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
新年度予算、その他について協議。

26.1.24　役員会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
25 年度所得調査について協議。

26.2.17　役員会及学術委員会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
学術集談会開催について協議。

26.2.25　富山地区歯科医師会学術集談会開催。県立図書館（県庁正門前）に於て。

26.3.18　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
1. 県代議員選出。
代議員・坪田忠一、栗山実純、永森 収、岡田信次、芳尾弘史、和記憲一、
予備代議員・松本常久、平井茂光、坂本清志。
2. 富山地区役員選出。
会長・三羽邦定、副会長・家城圭一、理事は会長及び副会長に一任。
3. 昭和 26 年度予算案承認。

26.3.21　富山地区歯科医師会理事 8 名、監事 2 名、推せん。
理事・林 弘、竹林正俊、平井茂光、島 秀雄、宮本乙男、和記憲一、島 信行、水野誓夫、
監事・大島秋知、阿部清一。

26.3.31　県代議員・永森 収（富山市会議員当選のため）、岡田信次辞任。

昭和 25 年　聖徳太子像の 10000 円札発行
朝鮮戦争勃発
警察予備隊設置

26.4.25　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
県代議員補欠選挙、山崎安三、金森保芳承認。
26.4.30　役員会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
昭和 26 年度の会の運営について。諸委員選定について協議。
26.5.28　理事会公衆衛生委員会開催。県歯事務所に於て、午後 8 時から。
口腔衛生週間の行事について協議。
26.6.1　歯の健康をたたえる日。
6 月 1 日から 7 日迄、口腔衛生週間として全国的に運動を展開。
ポスター（無料相談所）を待合室に貼り出す。「いつも清い歯 丈夫なからだ」
26.6.2　母子衛生の日。
26.6.3　乳歯保護の日。
26.6.4　う歯予防の日。
26.6.5　不正咬合予防の日。
26.6.6　歯槽のうろう予防の日。
26.6.7　歯の働きに感謝する日。
26.6.17　文化委員会本年度最初の行事として、紅白野球試合大会開催。五番町小学校校庭に於て、午後 1 時から。
26.8.16　海水浴。会員及び家族共々越の潟で夏の 1 日を過ごす。
26.8.22　第 1 回臨床座談会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕局部義歯及びインレーについて。
26.9.20　富山税務署第二次資産再評価の説明会開催。富山商工会議所に於て
26.9.22　富山税務署第二次資産再評価の説明会開催。上滝町役場に於て、午前 10 時から。
26.9.26　理事会医療審議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
慣行料金、その他について協議。
26.10.12　理事会医療審議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
慣行料金、富山市国保組合との契約について。
26.10.24　第 2 回臨床座談会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕急性炎症時における抜歯の賛否論について。
前歯排列に関する二、三臨床上のヒントについて。
26.11.4　秋季観楓会開催。山田温泉に於て。会員、家族同伴。
26.12.13　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
医政連盟結成の件。負担金（寄附金）の件附議。
27.1.29　第 3 回臨床座談会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕口蓋を無痛的に麻酔する法。その他。
27.3.1　第 4 回臨床座談会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕社会保険に関して。
27.3.9　理事会開催。県歯事務所に於て、午後 1 時から。
〔議 題〕26 年度の定時総会開催について。27 年度事業計画予算案について。
27.3.23　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 1 時 20 分から。
〔議 案〕1. 25 年度歳入歳出決算に関して承認を求むる件　　承認
2. 27 年度歳入歳出予算案に関して承認を求むる件　承認
3. その他。先般実施された医療施設調査結果発表（資料 151 頁）

昭和 26 年　第一回 NHK 紅白歌合戦放送
500 円札発行

27.4.4　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔議　案〕富山市国保組合との契約の件。承認
富山市国保との契約は、4 月 1 日より 1 点単価 11 円 50 銭とし、あらたに条件付でインレーを認める。（条件・当分のうち 1 診療所につき 1 ケ月、1 件に限る。但し、出張診療所は除く。）
料金規定厳守協力委員推せん

27.4.9　富山地区歯科医師会常会開催。県歯会館に於て、午後 6 時 30 分から。
〔協議事項〕浦野県歯会長、大道県歯代議員議長出席のもとに、予算問題及び代議員の問題その他について会員と懇談する。

27.5.28　第 5 回臨床座談会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕咬みやすい総義歯はどうしてつくるか。
クラスプの手に就いて。

27.5.28　富山市歯科医師会常会開催。県歯会館事務所に於て、午後 7 時から。
〔報告事項〕慣行料金厳守協力委員会協議事項報告

27.6.4　ムシ歯予防の日。3 枚 1 組の口腔衛生週間ポスターを印刷し、全会員に配布。

27.6.5　歯槽膿漏予防の日。

27.6.6　悪い歯並予防の日。

27.6.7　母と子の歯を愛する日。

27.6.8　そろって歯をきれいにする日。

27.6.9　歯の検査の日。

27.6.10　歯のはたらきに感謝する日。

27.7.30　理事会開催。事務所に於て。臨時総会開催について協議。

27.8.13　映画供覧。富山保健所に於て。　富山地区歯科医師会学術委員会主催。
1. アメリカ展望。2. 明日の医学。

27.8.24　第 6 回臨床座談会開催。県歯事務所に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕　輓近余の汎用せる歯科的諸薬剤。
講師・神戸市立中央病院歯科部長医学博士・西塚忠義。

27.8.29　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕　本会運営上会費未納会員に関する件。その他。

27.10.26　レクリェーション。下の茗温泉に於て。会員並に家族の親睦をかねて。

27.12.3　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔議　事〕　富山地区歯科医師会選出の代議員予備代議員の補欠選挙。
坪田代議員、松本予備代議員辞任。
推せんにより、再度代議員・坪田忠一、予備代議員・松本常久推せん承認。

27.12.23　忘年パーテー（クリスマスパーテーを兼ねて）事務所に於て、午後 6 時から。

28.1.1　新年祝賀と会員懇親の名刺交換会開催。事務所に於て、午後 1 時から。

28.2.9　役員会開催。事務所に於て、午後 6 時 30 分から。総会の附議事項について。

28.3.1　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午前 10 時から。
〔議　案〕26 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件　承認
28 年度歳入歳出予算案に関し承認を求むる件　承認
〔選挙次期役員〕会長・永森 収、副会長・竹林正俊、理事・平井茂光、平井喜美、分田文子、和記憲一、林 弘、坂本清志、水野誓夫、監事・山岸確次当選（無競争）

昭和 27 年　琉球政府発足　　朝鮮休戦協定調印

昭和 28 年度

28.4.5　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔議　案〕　理事 1 名補欠承認の件。　島 秀雄承認
理事 2 名増員の件　定款改正して 10 名で承認
監事 1 名補欠選挙の件。　芳尾弘史承認

28.4.18　理事会開催。事務所に於て午後 8 時から。定款の一部変更の件。

28.4.25　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔議　案〕定款一部変更の件。「富山市以外の地区に居住とし、本会に入会を希望する歯科医師として本会で承認した者を以て、組織する」に改む。
理事 1 名補欠承認の件。 高木善鉞承認

28.5.17　富山地区学術講演会兼健康保険講習会開催。町村会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕学術講演会　一歯義歯に就いて。麻酔薬の P.H に就いて。
局部床義歯の特別設計、抗生物質に就いて。
特別講演　日本大学名誉教授医学博士・川合　渉
保険講習会　所感　支払基金・幹事長、服部麒一郎。
保険に関する質疑応答。

28.6.3　富山地区歯科医師会公衆衛生委員会開催。
口腔衛生週間の打合せ。

28.6.4
～ 10　期間中口腔衛生相談、無料診断を実施。
6 月 8 日、北日本放送で水野誓夫学術委員長から「医学の窓」の時間に口腔衛生の放送を実施。
6 月 10 日、県技官・石坂国一が新庄小、岩瀬小、堀川小、東部小に於て、ムシ歯予防の講話。

28.7.3　保険の指導。会館事務所に於て、午後 7 時から。
栗山、石坂両審査員による保険の監査
（7 月 6 日から 7 月 8 日まで、厚生省・水野技官の監査）の事前指導。

28.7.14　学術集談会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。学術委員会主催。
〔プログラム〕歯科材料使用術式に関する最近の進歩。
而至化学工業株式会社技術部長・手塚長次郎。
電気無痛治療器に就いて。小野 貫歯科商店技術部。

28.8.9　レクリェーション実施。文化厚生委員会主催。宮崎海岸、海水浴。

28.9.11　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔議　案〕27 年度歳入歳出決算報告承認の件。 承認

28.10.18　富山県歯科医師会 40 周年記念式典開催。

28.10.22　富山市国民健康保険審査員に竹林正俊決定。

28.11.1　レクリェーション実施。文化厚生委員会主催。宇奈月温泉竝に宇奈月探勝。

29.1.1　新年祝賀と名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。

29.2.6　理事会開催。事務所に於て、午後 7 時から。新年度予算について協議。

29.3.14　富山税務署と懇談会。医師会と共催。確定申告について協議。

29.3.25　理事会開催。事務所に於て、午後 8 時から。新年度予算について協議。

昭和 28 年　スターリン暴落
金 15 年ぶりに自由販売
バカヤロウ解散
国産初の白黒テレビ受像機（TV3-14T 型テレビ）

昭和 29 年度

29.4.3　富山地区歯科医師会役員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
新年度予算及び総会開催について協議。

29.4.15　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕29 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
29 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
29 年度会費徴収方法の承認を求むる件。
（支払基金を通じて銀行より徴収決定）　承認

29.4.15　学術集談会開催。県歯事務所に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕臨床鎮談及び保険について。

29.5.19　理事会並に公衆衛生委員会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕口腔衛生週間について。

29.6.4
～ 10　口腔衛生週間。
「口腔衛生相談、無料診断」の掲示を期間中表示。
歯牙優良児の表彰。（小学校 6 年生）
口腔衛生に関する作文（小学校 1 年生より中学校 3 年生まで）の募集。

29.6.27　学術集談会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕小学児童の歯科衛生教育の効果。
最近の補綴に関して。
保健所の歯科活動について。
推計学に就いて。

29.8.8　海水浴。越の潟に於て。文化厚生委員会行事。

29.10.24　八尾町高熊鉱泉。文化厚生委員会行事。

30.3.1　役員会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
〔協議事項〕総会について。
会計事務の監査について。

30.3.10　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 5 時から。
〔附議事項〕1. 富山地区選出の県代議員及予備代議員選出
代　議　員・阿部清一、岡田信次、松能喜久次、三羽邦定。
予備代議員・水野誓夫、源　三郎、家城圭一、松田正男、
2. その他。

30.3.26　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
〔附議事項〕1. 28 年度歳入歳出決算報告承認の件。　承認
2. 30 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 30 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 30 年度会費徴収方法の承認を求むる件。
承諾書をとって銀行より徴収　承認
5. 富山地区役員選出。
会長・永森 収、決定。
副会長、理事、監事は永森会長に一任することに決定。

昭和 29 年　二重橋事件
自衛隊発足
映画「二十四の瞳」、「七人の侍」、「ローマの休日」
日本で初のプロレス国際試合　大相撲の蔵前国技館が開館

昭和 30 年代①

20. 左より松能喜一、三羽博久、山岸確次、家城圭一、
山崎安隆、源三郎、高野秀次郎先生

21. 昭和 33 年頃 家城圭一会長を中心に
左から二人目女性は分田文子先生

22. 当時の宴会の集合写真

23. 左から山岸確次、家城圭一、中島忠一、松浦実先生
昭和 39 年 10 月 18 日 手取渓谷にて

24. 医歯大 中沢勇教授を中心に同窓の先生方

25. 左より岡田信次、坂本清志、中島忠一先生

昭和 30 年代②

26.　前左より永森、菅田、和記、深山
後列右より山岸、竹林先生ら

27. 前列は黒木、和記、平井、水野、深山先生

28.　左より中島忠一、山崎安隆、中島清則、
坂本清志先生

29.　秋のレクリェーション

30.　県歯執行部集合写真

31.　昭和 34 年 医歯大 長尾優教授を囲んで

巡回診療

32.　治療をする中島忠一先生

33.　左から和記憲一、中島忠一先生

34.　五箇山の赤尾での無医村診療風景

35.　上平小学校の玄関前にて

36.　昭和 32 年 五箇山無医村歯科診療

37.　昭和 38 年度 愛育園での
奉仕診療を伝える記事

昭和 30 年度

30.5.11　理事会並に公衆衛生委員会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕
1. 口腔衛生週間について。
30.6.4
～ 10　富山地区歯科医師会、富山市教育委員会、学校歯科医会、三者共催。
歯牙優良児の表彰（小学校 6 年生のみ）
作文募集。小学校 1 年生より中学校 3 年生まで。(各学年 1 名)
作文優秀児童のラジオ放送。
30.7.16　理事会開催。
会長から役員再任を委嘱する。
30.10.9　レクリェーション実施。字奈月温泉富山館に於て。
30.10.31　富山市国民健康保険組合審査員に林　弘決定。
30.11.13　富山地区歯科医師会協議会開催。富山市役所 2 階講堂に於て、午後 2 時から。
31.1.15　富山地区歯科医師会新年宴会。よしはら旅館に於て、午後 3 時から。

昭和 30 年　初の「1 円」アルミ貨発行
第一回原水爆禁止世界大会

前頁巡回診療　左中の拡大

（治療をする平井先生、周囲に水野、松能、山下先生の顔が見える）

31.4.14　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 29 年度歳入歳出決算報告承認を求むる件。　承認
2. 31 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 31 年度歳入歳出予算承認を求むる件。　承認
4. 31 年度会費徴収方法の承認を求むる件。（銀行から自動的に徴収）　承認

31.5.15　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 代議員補欠選挙
阿部清一代議員、31.4.24 辞職のため、その後任として和記憲一承認。

31.6.4
～ 10　富山市小学校、中学校生徒の歯牙優良児の表彰。
口腔衛生に関する児童の作文募集。本年度の作文優秀児童のラジオ放送を実施。

31.6.23　地域別社会保険講習会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。

31.10.28　レクリェーション実施。弥陀ケ原の大紅葉の撮影会を兼ねて。文化厚生委員会

31.11.27　富山地区歯科医師会協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕会館建設に関する事項。
1. 地区として会館建設に賛成、但し金額 750 万円程度のものであって欲しい。
2. 地元負担は 2 対 1（地区会員 2)、但し次の条件を加味する事。
(1) 地区事務所として一室を所有する事。(2) 借上料は廃止する事。
(3) 事務所使用願いの提出なく使用出来る様に要望する事。

31.12.9　地域別社会保険講習会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。

31.12.22　クリスマスパーティ開催。
総曲輪医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。文化厚生委員会行事。

32.1.1　新年名刺交換会開催。事務所に於て、午後 1 時から。

32.1.19　新年宴会。よしはら旅館に於て、午後 6 時から。

32.2.15　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山地区選出代議員並に予備代議員選出。
代議員・阿部清一、永森 収、松能喜久次、三羽邦定 承認
予備代議員・坂本清志、林 弘、小林全二、島 秀雄 承認
2. 富山地区定款の一部改正。
理事 10 名を県歯科医師会にならって、理事 5 名に改正 承認
3. 富山地区選挙規定の一部改正。「理事は会長、副会長で推薦して、
総会に於て承認を得る」と改正 異議なく賛成承認

32.3.30　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 選挙 富山地区歯科医師
会　長　1 名　家城圭一　決定
副会長　1 名　山岸確次　決定
監　事　2 名　理事、監事は後日会長、副会長で相談の上報告する。
2. 30 年度歳入歳出決算報告承認を求むる件。　承認
3. 32 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
4. 32 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
5. 選挙規定の承認を求むる件。　承認

昭和 31 年　魚津大火　日ソ国交回復

32.4.17　富山地区歯科医師会役員会開催。　新旧役員事務引継及び懇談会。
32.5.11　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔議　案〕1. 富山地区歯科医師会役員選挙。
5 月 15 日任期満了に際し登記手続の都合上総会を開催。
会長 1 名　家城圭一　副会長 1 名　山岸確次
理事　松能喜一、三羽博久、高野秀次郎、源　三郎、山崎安隆
監事　竹林正俊、芳尾弘史　無競争当選を確認。
32.5.25　保険臨床座談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。学術委員会行事。
〔プログラム〕統一傷病名について。富山県の国保の保険給付状況。
32.6.4
～ 10　富山市小学校、中学校生徒の歯牙優良児の表彰。
口腔衛生に関する児童の作文募集。
北日本放送より、前会長・永森 収の家庭訪問放送。
32.6.16　レクリェーション実施。氷見市永芳閣に於て。
32.7.5　会館建設に関する協議会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
〔協 議〕5 月 19 日の県代議員会に於て、舟橋南町酒類協会試験所土地家屋一切総額 257 万円で買収可決確定の件について。
32.7.14　会館建設に関する協議会開催。富山県医師会館に於て、社保講習会のあとで
32.7.26　富山地区歯科医師会総会開催、県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕1. 監事補欠選挙芳尾弘史が砺波市へ轉出のため、監事辞任。
菅田晴山を選任。
32.7.28　レクリェーション。越の潟海水浴。雨天のため中止。
32.7.29　国保事業功労者として永森 収決定。
32.8.20　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕
1. 会館土地買収負担金割当の件。
甲会員 3,750 円、乙会員 1,875 円、郡部会員 2,000 円、
但、石黒宗次郎 2,000 円、石黒繁 1,875 円、全員異議なく承認決定。
2. 負担金徴収の件。富士銀行及び北陸銀行から徴収、全員異議なく承認決定。
32.8.27　講演会開催。県歯会館に於て、午後 6 時 30 分から。
〔プログラム〕参議院・柳原 亨の時局講演会。
32.10.1　事務所を舟橋南町 30 番地に移転する。
32.10.13　レクリェーション実施。小川温泉に於て。
32.10.27　富山地区歯科医師会臨時総会開催。舟橋南町県歯会館に於て。午後2時30分
〔附議事項〕会館移転による住所移転届可決。
32.12.22　忘年会兼移転披露ダンスパーティ開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
33.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
33.1.18　新年宴会。福寿美に於て、午後 6 時から。
33.3.14　学術保険に関する集会開催。県歯会館に於て、午後 6 時 30 分から。
〔プログラム〕歯科診療業務の推進及び国保の現状に就いて。
33.3.26　富山地区歯科医師会総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 31 年度歳入歳出決算報告承認の件。　承認
2. 33 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 33 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。承認　4. その他

昭和 32 年　日本が国際連合に加盟　初の人工衛星（ソ連）

33.4.12　理事会並に委員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
33.5.12　第 13 回国民体育大会開催に伴う医事業務連絡協議会開催。県医師会会議室
33.6.4　歯の衛生週間
～ 10　歯牙優良児童及び生徒表彰　78 名。　歯の衛生に関する作文入賞。
33.6.11　国体秋季大会の際における救護関係の打合せ会。富山市役所第 2 委員会室に於て、
33.7.30　富山県国民健康保険団体連合会、国保事業功労者（20 周年記念）三羽邦定推薦
富山市国民健康保険組合特別功労者。 林 弘推薦
33.8.l0　レクリェーション実施。石田浜海水浴。
33.8.27　医療救護に関する合同打合会開催（国民体育大会）。県医師会館会議室に於て
33.9.24　富山市国保契約（補綴に関し）全員協議会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分
33.9.27　富山地区歯科医師会全体協議会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
富山市国保の義歯承認に関する件（現行の義歯単価にて契約するか、又は解約するかに付、全員の決を求むため）決定として現在の国保で行くことになる。
33.10.1　富山市国保において初診料を給付（半額）することになる。
33.11.27　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕
1. 会館建設富山地区負担金の件。富山地区負担金は富山地区に於て、別途会計積立金となし、次の方法で集金することに決定。
(1) 年額 600 円。
(2) 徴収方法 1 ヶ年を 3 期に分けて地区会費と同時に銀行より差し引く（1 期分 200 円）。
(3) 今年度第 3 期分（200 円）より徴集する。
33.12.27　クリスマスパーティ開催。富山県医師会館に於て、午後 6 時から。
34.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
34.1.1　新年宴会。福寿美に於て、午後 6 時 30 分から。
34.1.26　新国民健康保険法における療養取扱機関等の説明会（富山県厚生部長主催）。
34.2.18　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山地区選出代議員並に予備代議員の選挙。
2. 富山地区別途積立金の件。
従来の月 50 円の積立金を、100 円に値上して県に移管することに決定。
34.3.18　緊急講習会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕1. 学校保健法に依る医療費援助について。
2. 国保給付範囲拡大について。
34.3.21　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 4 時から。
〔附議事項〕
1. 選挙富山地区歯科医師会、
会長・家城圭一、副会長・山岸確次、監事・竹林正俊、菅田晴山、選任。
2. 32 年度歳入歳出決算報告承認の件。　承認
3. 34 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
4. 34 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。 承認
5. 34 年度会費徴収方法の承認を求むる件。 承認

昭和 33 年　海底トンネル「関門国道トンネル」開通
皇太子と正田美智子様婚約発表　東京タワー完工

34.4.1　富山市国民健康保険の補綴義歯 4 月 1 日から拡大。1 本義歯から 4 歯までも認める。

34.4.15　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。

〔附議事項〕

1. 選挙 3 月 21 日の定時総会で会長、副会長が都合により辞任のため。
会長・竹林正俊、副会長・林 弘、理事・高野秀次郎、深山正之、水野誓夫、
藤井起三郎、中島忠一、以上詮衡委員による選任のうえ賛成承認可決。
竹林正俊が会長のため、監事 1 名欠員となる。

34.4.28　理事会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。

〔決定事項〕

1. 従来の四部門の委員会を二部門となし、理事以外の委員長を置き、各部門の担当は理事があたることに決定。

委員長・松能喜一	学 術・水野誓夫理事
	保 険・中島忠一理事
委員長・三羽博久	公衆衛生・藤井起三郎理事
	文化厚生・深山正之理事

2. 欠員中の監事には山岸確次を推選、次回の総会で承認を求める。

34.6.4
～ 10　口腔衛生週間。
会長・竹林正俊が北日本放送から 6 月 4 日「私の歩んだ道」を放送。

34.6.11　学術保険に関する座談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。

〔プログラム〕

労災補償に関する歯科治療に就いて。	富山労働基準監督署所長・阿原 昇
生活保護の給付に就いて。	富山市社会福祉事務所所長・沢開光徳
富山市国保に関して。	富山市保険課長・村尾啓吉

34.6.14　レクリェーション実施。小杉町太閤山温泉に於て。

34.6.24　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。

〔プログラム〕富山市国保加入の件について。

34.7.15　座談会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
大阪歯科大学教授・小野寅之助を囲んで、欧州旅行記 35 ミリ映画上映。

34.7.26　レクリェーション実施。八重津浜海水浴。

34.8.10　富山市国保事業功労者として、家城圭一決定。

34.10.19　学術会開催。大学同窓会に出席のため来富される東京医科歯科大学学長・長尾優並に教授・桐野忠太の講演会。

34.11.28　学術座談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
大島、松田両先生の論文通過をお祝いして。

35.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。

35.1.15　新年宴会。堺捨に於て、午後 6 時から。

35.2.20　学術座談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
岡、山崎両先生の論文通過をお祝いして。

35.3.26　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。

〔附議事項〕

1. 33 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 35 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 35 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 35 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認　5. その他

昭和 34 年　皇太子・美智子妃の結婚式　伊勢湾台風　プロ野球初の天覧試合

35.4.1　富山県歯科医師国民健康保険組合設立に関する全体協議会開催。県歯会館に於て、
35.4.1　富山市国保の療養給付の内、4 月 1 日から制限（1 歯以上の義歯及び義歯修理のみを対象）をすべて徹廃して、健康保険の場合と同様とする。ただし給付割合については、被扶養者の場合と同様 5 割とし、残余の 5 割は本人の負担で窓口払とする。
35.6.4 ～ 10　口腔衛生強調運動週間。
35.7.31　レクリェーション実施。八重津浜海水浴。
35.8.13　生活保護法改正について説明会。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
35.8.25　富山市国民健康保険事業功労者として、竹林正俊決定。
35.9.17　国保組合設立に関して、全体協議会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
35.10.29　講演会開催。県医師会館に於て、午後 3 時から。渡辺前厚生大臣の時局講演。
35.11.3　銀婚式（結婚後 25 年以上になられた方全部）祝賀会。富山荘別館に於て
35.11.29　文化厚生委員会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
35.12.14　役員会（忘年会兼ねて）開催。村井楼に於て、午後 7 時から。
35.12.17　クリスマスパーティ開催。医師会館に於て、午後 6 時から。
36.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
36.1.16　新年宴会。堺捨に於て、午後 6 時 30 分から。
36.2.18　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕
選挙　富山地区歯科医師会、会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名、理事（予選）。
詮衡委員に依り現状の通りもう一期再任を確認。
会長・竹林正俊、副会長・林 弘、監事・山岸確次、菅田晴山、理事・高野秀次郎、深山正之、藤井起三郎、水野誓夫、中島忠一。
36.2.19　医療保険改善富山地区総決起大会開催。事務所に於て、午後 1 時から。
〔議　事〕1. 保険診療単価 3 円引上げ。　2. 病院と診療所の格差絶体反対。
3. 医療給付費の大幅な国庫負担の増額。　4. 事務簡素化と地域差の徹廃。
5. 中央杜会保険医療協議会を廃し、真に妥当なる医療審議機関を樹立せよ。
6. 制限診療の徹廃。　以上の議案を全員一致で賛成決議。
36.2.25　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕富山地区選出県代議員並に予備代議員選挙。
36.3.18　全体委員会開催。事務所に於て、午後8時から
36.3.29　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 34 年度歳入歳出決算報告承認の件。　承認
2. 36 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 36 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 36 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. その他

昭和 35 年　安保条約反対闘争　新安保条約発効
総理府「東京の月平均生活費 3 万 2378 円」と発表

36.5.10　富山市国民健康保険組合運営協議会委員の推せん方依頼あり。
（富山市民生部長・稲田直行)。
林 弘現在の委員で任期は 5 月 31 日まで、任期は 2 年。林　弘　推薦。
36.5.24　保険懇談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
審査員の先生を囲んで質議応答。
36.6.1　富山市国民健康保険組合運営協議会委員・林 弘再任。
36.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。
36.6.22　全国母子衛生大会開催。富山市公会堂大ホールに於て。
～ 23　本会から会長以下 5 名出席。
36.6.25　レクリェーション実施。岩瀬浜の「キス釣り」。
36.8.13　レクリェーション実施。八重津浜海水浴。
36.8.17　富山市国民健康保険組含の国保事業功労者として、早見治顯決定。
36.9.28　赤ちゃん保健コンテスト開催。富山保健所に於て。
本会から、高野、藤井（起)、細川出席する。
36.12.23　クリスマスパーティ開催。富山県医師会館ホールに於て、午後 6 時から。
37.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
37.1.11　新年宴会。よし原旅館に於て、午後 6 時 30 分から。
37.3.13　全体委員会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
37.3.24　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 35 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 37 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 37 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 37 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. その他

昭和 36 年　ジョン・F・ケネディが第 35 代米大統領に就任
ベルリンの壁

37.5.8　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後8時から。 竹中後援会の件について。
37.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。
37.6.16　役員会開催。和倉江月園に於て。
～ 17　〔協議事項〕 当面の重要なる諸問題に関する件及び親睦の部会設置に関する件。
37.8.6　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者に山岸確次決定。
37.8.23　全体協議会開催。事務所に於て、午後 8 時から。国保組合議員選出について。
竹林正俊、深山正之、和記憲一、島　信行、坂本清志、以上5名選出。
37.8.31　全体協議会開催。事務所に於て、午後8時から。
国保組合を結成するについて料金問題の検討。
37.9.27　社保座談会開催。事務所に於て、午後8時から。
37.10.21　国保組合議員・深山正之、国保組合理事に選出の為、後任議員として中島清則選任。
37.11.17　関剛三郎の欧州視察講演会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
37.12.24　クリスマスダンスパーティ。県医師会館に於て、午後 6 時 30 分から。
38.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
38.1.12　新年宴会。堺捨旅館に於て、午後 6 時 30 分から。
38.3.9　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事頂〕
1. 選挙 (1) 富山地区選出代議員並に予備代議員。
代議員・永森収、松能喜一 , 坂本清志、山﨑安隆、岩倉リイ
予備代議員・藤井起三郎、篠川之靖、水野公之、杉江玄已、分田文子
(2) 富山地区歯科医師会役員。
会長 1 名・深山正之、選任 副会長 1 名・中島清則、選任
理事 5 名・中島忠一、水野誓夫、山﨑安隆、黒木正直、大島輝哉、決定
監事 2 名・菅田晴山、家城圭一、選任
38.3.20　全体委員会開催。事務断に於て、午後 7 時 30 分から。事業計画等について。
38.3.30　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 36 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 38 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 38 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 38 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. その他。県歯会館建設に関する具申書を早急に県へ提出することで意見一致。
〔具申内容〕
一、会館建設の場所について。
現在地が最も適当である。
理由　(1) 富山駅に近く利用する会員にとっても交通に便利。
(2) 県庁等に近く、環境良好なること。したがって会館の利用価値が高い。
二、会館建設の時期について。
物価の高騰、技工士養成所等の開設も急がれる現況であるから、1 日も早急に
会館建設の実現に踏切る様要望。
三、現在の敷地を最高度に活用し、利用価値の高いものとする。

昭和 37 年　東京都世界初の 1000 万都市に
日本最長の北陸トンネル開通　キューバ危機

38.5.7　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕富山地区選出代議員 1 名の補欠選挙。
松能喜一代議員が県の理事に転出によるもので、水野誓夫後任として選任。

38.5.12　学術講演会関催。北日本新聞階上ホールに於て、午後 2 時 30 分から。
〔プログラム〕歯科局所麻酔薬の実際と偶発症の処置。東京歯科大学助教授・田村八郎

38.5.19　レクリエーション実施。大川寺公園に於て。

38.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。 愛育園及びルンビニ園の診療奉仕 (6 月 9 日実施)

38.6.24　富山市国民健康保険運営協議会委員に林 弘選任。

38.6.30　「キス釣」大会開催。岩瀬浜に於て。

38.7.28　学術講演会開催。富山荘別館大ホール (干歳町) に於て、午後 2 時 30 分から。
〔プログラム〕「全米矯正学会に出席して」東京医科歯科大学教授・三浦不二夫

38.9.7　全体協議会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
〔協議事項〕会館建設に関する件。9 月 1 日の県建設委員会の可決事項について協議。
〔決議要領〕1. 会館建設場所。現在地 (現歯科医師会館)
2. 工事着工年月日。明春の予定。 3. 建築費。総額 2,500 万円の見当。
4. 建築資金調達方法　現在の積立金の倍額負担する。
但し、富山地区は相談のうえ善処する。

38.9.15　38 年 9 月 1 日、会館建設委員会に於て、決議された事項に関しての富山地区歯科医師会の回答事項（会長・深山正之から県歯会長・川口義門)。
1. 会館建築資金調達方法に対しては富山地区歯科医師会は県下一率に同額の倍額負担とする事。
2. 地元負担金については、会館建設に対する設計計画の細部を明示されたる後に善処する。
〔要望事項〕前項事項に関して、9 月 22 日開催せられる代議員会前に会館建設委員会を開催せられたし。

38.9.26　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として、菅田晴山決定。

38.10.30　全体協議会開催。 事務所に於て、午後 8 時から。
〔課　題〕納税組合設立に関して、慎重審議の結果、組合を設立することに決定。

38.11.30　社保座談会開催。事務所に於て、午後 8 時から。

38.12.12　納税貯蓄組合設立総会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
役員決定　組合長・深山正之、副組合長・中島清則、理事・中島忠一、水野誓夫、山﨑安隆、黒木正直、大島輝哉、監事・菅田晴山、家城圭一。

39.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。

39.1.18　新年宴会。堺捨旅館に於て、午後 6 時 30 分から。

39.2.22　全体委員会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕事業計画等について。

39.3.28　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事頂〕1. 37 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 39 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 39 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 39 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. その他

昭和 38 年　北陸地方に豪雪　ケネディ大統領暗殺
「こんにちは赤ちゃん」「見上げてごらん夜の星を」「高校三年生」などの流行歌

39.6.4　歯科衛生週間。
～ 10　愛育園及びルンビニ園に於て、診療奉仕 (6 月 7 日実施)。
39.6.20　第 17 回健康保険全国勤労者陸上競技大会開催。県営富山陸上競技場に於て。
～ 21　当日選手又は観客等で急患発生した場合の救急患者の収容について協力。
39.7.30　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として、平井喜美決定 (8 月 24 日、富山市公会堂ホールに於て、表彰)。
39.10.15　社保懇談会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
〔懇談事項〕社会保険診療に関する最近の改正点について。講師・関剛三郎、吉田 茂
39.10.18　秋期レクリェーション実施。石川県手取渓谷に於て。
39.10.22　会館建設のため事務所移転。富山市五福五区 2386 松崎ビル内に。
39.11.5　X線診断に関する研究会開催。富山県医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
40.1.10　新年宴会。河合旅館に於て、午後 5 時から。
40.2.28　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県民会館 702 号室に於て、午後 2 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山県歯科医師会代議員並びに予備代議員選挙。
代議員・岡田信次、青木康三、阿部清一、坂本清志、小林全二、選任
予備代議員・田上修、松田正男、分田文子、水野公之、篠川之靖、選任
2. 富山地区歯科医師会役員選挙。
会長・深山正之、選任　　副会長・中島清則、選任
理事・会長及副会長に一任。 監事・新理事に一任。
40.3.6　会館建設に関する協議会開催。サロン小西 (市通坊電停前) に於て、午後 8 時から。
40.3.28　富山地区歯科医師会定時総会開催。県民会館 705 号室に於て、午後 1 時から。
〔附議事項〕
1. 38 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 40 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 40 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 40 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. 40 年度理事、監事の承認を求むる件。　承認
理事・現理事全員留任、水野誓夫、中島忠一、山﨑安隆、黒木正直、大島輝哉
監事・現監事全員留任、家城圭一、菅田晴山
6. その他 (会館建設負担金の銀行融資に関して)
負担金納入方法として次の 2 案を提示。
A案　4月末日迄に差当り各自 5 万円也の負担金を地区に於て、銀行より融資を受け、一括県歯科医師会へ納入する案 (銀行は北陸銀行本店及び富士銀行富山支店で銀行に対しては 10 ケ月分割返済)。
B案　富山地区歯科医師会協同組合の結成に依り、資金の調達を計り、負担金の全額を一括県歯科医師会へ納入する案 (商工中金に対し長期返済)
結論として、A案支持多数に依り承認する。
なお、B案については後日の研究課題として継続審議と決定。

昭和 39 年　ベトナム戦争始まる
東海道新幹線スタート
第 18 回オリンピック東京大会

昭和 40 年代①

38.　県立中央病院 本告武人先生を囲んで

39.　福沢分校、検診
和記、平井、深山、中島清則先生

40. 左端 菅田晴山先生 右から二人目 和記憲一先生

41. 第 13 回北陸三県学校保健研究協議会にて
菅田晴山、和記憲一先生

42.　昭和 34 年 よい歯の学校運動
向井学歯会会長を中心に

43.　第 29 回全国学校歯科医大会
昭和 49 年（東京文化会館）

昭和 40 年代②

44.　　唇輔会の旅行 白雲楼ホテルの前にて

45.　　全国学校歯科医大会にて

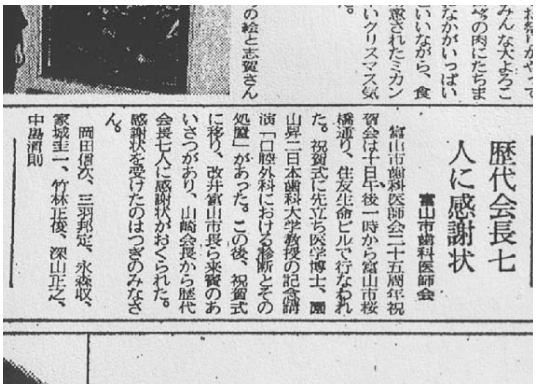
46.　　新年の顔合わせ会にて
岡田信次、深山正之、中島清則、中島忠一先生

47.　　教育功労者表彰－県議場
和記憲一先生

48.　　岡田信次先生を囲んで

49.　　昭和 48 年 9 月 29 日
第 23 回 全国学校保健研究大会（富山）

昭和 40 年代③



歴代会長七人に感謝状

富山市歯科医師会

富山市歯科医師会二十五周年祝賀会は十日午後一時から富山市桜橋通り、住友生命ビルで行なわれた。祝賀式に先立ち医学博士、園山亘二日本歯科大学教授の記念講演「口腔外科における診断とその処置」があった。この後、祝賀式に移り、改井富山市長ら来賓のあいさつがあり、山崎会長から歴代会長七人に感謝状がおくられた。感謝状を受けたのはつぎのみなさん。

岡田信次、三羽邦定、永森収、家城圭一、竹林正俊、深山正之、中島潤郎

50. 富山市歯科医師会創立 25 周年
祝賀会を伝える北日本新聞

51. 昭和 47 年 12 月 10 日
記念講演 日歯大 園山教授

52. 左より田上修、山崎安隆、家城圭一、金森安信先生

53. キス釣大会（東岩瀬海岸）
佐渡哲雄、山岸敏治、黒木正直先生

54. 昭和 48 年 11 月 14 日
日歯創立 70 周年記念表彰伝達式

55. 昭和 49 年 10 月 12 日
全国学校歯科保健大会 京都会館前にて

ルンビニ園①

56.　園児たちと一緒に記念撮影

57.　しんじゅ号の前にて記念撮影

58.　今村彦治先生（右から五人目）を中心に

59.　昭和 50 年 6 月 8 日　ルンビニ園検診

60.　寺島執行部　しんじゅ号の前にて

61.　昭和 57 年 6 月　ルンビニ園検診

ルンビニ園②

62.　左より内田、松浦、寺島、黒木先生

63.　左より黒木、柚木、寺島先生

64. 昭和 58 年 6 月 5 日　家城佳夫、林勉先生

65.　検診をする水野隆俊先生

66. インタビューに応じる高石現会長

67.　昭和 53 年頃　黒木会長を中心として

40.5.15　事務所移転。元の舟橋南町に移転。
40.6.4 ～ 10　口腔衛生週間。
40.6.21　懇談会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
〔テーマ〕最近の医療問題について。
40.6.23　富山市国民健康保険運営協議会委員・林 弘推薦。
40.7.15　協議会及び納税貯蓄組合総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から協議会、午後 9 時から組合総会。
40.7.20　富山市国民健康保険組合に於ける国保事業功労者に中島清則決定 (8 月 24 日、富山市公会堂大ホールに於て、表彰)。
40.7.29　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔議　題〕技工料問題について。
40.9.10　全体協議会開催。事務所に於て、午後 8 時から。
〔議　題〕事務所借上に関する賃貸契約について。
40.10.26　研修会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔テーマ〕ポーセレンに就いて。(スライド並びに材料展示)。
40.11.13　全体協議会関催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔協議事頂〕
富山県歯科医師会賃貸料設定委員会申込に関する件。
富山県歯科医師会賃貸料設定委員会申込内容。
(1) 富山地区歯科医師会事務所借上費1ケ月 5,000 円 (6 月からさかのぼる)。
(2) 寄附金 (地元負担金の意味)3,493,500 円 (内 916,000 円差引く)。
(3) (2) は 43 年 8 月迄分納。
41.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
41.1.9　新年宴会。河合旅館に於て、午後 5 時から。
41.3.26　富山県歯科医師国保組合会議員選挙。
三羽邦定、田上 修、中島清則、坂本清志、黒木正直、島 信行、選出決定。

昭和 40 年　朝永振一郎ノーベル物理学賞受賞
政府不況対策として国債発行を決める

41.4.3　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔附議事項〕
1. 39 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 41 年度事業計画の承認を求むる件。　承認
3. 41 年度歳入歳出予算の承認を求むる件。　承認
4. 41 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5, 富山地区歯科医師会創立 20 周年記念事業実施に関する件。
理事会に於て、具体案を作成のうえ全体協議会に提出することに決定。

41.4.23　学術研修会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔テーマ〕最近のアメリカ歯科事情に就いて。(講演及び 16 ミリ)
講師 医博・鹿内忠臣

41.6.4 ～ 10　口腔衛生週間。

41.7.10　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として、阿部清一決定
(8 月 25 日、富山市公会堂大ホールに於て、表彰式)。

41.7.25　社会福祉センター建設資金寄附。一人当り 300 円で会員数 82 人分として 24,600 円。

41.12.17　富山地区歯科医師納税貯蓄組合臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔協議事項〕組合の運営に関する件。

42.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。

42.1.1　富山市国民健康保険の給付率は被保険者世帯主 (準世帯主)7 割、非世帯主 (家族)5 割となっていたが 42 年 1 月 1 日から、世帯主、家族とも一率に 7 割給付として一部負担金 (窓口徴収分) は 3 割に改正実施。

42.1.14　新年宴会。まる三別館に於て、午後 6 時から。

42.3.7　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 選挙 富山地区選出代議員並に予備代議員選挙。
代議員・阿部清一、竹林正俊、田上 修、宮本乙男、小林全二、選任
予備代議員・大島輝哉、中島忠一、佐渡哲雄、高橋日出男、篠川之靖、選任

42.3.25　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕
1. 富山地区歯科医師会役員改選の件。
会長・中島清則、選任 (無競争)
副会長・山崎安隆、選任 (無競争)
理事・新会長、副会長に詮衡一任、宮森正次、永森尚之、大島輝哉、内田安博、松浦　実を承認決定。
監事・新理事会に詮衡一任、深山正之、竹林正俊を承認決定。
2. 40 年度歳入歳出決算の承認を求むる件。　承認
3. 42 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
4. 42 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
5. 42 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
6. その他

昭和 41 年　ザ・ビートルズ来日

42.4.l2　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事頂〕富山地区選出代議員補欠選挙について。
阿部清一 , 竹林正俊、各代議員は県歯会長、副会長に当選のため欠員となったため。
42.4.16　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕1. 富山地区選出代議員補欠選挙について。
4 月 12 日の全体協議会の申合せに依り、立候補者、岡田信次、水野公之、大島輝哉、三羽博久の 4 人のため、会長立合のもとに談合斡施の結果、意見の一致を見る。議員・岡田信次、水野公之、承認決定。
42.4.22　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕1. 富山地区選出予備代議員補欠選挙について。三羽博久、寺島祐輔、選任
42.5.31　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕1. 会長選挙会場について。(会員総員制の場合)
2. 各支部の編成替えについて。3. 代議員の選出方法と定数、その他等。
42.6.4　口腔衛生週間。
～ 10　歯の無料検診。ルンビニ園園児。
42.6.15　納税貯蓄組合臨時総会開催。〔附議事頂〕納税組合運営について。
42.6.19　富山市国民健康保険組合運営協議会委員に林 弘再任。
42.7.10　富山市国民健康保険組合における国保事業功労者に分田文子決定
42.8.6　レクリェーション実施。八重津浜海水浴。
42.8.23　ボウリング大会開催。ボウリングセンター (日活前) に於て、午後 8 時から。
42.9.24　富山地区学術講演会開催。県民会館 204 号室に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕前歯部補綴について (継続架工) 大阪歯科大学助教授・山田早苗
42.10.31　永森 収東欧視察を聞くの会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
日本国際貿易促進地方議員連盟のソ連、東欧経済事情視察団の一員として参加されたその体験談 (永森 収県議会議員、商工労働常任委員長)
42.12.26　社保説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
43.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 l 時から。
43.1.13　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
43.1.21　富山地区学術講演会開催。 県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕1. 歯槽膿漏の全身療法、特にインターセーリングについて。
講師 大阪歯科大学教授医博・福地芳則
2. 歯科領域に於ける簡易臨床検査について。
講師 国立金沢病院検査課長医博・寺畑喜朔
43.3.24　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 4 時から。
〔附議事項〕1. 41 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 43 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
3. 43 年度歳入歳出案の承認を求むる件。　承認
4. 43 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. 支部規程審議に関する件。
4 月 1 日から富山市支部、上新川郡支部の二つを結成することに決定
6. 富山保健所建築促進期成同盟会寄附金の承認を求むる件。
3 万円の寄附金を納入することで承認。
43 年度の会員に 1 人 300 円を附加することで処理する。

昭和 42 年　初の建国記念日　東京都知事に美濃部亮吉当選　イタイイタイ病
流行歌「ブルー・シャトウ」「世界は二人のために」「夜霧よ今夜も有難う」

43.4.1　富山地区歯科医師会は富山市、上新川郡の会員で組織していたが、上新川郡支部を 4 月1日から結成。
43.6.2　歯科巡回診療実施。ルンビニ園午前中、盲学校午後から診療車で無料診療。
43.6.4 ～ 10　口腔衛生週間。
43.6.20　保険疑義解釈の座談会開催。 県歯会館に於て、午後 8 時から。
43.7.14　富山地区学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕急性炎症治療のカンどころ。
講師 日本大学歯学部助教授医博・田村豊幸
43.9.15　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として深山正之決定
(11 月 7 日、富山市公会堂大ホールに於て、表彰式)
43.9.26　理事会及び保険部部会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
43.10.10　レクリェーション実施。青井谷おぐら館きのこ狩り。
43.10.30　保険部部会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
43.11.12　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕技工基準料金について。
43.11.19　理事会及び保険部部会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
43.12.21　忘年クリスマスパーティ開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
44.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
44.1.11　新年宴会。河合旅館に於て、午後 7 時から。
44.1.22　税務署の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
44.1.22　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔協議事項〕富山地区に於ける、代議員選出について。
44.3.8　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 選挙
(1) 富山地区選出代議員及び予備代議員
代議員・水野公之、中川 武、小林全二、田上 修、三羽博久、選任
予備代議員・寺島祐輔、青木康三、篠川之靖、佐渡哲夫、松原清一郎、選任
44.3.23　富山地区学術講演会開催。第一生命ビル 9 階ホールに於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕1. 最近の充てん材について。
講師 東京歯科大学教授医博・渡辺富士夫
2. 保存領域に於ける保険診療について。
講師 東京歯科大学助教授医博・高橋一祐
44.3.29　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕
1. 富山地区歯科医師会役員改選。
会長・中島清則、選任 副会長・山崎安隆、選任 (無競争)
理事・大島輝哉、宮森正次、永森尚之、内田安博、松浦実、選任。
監事・深山正之、竹林正俊、選任。
2. 42 年度歳入歳出決算の承認を求むる件。　承認
3. 44 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
4. 44 年度歳人歳出予算案の承認を求むる件。　承認
5. 44 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
6. その他

昭和 43 年　小笠原復帰　川端康成ノーベル文学賞受賞　三億円事件

昭和 44 年度

44.6.1　歯科巡回診療実施。
　午前中ルンビニ園、午後聾唖学校、診療車で無料歯科診療。
44.6.4 ～ 10　口腔衛生週間
44.6.20　富山市国民健康保険組合の国民健康保険運営協議会委員に深山正之、決定。
44.6.29　富山地区学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕乳歯の歯内療法の可能性について。
講師　日本大学歯学部助教授医博・栗原洋一
44.7.22　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として水野誓夫決定 (7 月 29 日、富山市公会堂大ホールに於て、表彰式)
44.8.27　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 上新川郡会員退会の承認を求むる件。承認
44.9.28　レクリェーション実施。和倉温泉加賀屋に於て。
45.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
45.1.7　理事会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
45.1.10　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
45.1.13　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
保険医総辞退の件。日歯に於て、今後の闘争目標が明確に表示されたる時点で協議。
45.2.19　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 補欠代議員選出方法について。
2. 改正点数の説明。
45.3.7　富山地区歯科医師会臨時総会開催。
〔附議事項〕
1. 富山地区選出補欠代議員選挙 (中川 武死亡による)
山崎安三、選任 (無競争)
45.3.15　富山地区学術講演会開催。県民会館 501 号室に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕改正後に於ける、保険診療の特徴。
講師 東京歯科大学教授医博・高橋一祐
45.3.29　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 4 時から。
〔附議事項〕
1. 43 年度歳入歳出決算の承認を求むる件。　承認
2. 45 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
3. 45 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
4. 45 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
5. その他

昭和 44 年　東名高速道路全線開通
人類初の月面着陸
「港町ブルース」「白いブランコ」「長崎は今日も雨だった」などの流行歌

45.4.4　理事会開催。事務所に於て、午後 7 時 30 分から。
45.5.28　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山地区選出代議員及び予備代議員の改選に関し議決を求むる件。可決
45.6.4
～ 10　6 月 7 日、診療奉仕。午前中ルンビニ園、午後聾唖学校に於て、診療車による無料診療。
45.6.21　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕
抗炎症剤と歯槽膿漏との関係。
講師 日本大学歯学部助教授医博・田村豊幸
45.7.6　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕
5 月 28 日の臨時総会後に於ける地区歯科医師会の運営について。
45.8.10　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として高野秀次郎決定
(8 月 25 日、富山市公会堂大ホールに於て、表彰式)
45.11.29　レクリェーション実施。永芳閣 (氷見市) に於て。
45.12.15　青色申告並びに確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
46.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。
46.1.9　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
46.1.23　税務説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
46.2.21　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
〔協議事項〕富山地区選出代議員並びに予備代議員の選出方法について。
46.2.28　学術講演会開催。県民会館 706 号室に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕最近の歯内療法について。
講師 東京歯科大学教授医博・長谷川正康
46.3.6　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕
富山地区選出代議員及び予備代議員選挙。
代議員・寺島祐輔、佐渡哲雄、家城圭一、松能喜一、関剛三郎、源三郎選任
予備代議員・高野秀次郎、松原明男、松原清一郎、篠川之靖、宮本乙男、原田修逸、
選任 (無競争)
46.3.28　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午前 11 時から。
〔附議事項〕
1. 地区歯科医師会役員改選の件。会長・山﨑安隆、選任 (無競争)
なお、副会長、理事、監事は、現会長並びに新会長に人選一任、後日文書を以って
会員に報告。
2. 44 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
3. 46 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
4. 46 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
5. 46 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認
6. 定款 17 条の改正に関し決議を求むる件。 理事の定数改正可決確定

昭和 45 年　日本万国博覧会
三島事件

46.4.7　定時総会の決定事項である役員人事を会員に通知する。
副会長・中島忠一　理事・水野公之、内田安博、寺島祐輔、篠川之靖、松浦 実、松能二郎　監事・深山正之、中島清則

46.5.19　保険医総辞退蹶起大会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
声明文を採択
内容 先きに中医協公益委員に依って提出された資料即ち「審議用メモ」なるものは人命尊重に徹すべき保健、医療を根底から覆すものであり、生命と医術を無視した暴挙である。依って我々医療人は下記のスローガンを提唱し医道の昂揚と福祉国家の建設に邁進せんとするものである。

記

一、医療の自主性を堅持し、国民医療の向上を計る。
一、公益委員の提唱する「審議用メモ」の粉枠。
一、保険医登録抹消体制の確立。
一、会員各位の総意を結集し、国民医療の改革を期す。
以上要旨を完徹すべく此処に声明する。

昭和 46 年 5 月 19 日
社団法人　富山地区歯科医師会

46.6.3　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
［附議事項] 原案どおり承認 1. 富山地区歯科医師会定款一部変更に関する件。

46.6.4 ～ 10　歯の口腔衛生週間。
6 月 6 日、午前中ルンビニ園、午後盲学校に於て、診療車による巡回無料診療

46.6.17　社保懇談会開催。〔協議事項〕最近の社保疑義解釈について。

46.6.28　富山市国民健康保険組合における国民健康保険運営協議会委員に深山正之再任。

46.7.30　全体協議会開催。〔協議事項〕保険医辞退後の諸対策について。

46.8.8　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕医療事故と法医学について
講師 日本大学歯学部教授医博・向井 敏

46.8.13　全体協議会開催。〔協議事項〕補欠代議員選出方法について。

46.8.17　富山地区歯科医師会臨時総会開催。
〔附議事項〕富山地区選出補欠代議員選挙、島 信行選任 (無競争)

46.8.19　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として松能喜一決定

46.10.31　レクリェーション実施。八山荘 (上市町) に於て。

46.12.18　クリスマスパーティ開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。

47.1.1　新年名刺交換会。事務所に於て、午後 1 時から。

47.1.8　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。

47.2.15　所得申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。

47.2.20　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時 30 分から。
〔プログラム〕前歯義歯と審美性。講師 愛知学院大学歯学部教授医博・橋本京一

47.3.2 ～ 3　税の個人相談会開催。事務所に於て、午後 7 時から。

47.3.28　富山地区歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 45 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 47 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
3. 47 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
4. 47 年度会費徴収方法の承認を求むる件。　承認　5. その他

昭和 46 年　ドルショック
新商品としてカラオケ機器

47.4.25　社保懇談会関催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔テーマ〕2 月改正後における疑義解釈について。
47.4.28　富山市納税貯蓄組合連合会定期総会並びに組合長会議。
47.6.4
～ 10　歯の口腔衛生週間。
ルンビニ園に於て午前中、診療車に依る無料診療。
47.6.18　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕歯科に於ける薬物療法。
講師 日本大学歯学部助教授医博・小林雅文
47.8.5　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として源 三郎決定
47.8.29　富山地区歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
〔附議事項〕
1. 富山地区歯科医師会 47 年度歳入歳出補正予算案の承認を求むる件。承認
2. 富山地区歯科医師会定款改正案の承認を求むる件。 原案通り可決確定
改正内容 本会を富山地区歯科医師会から富山市歯科医師会に名称を改正等規定の整備を図る。 施行期日は認可を得たる日から施行する。
47.12.10　富山市歯科医師会設立 25 周年記念祝賀会開催。富山市桜橋通り住友生命ビル 10 階ホールに於て、午後 1 時から。
一、記念講演　演題 口腔外科に於ける診断と其の処置について。
講師 日本歯科大学教授医博・園山昇
一、25 周年記念祝賀式及び記念祝賀パーティ。
48.1.6　富山市歯科医師会新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
(新年名刺交換会は、今後時局柄之を取り止めとする。)
48.1.31　富山県歯科医師会に対し、計画診療推進委員会委員に次の四氏を推せん。
委員・篠川之靖、松浦実、水野公之、栗山豊実。
48.2.23　47 年度所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
48.3.5 ～ 6　税の個別相談会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
48.3.10　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕富山歯科医師会選出代議員並びに予備代議員の選挙。
代議員・家城圭一、佐渡哲夫、水野公之、金森安信、島 秀雄、寺島祐輔、選任
予備代議員・松原清一郎、松原明男、原田修逸、岡田洋昭、高橋日出夫、高野秀次郎、選任
48.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕
1. 46 年度歳入歳出決算報告の承認を求むる件。　承認
2. 48 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
3. 48 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
4. 48 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。　承認
5. 高齢会員の会費免除の決議を求むる件。　承認
6. 富山市歯科医師会役員改選の件。(会長、副会長、監事の選挙)
会長・山崎安隆、選任　副会長・中島忠一 監 事・深山正之、中島清則、選任
7. 理事の選出に関する件。
理 事・内田安博、篠川之靖、寺島祐輔、松能二郎、水野公之、松浦 実、選任。

昭和 47 年　元日本兵の横井庄一グアム島のジャングルで発見　浅間山荘事件
日中国交正常化

48.6.4 歯の衛生週間。
～ 10 6 月 10 日、午前中ルンビニ園、午後聾唖学校に於て、診療車による無料診療。
48.6.30 富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 昭和 47 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。 承認
2. 上新川郡支部との合併に関する件。
原案通り上新川郡支部と合併することを承認
上新川郡会員・黒川五一郎、山田外雄、米沢卯一
48.7.23 富山市国民健康保険組合における国民健康保険運営協議会委員に深山正之再任。
46.8.8 富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として田上 修決定
48.8.26 学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕口腔疾患の細菌について。(特に歯垢を中心にして)
講師 東京歯科大学教授医博・高添一郎
48.10.28 レクリェーション実施。小川温泉天望閣に於て。
48.12.15 クリスマスパーティ関催。県歯会館に於て、午後 6 時 30 分から。
49.1.5 新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
49.2.10 学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕
○ よく噛める総義歯について。
○ 計画診療について。
○ 予防歯科と中央の近況について。
講師 日本歯科医師会学術委員長医博・山本為之
49.2.15 所得確定申告の説明会。県歯会館に於て、午後 7 時から。
49.2.26 税の個別相談会開催。事務所に於て、午後 7 時から。
～ 3.1
49.3.30 富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 49 年度事業計画案の承認を求むる件。 承認
2. 49 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。 承認
3. 49 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。 承認
4. 入会金増額の件。
入会金 3 千円から 2 万円に増額、原案可決。
5. 委員会設置の件。
社保委員会、学術委員会、公衆衛生委員会の 3 委員会の設置を承認。
委員会の定数は 3 名とする。
49.3.31 社保研修会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
講師 東京歯科大学保存学教室助教授・高橋一祐

昭和 48 年 金大中氏事件 江崎玲於奈ノーベル物理学賞受賞
オイルショック

49.6.4　歯の衛生週間
～ 10　6 月 9 日、午前中ルンビニ園、午後愛育園、診療車による無料診療。
49.6.16　学術講演会並びに社保研修会開催。県歯会館に於て、正午から。
〔プログラム〕
学術講演の部 講師 日本歯科医師会学術委員医博・丸森賢二
1. よく噛める義歯について。
2. ムシ歯予防の新しい考え方について。
社保研修の部 説明担当は富山市歯科医師会社保委員会
1. 社保のしおり説明　説明担当は富山市歯科医師会社保委員会
49.8.2　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として藤井起三郎決定
49.10.29　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 48 年度歳入歳出決算報告に関し承認を求むる件。承認 2. その他
49.10.29　全体協議会開催。臨時総会終了後。
〔協議事項〕統一地方選挙に関する件。
49.10.29　社保研修会開催。午後 8 時 30 分から。主題 社保点数改正後の諸問題について。
49.11.3　レクリェーション実施。坪野鉱泉に於て。
49.12.8　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕1. 日本の歯科医業は病んでいる、その治療法は？
これからの歯科と医業のあり方　医博・正木 正
50.1.11　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
50.1.14　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕社保に関する薬剤師会との協定処方について。
50.2.11　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 2 時から。
〔協議事項〕
1. 富山市歯科医師会役員改選に伴う日程等について。
2. 富山市選出代議員、予備代議員の選出方法について。
50.2.20　所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
50.3.1　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名の選挙。
会長・黒木正直、選任　副会長・新会長と専務協議。監事・山崎安隆、中島清則。
2. 富山市選出代議員及び予備代議員の選挙。
代議員･家城圭一、三羽博久､高橋日出男、杉江玄已､竹林正俊､阿部清一、黒木正直、選任 (無競争)
予備代議員・三崎譲司、大浦重光、栗山豊実、逸見 玲、北山善之進、黒川五一郎、佐渡哲夫、選任 (無競争)
50.3.29　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 50 年度事業計画案の承認を求むる件。 承認
2. 50 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。 承認
3. 50 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。承認
4. 入会金増額の件。 原案どおり 5 万円で承認 (現行 2 万円)
5. 副会長選挙の件。立候補者なき為、本人の快諾を得て、寺島祐輔指名承認

昭和 49 年　ルバング島で小野田寛郎元陸軍少尉を救出
佐藤栄作元首相ノーベル平和賞受賞

昭和 50 年代①

68.　　水野公之先生を囲んで

69. ソフトボール大会にて水野公之、松浦実先生

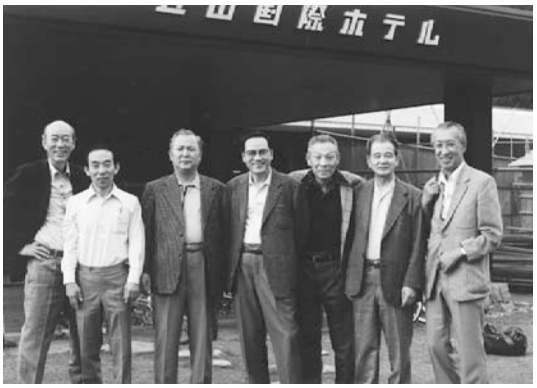
70.　　県歯体育大会での一コマ

71.　　県歯体育大会での一コマ

72.　　芦原温泉 清風荘前にて

73.　昭和 54 年 レクリェーション（京都御所）
寺島、水野、松浦、中島忠一先生

昭和 50 年代②



74.　昭和 53 年 10 月 1 日 立山国際ホテル

75. 左から黒木正直、中島忠一、栗山豊実先生

76.　ホテルの前での集合写真

77.　レクリェーション（奈良）にて

78. レクリェーション サンビーチ（富山市海岸通り）にて

79. レクリェーション サンビーチ（富山市海岸通り）にて

昭和 50 年代③

80.　伊豆サボテン公園にて

81.　昭和 55 年 11 月 23 日 奈良東大寺前にて

82.　レクリェーションにおける集合写真

83.　昭和 57 年 10 月 16・17 日
山代温泉「ホテル百万石」にて

84.　左から寺島、松浦、内田、山岸先生

85.　昭和 58 年 6 月 25 日　学術講演会
医薬大 古田教授

50.4.15　会員に対して役員挨拶。
50.4.20　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午前 10 時から。
〔附議事項〕1. 富山市学校歯科医会の合併要請に関する件。 合併承認
2. その他として新理事を報告了承。
50.5.10　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件。　承認
2. 50 年度事業計画の一部変更の承認を求むる件。　承認
3. 50 年度歳入歳出補正予算案の承認を求むる件。　承認
4. 富山市選出補欠代議員並びに予備代議員の選挙の件。
代議員・島 秀雄、選任　予備代議員・松原清一郎、原田修逸、選任
50.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。 6 月 8 日、午前中ルンビニ園、午後盲学校、診療車による無料診療。
50.6.26　富山市国民健康保険組合における国民健康保険運営協議会委員に黒木正直決定。
50.7.14　富山市国民健康保険組合の国保事業功労者として平井茂光決定
50.7.20　学術講演会開催。 県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕総義歯の印象採得によせて　講師 東京歯科大学教授歯博・溝上隆男
50.8.10　レクリェーション実施。富山市海岸通りサンビーチに於て。
50.8.30　社保懇談会関催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
50.9.23　全体協議会開催。県歯会館に於て、地区別講習会終了後。
〔附議事項〕1. 近北学会の協力について。2. 富山医科薬科大学の設置寄附金について。
3. 富山県歯科医師会館建設に関する土地 (敷地) 問題について。
50.10.20　レクリェーション実施。山田温泉 (玄猿楼) に於て。
50.11.24　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
〔附議事項〕1. 49 年度歳入歳出決算報告に関し承認を求むる件 承認　2. その他
50.11.24　社保講習会開催。県歯会館に於て、臨時総会終了後。
50.12.18　富山税務署との税務懇談会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
51.1.9　「フッ素イオン導入」に関する講習会。富山市理科教育センターに於て、午後 1 時 30 分から。
講師 松原清一郎出席 (富山市教育委員会主催)。
51.1.10　新年宴会。海老亭に於て、午後 6 時から。
51.2.7　合同委員会開催。県歯会館に於て、午後 4 時から。
〔協議題〕1. 51 年度事業計画案について。　2. 51 年度予算案について。　3. その他。
51.2.20　所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 8 時から。
51.2.22　学術講演会開催。富山市商工会議所 9 階大ホールに於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕ウ蝕象牙質はどこまで取るべきか
講師 東京医科歯科大学講師歯博・黒崎紀正
51.3.11　税務申告個人相談受付。事務所に於て、午後 1 時から。
51.3.26　富山保健所運営協議会並びに献血推進協議会富山保健所に於て開催。会長出席。
51.3.30　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 51 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
2. 入会金増額の承認を求むる件。10 万円の増額で承認 (現行 5 万円)
3. 会費増額の承認を求むる件。
4. 51 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
5. 51 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。　承認　6. その他

昭和 50 年　ベトナム戦争終結　沖縄海洋博覧会開幕

51.5.15　アンケート調査実施。富山市歯科医師会の事務所はどうすればよいかについて。
51.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。 6 月 6 日、午前 9 時からルンビニ園に於て、診療車による無料診療。
51.6.13　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕前歯部の補綴。 講師 大阪歯科大学助教授医博・河原邑安
51.7.8　富山市国民健康保険組合における国保事業功労者として小林全二決定
51.8.1　レクリェーション実施。サンビーチ (富山市海岸通り) に於て。
51.8.20　5 月 15 日のアンケート調査実施の結果発表。
⑴新県歯科医師会館に同居する。 51 人－ 77.3%
⑵別居して新しく事務所を求める。 10 人－ 15.1%
⑶その他。 5 人－ 7.6%
再度「休日、診療を実施した場合御協力いただけますか」のアンケート調査実施
51.8.27　社保講習会開催。 主題　点数改正に伴う諸問題について。
51.9.10　51 年度歯科医学会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕最近における歯科医療事故及び医事紛争の対策について
講師　医博・佐々木達夫 (東歯出身、東京都開業)
51.10.10　レクリェーションとおわら節の講習会開催。坪野鉱泉 (魚津市) に於て午前 9 時から
51.10.20　8 月 20 日の第二次アンケート調査実施の結果発表。
回答数 50 人　諾 37 人－ 74%　否 13 人－ 26%
51.11.21　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕パノラマX線写真の診断的価値評価について
講師　日本大学松戸歯学部教授歯博・山野博司
51.11.26　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1.50 年度歳入歳出決算報告に関し承認を求むる件。 承認
51.12.15　税務懇談会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
52.1.8　新年宴会。海老亭に於て、午後 6 時から。
52.2.14　合同委員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議題〕1. 52 年度事業計画案について。　2. 52 年度歳入歳出予算案について。
52.2.18　所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
52.2.19　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕富山市選出代議員並びに予備代議員の選出方法について。
52.3.3　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会、会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名の選挙。
会長・黒木正直、副会長・寺島祐輔、監事・中島清則、山﨑安隆、選任
2. 富山市選出代議員並びに予備代議員の選挙。
52.3.4　税の個別相談開催。事務所に於いて、午後 5 時から。森税理士による個別相談。
52.3.11　税務署の出張受付。事務所に於て、午前 9 時 30 分から。
52.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会理事の承認を求むる件。
理事・松浦実、佐渡哲夫、栗山豊実、金森安信、原田修逸、石川哲夫、松原清一郎、承認
2. 52 年度事業計画案の承認を求むる件。承認 3. 52 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。承認 4. 52 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。承認　5. その他

昭和 51 年　ロッキード事件

52.5.15　レクリェーション実施。檀風 苑 － 江戸村 － 白雲楼に於て。
52.6.4　歯の衛生週間。　6 月 5 日、午前中ルンビニ園に於て、診療車による無料診療。
～ 10　6 月 5 日、午後大和富山店に於て、歯の無料相談。
52.6.12　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕歯周症の処置とその薬物療法について。
講師　日本歯科大学講師・藤江義三
52.7.10　富山市国民健康保険組合に於ける国民健康保険運営協議会委員に黒木正直決定
52.8.3　富山市国民健康保険事業功労者として山崎安隆決定
52.9.6　レクリェーション実施。岐阜県古川のヤナ（鮎）
52.9.21　社保講習会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
52.10.25　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 52 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。承認 2. その他
52.12.11　学術講演会開催。県歯会館に於て、午前 10 時から。
〔プログラム〕乳歯の歯冠修復。
講師　松本歯科大学教授・今西考博
52.12.15　税務講習会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
53.1.7　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
53.2.14　合同委員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕1. 53 年度事業計画案について。　2. 53 年度予算案について。
53.2.18　社保講習会開催。県歯会館に於て、午後 6 時から。
53.2.24　所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
53.3.3　税の個別相談開催。事務所に於て、午後 6 時から。
53.3.4　税の個別相談開催。事務所に於て、午後 2 時から。
53.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 53 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
2. 53 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
3. 53 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。　承認
4. その他。
総会終了後、全体協議会に切り換えする。
全体協議会開催。適正配置委員会について協議をする。
歯科医療機関の適正配置に関するアンケートの調査結果発表。
アンケート結果　通知　105 名　回答　49 名 (46.6%)
49 名内訳
1. 道義的に近隣の歯科医院の同意書を必要とする。　17 名 (34.7%)
2. 同意書を必要としない。(開設は自由とみなす。)　16 名 (32.7%)
3. 歯科医療機関配置特別委員会を設置希望。　25 名 (51.0%)
4. その他。　13 名 (26.5%)

昭和 52 年　青酸コーラ事件
日本赤軍日航機をハイジャック
スナックやバーなどでカラオケ大流行

53.4.28　全体協議会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕富山歯科総合センター会館の建設について。
53.5.20～21 利賀村無医村診療実施。〔対象者〕　利賀村小、中学生
53.5.27　請求事務者講習会開催。県歯会館に於て、午後 3 時から。
53.5.28　レクリェーション実施。氷見市島尾海岸あおまさ（民宿）。地引網。
53.6.4　歯の衛生週間。6 月 4 日、午前中ルンビニ園に於て、診療車による無料診療。
～ 10　午後大和百貨店に於て、歯の無料相談実施。北日本放送で虫歯予防放送（ラジオ）。
53.6.16　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔附議事項〕1. 53 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。　承認
2. 名誉会員推せんの件。本告武人名誉会員に推せん決定。
53.6.25　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔プログラム〕無歯顎咬合高径決定における考え方の背景。講師　医博・河辺清治
53.7.7　う歯予防「フッ素イオン導入」の実施に係る講習会開催。 午後 2 時から。
53.8.1　有料研修会開催。県歯会館に於て、午後 7 時から。
〔プログラム〕エナメルエッチング法による予防填塞及び保存修復。
講師　ライオンファミリー歯科センター院長歯博・栗山純雄
53.9.22　富山市国民健康保険組合における国保事業功労者として杉江玄已決定
53.10.1　レクリェーション実施。立山国際ホテルに於て。
53.10.22　学術講演会開催。県歯会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕壮、中年の性的諸問題。 講師　日本大学名誉教授・押鐘　篤
53.10.23　富山保健所運営協議会に委員として会長出席。　保健所に於て、午後1時 30 分から。
53.10.31　社保講習会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
53.12.15　税務講習会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
54.1.6　新年宴会。河合旅館に於て、午後 6 時から。
54.1.24　社保講習会開催。県歯会館に於て　終了後、全体協議会開催。
54.2.20　所得確定申告の説明会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
54.2.27　合同委員会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議題〕 1. 54 年度事業計画案について。2. 54 年度予算案について。
54.3.2　税の個別相談開催。 終了後、全体協議会開催。代議員の選出方法について協議。
54.3.7　富山市歯科医師会臨時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名の選挙。
会　長・黒木正直　副会長・寺島祐輔　監　事・中島清則、山崎安隆
2. 富山市選出代議員及び予備代議員の選挙。
54.3.8　税務当局による税務申告の出張受付。事務所に於て、午前 9 時 30 分から。
54.3.30　富山市歯科医師会定時総会開催。県歯会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件。　承認
2. 54 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
3. 54 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
4. 54 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。　承認
5. その他。富山県歯科総合センター竣工お祝いについて。300 万円を贈呈することに決定、会員 1 人当り 5，000 円とし、残余分は本会から補足する。

昭和 53 年　新東京国際空港（成田）開港　日中平和友好条約調印

54.4.4　富山市学校保健講習会が開催され、本会から講師として松原清一郎出席。
54.4.7　富山歯科総合センター竣工式（4 階ホール）、祝賀会（電気ビル）
54.4.20　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会理事交代に関し承認を求むる件。
社保担当理事・家城佳夫（新）、佐渡哲夫（旧）　承認
学術担当理事・柚木邦夫（新）、栗山豊実（旧）　承認
2. 富山市選出予備代議員の補欠選挙に関する件。
54.5.20　初めて富山市に於て、北陸三市歯科医師会役員連絡協議会を開催する。
54.5.25　「フッ素イオン導入」に係る講習会 (富山市役所) に講師として松原清一郎出席。
54.6.3　歯の衛生週間。
～ 10　午前中ルンビニ園に於て、診療車による無料診療。午後富山大和店に於て、無料検診。
54.6.16　利賀村無医村診療実施。〔対象者〕利賀村小、中学生。
54.6.17　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕臨床を通じて補綴を考える。
講師　愛知学院大学歯学部教授・川口豊造
54.6.24　レクリェーション実施。滑川市東福寺公園（小泉鉱泉に於て、昼食）
54.6.29　富山市国民健康保険運営協議会委員に黒木正直再任。
54.7.19　富山市歯科医師会名誉会員である本告武人逝去される。永年の歯科医師として地域医療に尽した功績により、正五位ならびに勲五第端宝賞授与される。
54.7.31　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 53 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。承認　2. その他
54.9.20　富山市母子家庭医療費助成事業（3 割給付）説明会開催。歯科医師会館に於て
54.10.11　富山市制施行 90 周年記念式典に会長・黒木正直出席。
54.10.19　富山市国民健康保険組合に於ける健康保険事業功労者として三羽博久決定
54.11.17　レクリェーション実施。一泊で京都御所見学と紅葉の京都。
54.11.25　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 1 時 30 分から。
〔プログラム〕歯周組織を傷害しない局部床義歯の設計と実際。
講師　大阪歯科大学助教授・山下　敦
54.11.28　富山保健所運営協議会に委員として黒木正直会長出席。富山保健所に於て
55.1.5　新年宴会。海老亭に於て、午後 6 時から。
55.1.24　富山市歯科医師会臨時総会開催。〔附議事項〕54 年度補正予算について。 承認
55.2.27　税務懇談会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
55.3.7　合同委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕1. 55 年度事業計画案について。 2. 55 年度歳入歳出予算案について。
55.3.28　富山市歯科医師会定時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 55 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
2. 会費増額の承認を求むる件。　承認
内　容　甲会員 38,000 円→ 60,000 円　乙会員 19,000 円→ 30,000 円
負担金　4,000 円→ 10,000 円
3. 55 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
4. 55 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。　承認　5. その他

昭和 54 年度　国公立大学初の共通一次試験　インベーダーゲーム大流行

55.5.2　薬剤師会との協定品目及び処方箋発行に関する懇談会開催。 薬剤師会も 12 名出席。
55.5.14　「フッ素イオン導入」に係る講習会（富山市教育委員会）に講師として松原清一郎出席。富山市役所第 1 会議室に於て、午後 2 時から。
55.5.17　請求事務者講習会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
55.5.24　利賀村無医村診療実施。〔対象者〕　利賀村小、中学生。
55.5.27　薬剤師会との協定品目及び処方箋発行に関する懇談会開催。歯科医師会館に於て、
55.6. 1　歯の衛生週間。
～ 7　午前中ルンビニ園に於て、診療車による無料診療。午後大和富山店に於て、無料検診。
55.6.15　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕薬剤処方に於ける医療事故とその対策。
講師　日本大学松戸歯学部教授・田村豊幸
55.7.20　レクリェーション実施。サンビーチ（富山市海岸通り）に於て。
55.8.10　物故会員追悼式挙行。歯科医師会館に於て、午前 11 時から。
55.8.29　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1.54 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。承認　2. その他
55.10.9　富山市国民健康保険組合における健康保険事業功労者として中島忠一決定
55.10.10　歩こう会開催（体育の日）。呉羽ハイツ。参加賞・万歩メータ。
55.11.15　富山市健康優良児童、生徒の審査会。実地審査員として松原清一郎出席。
55.11.23　レクリェーション実施。奈良県「飛鳥路とドリームランド」
55.12.6　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕「最近の歯内療法をめぐって」特に歯牙保存の限界と歯内療法に於ける偶発症とその対策を中心に　講師　東京歯科大学教授・浅井康宏
55.12.17　税務講習会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
56.1.10　新年宴会。海老亭に於て、午後 6 時から。
56.2.19　全体協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 富山市歯科医師会役員改選に伴う日程等について。
2. 富山市選出代議員、予備代議員の選出方法について。
56.3.9　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市歯科医師会、会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名の選出の件。
会　長・寺島祐輔、選任　副会長・松浦　実、選任。
監　事・山﨑安隆、黒木正直、選任
2. 富山市選出代議員、及び予備代議員の選挙の件。
56.3.3 ～ 4　税の個別相談開催。事務所に於て、午後 5 時から。
56.3.6　税務当局よりの出張受付。事務所に於て、午前 9 時 30 分から。
56.3.17　合同委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕1. 56 年度事業計画案について。 2. 56 年度歳入歳出予算案について。
56.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 56 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
2. 56 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
3. 56 年度会費徴収方法に関し承認を求むる件。 承認
4. その他

昭和 55 年　イラン・イラク戦争勃発

昭和 56 年度

56.4.1　初、理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 4 時から。
〔協議題〕○ 初顔合せ。　○ 委員会の構成。
56.4.18　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 6 時から。
〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件。
2. その他。委員の紹介。
56.5.6　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
56.5.17　レクリェーション実施。魚津水族館。
56.5.27　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
56.6.4　歯の衛生週間。
～ 10　ルンビニ園に於て、診療車による無料診療。午後大和百貨店に於て、無料検診。
56.6.6 ～ 7　利賀村無医村診療実施。〔対象者〕利賀村小、中学生。
56.6.17　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
56.6.28　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 1 時から。
〔プログラム〕読影を中心とした歯科放射線の利用と防護
講師　日本歯科大学教授・古本啓一
56.7.2　富山市国民健康保険運営協議会委員に寺島祐輔就任。
56.7.8　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
56.7.18　社保懇談会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕点数改正後、1 ヶ月間の保険に関する疑義。
56.8.28　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 55 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。承認　2. その他
56.9.30　富山市国民健康保険事業功労者として青木康三決定
56.10.22　富山地区納税貯蓄組合連合会から「納税貯蓄組合法施行 30 周年記念大会」に於て、富山地区歯科医師会納税貯蓄組合に対し、感謝状贈呈される。
56.10.30　富山市役所から、国民健康保険の医療費について 11 月から通知制を実施する、旨案内がある。
56.11.7　レクリェーション実施。 りんご狩り、善光寺と湯田中温泉。
56.12.12　文化講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 2 時から。
〔プログラム〕「ヒトとは何か」－ヒトからサルへ－ 講師　富山大学教授・和崎洋一
57.1.9　新年宴会。河合本館に於て、午後 6 時から。
57.3.5　税の個別相談会開催。事務所に於て、午後 5 時から。
57.3.8　税務当局より申告出張受付。事務所に於て、午前 9 時 30 分から。
57.3.10　合同委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕○ 57 年度事業計画案について。
57.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 57 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
2. 57 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
3. その他

昭和 56 年　ローマ法皇初来日
神戸ポートピア開会
福井謙一ノーベル化学賞受賞
大関貴ノ花、横綱輪島引退
ピンクレディー解散

57.4.7　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 57 年度事業計画及び 57 年度予算の見直しについて。
2. 北陸三市連絡協議会日程について。
57.4.28　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕
1. 北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の議題について。
2. 学術講演会について。7 月 11 日予定。
3. 歯の衛生週間行事について。6 月 6 日、ルンビニ園診療。
4. ソフトボール大会について。6 月 13 日予定。
5. 富山化学検診について。　5 月 25 日から、5 月 29 日迄予定
57.5.15　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会開催。ホテル「まつや」に於て
57.5.19　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
1. 三市役員連絡協議会について。　2. ソフトボール大会について。
3. ルンビニ園検診について。　4. 学会について。　5. 入会届について。
57.6.4 ～ 10　歯の衛生週間 6 日、ルンビニ園にて、無料診療。大和百貨店にて、無料検診。
57.6.9　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. ソフトボール大会について。　2. その他。
57.6.10　富山市国保運営協議会に委員として寺島会長出席。富山市役所別館第 3 委員会室
57.6.13　ソフトボール大会開催。安野屋小学校に於て、午前 9 時 30 分から。
57.6.30　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 富山市学会開催について。　2. 歯科助手講習会開催について。
3. ソフトボール大会の報告。　4. その他。
57.7.11　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午前 10 時から。
〔プログラム〕歯科領域におけるハリ麻酔、ハリ治療。
講師　城西歯科大学教授・片山伊九右衛門
57.7.21　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 学会の報告。2. 臨時総会について。3. その他。
57.8.11　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 臨時総会の議題について 2. 会館の維持管理について 3. その他。
57.8.27　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕　1. 56 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。　承認
2. その他。 ○ 歯の治療指示書の見直しについて。
57.9.8　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 臨時総会の報告　2. 一泊旅行について　3. 歯科助手講習会について
57.9.10　北陸財政金融懇談会に寺島会長出席。第一生命ビル 9 階ホールに於て
57.9.29　理事会開催。歯科医師会館に於て、7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 一泊旅行の日程等について。　2. 歯科助手講習会の細部について。
3. その他 ○ 文化講演会について ○ 国保事業功労者表彰について
57.10.15　富山市国民健康保険事業功労者として永森尚之決定
57.10.16　レクリェーション実施（一泊旅行）。山代温泉「ホテル百万石」
57.10.20　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 旅行の報告。　2. 講習会について。
3. 文化講演会について。　4. その他。
57.11.7　歯科診療補助者講習会開催。富山口腔保健センターに於て、午前 9 時から。
演題「プラークコントロールの意義とその実際」について。
講師　愛知学院大学歯科衛生専門学校講師・高山陽子

57.11.10　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕 1. 講習会報告。　2. 文化講演会について。
3. その他。 ○ 新年宴会について。
57.11.27　文化講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 2 時から。
演題　郷土文化の特性。講師　富山県生涯教育室長　吉﨑四郎
57.12.1　理事会開催。奥田屋に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 文化講演会報告。　2. 新年宴会について。
57.12.22　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 全体協議会開催の件。　2. 新年宴会の日程について。
58.1.8　新年宴会開催。かわい旅館に於て、午後 6 時から。
58.1.12　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕　1.56 年度所得税修正申告に関する説明会について。
2. 全体協議会の細部について。　3. 新年宴会の報告。
58.1.14　修正申告（56 年度）に関する富山税務署側の説明会開催。歯科医師会館に於て
58.1.17　富山市国保運営協議会に委員として寺島会長出席。職員会館 3 階に於て
58.1.21　全体協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議題〕歯科医政同志会に関する件。
58.1.26　所得修正申告の税務署当局の出張受付。歯科医師会館に於て、
58.2.2　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 臨時総会開催について。　2. 老人保健法施行について。
58.2.5　富山市における老人保健に関する取り扱いについての説明会開催。
58.2.23　理事会開催。歯科医師会に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕　1. 合同委員会開催の件。　2. 58 年度事業計画について。
3. 定時総会開催の件。
58.3.2　合同委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕58 年度事業計画案について。
58.3.4　税の個別相談開催。事務所に於て、午後 5 時から。
58.3.8　税務署当局よりの出張受付。歯科医師会館に於て、午前 9 時 30 分から。
58.3.9　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会、会長 1 名、副会長 1 名、監事 2 名の選挙の件。
会　長・寺島祐輔、副会長・松浦　実、監　事・山﨑安隆、黒木正直
58.3.15　全体協議会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕富山市選出代議員及び予備代議員の選出方法について。
58.3.16　定例理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 臨時総会報告。　2. 全体協議会報告。　3. その他。
58.3.22　保健所老人保健連絡会議に寺島会長出席。富山保健所 3 階講堂に於て
58.3.23　富山市歯科医師会定時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔附議事項〕
1. 富山市選出代議員及び予備代議員の選挙の件。
2. 富山市歯科医師会、新理事の承認を求むる件。
3. 58 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
4. 58 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認
5. その他

昭和 57 年　ホテル・ニュージャパン火災

58.4.6　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 定時総会報告。 2. 北陸三市連絡協議会について。5 月 14 日金沢市
3. 各部委員の決定及び各部委員会の開催について。
4. その他。 ○ 薬剤師会設立 10 周年記念パーティ。4 月 17 日会長出席。

58.4.27　理事会開催。
〔協議事項〕1. 北陸三市連絡協議会の協議題について。
2. 学術講演会について。6 月 25 日　古田　勲富山医科薬科大学教授予定。
3. ソフトボール大会。7 月 3 日安野屋小学校予定。
4. 歯科補助者講習会について。7 月 17 日予定。高山陽子予定。

58.5.11　緊急理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。

58.5.14　北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会開催。金沢総合健康センターに於て

58.5.18　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 三市連絡協議会報告。　2. 歯の衛生週間行事。　3. その他。

58.6.2　富山市国民健康保険運営協議会に委員として寺島会長出席。県民会館 508 号室

58.6.4 ～ 10　歯の衛生週間。5 日、ルンビニ園にて、無料診療。大和百貨店にて、無料検診

58.6.8　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕
1. 衛生週間行事終了報告。　2. 学術講演会について　3. ソフトボール大会について。
4. その他。 ○ 臨時総会について。8 月 26 日予定。

58.6.25　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
〔プログラム〕「歯科、緊急対処法」1. 偶発事故の予防と処置 2. 小外科手術の要点
講師　富山医科薬科大学教授・古田　勲

58.6.29　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 学会の報告。 2. 支部長会議報告。
3. ソフトボール大会について。 4. 歯科補助者講習会について。 5. その他。

58.7.5　58 年度富山市保健対策推進協議会に委員として寺島会長出席。

58.7.10　富山市国民健康保険運営協議会委員に松浦　実就任。

58.7.17　歯科補助者講習会開催。富山口腔保健センターに於て、午前 9 時から。
主題　歯石除去法の実際。午前講義、午後実習。
講師　愛知学院大学歯科衛生専門学校講師・高山陽子

58.7.20　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 歯科補助者講習会終了報告。 次の講習会、9 月 10 日予定。
2. ソフトボール大会延期について。
3. 臨時総会。　8 月 26 日予定。　4. 保険講習会。8 月 20 日予定。

58.8.9　保険及び医療管理委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 臨時総会開催。　8 月 26 日午後 7 時から。
2. 保険講習会開催。8 月 20 日午後 3 時から。　3. 決算報告。

58.8.20　「カルテ記載についての研修会」開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。

58.8.26　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
〔附議事項〕1. 57 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。承認　2. その他

58.8.31　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 保険講習会終了報告。 2. 臨時総会終了報告。
3.「パラデンタルスタッフセミナー」について。　9 月 10 日予定。
4. 文化講演会について。　11 月 26 日予定。

58.9.10　「パラデンタルスタッフセミナー」 開催　富山歯科総合センターに於て
講師　カリア開発研究所所長　荒川寿子

58.9.21　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. セミナー終了報告。　2. ソフトボール大会。10 月 2 日
3. 秋期レクリェーションについて。
4. その他。○ 富山市国保事業功労者として宮森正次推せん。
58.10.2　ソフトボール大会開催。県立東高等学校に於て、午前 9 時 30 分から。
58.10.5　富山市国民健康保険事業功労者として宮森正次決定
58.10.12　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕
1. ソフトボール大会終了報告。
2. 秋期レクリェーションについて。　11 月 23 日予定。宇奈月温泉延楽。
3. 文化講演会。　11 月 26 日予定。
58.11.2　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕 1. 文化講演会の講師・佐伯富夫　2. 新年宴会について。
58.11.23　レクリェーション実施。宇奈月温泉延楽に於て。
58.11.24　理事会開催。
〔協議事項〕1. 秋期レクリェーション終了報告。　2. 文化講演会の演題について。
58.11.26　文化講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
演題　私の体験から「責任とチームワーク」について。
講師　登山探険コンサルタント・佐伯富夫
58.12.28　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕
1. 文化講演会終了報告　2. 58 年度予算について中間報告　3. 新年宴会について
59.1.7　新年宴会。海老亭本館に於て、午後 6 時から。
59.1.11　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 59 年度事業計画及び予算について。　2. 税務説明会について。
59.1.25　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 今後の日程について。　2. 救急処置に関する講演の件。4 月 4 日予定。
59.2.15　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 59 年度歳入歳出予算案について。　2. 定時総会について。
59.3.2　確定申告個別相談開催。事務所に於て、午後 5 時から。
59.3.7　確定申告税務署当局出張受付。事務所に於て、午前 9 時 30 分から。
59.3.7　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
〔協議事項〕1. 59 年度歳入歳出予算案について。　2. 59 年度事業計画案について。
59.3.9　合同委員会開催「ホテルよし原」に於て、午後 7 時から。
〔協議題〕1. 59 年度事業計画案について。　2. その他。
59.3.31　富山市歯科医師会定時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 4 時から。
〔附議事項〕
1. 昭和 58 年度会務報告。　2. 在宅当番医助成金に関する件。
3. 定款改正委員会設置に関する件。4. 富山市歯会史の編集に関する件。
5. 昭和 59 年度事業計画案の承認を求むる件。　承認
6. 昭和 59 年度歳入歳出予算案の承認を求むる件。　承認　7. その他

昭和 58 年　東京ディズニーランド開園
大韓航空機撃墜事件

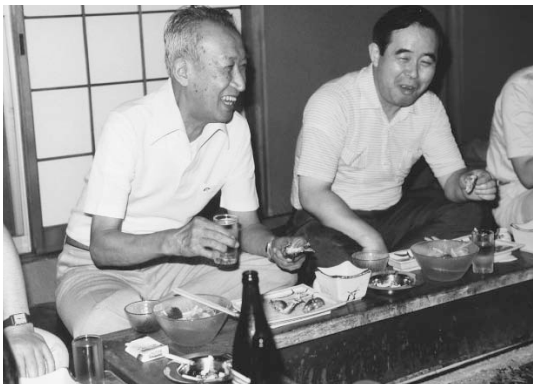
59.4.14　保険研修会開催。歯科医師会に於て、午後 2 時から。
　講師・佐渡哲雄（県保険担当理事）、家城佳夫（市保険担当理事）。
　医療管理講演会開催。保険研修会終了後。
　〔テーマ〕「歯科外来での救急蘇生」
　　講師　富山医科薬科大学麻酔学教室助教授・久世照五
59.4.19　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
59.5.9　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
59.5.30　理事会及び公衆衛生委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
59.6.3　歯の衛生週間。
～ 10　6 月 3 日、午前中ルンビニ園無料巡回診療。
　6 月 3 日、午後大和百貨店に於て、歯の無料相談。
59.6.13　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
59.6.30　学術講演会開催。歯科医師会館に於て、午後 3 時から。
　演題「口腔ガンの早期発見とその診療法」
　講師　富山医科薬科大学教授・古田　勲
59.7.4　理事会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から
59.7.7　北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会開催。福井市ユアーズホテルに於て
　本会から、寺島会長、松浦副会長、山岸専務、松原、林、山崎、各理事出席。
59.7.11　医療管理委員会及び文化厚生委員会開催。歯科医師会館に於て
59.7.12　第 1 回定款改正委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
　〔協議題〕1. 委員長互選。中島清則委員長に決定。　2. 定款の審議。
59.7.20　第 2 回定款改正委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
59.7.26　第 3 回定款改正委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
59.7.27　会計監査実施。
59.8.5　夏期レクリェーションとしてキス釣大会開催。東岩瀬海岸に於て、午前 5 時から。
59.8.10　第 4 回定款改正委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
59.8.21　合同委員会（学術、医療管理、公衆衛生）。歯科医師会館に於て
59.8.28　富山市歯科医師会臨時総会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時から。
　〔附議事項〕
　　1. 昭和 59 年度会務報告。
　　2. 富山市歯科医師会定款改正の議決を求むる件。　議決決定
　　3. 昭和 58 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件。　承認
　　4. 適正申告推進モデル地区推せんに関する件。　5. その他。
59.9.1　寺島祐輔富山保健所運営協議会委員に再任
59.9.19　第 5 回定款改正委員会開催。歯科医師会館に於て、午後 7 時 30 分から。
59.9.26　富山県知事に村し、定款一部改正案認可申請をする。
59.10.1　富山県知事から富山市定款一部改正認可される。
59.10.3　富山保健所創立 40 周年記念式典に寺島会長出席。
59.10.9　富山市国民健康保険事業功労者として内田安博決定。
59.10.19　税務講習会開催。歯科医師会館に於て午後 7 時 30 分から。

昭和 59 年　グリコ森永事件
　1 万円、5 千円、千円新札発行

松浦会長の頃

86.　講演会講師を囲んで

87.　稲岡勲先生（右端）を囲んで



88. 昭和 60 年「鮎を食べる会」婦中町（わらじ）
家城圭一先生、金森安信先生

89.　「鮎を食べる会」
左より深山、宮森、松浦先生

90.　「鮎を食べる会」
家城佳夫、栗山豊実、金森安信先生

91.　昭和 60 年 なつかしい顔がならぶ

60.4.1　会長　松浦　実　　副会長　内田安博　　専務理事　山岸敏治
総務担当理事　大野繁彦　　医療管理担当理事　松原明男
税務担当理事　林　勉　　保険担当理事　家城佳夫
文化厚生担当理事　山崎宣夫　　公衆衛生担当理事　原田修逸
学校歯科衛生担当理事　高石　叡　　学術担当理事　坂本喜久雄
中田　勲氏に顧問税理士を委託

60.4.17　昭和 60 年度第一回臨時総会　午後 7 時半より　歯科医師会館 3 階ホールにて
〔附議事項〕1. 富山市選出代議員 1 名の補欠選挙に関する件。家城佳夫に決定
2. その他　○ 嘱託税理士の変更について
森合同税理士事務所　黒田税理士に代わり 60 年 4 月より
中田　勲税理士を委嘱
○ 各部門の新委員
合同委員会　1. 昭和 60 年度各部事業の推進について

60.5.17　保険委員会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館役員室にて

60.5.25　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会開催　午後 3 時 30 分より
場所　宇奈月温泉　延対寺荘
〔協議題〕1. 福井市内における開業状況について　（福井）
2. 新入会員の件について　（金沢）
3. 地区委員の活動状況について　（金沢）
4. 従業員の福祉について　（富山）
各種保険の加入状況等について

60.6.2　歯の衛生週間
1. ルンビニ園検診
2. 歯の健康相談　大和富山店八階特設コーナーにて　対象者：一般住民

60.6.12　薬剤師会との合同理事会　　歯科医師会館 3 階ホールにて
〔協議題〕1. 処方箋について

60.6.13　公衆衛生委員会開催

60.6.19　第 3 回理事会開催

60.7.4　国民健康保険運営協議会委員の推薦についての回答　（富山市長へ）
松浦　実に決定

60.7.10　臨時理事会開催
学校歯科衛生委員会開催

60.7.17　第4回理事会開催

60.7.24　会計監査
監査の対象：昭和 59 年度　富山市歯科医師会の
1. 一般会計　2. 富山歯科医政同志会会計
3. 納税貯蓄組合積立金　4. 郵政省短期払込保障保険積立金
立会人：社団法人富山市歯科医師会会長　松浦　実　副会長　内田安博
専務理事　山岸敏治　総務理事　大野繁彦

60.7.27　『鮎を食べる会』開催 午後 6 時　　場所　婦中町「わらじ」

60.8.7　臨時理事会及び税務委員会開催

60.8.20　富山市歯科医師会適正申告推進モデル地区説明会開催　午後 7 時半より
場所　歯科医師会館 3 階ホール
講師　富山税務署　黒田　所得第一統括官
津幡　広報専門官

60.8.21　第 5 回理事会開催

60.8.28　第２回臨時総会開催　　午後７時半　歯科医師会館３階ホールにて
〔附議事項〕1. 昭和 60 年度会務報告
2. 昭和 59 年度歳入歳出決算に関し承認を求む件（7 月 24 日監査済み）
3. その他　　以上全議案承認
全体協議会開催　　協議事項　1. 適正申告モデル地区について　2. その他
60.9.11　学術委員会開催
60.9.18　第6回理事会開催
60.9.25　学術、文化厚生委員会開催
60.9.28　学術講演会開催　　午後２時～６時　富山電気ビル４階にて
演題：『合理的な歯内療法』
講師　神奈川歯科大学保存学教室教授　　長田　保
60.10.8　富山市歯科医師会適正申告推進モデル地区宣言発会式　午後７時より
60.10.9　学校歯科衛生委員会開催
60.10.16　第7回理事会開催
60.10.31　臨時理事会及び文化厚生委員会開催
60.11.9　「パラデンタルスタッフセミナー」開催　歯科総合センターにて　午後1時半～
〔テーマ〕「院内活性化へのスタッフレベルアップについて」
講師　荒川寿子（カリア開発研究所所長）
60.11.13　第8回理事会開催
60.11.20　第1回税務研修会 (勉強会) 開催
60.12.10　昭和 60 年度確定申告説明会
60.12.18　第9回理事会開催
60.12.21　ファミリークリスマスパーティ (名鉄富山ホテル) 午後６時～８時
61.1.8　学校歯科衛生委員会開催
61.1.11　新年会開催　午後６時より　桜木町「海老亭」本館にて
61.1.13　保険委員会開催
61.1.22　第10回理事会開催　午後７時より　桜木町「いきいき亭」にて
61.2.12　第２回税務研修会開催
61.2.19　第11回理事会開催
61.2.21　保険講習会並びに特別講演会開催　午後７時半より　歯科医師会3階ホールにて
講師　富山市薬剤師会会長　大塚茂雄　「歯科における漢方薬について」
富山市保険担当理事　家城佳夫　「保険診療のあれこれ」
61.3.3 ～ 4　税の個別相談並びに出張受付　午後１時～４時半
61.3.6　合同委員会開催 午後７時半より　歯科医師会3階ホールにて
〔協議題〕昭和 61 年度事業計画について　終了後懇親会「よし原」
61.3.19　第12回理事会開催
61.3.31　昭和 60 年度定時総会開催　午後７時より　歯科医師会3階ホールにて
〔附議事項〕1. 昭和60年度会務報告
2. 昭和61年度事業計画案の承認を求む件
3. 昭和61年度歳入歳出予算案の承認を求む件

昭和 60 年　つくば科学万博開幕
日本電信電話会社（NTT），日本たばこ産業会社（JT）発足
日航ジャンボ機墜落事故（群馬県御巣鷹山）
新風営法施行

61.4.9　公衆衛生委員会開催
61.4.16　第1回理事会開催
61.4.26　「 筍を食べる会 」 午後5時
　場所　小杉町塚越「蔵婦人」
61.4.30　学術委員会開催
61.5.20　公衆衛生委員会開催
61.5.21　第2回理事会開催
61.5.24　北陸三市連絡協議会　金沢市にて
61.6.1　歯の衛生週間行事
　1. ルンビニ園検診　午前 9 時より
　2. 歯の健康相談　午後 1 時半～ 4 時
　　大和富山店七階食堂街（西側）にて　対象者：一般住民
61.6.6　公衆衛生委員会開催
61.6.18　第3回理事会開催
61.7.9　モデル地区会員団体指導研修会開催　午後 7 時半より　歯科医師会3階ホールにて
　講師　富山税務署所得第1統括官 黒田義和
　　富山税務署所得第2統括官 横本幹夫
61.7.16　第4回理事会開催
61.7.23　会計監査　午後 7 時　歯科医師会館役員室にて
　監査の対象：昭和60年度　富山市歯科医師会の
　1. 一般会計　2. 富山歯科医政同志会会計
　3. 納税貯蓄組合積立金　4. 郵政省短期払込保障保険積立金
　立会人：社団法人富山市歯科医師会会長　松浦　実　副会長　内田安博
　　専務理事　山岸敏治　総務理事　大野繁彦
61.8.6　医療管理委員会開催
61.8.26　第5回理事会開催
61.8.27　昭和61年度第1回臨時総会開催　午後 7 時半より　歯科医師会3階ホールにて
　〔附議事項〕1. 昭和 61 年度会務報告
　　2. 昭和 60 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件（7 月 23 日監査済み）
　　3. その他　　以上全議案承認
　医療機関から排出される産業廃棄物の処理について通知 (富山市)
61.9.8　歯科医師会館の修繕について県歯科医師会へ助成要請
61.9.17　第6回理事会開催
61.9.24　学術委員会開催
61.10.15　第7回理事会開催
61.10.24　学術委員会開催
61.10.25　昭和61年度学術講演会開催 午後 2 時 30 分より
　場所　歯科医師会3階ホール（舟橋南町）
　演題 「高年齢化社会において安全な歯科治療を行うには」
　講師　日本歯科大学歯科麻酔学教室　助教授　住友雅人
61.11.19　第8回理事会開催
61.12.10　文化厚生委員会開催
61.12.17　第9回理事会開催　午後 7 時半より　新富町「松や」にて
61.12.20　ファミリークリスマスパーティ (名鉄トヤマホテル) 午後 6 時より
62.1.10　新年会　午後 6 時より　富山第一ホテル3階にて
62.1.21　第10回理事会開催
62.1.28　学術、保険、公衆衛生、税務、文化厚生、学校歯科委員会開催
　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて

62.2.8　医療管理講習会　午前 10 時より　富山県歯科医師会館 1 階（五福）
〔テーマ〕「 歯科医院の税務対策と院内管理 」
講師　デンタルビジネス　マネージメントセンター　稲岡　勲
62.2.13　第 2 回税務研修会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて
講師　富山税務署歯科部門担当官
63.2.16　総務委員会開催
63.2.18　第11回理事会開催
62.2.25　健康づくり関連団体の概要についての回答　（富山市市民健康センターへ）
62.3.3 ～ 4　税の個別相談会（中田税理士）
62.3.7　合同委員会開催　午後 6 時より　新富町「松や」にて
62.3.31　昭和 61 年度定時総会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて
〔附議事項〕 1. 昭和61年度会務報告
2. 昭和62年度事業計画案の承認を求むる件
3. 昭和62年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
その他の総会
1. 富山歯科医政同志会総会
2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会
3. 富山市歯科医師会郵政省短期払込保障保険の報告

昭和 61 年　チェルノブイリ原発事故
イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が来日
伊豆大島の三原山が209年ぶりに噴火

62.4.15　第1回理事会開催
62.4.28　公衆衛生委員会開催
62.5.13　公衆衛生委員会開催
62.5.20　第2回理事会開催
62.6.7　歯の衛生週間行事
1. ルンビニ園歯科検診　午前 8 時 15 分より
2. 歯の健康相談　午後 1 時半～ 4 時
大和富山店8階にて 対象者：一般住民
62.6.8　国民健康保険運営協議会委員の推薦についての回答 （富山市長へ）
松浦　実に決定
62.6.17　第3回理事会開催
〔協議題〕: 会館問題について
62.7.15　第4回理事会開催
62.7.22　会計監査　午後 7 時　歯科医師会館役員室にて
監査の対象：昭和61年度　富山市歯科医師会の
1. 一般会計　2. 富山歯科医政同志会会計
3. 納税貯蓄組合積立金　4. 郵政省短期払込保障保険積立金
立会人：社団法人富山市歯科医師会会長　松浦　実　副会長　内田安博
専務理事　山岸敏治　総務理事　大野繁彦
62.7.29　公衆衛生委員会開催
62.8.7　『生ビールを飲んで語り合う会』 午後 7 時より　第一ホテルビアガーデンにて
62.8.19　第5回理事会開催
〔協議題〕 適正配置について
62.8.28　昭和 62 年度第一回臨時総会　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて
〔附議事項〕 1. 昭和62年度会務報告
2. 昭和61年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件（7 月 22 日監査済み）
3. その他 入会金増額の件　　以上全議案承認
6.2.8 ～ 9 月　歯科医院水質保全立入検査 (富山市下水道部下水道管理課)
62.9.16　第6回理事会開催
62.9.28　医療管理、学術、税務委員会開催
62.10.16　○ 新入会員の「税務」説明会　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて
講師　顧問税理士　中田　勲
○ 学校歯科、文化厚生委員会開催　　午後 7 時半より　歯科医師会館役員室にて
62.10.21　第7回理事会開催
62.10.24　○ 昭和 62 年度学術講演会
演題 「 歯科診療室における画質管理とデンタルゼロラジオグラフィ 」
“明日の臨床に役立つX線の話”
講師　東京歯科大学歯科放射線学教室　教授　黒柳錦也
○ 健康を語る集い参加　　午後 2 時より　6 時
場所　富山電気ビル　分科会参加：高石　叡、原田修逸、山﨑安仁、飯田良彦
62.10.29　全体協議会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館3階ホールにて
1. 入会金増額の件
2. 新規開業なさる先生方の対応について
62.11.18　第8回理事会開催

62.11.26　税務研修会開催　　午後７時半より　歯科医師会館役員室にて
　演題「税法の改正について」
　講師　顧問税理士　中田　勲
62.12.15　医療管理、文化厚生委員会開催
62.12.16　第9回理事会開催
62.12.19　ファミリークリスマスパーティ (名鉄トヤマホテル) 午後６時
63.1.9　新年会　午後６時より　桜木町「海老亭」本館にて
63.1.20　第10回理事会開催
63.1.22　昭和62年度第2回臨時総会開催　午後７時半より　歯科医師会館3階ホールにて
　〔附議事項〕入会金増額の件　　入会金は４月１日より五十万円に議決承認
63.2.14　歯科診療補助者講習会　午前 10 時より午後４時　対象：歯科衛生士、助手、受付
　講演1.「美しい仕事美人になるために」　　遠藤泰子
　講演2.「患者さんとの良きコミュニケーション」　奥川佳代
63.2.16　公衆衛生委員会開催
63.2.17　第11回理事会開催
63.2.22　選挙管理委員会開催
63.2.26　総務委員会開催
63.3.4　税の個別相談会　　顧問税理士　中田　勲
63.3.7　選挙管理委員会開催
63.3.10　富山市歯科医師会役員選挙告示（全体協議会）
　選挙期日：昭和 63 年３月 20 日　投票時間：午前 10 時～午後４時
　選挙会場：富山市舟橋南町　旧富山県歯科医師会館３階ホール
　立候補届の締切：昭和 63 年３月 15 日　午後５時　選挙方法：全会員直接投票
63.3.16　第12回理事会開催　午後７時半より　歯科医師会館役員室にて
63.3.17　富山市歯科医師会役員選挙結果について
　昭和 63 年３月 15 日の選挙委員会において立候補者の適格審査の結果
　無投票当選と確認確定の旨報告あり。３月 20 日の選挙及び臨時総会はなし。
　会長　栗山豊実、副会長　家城佳夫、監事　寺島祐輔、松浦　実
　昭和 63 年度第3回臨時総会開催　午後７時半より　歯科医師会館3階ホールにて
　〔附議事項〕1. 富山市選出代議員、及び予備代議員選出の件
　代議員９名決定
　栗山豊実　金川直博　家城佳夫　松原清一郎　水野公之
　中島　渉　寺嶋祐輔　寺田周明　河野吉秀　以上
63.3.24　合同委員会開催　午後７時半より　桜木町「奥田屋」にて
63.3.30　昭和 62 年度定時総会開催　午後７時半より　歯科医師会館3階ホールにて
　〔附議事項〕1. 昭和61年度会務報告
　2. 昭和62年度事業計画案の承認を求むる件
　3. 昭和62年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　4. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件
　その他の総会　1. 富山歯科医政同志会総会
　2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会
　3. 富山市歯科医師会郵政省短期払込保障保険に関する報告

昭和 62 年　国鉄分割・民営化、JRスタート
　利根川進教授ノーベル生理学賞受賞

栗山会長の頃①

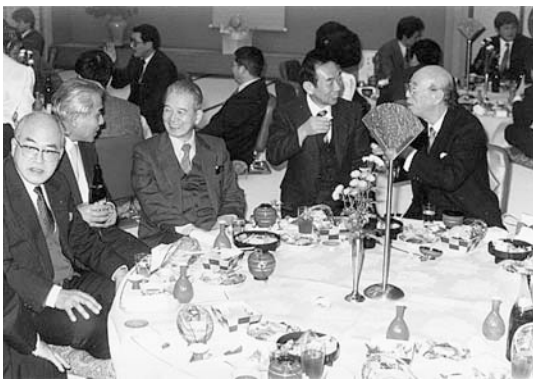
92.　平成２年１月６日 新年会（海老亭）
中央 正橋前市長

93.　中島清則、深山正之両元会長

94.　左より松浦、寺島、黒木、山崎元会長

95.　平成２年９月24日
富山市歯科医会創立 70 周年記念式典

96.　新年会（海老亭）



97.新年会で杉江、宮森、山崎、松浦、中島先生

栗山会長の頃②

98. 在宅歯科治療のスタートを伝える北日本新聞

99. 平成５年８月７日 学術講演会 古田教授

100. 舟橋南町の旧歯科医師会館

101. 旧会館での理事会の様子

102. 左から水野公之、今村勝彦、
藤井弘、栗山豊実先生

103. 栗山会長を囲んで執行部

現歯科医師会館建設まで

104.　平成５年１月19日 仮事務所内にて

105.　仮事務所の看板（大城歯科医院 2F）

106.　平成５年６月23日
座談会「新会館建設にむけて」

107.　平成５年９月４日 建設予定地における地鎮祭

108.　現富山市歯科医師会館（全景）

109.　富山市歯科医師会館 竣工式
中島忠一建設実行委員長と栗山会長

63.4.1　栗山執行部
会長　栗山豊実　　副会長　家城佳夫　　専務理事　小倉孝夫
総務担当理事　大野繁彦　　保険担当理事　大城宣之
文化厚生担当理事　金川直博　　学術担当理事　森井徹雄
医療管理担当理事　米沢　徹　　税務担当理事　小林憲夫
公衆衛生担当理事　砂子満明　　学校歯科担当理事　山崎安仁

63.4.21　○ 昭和63年度第1回臨時総会開催　午後7時より歯科医師会館3階ホールにて
〔附議事項〕1. 富山市選出予備代議員の補欠選挙に関する件　山田　耕に決定
○ 合同委員会開催　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
協議事項1. 昭和63年度各部事業の推進について

63.4.30　新旧役員合同懇親会開催　会場：片山津温泉 「矢田屋松涛閣」

63.5.19　第3回理事会開催

63.5.20　富山市国民保険運営協議会委員の推薦　　栗山豊実を推薦

63.5.25　むし歯予防についてポスター作品展の応募について (1 年生～ 3 年生)
審査員　富山女子短期大学教授　松倉唯司（春陽会会員）

63.6.3　'88　わんぱく・ちびっこ・よい歯の集い（富山市公会堂大ホール）

63.6.5　歯の衛生週間行事
1. ルンビニ園歯科検診　午前 9 時より
2. 歯の健康相談及び歯のポスター展大和富山店8階にて　対象者：一般住民

63.6.14　成人歯科検診に関する打合会の開催

63.6.16　第4回理事会開催

63.6.23　健康教育に関する打ち合わせ会開催
富山市民健康センターより関係者出席

63.6.25　北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会開催　午後3時より　宇奈月温泉　延楽にて
〔協議題〕1. 新年度の事業計画と予算について　（福井市）
2. 支部入会時の手続きについて　（福井市・予備議題）
3. 歯の衛生週間の行事について　（富山市）
情報交換事項
1. 会員意識調査の内容について（金沢市）2. 学校歯科医の委嘱について（福井市）
3. 税務対策について（富山市）　4. B型肝炎予防の検診について（富山市）

63.6.26　三市歯科医の親善ゴルフの会実施　富山市三熊　呉羽カントリークラブにて

63.7.21　第5回理事会開催

63.7.23　昭和63年度学術講演会　午後 2 時より
演題 「咬めない子供」　–咬む子は丈夫になる–
講師　東京医科歯科大学歯学部　小児歯科学教室講師　小野芳明

63.7.27　会計監査　午後6時半　歯科医師会館役員室にて
監査の対象：昭和62年度　富山市歯科医師会の
1. 一般会計　2. 富山歯科医政同志会会計
3. 納税貯蓄組合積立金　4. 郵政省短期払込保障保険積立金

63.8.9　医療管理委員会開催
〔協議題〕1. 救急薬品の配布について　2. 医療管理講習会について

63.8.18　第6回理事会開催

63.8.22　富山市長及び幹部を囲む懇親会開催　午後 5 時半より　桜木町　金茶寮にて

63.8.26　昭和 63 年度第2回臨時総会開催　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
〔附議事項〕1. 昭和 63 年度中間会務報告
2. 昭和 62 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件（7 月 27 日監査ずみ）

63.9.4　政経文化パーティ開催　12 時 30 分開会　富山産業展示館（テクノホール）にて

63.9.7　第3回医療管理講習会
63.9.29　第7回理事会開催
63.10.1　昭和 63 年度保険講習会　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
講師　県保険担当理事　佐渡哲雄　　県保険担当理事　石崎　護
市保険担当理事　大城宣之
昭和 63 年度医療管理講習会開催　保険講習会終了後
演題　「 診療中に偶発する救急処置 」
講師　富山県立中央病院
救命救急センター部長、呼吸器循環器外科部長　藤村光夫
63.10.8 ～ 9　健康づくりフェスティバルにおいて歯科相談
63.10.20　第8回理事会開催
63.11.17　第9回理事会開催
63.12.6　臨時理事会開催
協議内容
：寝たきり老人の歯科医療について（富山市厚生部老人福祉課の申入れの件）
63.12.15　第10回定例理事会開催
〔協議題〕老人の訪問歯科診療推進のための骨子について
63.12.24　年忘れ家族懇親会開催　　午後 6 時より名鉄トヤマホテルにて
64.1.7　新年会予定が天皇陛下崩御され中止とする
元 2.23　昭和63年度富山保健所運営協議会並びに献血推進協議会開催　午後 1 時半より
場所　富山保健所 3 階講堂
協議議題　1. 富山保健所運営協議会
㈠事業概況について　㈡成人歯科保健調査について　㈢その他
元 3.2　昭和 63 年度富山保健所老人保健連絡会議開催　　午後 1 時 30 分より
協議議題　1. 成人病の動向について　2. 老人保健事業の実施状況について
3. 老人保健事業計画について
元 3.7　税の個別相談会　　顧問税理士　中田　勲
元 3.9　臨時理事会開催
〔協議題〕富山市における寝たきり老人歯科医療について
元 3.16　第13回定例理事会開催
〔協議題〕昭和63年度定時総会について
元 3.23　合同委員会開催　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
〔協議題〕1. 昭和 63 年の事業を振り返って　2. 平成元年度の歩みについて
元 3.30　昭和 63 年度定時総会開催　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
〔附議事項〕　1. 昭和63年度会務報告
2. 平成元年度事業計画案の承認を求むる件
3. 平成元年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
その他の総会　1. 富山歯科医政同志会総会
2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会
3. 富山市歯科医師会郵政省短期払込保障保険の報告

昭和 63 年　瀬戸大橋が開通
リクルート疑惑　　なだしお事故

元 4.14　四役会開催
元 4.20　平成元年度第 1 回理事会開催
　内容：新年度事業推進の具体化
元 4.23　富山市薬剤師会創立 15 周年記念式
元 4.25　富山歯科医政同志会の会費徴収についてのお願い　　本年度は、3,000 円徴収
元 5.8　第1回公衆衛生委員会開催
元 5.10　税務研修会開催　午後7時半より歯科医師会館3階ホールにて
　講師　顧問税理士　中田　勲
元 5.10　成人歯科保健調査検討委員会開催
元 5.13　理事・監事会開催
元 5.17　第 2 回理事会開催
　訪問診療に関する連絡会
元 5.25　むし歯予防週間におけるポスター作品展の開催と作品の募集について
元 5.26　第 2 回公衆衛生委員会開催
　内容　1. ポスター展応募作品の審査補助
　　2. ルンビニ園訪問持参器具・材料の点検
　　第1回広報委員会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館役員室にて
　〔協議題〕会報第1号の発刊について
元 6.4　歯の衛生週間中の行事について
　ルンビニ園訪問健診
　歯の健康相談　午後 1 時 30 分～ 4 時　　大和富山店 8 階
　むし歯予防ポスター展　平成元年 6 月 1 日～ 6 日　　大和富山店 7 階展示場
元 6.15　定例理事会開催
元 6.17　北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会開催　午後 3 時より
　場所　片山津温泉　ホテルながやま　会議室
元 6.18　北陸地区三市歯科医師会親善ゴルフ大会開催　加賀カントリークラブにて
元 6.20　第 2 回広報委員会開催
元 6.27　医療管理委員会開催　午後 7 時半より
　場所　富山市太郎丸　レストラン越州
　議題　新規開業に関する事項について
元 7.6　支払基金との懇談会
元 7.7　学術委員会開催
元 7.11　訪問診療に関する連絡会
元 7.19　昭和 63 年度会計監査　　午後 7 時半より　歯科医師会館役員室にて
　監査の対象：昭和63年度
　　1. 富山市歯科医師会一般会計　2. 富山歯科医政同志会会計
　　3. 納税貯蓄組合積立金　　4. 郵政省短期払込保険積立金
　　立会人：社団法人富山市歯科医師会会長　栗山豊実　副会長　家城佳夫
　　専務理事　小倉孝夫　総務理事　大野繁彦
元 7.20　定例理事会開催
元 7.22　学校における歯の健康診断の進め方についての説明会開催　午後 7 時半頃
　場所　富山市五福　富山歯科総合センター　富山地区保険講習会終了後
元 7.27　国保連合会との懇談会
　富山県火災共済（協）の代理所業務の実施開始
元 8.7　臨時理事会開催

元 8.9　広報委員会開催
元 8.11　『納涼ビアパーティ』 午後 7 時より　名鉄トヤマホテル　ビア・ガーデンにて
元 8.19　特別理事会開催　午後 2 時より　富山市桜木町　奥田屋旅館
東京都世田谷区歯科医師会高齢者歯科診療対策常任委員会
委員長　松本一臣を囲んで研修。
元 8.23　学術委員会開催
元 8.26　平成元年度特別講演会の開催　午後 2 時より
会場　富山歯科総合センター 4 階大ホール
演題 「“在宅寝たきり老人訪問診療”について」
講師　大阪大学医学部公衆衛生学教室　講師　新庄文明
元 8.29　臨時総会開催　午後 7 時半より　歯科医師会館 3 階ホールにて
〔附議事項〕1. 平成元年度中間会務報告
2. 昭和 63 年度歳入歳出決算に関し承認を求むる件（7月 19 日監査済み）
全て異議なく承認
元 9.4　広報委員会開催
元 9.19　在宅寝たきり老人訪問診療に関する講演会及び事業説明会　午後 7 時半より
場所　富山市舟橋南町　歯科医師会館 3 階ホール
演題 「老人の心理について」
講師　富山県高志リハビリテーション病院　心理社会科長　谷野幸子
午後 8 時半～　訪問歯科診療事業実施の説明会
元 9.20　富山市歯科医師会会報　創刊
元 9.28　在宅寝たきり老人訪問歯科連絡協議会
元 10.5　寝たきり老人訪問歯科診療のための
自家用車駐車禁止規制解除指定に関する許可証公布
元 10.13　富山市長を囲む会
本会理事との懇談会　午後 5 時半　富山市桜木町　金茶寮
元 11.17　理事会家族懇親会開催　午後 7 時より 9 時　大沢野町　紅葉閣にて
元 12.8　訪問歯科診療事業実施報告打ち合わせ会
元 12.23　‘89 ファミリークリスマスパーティ　午後 5 時 30 分受付　名鉄トヤマホテル 4 階
2.1.6　新年会開催 午後 6 時より　富山市桜木町「海老亭」本館
2.3.6　税の個別相談会　午後 1 時より
場所　本会役員室 指導者：本会顧問税理士　中田　勲
2.3.10　平成元年度医療管理講習会開催　午後 2 時より
場所　富山歯科総合センター　1階　会議室
演題　歯科診療補助者講習会 「高齢者歯科診療に際しての心構え」
講師　富山県立中央病院　総看護婦長　稲田　まつ江
2.3.23　合同委員会開催
2.3.30　平成元年度定時総会開催　午後7時半より　歯科医師会館3階ホール
〔附議事項〕 1. 平成元年度会務報告
2. 平成2年度事業計画案の承認を求むる件
3. 平成2年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
その他の総会　1. 富山歯科医政同志会総会
2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会

平成元年　昭和天皇崩御（87 歳）、皇太子明仁親王即位し、1.8 から平成と改元
一般消費税スタート（税率3%）
中国天安門事件
ベルリンの壁崩壊

2.4.24　学校歯科保健に関するアンケート
2.6.3　歯の衛生週間中の行事
　ルンビニ園訪問健診
　むし歯予防ポスター展
　　期間　平成２年６月７日～ 10 日　展示場所　大和富山店７階ステップギャラリー
2.6.19　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催
2.6.28　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催
2.7.10　富山市長との懇談会　午後６時
　場所　富山市桜木町　海老亭
2.7.14 ～ 15　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会
2.7.26　会計監査
　医療管理委員会開催
2.7.30　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催
　グループ　セレモニー・記念品
2.8.6　富山県社会保険診療報酬支払基金との懇談会開催　　午後６時より
　場所　かわい本館
2.8.10　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催
　グループ　セレモニー・記念品
2.8.30　臨時総会開催　午後7時半より　歯科医師会館3階ホール
　〔附議事項〕1. 平成2年度・中間会務報告
　　2. 平成元年度・歳入歳出決算に関し承認を求むる件（7月 26 日監査済み）
2.9.3　「第６回富山市健康づくり強調月間」実行委員会　第２回目開催　午後１時半
　会場　富山県民会館　705 号室
　〔協議題〕1. 第６回富山市健康づくり強調月間について
　　2. 32 万人の健康づくりフェスティバルについて
2.9.6　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催
　グループ　セレモニー
2.9.13　富山市歯科医師会発足 70 周年記念式典準備委員会開催　午後７時半　電気ビル
　グループ　セレモニー・記念講演
2.9.24　富山市歯科医師会創立 70 周年記念式典並びに講演会
　場所　電気ビル
　記念特別講演　演題「地球環境の危機」講師　NHK 解説委員　伊藤和明
　記念式典 午後4時より　4階中ホール
　祝賀パーティー　午後5時より　5階大ホール
2.9.29　学術・学校歯科合同講演会開催　　午後２時～５時
　場所　富山歯科総合センター４階
　I）演題 「噛むことと食べること」 –現代人は噛まなくなっている–
　　講師　女子栄養大学　柳沢幸江
　II）演題 「歯科保健指導に関する新しい視点」
　　講師　横浜市開業医　丸森賢二
2.10.1　32万人の健康づくりフェスティバル歯科医師相談事業委託契約
2.10.9　四役会開催　午後７時半より　歯科医師会館にて
2.11.16　富山市歯科医師会適正申告モデル地区推進会講習会開催　午後７時半　歯科医師会館
　講師　所得税第3統括官　渡辺新蔵
　　所得税上席調査官　島　義信
2.12.22　‘90ファミリークリスマスパーティ　午後５時 30 分受付　名鉄トヤマホテル４階

3.1.5　新年会（海老亭） 午後６時半より
3.1.25　富山市学校保健会懇親会　　午後６時半より　高志会館　７階にて
3.2.7　講演会開催 午後7時半より　歯科総合センターにて
　演題 『歯科医療に期待する経済学者として、消費者として』
　講師　富山大学経済学部教授　武井　勲
3.2.13　適正申告モデル地区推進会税務講習会開催　午後７時半より　歯科総合センター1階
　講師　富山税務署所得税第３統括官　渡辺新蔵
　　富山税務署所得税上席調査官　島　義信
　　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
3.2.26　富山市歯科医師会副会長選挙告示
　選挙期日　平成3年３月10日
　投票時間　午前 10 時～午後４時
　選挙会場　富山市舟橋南町　歯科医師会館３階ホール
　立候補届の締切　平成３年３月１日　午後５時
　選挙方法　全会員直接投票
3.3.1　選挙委員会
3.3.7　確定申告の個別相談会　午後1時より　歯科医師会館役員室にて
　　指導　本会顧問税理士　中田　勲
　全体協議会開催　午後7時半より　歯科医師会館３階ホール
　〔附議事項〕富山市選出代議員、及び予備議員の選出方法について
3.3.11　富山市歯科医師会副会長選挙立候補締め切り
3.3.14　平成２年度第２回臨時総会開催　午後７時半より　歯科医師会館３階ホール
　〔附議事項〕1. 富山市歯科医師会役員選挙の件（会長１名、副会長１名、監事２名）
　　2. 富山市選出代議員、及び予備議員選挙の件
3.3.27　合同委員会開催
3.3.29　平成２年度定時総会開催　　午後7時半より　歯科医師会館３階ホール
　〔附議事項〕1. 平成2年度会務報告
　　2. 平成3年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成3年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　　4. 富山市歯科医師会監事2名に関する件
　　5. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件
　その他の総会：　1. 富山歯科医政同志会総会
　　2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会
　　3. 富山市歯科医師会郵政省短期払込保障保険の報告

平成2年　大学入試センター試験スタート
大阪で「花の万博」開幕
バブル崩壊
統一ドイツ誕生
平成天皇即位の礼

3.4.1　第2次栗山執行部
　会長　栗山豊実　　副会長　家城佳夫　　専務理事　金川直博
　総務担当理事　大野繁彦　　文化厚生担当理事　大城宣之
　医療管理担当理事　米沢　徹　　税務担当理事　小林憲夫
　公衆衛生担当理事　砂子満明　　学術担当理事　山村辰雄
　学校歯科衛生担当理事　中嶋　渉　　広報担当理事　石坂正明
　保険担当理事　山田　耕
3.4.8　臨時理事会開催
3.4.18　合同委員会開催
　定例理事会開催
3.4.25　文化厚生委員会開催
3.4.26　四役会開催
3.5.7　学術委員会開催
3.5.10　広報委員会開催
3.5.14　文化厚生委員会開催
3.5.16　定例理事会開催
3.5.17　広報委員会開催
3.5.21　広報委員会開催
3.5.22　税務委員会開催
3.5.25　新旧理事・役員合同懇親会
3.5.27　四役会開催
3.6.2　ルンビニ園訪問歯科健診
3.6.3　医療管理委員会開催
3.6.17　税務委員会開催
3.6.18　公衆衛生委員会開催
3.6.20　理事会開催
3.6.22　文化厚生委員会開催
3.6.25　富山市税務講演会“身近で基礎的な税務について”　講師　中田　勲顧問税理士
3.6.29　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　（氷見グランドホテル・マイアミ）
3.7.5　本会理事との懇談会（金茶寮）
3.7.12　在宅寝たきり老人訪問歯科診療検討会開催　　富山歯科総合センターにて
3.7.14　『飛騨高山グルメツアー』 高山馬場町・精進会席料亭 「角正」
3.7.18　理事会開催
3.7.22　税務委員会開催
3.7.25　会計監査
3.8.19　理事会開催
3.8.22　学術委員会開催
3.8.28　平成３年度第一回臨時総会開催
　1. 今年度上半期における会務中間報告
　2. 平成2年度歳入歳出決算報告
　3. 監査報告
3.9.1　平成3年度富山市歯科医師会学術講演会開催　富山歯科総合センターにて
　演題　顎関節症の診断と治療の実際
　講師　大阪歯科大学教授　歯科補綴第二講座教授　川添堯彬
3.9.11　医療管理、税務委員会開催
3.9.12　広報委員会開催

3.9.19　理事会開催
　　広報委員会開催
3.10.11　平成３年度第２回税務講習会開催
　　講師　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
3.10.13　32 万人の健康づくりフェスティバル「歯科相談」富山市体育館にて歯科医師６名参加
3.10.17　理事会開催
3.10.29　公衆衛生委員会開催
3.10.30　保険、文化厚生委員会開催
3.11.14　保険、文化厚生委員会開催
3.11.18　医療管理委員会開催
3.11.21　理事会開催
3.12.3　広報委員会開催
3.12.17　文化厚生委員会開催
3.12.18　税務委員会開催
3.12.19　理事会開催
3.12.23　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテルにて
3.12.26　保険委員会開催
4.1.4　平成４年度新年祝賀会開催　午後６時より　海老亭にて
4.1.13　医療管理、広報委員会開催
4.1.14　保険委員会開催
4.1.16　理事会開催
4.1.20　広報委員会開催
4.1.23　広報委員会開催
4.2.3　公衆衛生委員会開催
4.2.5　医療管理、公衆衛生委員会開催
4.2.13　学術、学校歯科委員会開催
4.2.14　税務講習会（適正申告モデル地区推進会総会及び税務講習会）
　　講師　富山税務署所得税第3統括官、所得税上席調査官、中田顧問税理士
4.2.20　理事会開催
4.3.2　医療管理委員会開催
4.3.5　確定申告の個別相談会
4.3.13　合同委員会開催
4.3.19　理事会開催
4.3.27　平成３年度富山市歯科医師会定時総会開催
　　1. 平成３年度会務報告
　　2. 平成４年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成４年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　　報告事項　1. 富山歯科医政同志会総会
　　2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合総会
　　3. 富山市歯科医師会郵政省短期払込保障保険の収支報告
　　その他、寝たきり老人訪問診療の収支、富山県火災保険協同組合について報告

平成3年　湾岸戦争勃発　ソ連崩壊
　　東京・芝浦にジュリアナ東京オープン
　　「東京ラブストーリー」・「101 回目のプロポーズ」などのドラマ

4.4.12　平成４年度医療管理講習会（歯科衛生士研修会）県歯科総合センター４階にて
　演題　「歯周治療における衛生士の役割」
　　–存在感ある衛生士でいるために–
　講師　宇都宮市藤橋歯科医院勤務・安生朝子歯科衛生士
4.4.14　文化厚生委員会開催
4.4.15　『小倉孝夫先生のとやま文学賞受賞祝賀会』開催　電気ビル５階
4.4.16　理事会開催
4.4.23　医療管理委員会開催
4.5.6　税務委員会開催
4.5.8　公衆衛生委員会開催
4.5.15　学校歯科、広報委員会開催
4.5.20　理事会開催
　広報委員会開催
4.5.22　広報委員会開催
4.5.31　ルンビニ園訪問歯科健診
4.6.10　公衆衛生委員会開催
4.6.15　医療管理委員会開催
4.6.16　平成４年度第一回税務講習会開催　７時半より　歯科総合センター一階会議室
　〔テーマ〕「最近の税務調査について（正しい記帳のために）」
　講師　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
4.6.17　理事会開催
4.6.22　高岡市歯科医師会との懇談会
4.6.26　税務、学校歯科委員会開催
4.6.29　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　（氷見グランドホテル・マイアミ）
4.6.30　文化厚生委員会開催
4.7.2　学術委員会開催
4.7.4　学術委員会開催
4.7.5　平成４年度富山市歯科医師会学術講演会開催
　演題　「歯科領域における院内感染の諸問題」–その対策と消毒の実際–
　講師　大分医科大学　歯科口腔外科学教授　清水正嗣
4.7.7　富山市との懇談会
4.7.11　北陸三市連絡協議会
4.7.14　四役会開催
4.7.15　理事会開催
4.7.21　会計監査
　文化厚生委員会開催
4.7.22　特別懇談会開催
4.8.1　平成４年度第一回文化厚生事業　『花火を見る会』開催
　神通川湖河畔「神通荘」にて
4.8.4　公衆衛生委員会開催
4.8.6　社会保険支払基金との懇談会
4.8.7　広報委員会開催
4.8.19　理事会開催
4.8.25　臨時理事会開催
4.8.28　平成４年度第一回臨時総会開催　歯科医師会館にて
　1. 平成４年度上半期の会務報告
　2. 会計監査報告　平成３年度歳入歳出決算に関する報告　承認
　3. 会館移転問題の検討

4.9.2　臨時理事会開催
4.9.9　税務、公衆衛生委員会開催
4.9.10　国保連合会との懇談会
4.9.16　理事会開催
4.9.16　広報委員会開催
4.9.18　臨時理事会開催
4.9.21　広報委員会開催
4.9.25　広報委員会開催
4.10.14　公衆衛生委員会開催
　　文化厚生委員会開催
4.10.21　理事会開催
4.10.22　平成４年度第二回税務講習会開催
　　〔テーマ〕「資産税（相続税・贈与税）関係について」
　　講師　富山税務署個人課税第七部門　左近静雄総括国税調査官
4.11.18　理事会開催
4.12.2　広報委員会開催
4.12.4　公衆衛生委員会開催
4.12.11　学校歯科委員会開催
4.12.16　理事会開催
4.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催　　名鉄トヤマホテルにて
5.1.9　平成５年新年祝賀会・海老亭
5.1.13　四役監事会開催
　　広報委員会開催
5.1.18　臨時総会開催
　　医療管理委員会開催
5.1.20　理事会開催
5.1.21　広報委員会開催
5.1.25　広報委員会開催
5.2.4　公衆衛生、広報委員会開催
5.2.8　税務委員会開催
5.2.9　保険委員会開催
5.2.12　文化厚生委員会開催
5.2.16　税務講習会
5.2.24　理事会開催
5.3.9　臨時総会
5.3.17　理事会開催
5.3.29　定時総会
　　建設委員会　1/27　2/3　2/8　2/19　2/26　3/3

平成４年　　牛肉・オレンジ輸入自由化
　　PKO協力法成立
　　日本人初の宇宙飛行士・毛利衛宇宙へ
　　東京・佐川急便事件

5.4.1　第２期栗山執行部３年目
5.4.8　広報委員会開催
5.4.16　学術委員会開催
5.4.21　理事会開催
5.5.12　医療管理委員会開催
5.5.18　公衆衛生委員会開催
5.6.25　公衆衛生委員会開催
5.5.19　理事会開催
5.6.6　社団福祉法人ルンビニ園訪問歯科健診
5.6.10　広報委員会開催
5.6.11　税務委員会開催
5.6.12　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会
5.6.16　理事会開催
5.6.18　文化厚生、広報委員会開催
5.6.23　座談会「新会館建設にむけて」於・富山市歯科医師会会議室
　出席者　栗山豊実（富山市歯科医師会会長）、中島忠一（建設実行委員会委員長）
　　杉江玄嗣、星野照宗、泉照雄、吉田徹、石坂正明（司会、広報委員長）
　広報委員会開催
5.6.24　医療管理委員会開催
5.6.25　公衆衛生委員会開催
5.6.28　学術委員会開催
5.7.2　文化厚生委員会開催
5.7.7　理事会開催
5.7.15　臨時総会
5.7.19　広報委員会開催
5.7.23　広報委員会開催
5.7.27　広報委員会開催
5.7.29　平成５年度第一回税務講習会開催　午後７時半より　歯科総合センターにて
　演題　「相続税・贈与税対策として今できること」
　講師　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
5.8.3　学術委員会開催
5.8.7　学術講演会開催　　午後３時より　歯科総合センター1階特別会議室にて
　演題　「バイオマテリアルと外科手術併用による
　　顎・口腔機能の回復と患者のQOLについて」
　講師　富山医科薬科大学　口腔外科学教室教授　古田　勲
5.8.11　会計監査
5.8.18　理事会開催
5.8.22　『キリンビール北陸工場見学』
5.8.25　医療管理委員会開催
5.8.27　公衆衛生委員会開催
5.9.4　富山市歯科医師会館建設　“地鎮祭”
5.9.7　広報、学校歯科衛生委員会開催
5.9.9　平成5年度臨時総会開催　　富山歯科総合センターにて
　会館問題についての報告
　　8月5日　土地の登記　8月30日　競争入札の結果三由建設に決定
　　9月4日　地鎮祭終了　　来年1月完成の予定

〔附議事項〕1. 平成5年度上半期の会務報告
2. 平成4年度会計監査報告
3. 歳入歳出決算に関して承認を求むる件　承認
報告事項　1. 富山歯科医政同志会の収支
2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合の収支
3. 富山県火災共済代理所の収支
4. 富山市郵政簡易保険団体の収支
5. 富山市在宅寝たきり老人訪問歯科事業の報告
6. 会館建設特別会計

5.9.14　理事会開催
5.10.15　広報委員会開催
5.10.20　理事会開催
5.10.22　全体協議会
5.10.25　広報委員会開催
5.10.27　広報委員会開催
5.10.29　臨時総会開催
5.11.10　医療管理委員会開催
5.11.29　第５回臨時総会開催　　午後７時より　富山歯科総合センターにて
☆会館建設経過の説明並びに協力の要請　　栗山会長
建築に関する現況報告並びに今後の予定についての説明　中島建設委員長
議事項　1. 建設事業計画案に関し承認を求むる件
2. 建設事業予算案に関し承認を求むる件
3. 借入金並びに返済内容に関し承認を求むる件
4. 負担金の徴収に関し議決を求むる件
5. 短期借入金に関し議決を求むる件以上、可決確定
医療管理委員会開催
5.12.7　広報、保険委員会開催
5.12.14　保険委員会開催
5.12.15　理事会開催
6.1.8　新年祝賀会開催　午後６時より　海老亭にて
6.1.19　広報、税務、医療管理委員会開催
6.1.24　理事会開催
6.1.25　広報委員会開催
6.1.27　広報委員会開催
6.1.24　理事会開催
6.2.20　富山市歯科医師会　会館竣工式並びに祝賀会開催　電気ビルにて
※建設実行委員会開催　4/19 4/21 4/26 5/6 5/10 6/11 6/30 7/7 7/21 8/5 8/30 9/21 10/13 10/27 12/21
※理事・建設実行委員会合同会議　11/12 11/24 1/17

建設委員会	委員長	中島　忠一	副委員長	今村　勝彦	
	委　員	三崎　譲司	大浦　重光	福島　武人	森井　徹雄
		水野　隆俊	中道　　勇	狩野　　覚	村山偉知朗

平成５年　　皇太子さま、雅子様結婚の儀
Jリーグ（日本プロサッカーリーグ）誕生

家城会長の頃①

110.　平成 6 年 11 月 12 日 物故会員追悼式

111.　平成 6 年 11 月 12 日 物故会員追悼式

112.　平成 10 年 12 月 23 日
ファミリークリスマスパーティ

113.　平成 9 年 7 月 27 日
「セレネ美術館と湯ったり宇奈月くつろぎツアー」

114. 平成 10 年 7 月 12 日「ファミリーボウリング大会」

115.　税務講習会で話をする中田勲顧問税理士

家城会長の頃②

116.　平成 8 年 10 月 12 日 救急処置講演会

117.　　「ゆのくにの森」での集合写真

118.　　平成 10 年 7 月 4 日
北陸三市歯科医師会 役員連絡協議会

119.　ルンビニ園にて　家城先生、小倉先生

120. 平成 10 年 6 月 7 日　ルンビニ園歯科検診

121. 平成 10 年 6 月 7 日　ルンビニ園歯科検診

6.4.1 家城執行部
会長　家城佳夫　　副会長　小倉孝夫　　専務理事　水野隆俊
総務担当理事　　小林憲夫　　医療管理担当理事　　砂子満明
文化厚生担当理事　竹内哲郎　　保険担当理事　　宮本宣良
学術担当理事　　山村辰雄　　学校歯科担当理事　　中島　渉
税務担当理事　　狩野　覚　　広報担当理事　　石坂正明
公衆衛生担当理事　杉江玄嗣
6.4.20 合同委員会
6.4.26 臨時総会
6.6.5 ルンビニ園訪問歯科健診
6.6.8 医療管理、保険委員会開催
6.6.10 富山市市民健康センターとの懇談会開催
6.6.15 公衆衛生委員会開催
6.6.17 市民健康センターとの懇談会
理事会開催
6.6.17 平成 6 年度第 1 回税務講習会開催
講師　富山市歯科医師会　顧問税理士　中田　勲
6.6.22 医療管理、保険委員会開催
6.6.24 富山市との懇談会
6.6.28 保険講習会開催　　富山県歯科保健医療総合センター第二研修室にて
6.6.29 総務、文化厚生委員会開催
6.7.10 『ゆのくにの森散策ツアー』 −和田屋、ゆのくにの森−
6.7.13 総務、医療管理、学術委員会開催
6.7.15 理事会開催
「富山市歯科医師会の収益事業に関する答申書」提出される
（協同組合の設立を妥当とする）
6.7.20 五役会開催
公衆衛生委員会開催
6.7.23 北陸地区三市連絡協議会開催　　宇奈月温泉「延楽」にて
〔協議題〕1. 救急薬品の配布について
2. 口腔衛生事業の現状並びに市当局との関係について
情報交換事項　1. 在宅寝たきり老人訪問歯科診療について
2. 従業員の昇給について
3. 特療（金属床）の表示価格について
4. 医療廃棄物処理について
6.7.28 医療管理委員会開催
6.8.4 広報委員会開催
6.8.11 総務、学術委員会開催
6.8.14 平成 6 年度学術講演会開催
演題 「リスクの診断と健康管理、小児期から成人まで
＜ホームドクターとしての歯科医師の役割＞」
講師　熊谷　崇（山形県酒田市開業）
6.8.19 理事会開催
6.9.6 会計監査
6.9.14 広報委員会開催

6.9.16　理事会開催
6.9.19　広報委員会開催
6.9.26　臨時総会開催　午後７時半より富山市歯科医師会館2F会議室にて
　A 附議事項　1. 平成6年度上半期会務報告
　　2. 平成5年度歳入歳出決算に関して承認を求むる件
　　3. 富山市歯科医師会館建設特別会計決算に関し承認を求むる件
　B 報告事項　1. 富山歯科医政同志会　　2. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合
　　3. 富山県火災共済代理所　4. 富山市郵政簡易保険
　　5. 富山市在宅寝たきり老人訪問歯科診療
　全体協議会　1. 富山市歯科医師会会館建設維持管理費等に関する特別会計規則（案）
　　2. 富山市歯科医師会収益事業に関する答申書について
6.10.5　総務、保険、公衆衛生委員会開催委員会開催
6.10.6　保険講習会
6.10.19　学術委員会開催
6.10.21　理事会開催
6.10.30　公衆衛生委員会開催
6.11.11　文化厚生、学校歯科委員会開催
6.11.12　物故会員追悼式（前回は昭和 55 年に挙行後 15 年に 32 名御逝去）
6.11.16　臨時総会
6.11.18　理事会開催
6.12.2　トヤマデンタル協同組合創立総会開催　富山市歯科医師会館会議室にて
　理事会開催
6.12.7　文化厚生、広報委員会開催
6.12.16　理事会開催
6.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催 名鉄トヤマホテルにて
7.1.7　新年祝賀会開催　午後６時より　海老亭にて
7.1.17　税務、広報委員会開催
7.1.20　理事会開催
7.1.23　広報委員会開催
7.1.25　広報、公衆衛生委員会開催
7.2.3　平成７年適正申告モデル地区推進会総会及び税務講習会開催　歯科医師会館にて
　富山税務署　川西久男　和田敏郎　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
7.2.8　医療管理委員会開催
7.2.17　理事会開催
7.2.20　学術委員会開催
7.3.2　五役会開催
7.3.3　確定申告の個別相談会
7.3.10　理事会開催
7.3.31　平成６年度富山市歯科医師会定時総会開催　午後７時半より富山市歯科医師会館2F
　議事　1. 平成6年度会務報告
　　2. 平成7年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成7年度歳入歳出予算案の承認を求むる件

平成６年　　ゼネコン汚職　　松本サリン事件
　　大江健三郎ノーベル文学賞受賞　　新商品として「プレイステーション」発売

7.5.29　保険、税務委員会開催
7.6.7　学術委員会開催
7.6.11　ルンビニ園歯科健診
7.6.16　平成７年第1回税務講習会開催　　午後7時半より　富山市歯科医師会館にて
理事会開催
7.7.5　富山市市民健康センターとの懇談会
7.7.7　文化厚生、学校歯科委員会開催
7.7.11　富山市市民健康センターとの懇談会
7.7.16　『越前海岸　グルメ・水仙の里と滝谷寺散策ツアー』開催
7.7.17　役員会開催
7.7.21　理事会開催
7.7.27　役員会開催
7.7.29　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　午後３時より　湯涌温泉「かなや」にて
〔協議題〕1.フッ素に対する対応について
2.協議会と今後の運営方法について
予備議題：歯科医師会（支部）の活動状況について
情報交換事項　1.入会金と各種会費について
2.学会の講師及び演題について
3.受診率に関する動向について
4.校医について
7.8.1　広報委員会開催
7.8.2　富山市との懇談会
7.8.8　役員会開催
7.8.11　学術委員会開催
7.8.22　会計監査
7.9.3　学術講演会開催
演題　「開業医にわかりやすい歯周外科の考え方と実際」
講師　畠山善行（大阪市開業）
7.9.8　平成７年度臨時総会開催
1.平成7年度上半期における会務中間報告
2.前年度歳入歳出決算報告
3.会計監査報告
4.平成6年度歳入歳出決算に関する報告　承認
☆「トヤマデンタル協同組合」事業開始の案内
公衆衛生委員会開催
7.9.9　文化厚生委員会開催
7.9.12　理事会開催
7.9.18　保険，広報委員会開催
7.9.22　税務、広報委員会開催
7.9.26　広報委員会開催
7.10.11　第２回税務講習会開催
「税制改正後の相続税と贈与税」
講師　富山税務署資産税部門統括官　北村武志
富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
保険、文化厚生委員会開催

7.10.19　平成7年度保険講習会開催　富山県歯科保健医療総合センター3Fにて
　講師　宮本保険担当理事
7.10.20　理事会開催
7.11.22　理事会開催
　公衆衛生講習会及び富山市市民健康センターとの連絡協議会
　演題　「地域歯科保健の進め方」
　講師　愛知学院大学歯学部口腔衛生学教室　教授中垣晴雄
7.11.28　保険、文化厚生、広報委員会開催
7.11.30　融雪井戸地鎮祭
7.12.13　公衆衛生委員会開催
7.12.17　文化厚生委員会開催
7.12.18　文化厚生委員会開催
7.12.23　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテルにて
7.12.26　五役会
8.1.6　新年を寿ぐ会開催　午後6時より　海老亭にて
8.1.9　五役会開催
　総務委員会開催
8.1.17　医療管理、広報委員会開催
8.1.22　広報委員会開催
8.1.24　広報委員会開催
8.2.6　平成8年度適正申告モデル地区推進会及び税務講習会開催
　講師　富山税務署第二統括官　松林　久夫
　　富山税務署第二上席官　和田　敏郎
　　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
　演題　「平成7年分所得税の改正、調査における誤りの多い事例」
8.2.8　役員会開催
　総務委員会開催
8.2.16　理事会開催
8.3.1　学術、公衆衛生委員会開催
8.3.7　確定申告の個別相談会
　役員会開催
　総務委員会開催
8.3.15　理事会開催
8.3.18　役員会開催
　総務委員会開催
8.3.29　平成7年度定時総会開催　午後７時半より　富山市歯科医師会2F会議室にて
　議事　1. 平成7年度会務報告
　　2. 平成8年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成8年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　　4. その他　定款変更の為、委員会をつくることが決定
　報告事項
　　トヤマデンタル共同組合収支予算書の説明

平成７年　阪神淡路大震災（M7.2）
　地下鉄サリン事件

8.4.21　新 40 歳歯科健診のすすめ方研修会開催　富山県歯科保健医療総合センター3F研修室にて
富山市福祉保健部主幹　土肥　榮、保健係長　一島　志伸
8.5.24　富山市保健所との協議会
8.6.9　ルンビニ園訪問歯科健診
8.6.18　学術委員会開催
8.6.21　理事会開催
8.6.23　平成８年度富山市歯科医師会学術講演会開催
演題　「歯科医院におけるコンピュータの活用」
講師　眞田浩一（三重県津市開業）
8.6.27　富山市との懇談会
8.6.29　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会
8.7.12　保険委員会開催
8.7.19　理事会開催
8.8.5　広報委員会開催
8.8.6　会計監査
8.8.11　『神通峡・鮎との山の幸グルメツアー』開催
8.8.23　理事会開催
8.8.30　平成８年度社団法人富山市歯科医師会臨時総会開催
午後７時半　富山市歯科医師会館2F会議室にて
議事　1. 平成8年度上半期会務報告
2. 監査報告
3. 平成7年度歳入歳出決算に関して承認を求むる件
4. その他
報告事項
1. 富山市歯科医師会館建設維持管理費会計
2. 富山歯科医政同志会会計　3. 富山市歯科医師会納税貯蓄組合会計
4. 富山県火災共済代理所会計　5. 富山市歯科医師会郵政省簡易保険会計
6. 富山市在宅寝たきり老人訪問歯科診療会計
7. トヤマデンタル協同組合会計
8.9.6　役員会開催
8.9.10　医療管理委員会開催
8.9.13　広報委員会開催
8.9.20　理事会開催
広報委員会開催
8.9.26　保険、広報委員会開催
8.10.22　救急薬品講習会と薬品配布　午後7時半より　富山県歯科保健医療総合センター3F
演題　「最新の救急処置法」
講師　富山県立中央病院　副院長　藤村光夫
8.10.25　理事会開催
8.10.30　文化厚生、公衆衛生委員会開催
8.10.31　保険講習会開催　富山県歯科保健医療総合センターにて
8.11.15　理事会開催
学術委員会開催
8.11.22　公衆衛生委員会開催
8.11.26　定款改正特別委員会開催

8.11.29　富山市福祉保健部との連絡協議会
8.12.5　広報委員会開催
8.12.18　文化厚生、税務委員会開催
8.12.20　理事会開催
8.12.22　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテル瑞雲の間にて
9.1.4　新春を寿ぐ会　午後６時より　海老亭にて
9.1.13　医療管理委員会開催
9.1.20　広報委員会開催
9.1.24　理事会開催
広報委員会開催
9.1.28　税務、広報委員会開催
9.2.18　定款改正委員会開催
9.2.21　理事会開催
9.2.13　適正申告モデル地区推進及び税務講習会
9.2.18　定款改正特別委員会
保険委員会開催
9.2.28　臨時総会開催　　富山市歯科医師会館2Fにて
議事　1. 富山市歯科医師会選挙に関する事項
2. 富山市歯科医師会定款改定に関する事項
全体協議会開催
議事　1. 富山市選出代議員、予備代議員選挙に関する事項
2. その他
9.3.21　理事会開催
9.3.6　確定申告の個別相談会
9.3.28　平成８年度定時総会開催　　午後７時半より　富山市歯科医師会館にて
議事　1. 平成8年度会務報告
2. 平成9年度事業計画案の承認を求むる件
3. 平成9年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
4. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件
トヤマデンタル協同組合
平成９年度トヤマデンタル協同組合収支予算書提示、詳細説明

平成８年　北海道・駒ケ岳噴火
病原性大腸菌「O-157」による集団食中毒
ペルー日本大使公邸人質事件
羽生善治が王将を獲得し、史上初の七冠に

9.4.1　第 2 次家城執行部
会長　家城佳夫　　副会長　小倉孝夫　　専務理事　水野隆俊

総務財務担当理事	小林憲夫	成人歯科衛生担当理事	砂子満明
文化厚生担当理事	竹内哲郎	学校歯科衛生担当理事	宮本宣良
学術担当理事	山村辰雄	医療管理担当理事	中嶋　渉
税務担当理事	狩野　覚	広報担当理事	石坂正明
保険担当理事	杉江玄嗣	乳幼児歯科衛生担当理事	水越　弘

4.4.11　学校歯科衛生、広報委員会開催
4.4.18　理事会開催
9.4.23　合同委員会及び懇親会
9.5.9　保険、文化厚生委員会開催
9.5.16　理事会開催
9.5.19　広報委員会開催
9.5.23　学校歯科衛生、広報委員会開催
9.5.27　富山市役所及び富山保健所との実務者協議会
広報委員会開催
9.6.8　ルンビニ園訪問歯科健診
9.6.11　乳幼児歯科衛生委員会開催
9.6.13　理事会開催
9.6.18　学術委員会開催
9.6.19　保険講習会
保険委員会開催
9.6.28　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　午後 3 時より　宇奈月温泉「延対寺荘」にて
〔協議題〕Ⅰ. 本議題　①歯の衛生週間における各市歯科医師会の事業内容
②在宅要介護者歯科保健推進事業 (健診) について
③中核市移行後の保健所事業に対する協力のあり方について
Ⅱ. 予備協議題：行政、基金、連合会との懇談会及び協議会について
情報交換事項　1. 各市歯科医師会における事業報告書について
2. 歯科医師会におけるインターネットの利用状況
3. GO，COに対する事後の通知について
4. 入会金、制約金等について
9.7.8　薬剤師会との協議会
9.7.18　理事会開催
税務委員会開催
9.7.23　文化厚生委員会開催
9.7.27　夏のレクリェーション　『セレネ美術館と湯ったり宇奈月くつろぎツアー』
9.7.30　学術委員会開催
9.8.7　富山市との協議会
9.8.12　会計監査
広報委員会開催
9.8.20　平成 9 年度臨時総会開催　午後 7 時半より　富山県歯科保健医療総合センターにて
議事　1. 平成9年度上半期会務報告
2. 監査報告
3. 平成8年度歳入歳出決算に関して承認を求むる件
報告事項　1. 富山市歯科医師会館建設維持管理費会計
2. 富山歯科医政同志会会計
3. トヤマデンタル協同組合会計
☆平成 3 年臨時総会における富山市歯科医師会の定款改正時における
解釈の一部手直しの報告

9.8.22　理事会開催
9.8.28　保険講習会開催　「健康保険法の改正点について」
　　臨時総会、学術委員会開催
9.9.10　成人歯科衛生委員会開催
9.9.22　文化厚生、広報委員会開催
9.10.22　乳幼児歯科衛生委員会開催
9.9.26　広報委員会開催
9.9.30　広報委員会開催
9.10.24　理事会開催
9.11.14　文化厚生委員会開催
9.11.20　役員会開催
9.11.27　税務委員会開催
9.11.28　理事会開催
9.12.2　文化厚生委員会開催
9.12.9　役員会開催
9.12.10　乳幼児歯科衛生委員会開催
9.12.19　理事会開催
9.12.12　文化厚生、広報委員会開催
9.12.21　ファミリークリスマスパーティ開催　名鉄トヤマホテル　瑞雲の間にて
10.1.9　医療管理委員会開催
10.1.10　“新春を寿ぐ会”開催　午後６時より　海老亭にて
10.1.21　学術、税務、広報委員会開催
10.1.23　理事会開催
10.1.26　広報委員会開催
10.1.29　広報委員会開催
10.2.5　富山市母子健康保健推進連絡協議会開催　富山市保健所にて
　　報告、協議事項　１.富山市母子保健施策の体系　２.平成９年度新規・拡充の事業
　　３.富山市の保健衛生事業概要
10.2.13　税務講習会及び適正申告モデル地区推進会総会開催
　　午後７時半より富山市歯科医師会館にて
　　〔テーマ〕「適正な確定申告」
10.2.15　平成９年度学術講演会開催
　　演題　「富山市に於ける総合病院歯科と歯科開業医との情報交流」
　　講師　富山市医科薬科大学歯科口腔外科　古田　勲教授
　　富山県立中央病院　横林康男　　富山市民病院　　小泉明久
　　富山赤十字病院　　杉本裕史　　富山県済生会富山病院　河合宏一
10.3.5　確定申告個別相談会
10.3.27　平成９年度定時総会開催　　午後７時半より　富山市歯科医師会館にて
　　議事　１.平成9年度会務報告
　　２.平成10年度事業計画案の承認を求むる件
　　３.平成10年度歳入歳出予算案の議決を求むる件
　　４.その他　トヤマデンタル協同組合収支予算書審議

平成９年　　消費税５%に引き上げ
　　地球温暖化防止京都会議

10.5.26　保険講習会
税制改正に伴う算定の基本と診療録及び診療請求の適正化の確認
10.6.7　ルンビニ園訪問歯科健診
10.6.12　文化厚生委員会開催
10.6.19　理事会開催
10.7.4　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　午後 3 時より　ホリディ・イン金沢にて
〔協議題〕1. 新規開設者に対する入会時期及び広告等の指導について
2. 養護教諭及び保健婦に対する歯科口腔保健知識向上への指導について
予備協議題　高齢会員に対する会費等の取り扱いについて
情報交換事項　1. 妊婦歯科健診事業について
2. 要介護者に対する歯科保健事業における
行政との関わりについて
10.7.8　文化厚生委員会開催
10.7.12　夏のレクリェーション 『ファミリーボウリング大会』開催
富山地鉄ゴールデンボウルにて　62 名参加
10.7.17　理事会開催
10.7.28　富山市役所及び富山市保健所との協議会　午後 7 時半より富山市歯科医師会館にて
市役所より 13 名出席
平成 9 年度事業実績、妊婦歯科健診の新規事業等についての協議
10.8.6　会計監査
10.8.21　平成 10 年度社団法人富山市歯科医師会臨時総会開催
午後 7 時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
報告事項　1. 監査報告
2. 平成 10 年度上半期会務報告
議事　1. 平成 10 年度富山市歯科医師会歳入歳出決算
①本会歳入歳出決算に関し議決を求むる件
②会館建設維持管理費決算に関し議決を求むる件
③富山歯科医政同志会決算に関し議決を求むる件
2. 平成 10 年度トヤマデンタル協同組合決算に関し議決を求むる件
理事会開催
10.8.27　税務委員会開催
10.9.11　成人歯科衛生委員会開催
10.9.18　理事会開催
広報委員会開催
10.9.19　文化厚生委員会開催
10.9.24　広報委員会開催
10.9.28　広報委員会開催
10.10.16　理事会開催
10.10.23　文化厚生委員会開催
10.11.13　学校歯科衛生委員会開催
10.11.20　理事会開催
10.12.8　広報委員会開催
10.12.10　乳幼児歯科衛生委員会開催
10.12.16　文化厚生委員会開催
10.12.18　理事会開催

10.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催　名鉄トヤマホテル瑞雲の間にて
11.1.9　新春を寿ぐ会開催　海老亭にて
11.1.16　学術委員会開催
11.1.19　医療管理、税務、広報委員会開催
11.1.22　理事会開催
11.1.25　広報委員会開催
11.1.28　広報委員会開催
11.1.29　学術委員会開催
11.2.10　適正申告モデル地区推進会及び税務講習会　午後７時半より富山市歯科医師会館
〔テーマ〕「税制改正」と「適正申告」
講師　富山税務署個人課税第三部門　統括国税調査官　荒井勇一
富山税務署個人課税第五部門　統括国税調査官　山崎貞申
富山市歯科医師会　顧問税理士　中田　勲
11.2.19　理事会開催
11.2.25　学術委員会開催
11.2.27　学術委員会開催
11.2.28　平成 10 年度学術講演会開催 富山県歯科保健医療総合センターにて
演題　「歯科開業医のための顎関節症」(1)
講師　中沢勝宏（東京都開業）
11.3.5　確定申告の個別相談会
11.3.12　文化厚生委員会開催
11.3.19　理事会開催
11.3.24　学術委員会開催
11.3.30　平成 10 年度定時総会開催
議事　1. 平成9年度会務報告
2. 平成10年度事業計画案の承認を求むる件
3. 平成10年度歳入歳出予算案の議決を求むる件
4. その他　トヤマデンタル協同組合収支予算　可決

平成 10 年　明石海峡大橋開通
和歌山カレー毒物混入事件
日本長銀が経営破綻、国家管理へ
第18回冬季オリンピック長野大会
横浜ベイスターズ38年ぶりの日本一

11.4.18　平成 11 年度学術講演会開催
　演題 「歯科開業医のための顎関節症」(2)
　講師　中沢勝宏（東京都開業）
11.4.29　夏のレクリェーション開催
『光彩の館「ほたるいかミュージアム」とほたるいかづくし』
11.6.6　ルンビニ園訪問歯科健診
11.6.18　理事会開催
11.6.29　税務委員会開催
11.7.3　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　午後 3 時よりユアーズホテルフクイにて
　協議事項　1. 税務に関する歯科医師会の取り組みについて
　　2. 介護保険について　3. 広報活動について
　情報交換事項として
　　1. 産業廃棄物に対する歯科医師会の対応について
　　2. 休日歯科診療の手当てについて
　　3. 妊婦歯科健診について
　　4. 各市の企業健診の実施状況について
　　5. 救急薬品の共同購入の是非について
11.7.13　富山市役所及び富山市保健所との協議会　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館にて
　協議　1. 平成10年度事業実績について
　　2.（仮称）北保健センター整備事業について
　　3. 平成11年度歯科医師派遣依頼について
　　4. 介護認定審査会について
11.7.27　広報委員会開催
11.8.5　会計監査
11.8.9　介護、医療管理委員会
11.8.20　理事会開催
11.8.23　介護委員会
11.8.27　平成 11 年度臨時総会開催　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　報告事項　1. 監査報告
　　2. 平成 11 年度上半期会務報告
　〔附議事項〕1. 平成 10 年度富山市歯科医師会歳入歳出決算について
　　①本年度歳入歳出に関し議決を求むる件
　　②富山市歯科医師会館建設維持管理決算に関し議決を求むる件
　　③富山市歯科医政同志会決算に関し議決を求むる件
　　2. 平成10年度トヤマデンタル協同組合決算に関し議決を求むる件
　その他　本年度より訪問診療の際に、以前購入した移動用レントゲンの使用が許可されたので必要があれば使用してほしいとの説明
11.9.11　文化厚生、保険委員会開催
11.9.21　広報委員会開催
11.9.28　理事会開催
　広報委員会開催
11.9.30　広報委員会開催
11.10.15　理事会開催
11.10.19　学術委員会開催
11.10.29　文化厚生、乳幼児歯科衛生委員会開催

11.11.12　理事会開催
11.11.16　富山市との協議会開催
11.12.14　広報委員会開催
11.12.17　文化厚生委員会開催
11.12.21　理事会開催
11.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催　名鉄トヤマホテルにて
12.1.8　富山市歯科医師会新春を寿ぐ会開催　富山全日空ホテルにて
12.1.11　医療管理、広報委員会開催
12.1.18　広報委員会開催
12.1.20　税務委員会開催
12.1.21　理事会開催
12.1.25　広報委員会開催
12.1.27　広報委員会開催
12.2.8　適正申告モデル地区推進会及び税務講習会
　講師　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
　テーマ「適正申告」と「税務調査対策」について
12.2.18　理事会開催
12.2.23　学校歯科衛生委員会開催
12.2.24　乳幼児歯科衛生委員会開催
12.2.25　臨時総会及び全体協議会
　議事　1. 富山市歯科医師会会長及び副会長選挙に関する事項
　　会長に小倉孝夫　副会長に金川直博が立候補、
　　適格審査の結果無投票当選と確認確定
　2. 富山市歯科医師会監事選挙に関する事項
　　監事には栗山豊実、家城佳夫が立候補、
　　適格審査の結果無投票当選と確認確定
12.3.15　学術委員会開催
12.3.17　理事会開催
12.3.21　成人歯科衛生委員会開催
12.3.27　医療管理委員会開催
12.3.30　平成 11 年度定時総会開催　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館
　〔附議事項〕1. 平成11年度会務報告
　　2. 平成12年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成12年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　　4. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件
　　5. その他
12.3.31　税務委員会開催

平成 11 年　初の脳死判定による心臓・肝臓移植
　NTT分割（3地域通信会社が発足）
　東海村の核燃料工場で国内初の臨界事故
　思い出横丁で火事（JR新宿駅西口飲食店街）

小倉会長の頃

122. 平成 13 年 10 月 28 日　創立 80 周年記念式典
小倉会長

123. 平成 13 年 10 月 28 日　創立 80 周年記念式典
歴代会長・功労会員表彰

124. 創立 80 周年記念祝賀パーティー集合写真

125. 平成 12 年 6 月 11 日「加賀の雅を訪ねて」

126.　　歴代会長を囲んでの記念写真

127. 平成 12 年 6 月 9 日の訪問事業を紹介する
北日本新聞記事

12.4.1　小倉執行部

会長　小倉孝夫	副会長　金川直博	専務理事　中嶋　渉	
総務財務担当理事	坂本喜久雄	成人歯科衛生担当理事	狩野　覚
学校歯科衛生担当理事	永森　司	乳幼児歯科衛生担当理事	水越　弘
保険担当理事	山田雅敏	税務担当理事	森井忠晴
学術担当理事	上田　均	文化厚生担当理事	稲田次郎
医療管理担当理事	中島清之	広報担当理事	内田昌宏

12.4.15　合同委員会懇親会
12.5.12　富山市との打ち合わせ
12.6.2　保険委員会開催
12.6.4　ルンビニ園訪問歯科健診
　学校歯科衛生委員会開催
12.6.7　役員会開催
12.6.9　富山市歯科医師会と富山市役所との協議会
　富山市より歯科保健事業実績および実施計画の説明
　　意見交換　歯科医師会側より　要望事項の提案
　　1. 40 歳健診にくわえて 50 歳の節目健診新設
　　2. 妊婦健診に加えての産後健診の新設
　　3. 学校歯科医の報酬アップ
　　4. 北保健センターに専任歯科衛生士の配置
　　5. フッ素洗口の推進方法について
　　6. 訪問歯科保健事業に関る担当者の異業種間の意思疎通及び勉強会の開催
　理事会開催
12.6.11　夏のレクリェーション 『加賀の雅を訪ねて』
　　東茶屋街（懐華楼）～老舗料亭「懐石つる幸」～泉鏡花記念館
12.6.16　理事会開催
12.6.30　理事会開催
12.7.1　第 22 回北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　午後 3 時より　富山全日空ホテルにて
　〔協議題〕1. 歯科医師会と教育委員会との関わりについて
　　2. 最近の税務調査の実態と対応策
12.7.14　平成 12 年度医療管理講習会開催
　演題 「歯科医のための救急処置」～ショック時の対処法～
　講師　富山県中央病院脳神経外科救命救急センター部長　本道洋昭
12.7.18　保険委員会開催
12.7.26　文化厚生委員会開催
12.7.28　理事会開催
12.8.4　会計監査
12.8.18　理事会開催
12.8.23　広報委員会開催
12.8.25　平成 12 年度臨時総会開催
　報告事項　1. 監査報告
　　2. 平成12年度上半期会務報告
　〔附議事項〕1. 平成11年度富山市歯科医師会歳入歳出決算
　　①本年度歳入歳出に関し議決を求むる件
　　②会館建設維持管理決算に関し承認を求むる件
　　③富山市歯科医政同士会決算に関し承認を求むる件
　　2. 平成11年度トヤマデンタル協同組合決算に関し承認を求むる件

12.8.31　役員会開催
12.9.11　代議員会予備会議
12.9.13　広報委員会開催
12.9.19　役員会開催
12.9.20　広報、学術委員会開催
12.9.26　広報委員会開催
12.9.28　理事会開催
12.12.23　ファミリークリスマスパーティ（名鉄トヤマホテル）108 名参加
13.1.6　新春を寿ぐ会（富山第一ホテル）
13.2.6　学校歯科衛生委員会開催
13.2.8　平成 12 年適正申告モデル地区推進総会及び税務講習会開催
午後 7 時半より　富山市歯科医師会館にて
消費税の基本、課税事業者における計算、確定申告に当たっての留意事項
講師　富山税務署　記帳指導推進官　橋本　忠幸
富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
医療管理、税務委員会開催
13.2.9　乳幼児歯科衛生委員会開催
13.2.13　保険、学術委員会開催
13.2.15　成人歯科衛生委員会開催
13.2.16　定例理事会開催
13.2.23　医療管理委員会開催
13.3.5　税の個別相談会
13.3.14　学術委員会開催
13.3.16　定例理事会開催
13.3.18　平成 12 年度富山市歯科医師会学術講演会開催　富山県歯科保健医療総合センター
演題　「よりよい人間関係を探る−交流分析の理論と実際−」
講師　福岡県立大学大学院教授　杉田峰康
☆自己分析と人間関係の分析
13.3.19　学校歯科衛生委員会開催
13.3.30　平成12年度定期総会開催
議事　1. 平成12年度会務報告
2. 平成13年度事業計画案の承認を求むる件
3. 平成13年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
4. その他　80周年記念行事について　式典と祝賀会を予定
その財源は財政調整積立金であることの報告

平成 12 年　介護保険制度スタート
南北朝鮮首脳がピョンヤンで初の会談
白川英樹ノーベル化学賞受賞

13.4.2　学術委員会開催
13.4.11　平成 13 年度富山市歯科医師会保険講習会開催　富山県歯科保健医療総合センターにて
　「かかりつけ歯科診療」 県歯保険担当理事　山崎安仁
13.4.12　学術委員会開催
13.4.13　文化厚生委員会開催
13.4.15　平成13年度富山市歯科医師会学術講演会開催　富山県歯科保健医療総合センター
　演題 「よりよい人間関係を探る−交流分析の理論と実際−」
　講師　福岡県立大学大学院教授　杉田峰康
　☆こじれる人間関係の原因と対処法
13.4.16　広報委員会開催
13.4.20　定例理事会開催
13.4.27　成人歯科衛生、乳幼児歯科衛生、学術委員会開催
13.5.14　広報委員会開催
13.5.18　定例理事会開催
13.5.21　定例理事会開催
13.5.25　広報委員会開催
13.6.3　ルンビニ園訪問歯科健診
13.6.4　富山市との協議会
13.6.17　夏のレクリェーション 『飛騨の匠を訪ねて』
13.6.30　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会（金沢）ホリディ・イン金沢
13.8.3　会計監査
13.8.30　臨時総会
13.8.31　歯科医療業務のリスクマネージメント講習会
　講師 （株）損保ジャパン・リスクマネージメント　石井正範
　医療訴訟の発展の背景要因として
13.10.27　富山市歯科医師会創立 80 周年記念式典・祝賀パーティー
　電気ビルホール　151 名出席
13.11.17　北陸三市連絡協議会役員会（福井市）
13.11.24　三師会 11 名　全日空雲海
13.12.7　富山市歯科医師会　税務・医療管理講習会開催
演題 「デフレ下の賢い資産活用」
講師　ライフプラン研究所代表　谷井伝治
13.12.23　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテル　140 名出席
14.1.5　新春を寿ぐ会　全日空ホテル　107 名出席
14.2.1　医療管理委員会開催
14.2.6　平成 13 年度適正申告モデル地区推進会総会及び税務講習会開催
　演題 「税制改正及び確定申告書様式の変更」と「最近の税務調査」について
　講師　富山税務署個人課税第 1 部門記帳推進官　山中　明
　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
14.2.8　学術委員会開催
14.2.15　定例理事会開催
14.2.19　役員会開催
14.2.28　医療管理委員会開催
14.3.6　確定申告の個別相談会
14.3.8　定例理事会開催
14.3.12　保険委員会開催

14.3.15　平成 13 年度富山市歯科医師会主催文化講演会開催
　演題 「幸せと生きがい」
　講師　富山県文化行政推進顧問　吉﨑四郎
14.3.27　学校歯科衛生委員会開催
14.3.29　平成 13 年度定時総会開催
　議事　1. 平成13年度会務報告
　　2. 平成14年度事業計画案の承認を求むる件
　　3. 平成14年度歳入歳出予算案の承認を求むる件
　　4. その他　記録のデジタル化、事務員増員についての質問、回答・説明

平成 13 年　国内初の狂牛病認定
　NY世界貿易センタービルに旅客機が激突
　野依良治教授ノーベル化学賞受賞
　“聖域なき改革”、“骨太の方針”、“改革の痛み” などの流行語

世の中には、自分が幸せになりたいと思って青い鳥を探したり、追い求めるけれどもなかなか思いどおりにはいかず嘆く人が多いようです。「自由論」（オン・リバティ）という本を書いたJ・S・ミルはこう言っています。「幸福を得る唯一の方法は、幸福を人生の目的とせずに、幸福以外の何か目的物を人生の目的とすることである」って。皆さん、幸福以外の目的物って何でしょう。それは生きがいです。

ここにある生きがいベスト・テンのうち一つでも二つでも、いやいくつでもよい。人は幸せになりたいと思うなら、青い鳥を求めてさまようより、自ら手近に生きがいを創るほうがよいと思います。皆様が私の脱線だらけの拙い話を一つの動機にして、人生にとって最も大切なものである生きがいをお創りになり、どうか幸せな人生を送られるようお祈り致します。

文化講演会「幸せと生きがい」より　吉﨑　四郎

14.4.27　北陸三市連絡協議会役員会

14.5.15　富山市歯科医師会保険講習会開催　午後 7 時半より　富山県歯科保健医療総合センターにて
　演題 「保険診療をめぐる最近の動向について」
　講師　県歯科医師会保険担当理事　山田真樹

14.5.24　医療管理講習会開催　午後7時半より　富山県歯科保健医療総合センター3階にて
　演題 「歯科医院における救命・救急処置」
　講師　富山県立中央病院脳神経外科部長　救命救急センター長　本道洋昭
　　救急薬品の配布

14.6.2　ルンビニ園訪問歯科健診

14.6.4　富山市役所および富山市保健所との懇談会開催　午後7時より富山市歯科医師会館
富山市より　平成13年度実績および平成14年度計画についての説明
意見交換として　歯科医師会より
「むし歯予防をより推進させるために、フッ素塗布無料券の配布」
　8月 24 日学術講演会「口腔ケアの必要性」の開催紹介および、
訪問歯科保健事業を推進するための後援依頼

14.6.30　北陸三市歯科医師会役員連絡協議会（金沢）ホリディ・イン金沢

14.7.6　第 24 回北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会開催
午後 4 時より　福井パレスホテルにて
　〔協議題〕 健康日本21における市、行政との取り組みについて
　情報交換事項　1. 新規分院開設の是非について　（富山市）
　　2. 記録のデジタル化について　（富山市）
　　3. 広告などにおける規制緩和について　（金沢市）
　　4. 医療事故に対する会の対応について　（金沢市）
　　5. 高齢会員に対する会の対応について　（福井市）
　　6. 休日診療、夜間診療の実態について　（福井市）

14.8.9　会計監査

14.8.10　三師会開催

14.8.24　平成14年度富山市歯科医師会成人歯科衛生、学術合同講演会開催
午後 2 時半より午後5時　　電気ビル5Fにて
　演題 「守ろうお年寄りの健康　−口腔ケアの必要性」
　講師　東京歯科大学微生物学教室教授　奥田克爾
　後援　富山市
　対象　歯科医師、スタッフ及び介護に携わる関係者

14.8.30　平成14年臨時総会開催　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　報告事項 1. 監査報告　2. 平成14年度上半期会務報告
　議事　第1号議案　平成13年度富山市歯科医師会歳入歳出決算
　　①本年度歳入歳出に関し議決を求むる件
　　②会館建設維持管理決算に関し議決を求むる件
　　③富山市歯科医政同志会決算に関し議決を求むる件
　　第2号議案　平成13年度トヤマデンタル協同組合決算に関し
　　議決を求むる件

14.10.5　富山市健康・スポーツフェスティバル開催に協力
　主催　富山市、富山市教育委員会、富山市健康・スポーツ推進連絡会議

14.10.6　レクリエーションツアー 『立山の錦を訪ねて』
　紅葉真っ盛りの弥陀ヶ原、天狗平の散策と、立山高原ホテルにて旬の味覚を味わい
　深まり行く秋を満喫

14.10.10　富山市民病院との会合
　　吉崎四郎氏文化講演会「幸せと生きがい」小冊子発刊
14.10.26　北陸三市会長・専務会
14.11.13　平成14年度富山市歯科医師会主催文化講演会開催
　　午後７時半より　富山県歯科保健医療総合センター3Fにて
　　〔演題〕「成政と利家・まつ」
　　講師　元洗足学園大学教授　奥田淳爾
14.11.17　北陸三市連絡協議会役員会（福井市）
14.11.24　三師会 11 名　全日空雲海
14.12.22　富山市歯科医師会　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテルにて
15.1. 4　富山市歯科医師会　新春を寿ぐ会開催富山第一ホテル
15.1.22　平成 14 年度適正申告モデル地区推進会総会および税務講習会開催
　　講師　富山市歯科医師会顧問税理士　中田　勲
15.2.27　平成14年度富山市歯科医師会臨時総会開催
　　議事　1. 富山市歯科医師会会長及び副会長選挙に関する事項
　　2. 富山市歯科医師会監事選挙に関する事項
　　全体協議会開催　富山市選出代議員および予備代議員の選出方法について協議
15.2.28　富山市民病院開放型病床連絡会議開催
15.3.6　確定申告の個別相談会
15.3.13　選挙委員会開催
15.3.25　富山市歯科医師会保険講習会開催　午後７時より　富山県歯科保健医療総合センター
　　講師　富山社会保険事務局　笹井義宣指導医療官
15.3.28　平成14年度社団法人富山市歯科医師会定時総会開催
　　報告事項　会務報告
　　〔附議事項〕1. 平成15年度事業計画案の承認を求むる件
　　2. 平成15年度歳入歳出予算案の議決を求むる件
　　3. 富山市歯科医師会新理事の承認を求むる件
　　4. その他　富山市歯科医師会館建設維持費等に
　　関する特別会計規則について

平成 14 年　牛肉偽装事件
　　日朝首脳会議
　　小柴昌俊　ノーベル物理学賞、田中耕一　ノーベル化学賞受賞
　　拉致被害者5人が 24 年ぶりに帰国
　　日経平均株価がバブル後最安値に（終値 8,303 円 39 銭）

高石会長の頃①

128.　平成 17 年 6 月 29 日　森市長を囲んで

129. 平成 15 年 6 月 29 日 秘境大牧温泉(23 名参加)

130.　平成 15 年 6 月 29 日　秘境大牧温泉

131.　平成 16 年 3 月 4 日
訪問看護ステーションとの連絡会

132.　平成 17 年 1 月 8 日　新春を寿ぐ会

133.　平成 16 年 10 月 16 日
第 26 回 北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会

高石会長の頃②

134.　平成 17 年 6 月 5 日
ルンビニ園訪問歯科検診への感想

135. 平成 17 年 6 月 5 日　ルンビニ園訪問歯科検診

136. 平成 17 年 6 月 5 日　ルンビニ園訪問歯科検診

137. 平成 17 年 6 月 5 日　ルンビニ園訪問歯科検診

138.　　平成 17 年 8 月 21 日 (日)
成人歯科衛生・医療管理・学術合同講演会

139.　平成 17 年 8 月 21 日 合同講演会の風景

15.4.1　高石執行部

会長　高石　叡　　副会長　小林憲夫　　専務理事　中道　勇

総務財務担当理事	山田雅敏	医療管理担当理事	永森　司
税務担当理事	杉木　進	学術担当理事	上田　均
保険担当理事	上滝俊彦	文化厚生担当理事	吉田泰彦
広報担当理事	佐渡忠司	成人歯科衛生担当理事	水越　弘
学校歯科衛生担当理事	原田修成	乳幼児歯科衛生担当理事	大木淳一

15.4.26　新理事・委員合同懇親会

15.4.30　新旧理事役員合同懇親会

15.6.1　ルンビニ園訪問歯科健診

15.6.4　富山市及び富山市保健所との協議会　午後 7 時より富山市歯科医師会館にて

富山市より　歯科保健事業平成 14 年実績および平成 15 年度計画について説明

意見交換　歯科医師会側より

・「富山市健康プラン21」推進会議および「ライフスタイルいきいき大作戦」事業における歯科医師の関わりについての要望

・「市町村合併にともなう保健事業の将来性について」

・「保健センターでの健診における基準化」

・「富山市歯科医師会ホームページ立ち上げに際して、インターネットを活用した情報交換の必要性」

15.6.29　レクリェーション『秘境　大牧温泉』

15.7.22　県学校歯科医会 50 周年記念事業実行委員会へ参加

15.7.23　「富山市健康プラン21」歯科部会

15.8.3　北陸三市歯科医師会「会長・専務・総務理事会」 ホテル日航金沢にて

15.8.7　会計・監査

15.8.24　平成 15 年度学術講演会開催　　富山県歯科保健医療総合センターにて

演題　「Digital documentation & digital presentation」

講師　眞田浩一（三重県津市開業）

15.8.29　平成 15 年臨時総会開催　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて

報告事項　1. 監査報告　2. 平成 15 年度上半期会務報告
3.「富山市歯科医師会慶弔内規」の変更について
4. 富山市歯科医師会ホームページの開設について

議決事項　1. 平成 14 年度社団法人富山市歯科医師会一般会計決算
2. 社団法人富山市歯科医師会館建設維持管理費等に関する特別会計決算
3.「富山市歯科医師会入会金及び会費等に関する規則」の一部改正
4.「富山市歯科医師会館建設維持管理費等に関する特別会計」の新設
5.「富山市歯科医師会財務・会計規則」の新設
6.「富山市歯科医師会旅費規則」の新設

平成 15 年トヤマデンタル協同組合臨時総会開催

報告事項　監査報告、平成 14 年度事業報告

議決事項　平成 14 年度トヤマデンタル協同組合収支決算
ならびにトヤマデンタル協同組合役員選出に関する議事　議決

平成 15 年度富山市歯科医政同志会臨時総会開催

報告事項　監査報告、平成 14 年度事業報告

議決事項　平成 14 年度収支決算、役員選出の議事　議決

15.9.10　定例理事会開催
　協議事項　・北陸三市連絡協議会協議題・日本口腔外科学会・「富山市歯科医師会定款規則集」発刊・「新春を寿ぐ会」の招待者・文化講演会について
15.9.19　高岡市歯科医師会との連絡協議会 午後７時半より　大野屋旅館にて
15.9.27　北陸三市連絡協議会（富山電気ビルレストラン）
　〔協議題〕 各市に於ける歯科検診（健診）の種類とその効果について
　情報交換事項①会務遂行における、IT導入の現状②学術講演会における、県歯、市歯主催の差異について③不便、痛みの少ない法人運営上の経費削減を考える④中核市になっての変更点⑤歯科医師会組織の構成、役掌について
　⑥「健康日本 21」の地方計画における歯の健康プランについて
15.10.1　税務署へ挨拶　高石会長・小林副会長・中道専務
15.10.7　定例理事会開催
　協議事項　・高額図書購入の強要・富山市歯科医師会ホームページの内容・会員の保険医取り消し・福祉医療費助成の償還払い反対の要望書・来年度予算作成の概略・ホームページの安全管理について
15.11.8　富山市歯科医師会ホームページ開設　http://www.toyamacitydental.jp/
15.11.5　長勢甚遠後援会決起大会
15.11.12　定例理事会開催
　協議事項　・「まちぐるみ禁煙支援事業」研修会について・「新春を寿ぐ会」
　・ホームページ作製費用を財源から取り崩す件
　・歯科適応症をもつ新系（ケトライド系）・ホームページ運営管理
　・フッ素洗口推進
15.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催　名鉄トヤマホテル
16.1.10　富山市歯科医師会　新春を寿ぐ会開催富山第一ホテルにて
16.1.14　定例理事会開催
　協議事項　・ホームページの運営管理について・来年度事業計画・予算について
　・平成 16 年度成人歯科・学術・医療管理合同講演会について
　・「フッ素洗口」各団体の見解について
　・富山市歯科医政同志会規約改正について
16.2.12　定例理事会開催
　報告事項　平成 16 年度センター・在宅当番日程表について
　協議事項　・平成 16 年度予算・事業計画・納入告知書の様式の決定および現在会員数
　・富山市民病院「地域医療連携室」について・平成 16 年度成人歯科・学術・医療管理合同講演会について・訪問看護ステーションとの懇談会
16.2.19　富山市国民健康保険運営協議会
16.2.22　平成 15 年度北陸三市歯科医師会会長・専務・総務理事会　日航金沢「弁慶」にて
16.2.25　森富山市長と富山市歯科医師会役員・理事との懇談会開催
16.3.10　定例理事会開催　協議事項・平成 16 年度予算案・事業計画案・事業所健診について
16.3.23　富山市保健所運営協議会
16.3.26　平成 15 年度定時総会開催　午後７時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　報告事項　1. 平成15年度会務報告
　〔附議事項〕1. 平成16年度富山市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
　2. 平成16年度富山市歯科医師会歳入歳出予算の議決を求むる件
平成15年度トヤマデンタル協同組合定時総会開催
　報告事項　平成15年度会務報告
　〔附議事項〕1. 富山医政同志会規約改正案　2. 平成16年度事業計画案
　3. 平成16年度収支予算案の提案

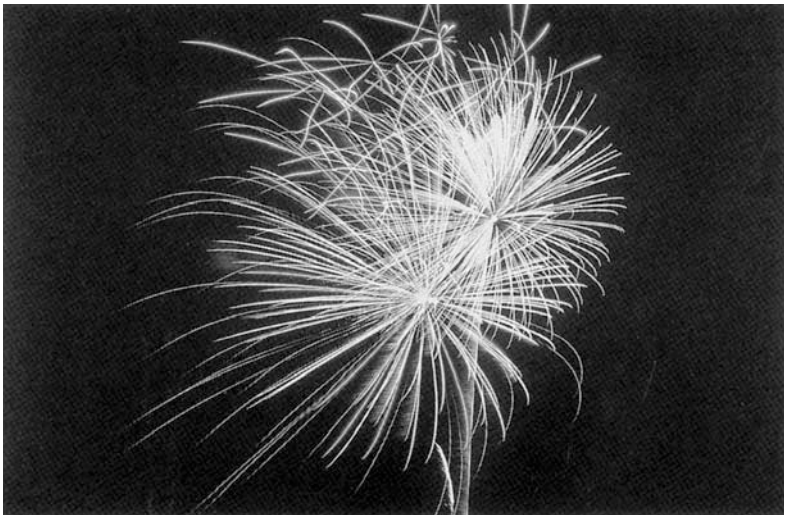
平成 15 年　米スペースシャトルが空中分解　　米英軍がイラク攻撃開始
「バカの壁」（養老孟司）

16.4.14　定例理事会開催
　協議事項　・ニコチンパッチの説明会・禁煙支援歯科医院について
　・北陸三市歯科医師会役員連絡協議会
　・富山市歯科医師会保険講習会の開催について
　・本年度事業の日程確認について
16.5.12　定例理事会開催
　協議事項　・成人歯科・医療管理・学術合同講演会について
　・ルンビニ園歯科検診について
　・北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の協議題と情報交換について
16.5.28　保険講習会開催
16.6.6　ルンビニ園訪問歯科健診
16.6.9　定例理事会開催
　協議事項　・北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の協議題と情報交換について
　・富山市との連絡協議会・富山市主催「健康づくり講演会」について
　・文化講演会および夏のレクリェーションについて
　・富山市歯科医師会会報第 16 巻 3 号および 17 巻の企画について・その他
16.6.23　富山市及び富山市保健所と富山市歯科医師会による富山市歯科保健事業説明会
16.6.28　平成 16 年度富山市歯科医師会保険講習会開催　午後 7 時半より
　演題　「レセプト記載・今回の改正での注意点」
　講師　富山県歯科医師会常務理事社会保険部会担当　吉田季彦
16.7.14　定例理事会開催
　報告事項　学校歯科保健法施行令に伴う就学援助費「医療費」の一部改正
　協議事項　・WEB 診療予約サービスの情報提供・感染性産業廃棄物処理業者
　の推薦・平成 16 年度北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の協議題
　および情報交換事項・成人歯科・医療管理・学術合同講演会について
16.7.24　北陸三市役員会
16.8.1　文化講演会と夏のレクリェーション　富山県歯科医師会館にて
　文化講演会　演題：「富山大空襲を知ってください」 講師　和田雄二郎
　夏のレクリェーション 『納涼花火鑑賞会』
16.8.22　成人歯科・医療管理・学術委員会　合同講演会開催
　演題 「高齢者の健康と QOL を支える口腔ケア
　　−生涯にわたる口腔ケアの基本的概念とシステムについて−」
　講師　米山武義（静岡市開業） 後援：富山市、富山県歯科衛生士会
16.8.27　平成 16 年度臨時総会開催　午後 7 時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　報告事項　1. 平成 16 年度上半期会務報告2. 平成15年度監査報告
　議決事項　1. 平成15年度（社）富山市歯科医師会会計決算について
　　①富山市歯科医師会一般会計　②財政調整積立金預金会計
　　③減価償却引当預金会計　④職員退職金引当預金会計
　　⑤富山市歯科医師会館維持管理費等に関する特別会計
　平成16年度トヤマデンタル協同組合臨時総会開催
　平成16年度富山歯科医政同志会臨時総会開催
16.9.8　定例理事会開催
　報告事項　・介護予防モデル事業について・富山ライフスタイルいきいき大作戦について
　・訪問歯科健診業務に伴う駐車禁止除外申請の廃止について
　協議事項　・平成 16 年度北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の協議題および
　情報交換事項について・ホームページ更新について・合同講習会について
　・診療報酬からの会費等の引き去り中止について

16.10.13　定例理事会
　報告事項　・富山市主催「健康づくり講演会」・富山市学校保健会会議・富山地域
　7 市町村の合併協定調印式をうけ、合併後の本会会務運営等を考える
16.10.16　第26回北陸三市歯科医師会役員連絡協議会　金沢市　金城楼にて
　協議事項　・各種検診（健診）の費用、労力対効果の検証と受診率向上、受診意識高揚
　のための活動について
　・フッ素の応用に対する現状分析と今後の展望について
　情報交換事項・歯科医師会ホームページに関して・学校歯科医に関して・老
　人施設に関して・健康 21 に対する取り組み方・まちぐるみ禁煙支援事業
16.10.29　臨時総会
「入会金及び会費等に関する規則の改正」審議
16.11.10　定例理事会
　報告事項　・新潟中越地震への義援金について・国民皆保険を守る署名運動について
　・富山県歯科衛生士会創立 30 周年、社団設立 10 周年記念式典 (11/6)
　協議事項　・診療情報提供料について・クリスマスパーティについて
　・税務講習会について・第 2 回合同講演会について
16.11.14　成人・学術・医療管理合同講演会開催
　演題　第 2 回「介護予防を見据えた口腔ケアの実際」
　講師　米山武義（静岡県開業）　後援：富山市、富山県歯科衛生士会
　対象者　歯科医師、歯科衛生士およびスタッフ
　保健所および在宅訪問看護担当関係者、介護に携わる関係者
16.11.19　税務講習会開催
　演題　「改正消費税」
　講師　富山税務署個人課税第 1 部門記帳指導官　和田敏郎
16.12.16　富山市学校保健課・こども福祉課との協議
16.12.19　ファミリークリスマスパーティ　名鉄トヤマホテルにて
16.12.28　富山市・婦負郡歯科医師会打合せ会
17.1.8　新春を寿ぐ会開催　午後 6 時より　富山全日空ホテルにて
17.1.12　定例理事会開催　午後 7 時半より
　協議事項　1. 平成 17 年度事業計画と予算案について　2. 定款改正について
　3. その他　平日夜間の歯科救急診療体制についての意見交換
17.1.27　富山市学校保健研究協議会　富山市体育文化センター　メインテーマ：「心のケア」
17.2.2　第2回富山市・婦負郡歯科医師会打ち合わせ会
17.2.3　富山市健康プラン 21 推進委員会出席
三師会懇談会出席
17.2.9　定例理事会開催　午後 7 時半より
　協議事項　1. 来年度予算案（事業計画案）　2. 定款改正
　3. 富山市歯科医師会ホームページ更新　4. 合併に伴う委員の嘱託
　5. ペイオフ対策　6. 生涯研修ライブラリーの閲覧
　7. 富山市歯科医師会史（増補版）の発行について
17.2.17　富山市国民健康保険運営協議会出席
17.2.24　富山県歯科医師会支部長会議
17.2.26　北陸三市歯科医師会会長、副会長、専務、総務会　午後 5 時より金沢市にて
17.3.9　定例理事会開催
　協議事項　1. 平成 16 年度富山市歯科医師会定時総会に関して
　2. 特別委員会の設置について　3. 合併に伴う今後の会の運営について
　4. 母親教室への講師派遣について

17.3.23　富山市社会福祉身体障害者審査部会出席
17.3.25　平成16年度定時総会開催　午後７時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　報告事項　1. 平成16年度会務報告　承認
　〔附議事項〕1. 定款改正案の議決を求むる件
　2. 平成17年度富山市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
　定款改正特別委員会ならびに会史編纂特別委員会の設置の提案
　3. 平成17年度富山市歯科医師収支予算案の議決を求むる件
　4. その他　市町村合併に伴い、婦負郡より、理事会ならびに
　各委員会へ若干名が追加されること
平成16年度トヤマデンタル協同組合定時総会開催
　報告事項　平成16年度会務報告
　〔附議事項〕平成17年度事業計画案ならびに平成17年度収支予算案の提案
平成16年度富山歯科医政同歯科医定時総会開催
17.3.29　第３回婦負郡歯科医師会との打ち合わせ会

平成 16 年　鳥インフルエンザ感染が発覚（山口県）
イラクへ陸上自衛隊派遣
道路公団民営化法が成立
新潟中越地震（M6.8）
新紙幣発行（千円、五千円、一万円札が 20 年ぶりに一新）



夏のレクリェーション『納涼花火観賞会』

17.4.8　広報委員会開催
17.4.13　定例理事会開催　　協議事項1. ホームページの次回定期更新について
17.4.22　広報委員会開催
17.4.27　四役会開催
17.5.6　広報委員会開催
17.5.11　定例理事会開催
　協議事項　1.「五福地区　元気づくり教室」(口腔ケア講演依頼について)
　2. 会報へ保険トピックスを定期掲載する件について
　3. 歯の衛生週間事業について
　4. 北陸三市歯科医師会役員連絡協議会の協議題・情報交換事項について
　広報委員会開催
17.5.13　高岡市歯科医師会との連絡協議会
17.5.17　定款改定・総務合同委員会開催
17.5.20　第 1 回会史編纂特別委員会開催、保険、学校歯科衛生委員会開催
17.5.25　四役会開催
17.5.26　富山市学校保健会に出席
　富山市国民健康保険運営協議会出席
17.5.27　文化厚生委員会開催
17.6.2　成人歯科・医療管理・学術合同委員会開催　、税務委員会開催
17.6.4　富山市歯科医師会歴代会長座談会　かわい本館にて
　出席者：松浦・栗山・家城・小倉各先生、現会長・副会長・専務・会史編纂委員 3 名
　–懐かしい思い出話、在任中の行事などの対談を収録–
17.6.5　ルンビニ園訪問歯科健診
17.6.7　第 1 回定款改定特別委員会開催、HP作製委員会開催
17.6.8　《e-Tax》(国税電子申告・納税システム) の紹介と普及のための講演
　演題　「《e-Tax》についての概要と現状について」
　演者　富山税務署副所長　坂井孝之　、金沢国税局事務管理課長　林　幹雄
　定例理事会開催
　協議事項　1. 成人歯科・医療管理・学術合同講演会について
　2. 夏のレクリェーション（花火鑑賞会）について
　3. 北陸三市歯科医師会役員連絡協議会について
　4. 17年度禁煙推進運動推進マップについて
　税務委員会開催
17.6.11　長勢甚遠歯科後援会開催　電気ビルレストランにて
17.6.22　四役会開催、第 2 回会史編纂特別委員会開催
17.6.29　富山市長との協議会
17.6.30　富山市学校給食運営委員会に出席
1.7.7.1　広報委員会開催
17.7.12　第 2 回定款改定特別委員会開催
17.7.13　定例理事会開催
　協議題　1. 平成 16 年度決算書について
　2. 北陸三市協議会の協議事項、情報交換事項について
　3. 合同講演会案内チラシについて
17.7.15　広報委員会開催
17.7.22　広報委員会開催

17.7.25　文化厚生委員会開催
17.7.27　役員会開催、第4回会史編纂特別委員会開催、広報委員会開催
17.8.1　夏のレクリェーション 『納涼花火大会鑑賞会』 富山県歯科医師会館にて
17.8.4　平成16年度会計監査、税務委員会開催
17.8.9　第３回定款改定特別委員会開催
17.8.10　定例理事会開催
協議事項　1.平成 16 年度決算書について　2.フッ素の無料塗布に関して
17.8.11　成人歯科衛生、学術、医療管理合同委員会開催
17.8.21　成人歯科・医療管理・学術合同講演会開催　午前 9：30 ～午後 1：00
演題 「高齢者の健康と QOL を支える口腔ケア」
第1部「口から食べる生活の支援と口腔ケア」　講師　米山武義（静岡県開業）
第2部「人が人らしく、口が口らしくあるために」　講師　杉山総子（介護福祉士）
17.8.24　役員会開催
17.8.26　平成17年度臨時総会開催　午後７時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
報告事項　1.平成17年度上半期会務報告　2.平成16年度監査報告
議決事項第1号議案：平成 16 年度 (社) 富山市歯科医師会会計収支決算について
1.平成16年度（社）富山市歯科医師会一般会計
2.同財政調整積立金預金会計　3.同減価償却引当預金会計
4.同職員退職金引当預金会計　5.同富山市歯科医師会館維持管理費特別会計
トヤマデンタル協同組合臨時総会開催
報告事項　監査報告ならびに平成16年度事業報告
議決事項　平成16年度トヤマデンタル協同組合会計収支決算に関する件
平成16年度富山市歯科医師会医政同志会臨時総会開催
報告事項　監査報告ならびに平成16年度事業報告
議決事項　平成16年度収支決算に関する議事　承認
17.8.31　総務財務委員会開催
17.9.3　北陸三市歯科医師会役員会（金沢）
17.9.7　第５回会史編纂特別委員会開催
17.9.13　第４回定款改定特別委員会開催
17.9.14　定例理事会開催
協議事項　1.北陸三市歯科医師会役員連絡協議会協議題について
2.禁煙支援事業について　3.刑事施設被収容者の歯科治療について
17.9.21　乳幼児歯科衛生委員会開催
17.9.28　刑務所訪問（役員会）
17.9.29　富山市学校保健会に出席
17.10.5　第６回会史編纂特別委員会開催
17.10.7　広報委員会開催
17.10.11　第５回定款改定特別委員会開催
17.10.21　広報委員会開催
17.10.26　成人、学校歯科、乳幼児歯科衛生合同委員会開催
17.10.28　広報委員会開催
17.10.29　第 27 回北陸地区三市歯科医師会役員連絡協議会　午後３時より福井県国際交流会館
〔協議題〕 介護保険に対する今後の取り組み方
情報交換　・救急処置に対する取り組み・市民からの歯科治療苦情の窓口と処理方法
・歯科医師会と会員のコミュニケーションの取り方・要望の汲み上げ方法
行政とのコミュニケーション及び要望等の取り扱い
・会員に対しての親睦会の内容　・諸規定の交換について

17.11.2　富山市歯科保健事業説明会
17.11.4　第７回会史編纂特別委員会開催
　　広報、文化厚生委員会開催
17.11.21　第８回会史編纂特別委員会開催
17.11.22　第６回定款改定特別委員会開催
17.11.24　総務財務委員会開催
17.12.1　第７回定款改定特別委員会開催
17.12.5　第９回会史編纂特別委員会開催
17.12.7　広報委員会開催
17.12.15　平成17年度第2回社団法人富山市歯科医師会臨時総会開催
　　午後７時半より　富山市歯科医師会館2F会議室にて
　　付議事項　社団法人富山市歯科医師会定款改定案に関する件
　　（代議員制の設置とそれに伴う定款の見直し）
17.12.19　成人、学術、医療管理合同委員会開催
17.12.21　文化厚生委員会開催
17.12.23　ファミリークリスマスパーティ開催　名鉄トヤマホテルにて　123 名参加
18.1.7　新春を寿ぐ会開催　午後6時より　電気ビルレストラン5階ホールにて
18.1.13　広報委員会開催
18.1.19　富山市学校給食運営委員会に出席
18.1.20　第 10 回会史編纂特別委員会開催
　　広報委員会開催
18.1.26　富山市学校保健会に出席
18.1.27　広報委員会開催
18.2.9　第 11 回会史編纂特別委員会開催
　　富山市歯科医師会選挙委員会開催
18.2.15　富山市歯科医師会選挙委員会開催
18.2.17　第 12 回会史編纂特別委員会開催
18.2.25　文化厚生委員会開催
18.3.7　全体協議会
18.3.22　定時総会

平成 17 年　紀宮さまご結婚
　　郵政民営化法案可決
　　耐震偽装問題
平成 18 年　ライブドアショック
　　トリノオリンピック

※年表の歴史的出来事は「脳を活性化する自分史年表」（出窓社）より

（2）　年表資料

① 社団法人 富山地区歯科医師会員名簿（昭和 23 年 3 月）

住所	氏名
富山市西三番町3番地	家城圭一
富山市総曲輪430番地	今村彦治
富山市太田南町(刀尾寺方)	石坂国一
富山市新庄町191番地	林弘
富山市千石町188番地	早見治顕
富山市下飯野169番地	馬場翠
富山市太郎丸101番地	堀井富子
富山市新富町(三羽邦定方)	細川喜代子
富山市西町16番地	岡田信次
富山市殿町16番地	和記憲一
富山市大田口町36番地	小林全二
富山市平吹町	近藤緑
富山市民病院	阿部清一
富山市五番町	佐渡喜一郎
富山市新富町840番地	三羽邦定
富山市西長江220番地(不二越病院)	水野誓夫
富山市堀(日清紡績診療所)	水野征七
富山市南田町75番地	宮田正
富山市奥田5の5番地	宮島忠治
富山市総曲輪301番地	宮本俊治
富山市総曲輪301番地	宮本乙男
富山市清水町	志村金太郎
富山市南田町142番地	島信行
富山市桜橋通り(電気ビル内)	島秀雄
富山市西長江220番地(不二越病院)	清水研吾
富山市常盤町	平井茂光
富山市常盤町	平井喜美

住所	氏名
富山市西長江220番地(不二越病院)	本告武人
富山市蛯町	菅田晴山
富山市覚中町62番地	杉江玄照
富山市覚中町62番地	杉江玄己
上新川郡大久保町下大久保1540番地	石黒宗次郎
上新川郡大久保町下大久保1540番地	浦上則政
上新川郡大久保町下大久保1023番地	高木善鉞
上新川郡大沢野町笹津	米澤卯一
上新川郡上滝町東町(清田吉春方)	吉江政保
富山市桜木町17番地	金森保芳
富山市東岩瀬町米田(不二越岩瀬診療所)	吉澤進
富山市民病院	寶田力
富山市豊川町51番地	芳尾弘史
富山市西長江220番地	田上修
富山市山王町13番地	田谷壽夫
富山市西公文名10番地	竹林正俊
富山市東岩瀬町326番地	坪田忠一
富山市袋町1番地	中島清作
富山市袋町1番地	中島忠一
富山市総曲輪52番地	永森収
富山市殿町	大島秋知
富山市千石町71番地	沖田弘正
富山市桜橋通り(電気ビル内)	栗山實純
富山市中野新町32番地	山崎安三
富山市覚中町67番地	山下長蔵
富山市綾田32番地	松能喜久次
富山市綾田32番地	松能喜一

住　　所	氏　名
富山市中野新町(山崎安三方)	松田正男
富山市総曲輪	松浦玉子
富山市西町	松本常久
富山市西三番町8番地	分田シゲ
富山市西三番町8番地	分田文子
富山市総曲輪427番地	藤井義人
富山市衣服町5番地	小泉直久
富山市太田口町36番地	小林金次
上新川郡上滝町中滝92番地	北森　實
上新川郡月岡村月岡新	山崎安隆
婦負郡八尾町東町	城生越　義
婦負郡八尾町西町	大井　潤
婦負郡八尾町西町	大井ハツ子
婦負郡八尾町西町	木村長造

住　　所	氏　名
婦負郡八尾町西町	木村美明
婦負郡八尾町西町	吉田　茂
婦負郡八尾町	大野静夫
婦負郡八尾町今町1697番地	小杉元治
婦負郡婦中町笹倉968番地	関　清子
婦負郡婦中町笹倉(日産化学附属病院)	高田正英
婦負郡婦中町笹倉(日産化学附属病院)	平野　力
婦負郡呉羽村追分茶屋(橋本方)	中島清則
婦負郡呉羽村追分茶屋(橋本方)	中島康子
婦負郡呉羽村小竹1227番地	奥野和男
婦負郡杉原村井田7596番地	佐々木　止
婦負郡倉垣村布目	岡崎　仁
婦負郡細入村楡原785番地	浅岡典常
婦負郡神保村河原町1500番地	枡山　武
	合計 82 名

23.8.1　健康保険法第 43 条の 3 の改正規定に基き、富山地区として、つぎのとおり保険医の指定を受ける。

家城圭一、栗山実純、島　秀雄、竹林正俊、永森　収、藤井義人、分田シゲ、分田文子、堀井富子、平井茂光、平井喜美、松能喜久次、松能喜一、中島清作、中島清則、中島康子、大島秋知、田谷壽夫、今村彦治、佐渡喜一郎、杉江玄照、杉江玄已、沖田弘正、松本常久、宮田　正、早見治顯、山下長蔵、林　　弘、宮島忠治、金森保芳、芳尾弘史、小林全二、小林金次、岡田信次、宮本俊治、宮本乙男、和記憲一、阿部清一、小泉直久、三羽邦定、細川喜代子、菅田晴山、島　信行、志村金太郎、山崎安三、松田正男、對島久雄、松浦玉子、坪田忠一、馬場　翠、石黒宗次郎、浦上則政、米澤卯一、吉江政保、北森　実、山崎安隆、高木善鉞、奥野和男、岡崎　仁、中島忠一

②医　療　施　設　調　査　表　（昭和 27 年 3 月）

番号	開　設　場　所	診　療　所　名	管理者名	開設年月
1	上新川郡大沢野町笹津	米　沢　歯　科　医　院	米　沢　卯　一	昭和20年 7 月
2	上新川郡大沢野町八木山	宮　森　歯　科　医　院	宮　森　正　次	昭和26年 1 月
3	富山市清水町 3	坂　本　歯　科　医　院	坂　本　清　志	昭和25年 4 月
4	富山市南田町 143	島　　歯　科　医　　院	島　　信　行	昭和22年 6 月
5	富山市清水元町 65	阿　部　歯　科　医　院	室　谷　達　治	昭和25年 1 月
6	富山市西町大和 6 階	阿　部　歯　科　診　療　所	阿　部　清　一	昭和26年 6 月
7	富山市山王町 13	田　谷　歯　科　医　院	田　谷　寿　夫	大正15年11月
8	富山市覚中町 67	山　下　歯　科　医　院	山　下　長　蔵	大正12年 6 月
9	上新川郡上滝町	北　森　歯　科　医　院	北　森　　実	昭和22年11月
10	富山市中島 16	興国人絹パルプ診療所 (隔日診療)	山　田　　功	昭和23年 9 月
11	富山市五番町 13	佐　渡　歯　科　医　院	佐　渡　喜一郎	昭和21年11月
12	上新川郡大久保町 1542	石　黒　歯　科　医　院	石　黒　宗次郎	昭和 3 年11月
13	富山市桜木町 17	金　森　歯　科　医　院	金　森　保　芳	昭和 8 年 8 月
14	富山市東岩瀬町 326	坪　田　歯　科　医　院	坪　田　忠　一	大正12年12月
15	富山市新富町 840	三　羽　歯　科　医　院	三　羽　邦　定	昭和21年 1 月
16	婦負郡四方町南町	三羽歯科四方医院 (半　日)	三　羽　邦　定	大正 2 年 1 月
17	富山市西四十物町 48	高　野　歯　科　医　院	高　野　秀次郎	昭和26年 2 月
18	富山市総曲輪 427	藤　井　歯　科　医　院	藤　井　義　人	大正元年12月
19	富山市西仲間町 25	堀　井　歯　科　医　院	堀　井　富　子	昭和25年10月
20	富山市袋町 1	中　島　歯　科　医　院	中　島　清　作	大正 6 年 6 月
21	富山市東岩瀬 404	水　野　歯　科　医　院	水　野　誓　夫	昭和24年10月
22	富山市覚中町 62	杉　江　歯　科　医　院	杉　江　玄　照	大正11年 2 月
23	富山市西三番町 3	家　城　歯　科　医　院	家　城　圭　一	昭和15年 6 月
24	富山市南田町 141	島　　歯　科　医　　院	島　　秀　雄	昭和23年 8 月
25	富山市総曲輪 389	富　山　市　民　病　院	安　達　文　平	昭和21年 2 月
26	富山市千歳町	富　山　逓　信　診　療　所	亀　田　耕　作	昭和11年 3 月
27	富山市石倉町 30	竹　林　歯　科　医　院	竹　林　正　俊	昭和26年 5 月

番号	開設場所	診療所名	管理者名	開設年月
28	富山市田地方66	中島歯科医院	中島忠一	昭和22年9月
29	富山市総曲輪301	宮本歯科診療所	宮本俊治	大正10年12月
30	上新川郡月岡村134	山崎歯科医院	山崎安隆	昭和21年6月
31	富山市西町12	岡田歯科医院	岡田信次	昭和8年9月
32	上新川郡大山町小見	岡田歯科医院大山村出張所 (火・金の午前中診療)	岡田信次	昭和23年3月
33	富山市西宮中稲割93の3	山岸歯科医院	山岸確次	昭和25年11月
34	富山市堀15	日清紡績富山工場附属診療所	岸本七郎	昭和8年11月
35	富山市新庄町191	林歯科医院	林弘	昭和12年5月
36	富山市五福町4427	国立富山病院	今堀肇	昭和20年12月
37	富山市殿町16	和記歯科医院	和記憲一	昭和19年3月
38	富山市梅沢町106	水野歯科医院	水野公之	昭和27年8月
39	富山市永楽町28	岩倉歯科医院	岩倉リイ	昭和26年8月
40	富山市総曲輪430	今村歯科医院	今村彦治	大正12年4月
41	富山市殿町16	大島歯科医院	大島秋知	大正10年10月
42	富山市古手伝町5311	平井歯科医院	平井喜美	昭和4年11月
43	富山市総曲輪52	永森歯科医院	永森収	昭和7年11月
44	婦負郡呉羽村	永森歯科医院呉羽出張所 (隔日)	永森収	昭和27年3月
45	富山市衣服町5	小泉歯科医院	小泉直久	昭和4年10月
46	富山市中野新町32	山崎歯科医院	山崎安三	昭和4年5月
47	富山市常盤町16	平井歯科医院	平井茂光	昭和21年10月
48	富山市西町4	松本歯科医院	松本常久	昭和21年7月
49	富山市覚中町37	細川歯科医院	細川喜代子	昭和23年11月
50	富山市仁右ヱ門町12	松田歯科医院	松田正男	昭和24年1月
51	富山市豊川町51	芳尾歯科医院	芳尾弘史	昭和26年4月
52	富山市千石町44	浦上歯科医院	浦上則政	大正13年1月
53	婦負郡呉羽町小竹	奥野歯科医院	奥野和男	昭和23年12月
54	富山市綾田32	松能歯科医院	松能喜久次	大正11年1月
55	富山市桜橋通り電気ビル3階	栗山歯科医院	栗山実純	昭和20年10月
56	富山市総曲輪112	松浦歯科医院	松浦玉子	昭和23年12月

番号	開設場所	診療所名	管理者名	開設年月
57	婦負郡古里新町	国立療養所古里保養園	上坂竹茂	昭和26年1月
58	富山市西三番町8	分田歯科医院	分田文子	昭和11年12月
59	富山市西長江220	富山県立中央病院	多賀一郎	昭和26年4月
60	富山市新総曲輪1	地方職員共済組合富山県支部診療所	多賀一郎	昭和26年10月
61	富山市太田口町36	小林歯科医院	小林金次	大正5年9月
62	富山市衣服町19	源歯科医院	源三郎	昭和25年10月
63	富山市蛯町45	菅田歯科医院	菅田晴山	昭和6年5月
64	富山市千石町188	早見歯科医院	早見治顕	大正8年10月

28.6.6　富山市学校歯科医会設立する。

〔会員名簿〕

(小学校の部)

愛宕小学校・今村彦治、総曲輪小学校・細川喜代子、西田地方小学校・早見治顕、星井町小学校・山下銀七、五番町小学校・竹林正俊、八人町小学校・和記憲一、柳町小学校・松能喜久次、清水町小学校・佐渡喜一郎、桜谷小学校・平井喜美、呉羽小学校・永森尚之、安野屋小学校・中保朔男、奥田小学校・宮森正次、東部小学校・坂本清志、新庄小学校・林　弘、藤木小学校・林　弘、岩瀬小学校・坪田忠一、針原小学校・堀井富子、浜黒崎小学校・高野秀次郎、大広田小学校・家城圭一、豊田小学校・水野誓夫、広田小学校・松能喜一、神明小学校・永森尚之、堀川小学校・島　秀雄、堀川小学校・寺島祐輔、山室小学校・松田正男、蜷川小学校・島信行、太田小学校・深山　正之、西番小学校・深山正之、萩浦小学校・水野誓夫、熊野小学校・山﨑安隆、月岡小学校・川崎美代子、新保小学校・石黒　繁、四方小学校・三羽博久、八幡小学校・三羽博久、草島小学校・三羽博久、倉垣小学校・三羽博久、附属小学校・田上　修。

(中学校の部)

芝園中学校・松本常久、堀川中学校・島　信行、東部中学校・沖田弘正、西部中学校・宮本乙男、南部中学校・杉江玄已、北部中学校・山岸碓次、新庄中学校・林　弘、岩瀬中学校・平井茂光、山室中学校・松田正男、奥田中学校・水野公之、大泉中学校・中島清則、月岡中学校・山﨑安隆。

(高等学校の部)

富山高等学校・山﨑安三、富山中部高等学校・阿部清一、富山北部高等学校・坪田忠一、富山工業高等学校・菅田晴山、富山工業高等学校大沢野分校・山田外雄、富山商業高等学校・山﨑安三、富山女子高等学校・青木康三、富山通信産業高等学校・山﨑安三、富山雄峰高等学校・関剛三郎、富山盲学校・中島忠一、富山聾学校・岡田信次、富山聾学校分校・青木　進、三羽邦定、私立富山女子高等学校・分田文子。

（3）富山市歯科医師会変遷図

年号／内閣	特　記　事　項	歴代会長
大正元年 西園寺内閣 桂　内　閣	藤井　義人　12月12日開業	
大正2年 桂　内　閣 山本内閣		
大正3年 山本内閣 大隈内閣		
大正4年 大隈内閣		
大正5年 大隈内閣 寺内内閣	小林　金次　9月開業	
大正6年 寺内内閣	佐渡喜一郎　9月10日開業 中島　清作　6月開業	
大正7年 寺内内閣 原　内　閣		
大正8年 原　内　閣	早見　治顯　10月1日開業	

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
大正9年		
原　内　閣	大島　秋知　12月23日開業	
	山下　長蔵　5月5日開業	
大正10年		
原　内　閣	富山市歯科医師会　8月4日設立総会、並に発会式	藤井会長
高橋内閣	宮本　俊治　12月開業	
大正11年		
高橋内閣	富山市歯科医師会　4月11日富山県から設立認可	藤井会長
加藤(支)内閣	松能喜久次　2月8日開業	
	杉江　玄照　2月8日開業	
大正12年		
加藤(支)内閣	今村　彦治　4月開業	藤井会長
山本内閣	坪田　忠一　12月開業	
大正13年		
山本内閣	浦上　則政　1月10日開業	藤井会長
清浦内閣	会員数20名	
加藤(高)内閣		
大正14年		
加藤(高)内閣	関口　雄三　2月28日開業	小林会長
	会員数21名	
大正15年		
加藤(高)内閣	富山市歯科医師会　9月17日会員承認解散	小林会長
若槻内閣	田谷　寿夫　11月1日開業	
	三羽　邦定　5月1日開業	
	会員数24名	

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和2年		
若槻内閣	解散は新歯科医師会令の制度改正による	
田中(義)内閣	松浦　三郎　12月開業	
昭和3年		
田中(義)内閣	石黒宗次郎　11月開業	
昭和4年		
田中(義)内閣	山崎　安三　5月開業	
濱口内閣	平井　喜美　11月開業	
昭和5年		
濱口内閣	富山市歯科医師会　5月15日設立総会	宮本会長
	（富山市、上新川郡、婦負郡を区域）	
	岡崎　　仁　5月開業	
	小泉　直久　12月開業	
	中塚音次郎　12月入会	
	会員数38名	
昭和6年		
濱口内閣	植田　　実　3月開業	宮本会長
若槻内閣	菅田　晴山　5月開業	
犬養内閣		
昭和7年		
犬養内閣	阿部　清一　2月15日開業	早見会長
斉藤内閣	永森　　収　10月開業	
昭和8年		
斉藤内閣	金森　保芳　8月開業	早見会長
	岡田　信次　9月開業	

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和9年		
斉藤内閣		中島会長
岡田内閣		
昭和10年		
岡田内閣	奥平ユキヱ　5月11日開業	中島会長
	竹林　正俊　11月8日開業	
昭和11年		
岡田内閣	分田　文子　12月開業	小林会長
廣田内閣	富山県歯科医師会館設立費へ寄付金として500円の借入金の件 12月10日、富山県知事より許可	
昭和12年		
廣田内閣	坪田　忠一　12月12日開業	小林会長
林内閣	林　　弘　5月1日開業	
近衛内閣		
昭和13年		
近衛内閣	小島　平焉　8月12日開業	佐渡会長
昭和14年		
近衛内閣		佐渡会長
平沼内閣		
阿部内閣		
昭和15年		
阿部内閣	従来どおり1日、15日を公休日とする	浦上会長
米内内閣	堀井　富子　1月2日開業	
近衛内閣	家城　圭一　6月開業	

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和16年		
近衛内閣	富山市聯合常会　9月21日設立	浦上会長
東條内閣		
昭和17年		
東條内閣	本会解散	松能会長
	県歯科医師会は12月31日に認可に付、本会自然解消、本日より富山市、上新川、婦負郡を区域として県歯科会富山市支部として発足	浦上支部長
昭和18年		
東條内閣		浦上支部長
昭和19年		
東條内閣	和記　憲一　3月開業	浦上支部長
小磯内閣	藤井　三郎　入会	
	宮本　乙男　入会	
昭和20年		
小磯内閣	米沢　卯一　7月開業	永森支部長
鈴木(貫)内閣	栗山　実純　10月開業	
東久邇内閣		
幣原内閣		
昭和21年		
幣原内閣	山﨑　安隆　6月開業　　沖田　弘正　入会	永森支部長
吉田内閣	松本　常久　7月開業　　小森　甚作　入会	
	平井　茂光　10月開業　　金川　俊一　入会	
昭和22年		
吉田内閣	富山市支部　7月25日解散	岡田会長
片山内閣	歯科医師会　10月19日から再び三部制をとる	
	新制富山地区歯科医師会　10月26日設立総会	
	島　　信行　6月開業　　北森　　実　11月開業	
	中島　忠一　9月開業	

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和23年 片山内閣	社団法人富山地区歯科医師会　3月4日富山県指令第174号をもって設立許可　会員数63名	岡田会長
芦田内閣	島　　秀雄　8月開業　　細川喜代子　11月開業	
吉田内閣	奥野　和男　12月開業　　松浦　玉子　12月開業 青木康三、小林全二、島信行、杉江玄已、高橋日出夫、 中島清則、分田文子、堀井富子　入会	
昭和24年 吉田内閣	会員数67名　（甲会員54名、乙会員13名） 坂本清志、石黒繁、北野伴雄、三羽博久、宮本俊治、宮森正次、 上龍元彦、岡田博（不二越病院）、水野誓夫、松田正男、入会	岡田会長
昭和25年 吉田内閣	事務所を袋町から常盤町に移転 源　　三郎　入会　　山下　銀七　入会 山岸　確次　入会	岡田会長
昭和26年 吉田内閣	宮森　正次　1月開業　　岩倉　リイ　8月開業 高野秀次郎　2月開業　　芳尾　弘史　4月開業 竹林　正俊　5月開業　　魚津　竹男　入会	三羽会長
昭和27年 吉田内閣	水野　公之　8月開業　　藤井起三郎　入会 内田　安博　入会　　大島　輝哉　入会	三羽会長
昭和28年 吉田内閣	今村　勝彦　入会　　松浦　　実　入会 深山　正之　入会　　永森　尚之　入会	永森会長
昭和29年 吉田内閣 鳩山内閣	山田　外雄　入会	永森会長
昭和30年 鳩山内閣	黒木　正直　入会	永森会長
昭和31年 鳩山内閣 石橋内閣	寺島　祐輔　入会 松本　秀子　入会	永森会長

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和32年 石橋内閣 岸　内閣	事務所を舟橋南町に移転する	家城会長
昭和33年 岸　内閣	寺崎　久良　入会	家城会長
昭和34年 岸　内閣	篠川　之靖　入会　　原田　修逸　入会 逸見　　玲　入会	竹林会長
昭和35年 岸　内閣 池田内閣	三崎　譲司　入会	竹林会長
昭和36年 池田内閣	金森　安信　入会	竹林会長
昭和37年 池田内閣	佐渡　哲雄　入会　　横田　一二　入会 栗山　豊実　入会	竹林会長
昭和38年 池田内閣	大江　金雄　入会 松原　明男　入会	深山会長
昭和39年 池田内閣 佐藤内閣	会館建設のため一時事務所を移転 （富山市五福） 松能　二郎　入会	深山会長
昭和40年 佐藤内閣	事務所を元の舟橋南町に移転 石川　哲夫　入会 松原清一郎　入会	深山会長

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和41年 佐藤内閣	黒川五一郎　入会	深山会長
昭和42年 佐藤内閣	山岸　敏治　入会	中島会長
昭和43年 佐藤内閣	今村　きみ　入会　　大野　繁彦　入会 永森　靖夫　入会	中島会長
昭和44年 佐藤内閣	家城　佳夫　入会	中島会長
昭和45年 佐藤内閣	小林　　信　入会　　寺田　周明　入会 坪田　忠近　入会　　三鍋　厚樹　入会	中島会長
昭和46年 佐藤内閣	岡田　洋昭　入会　　小泉　明久　入会 小倉　孝夫　入会　　菅田　博子　入会	山﨑会長
昭和47年 佐藤内閣 田中(角)内閣	富山地区歯科医師会から８月29日、富山市歯科医師会に変更 富山市歯科医師会設立25周年記念祝賀会 （12月10日住友生命ビル10階ホールに於て） 大城　宣之　入会　　福島　武人　入会 佐渡　邦夫　入会	山﨑会長
昭和48年 田中(角)内閣	和記　徳郎　入会	山﨑会長
昭和49年 田中(角)内閣 三木内閣	大浦　重光　入会　　柚木　邦夫　入会 小林　憲夫　入会 高石　　叡　入会 林　　勉　入会	山﨑会長

年号／内閣	特　　記　　事　　項	歴代会長
昭和50年		
三木内閣	谷井　三利　入会	黒木会長
	森井　徹雄　入会	
昭和51年		
三木内閣	砂子　満明　入会	黒木会長
福田内閣	山崎　宣夫　入会	
昭和52年		
福田内閣	河野　吉秀　入会　　米沢　　徹　入会	黒木会長
	水野　隆俊　入会	
昭和53年		
福田内閣	岡崎　満雄　入会　　中嶋　　渉　入会	黒木会長
大平内閣	竹内　哲郎　入会　　山村　辰雄　入会	
昭和54年		
大平内閣	江川　正通　入会　　酒井　信治　入会	黒木会長
	加藤　高男　入会　　平井　高明　入会	
昭和55年		
大平内閣	東　　忍、石坂　正明、狩野　　覚、坂本　和隆、杉井　芳文、	黒木会長
鈴木(善)内閣	永井清一郎、宮本　宣良、入会	
昭和56年		
鈴木(善)内閣	稲田　次郎、大野　　均、金川　直博、坂本喜久雄、	寺島会長
	島崎　　聡、長沢　　久、松能　雄一、入会	
昭和57年		
鈴木(善)内閣	小崎　利章　入会　　山﨑　安仁　入会	寺島会長
中曽根内閣	源　　義明　入会	
昭和58年		
中曽根内閣	石黒　　真、城川　和夫、高島　周二、中道　　勇、直江　尚利	寺島会長
	村山偉知朗、安ヵ川　聡、山田　　耕、横田　憲明、入会	
昭和59年		
中曽根内閣	飯田　良彦、澤本　正登、島　　秀一、中島　清之、	寺島会長
	森井　忠晴、入会	

入　会　者

昭和 60 年	泉　照雄　片山　浄慧　星野　照宗　水越　弘　山下　哲哉
昭和 61 年	岡野　秀成　岡本　祥子　中村　祐信　水野　知之　山室　孝義
昭和 62 年	荒井　亮雄　上田　均　大村由美子　上滝　浩　城野　裕子 丹羽　敏勝　本村　浩
昭和 63 年	池渕　史郎　児玉　幸久　城野　利盛　高橋　正志　橋本　正博 吉田　徹　吉田　泰彦
平成　元年	杉江　玄嗣　砂田　賢　釣谷　宗義　濱田由美子　堀　比佐司 古戸　充
平成　2 年	内田　昌治　大木　淳一　片山　克己　小池　潤　小池　充弘 長治　豊一　永森　司　原田　修成　松野　成子　山田　雅敏
平成　3 年	杉木　進　杉本　裕史　土肥　勝博
平成　4 年	内田　昌宏　岡本　英之　小林　祐之　藤川　晃　松浦　幹 佐野　正之
平成　5 年	片岡　弘一　児島三津男
平成　6 年	相澤　博　稲波　謙良　大野　和彦　澤端　喜明　椎名　謙司 中川　典孝　三崎千恵子　満岡　潤悟　山崎　一人　吉田　隆司
平成　7 年	野中　俊克　松能　務　湯口　正治　吉田　真治
平成　8 年	朝倉慎一郎　小竹　彌　林　恒人　横田　聡　熊谷　立子
平成　9 年	奥野　雅典　上滝　俊彦　黒川　拓治　前寺　一紀　三鍋　昌人
平成 10 年	魚津　公美　北野千佳子　齋藤　彰　佐渡　忠司　鈴木　久美 直江智恵子　長曽　善彦　中沼　邦欣　水野　二郎
平成 11 年	江尻　弘茂　安村　公成　山岸　聡史　吉田　義弘　米沢　明成
平成 12 年	小澤真理子　谷井　賀一　日出嶋康博
平成 13 年	上田　和孝　廣野　善丈　山森　喜子
平成 14 年	澤本　正悟　中田　眞　宮本　将利
平成 15 年	島　博史　大内　岳彦　寺島　龍一
平成 16 年	黒木　正孝　菅田　吉昭　井波　和孝　小島　一紀
平成 17 年	相澤　博(再)　飴谷　孝之　上田美保子　大井　克彦　沖田　進 折山　弘　片岡　源司　小杉　元治　島　信博　高沢　尚人 塚田　正資　羽岡　克規　早川　徹　山上　邦夫　山本　征彦 吉田　季彦　石川　亮　澤田　敏晴　家城　信良　千鳥　美和

（4）温　故　知　新（富山県歯科医師会報より）

このコーナーでは、富山県歯科医師会報に平成六年七月から掲載された温故知新（会員インタビュー）の中から富山市歯科医師会会員の先生方にお聴きした貴重なお話しを一部抜粋してご紹介致します。ご年輩の先生方には昔を懐かしんでいただき、若い先生方には今では考えられない様なことを紙面で経験していただければと存じます。

青木　康三先生

歯科の道に進んだ動機は、私の親戚に故青木勝二がおりまして、その薦めで歯科医の道を選びました。人の役に立てる上、生活も安定しているので良いと思った訳です。でもいまから思えば一番なりたくない仕事の一つだったと思っています。（苦笑）

昭和 18 年に卒業後、満洲に渡り軍医として老黒山陸軍病院に勤務しておりました。その後、日本に戻り豊橋の陸軍病院を経て名古屋の陸軍病院で終戦を迎えました。戦争の頃の事は思い出したくないのですが軍隊に入隊して、つくづく歯科医になって良かったと思いました。もし軍医でなかったらと思うと今でもゾッとします。

終戦後しばらく福野の仲村歯科でお世話になっておりました。そして昭和 21 年 2 月 11 日に井波で開業しました。当時は車もあまり無い時代でしたから雪の中を高岡から井波までソリに医療器械を積んで運んだものです。脱脂綿や金やアルコールも配給制で、酒豪の先生はよくアルコールを借りにこられましたなあ。仕事は大変忙しかったのですが、合間を縫って金沢の大学へ研究に行きました。東京歯科大学の保存学教室の医局長をされた井本実先生が、金沢大学に赴任されたのがきっかけでした。そして、そこで学位を取得したりしました。

大井　ハツ子先生

出身は香川県木田郡庵治村というところで、昭和 14 年に東洋女子歯科医学専門学校を卒業。歯科医を志望したのは、実際はどうだったか分かりませんが、子供だった私の知るかぎりでは高松に歯科医院がありませんでした。ですから歯の生え変わるときに乳歯の抜歯を普通のお医者さんにしてもらいました。その時、お祭りの晴れ着を着ていたのですが、それに血が付いて大変悲しい思いをした想い出があります。それで女学校時代に歯科医になろうと決心いたしました。

その当時は、女学校でさえ村で 3，4 人しか行かない時代でしたから、女の子を東京の学校へ進学、まして歯科医にさせるなどという事は近所の人に、父が気でも狂ったのかと言われたほどです。いまから思えば私もよく一人で東京へ行ったものだと思います。八尾は大変良い町ですが、富山へ来たのは雪が見たかった。これが一番の理由です。それで雪を見たさに八尾の大井歯科医院に決めました。その頃雪が多く、雪が積もるとあたりがシーンと静かになります。その静けさが好きで八尾で永久就職することになりました。主人は昭和 16 年から 21 年まで出征しておりましたが、そのころは患者が多く、1 日（朝 8 時から夜 10 時まで）100 人程も診ておりました。何でも自分でこなさなければという気持ちで頑張りました。主人と仕事をしている時に「そんなことも知らんのか」と怒鳴られるのが癪にさわるので、私も負けん気が強い方ですから、横からコッソリ主人の仕事を覗いて技術を吸収した事が良かったのだと思います。

小林　全二先生

私は東京医科歯科大学を卒業して 17 年の 2 月 1 日に入隊し、3 年 8 ケ月の間、兵隊として富山におりました。戦争中の昭和 19 年に小林家へ養子に入りました。

戦後、疎開していた山田村で、20 年 9 月に山田温泉元湯の 2 室を借りて初めて開業しました。その頃、山田村には診療所はありましたが、無医村でした。当時、冬バスがないので、材料は近くまで汽車で金沢へ買いに行きました。9 ヵ月後に、すでに五百石で開業していた義父の金次と共に、富山に出て、現在の場所に移りました。

大正 8 年 8 月 29 日生まれで、思い出してみるといろんなことがありました。先生方と草野球をよくやりました。ユニホームを作って山王さんの境内で家城圭一先生、松田先生、田谷先生、青木康三先生らとよく練習したものです。岐阜県や石川県と対外試合をやったのも覚えています。ゴルフもやっていましたが、最初は年に 5 ～ 6 回、後にはゴールドマークから打っていました。ゴルフの出来ない冬場によくマージャンをやりました。

現在でも古くからの患者さんをみることもあります。患者さんと長い付き合いになって信用度が増すとチェアーの上で安心して患者さんがいびきをかくようになります。そのくらい信用されないといけません。自分が満足し納得し、また患者さんも満足してくれるような治療をしてほしい。われわれの仕事は形に残るので、これが信用のもとになる。十分勉強してください。自分の仕事あっての人生です。

杉江　玄已先生

歯科の道を選んだのは、父親が歯科医で開業しており、私自身はあまり好きな道ではなかったのですが、父親の勧めもあり、一度くらいは親孝行しようかと思い、試験を受けました。それでも入りたくなかったんでしょうね。英語の答案は書きませんでしたが、なんとか東京歯科医専に合格しました。当時の若者は軍人になりたい人が多く私もその一人でしたね。丁度、入学した年に陸軍・海軍の委託制度というのが出来まして、私は真っ先に飛びつきました。学校に通いながら軍隊から一ヶ月 35 円の給料が貰えるわけです。普段は普通に学校に通っていましたが夏休みなどは軍事訓練を受けました。

私たちの時代は 3 年半の繰上げ卒業でしたが、卒業と同時に昭和 19 年 10 月 1 日付で大阪の中部 28 部隊に入隊し歩兵科で訓練に明け暮れました。12 月には陸軍歯科医少尉に任官され戸山の陸軍軍医学校に入学しました。野戦病院の配置や防疫の仕方などの戦術の講義ばかりを聞かされ翌年の 6 月に卒業となり、中部管区指令付きの後名古屋第二陸軍病院に配属されました。

終戦になり 11 月 30 日に富山に帰ってきて五福にあった国立病院に勤務したわけですが事務的な仕事ばかりで臨床をしようにも器械もなければ患者さんもいないのでつまらなくなり大学の口腔外科に戻りました。軍隊時代の上官に請われて昭和 23 年に富山の日清紡績の歯科診療所に勤務することになりました。

家は戦災で焼失、現在地で父が開業していたのですが昭和 33 年に診療室、住宅を新築したのを機に日清紡績を退職して一緒に診療を始めたのです。

高橋　日出夫先生

昭和 18 年、東歯に入学して 1 年半ぐらいはまあよかったのですが、教科が基礎学から臨床学科へ進む頃、次第に戦局が悪化、勉学どころではありませんでした。軍事教練が最優先で、とびとびに勤労動員があり、農作業、土方作業、町工場の旋盤工などをやり、製薬会社の研究補助員はましな方でした。その合間に学校へ戻っても、昭和 20 年に入るや空襲激化、警報が鳴れば、授業中止で退避です。悪いことに私は空襲で焼出され、次の下宿も罹災して丸焼けとなり、書籍もノートも鳥有に帰し、呆然としました。挙句の果てが日本の降伏でした。

戦後の廃墟の中で、学校復帰はしたものの、占領軍の差し金で、新しく國家試験が課せられることになり、必死で勉強したことを覚えています。補綴物の提出、臨床試験もあり、今思い出しても冷汗が出ます。

卒業後、滑川に戻り診療を始めました。一腕二場所三設備、四にスタッフ五に資金、これは古今に通ずる開業の必須条件です。父はいましたが、既にやる気をなくしていましたから、私はこの五ヶ条の何もなしで臨床に出た訳です。まことに辛いスタートでした。何も知らずに二代目ということで来院する患者さん達には、精一ぱいの対応はしましたが、誠意だけで満足な治療が出来る筈はありません。悩みながらも 10 年が経過する頃は、我国も漸く戦後の復興が終わり、歯科界でも、米国歯学の流入と、大きな技術革新の波が高まりつつありました。私は何か取り残されるような、私自身の変身が迫られているような気持ちになっていたのです。これがバネになったのでしょう。私は新しく土地を求め、診療所を新築しました。

中島　清則先生

開業は昭和 18 年でしたが、私の開業当時は富山市で会員数は 30 人位だったと思います。

歯科医が大変欠乏していた時代で患者がとても多く、夜の 8 時半頃まで診療し、その後 12 時頃まで技工をするという毎日でした。歯科技工士は居たのですが大変忙しいため手がまわらないので私も圧印冠や圧印床を作ったものでした。昭和 20 年の戦災で焼け出された為、一時呉羽の追分茶屋で開業していた事が有るのですが、治療費の代わりに米等を持って来てくれました。戦後の食糧難の時代でしたからお金よりかえって有り難かった記憶があります。

私が開業した頃は、歯科医が大変少ない時代でしたので、開業すれば必ず患者が来てくれるというのが方程式のようなものでした。現在歯科医が過剰の時代になってきており、これから開業される若い人は大変だと思います。医科と違い歯科にはこれといった受け皿が無く、開業する以外に選ぶ道が無い現状では過当競争は避けられないと思います。以前は歯科医師免許があれば銀行もすぐ融資に応じてくれましたが、今ではそうではないと聞いております。

過剰時代となって担保価値が下がったという事でしょうか。歯科医療は崇高な職業ですが、大変厳しい時代を迎えており、若い人達に申し訳ないのですが、このままでは将来に明るい光が見えてこないように思います。現在では開業する以外に選択の余地がありませんので。

これから開業される先生は、何か特技をもって開業され、冬の時代を乗り切って欲しいと思います。

中島　忠一先生

開業は、最初は呉羽の峠茶屋の近辺で開業しまして、それから、兵隊から帰ってきてからいまのところで開業しております。当時は歯科大学などというハイカラな学校は日本にはなく、専門学校だけでした。戦争たけなわの昭和 18 年頃、いままで 4 年制であった歯科医専が 3 年半の繰上げ卒業となり、同時に国民皆保険ならぬ、国民皆兵ということで、兵役の義務が待ちうけていて、男性は皆軍隊に引張られたわけで、国家試験が省略されて卒業試験がその代わりとなりました。

終戦当時、県下では、歯科医院は 70 軒程でした。又、物資の配給などがあり、金は、一度に 5g 板 2 枚ほどでした。その頃、中には金持ちの人もおられて、金の使い道がないので、前歯に伊達の金冠を入れるのが流行したりしました。当時は請求書（レセプト）もガリ板で刷った紙に氏名と歯式、治療内容を書いて、合計して出したものです。昭和 22、23 年頃は、保険証も一部の人しか持っておらず、国民皆保険ではありませんでした。開業して間もなく、厚生省の水野技官の集団指導があり、病名などを正確に書くようにとの話があったりして、のんびりした保険制度でありました。

当時は痛み止めに特効薬などはありませんので、開放にした後 CC にコカインを少し付けて痛み止めに使用しました。これが良く効きました。県へ麻薬の使用書を提出したものです。

深山　正之先生

昭和 38 年から 42 年にかけて富山支部長をしておりましたが、その頃、県の会館を作るとか国保組合を作るとか、それから全国の学校歯科医大会とかがありました。ルンビニ園へ行くのも私が市の会長の時に初めてやりました。何か奉仕をしようということが、きっかけだったのですが、他に愛育園にも行きました。もっとも愛育園は市の管理だったので途中でやめてしまいました。

あの項はロクに物が無い時代だったので私の家のタービンを持って行って治療をしたこともあります。

昭和 46 年から 50 年までは県歯会長をしておりました。戦争帰りで血気旺んなものですから、今から思えばずいぶんムリをしていたなあと思うんです。

この頃には保険医総辞退、差額徴収問題等、頭を悩ませる問題が数多くありました。昭和 46 年武見会長率いる日本医師会は保険医総辞退を指令しました。

日歯会長は奥野先生でしたが、あまり総辞退という問題にはなっていませんでした。

しかし、日医のあと、一ケ月ほどして保険医の登録を抹消しようということで全員から書類をお預かりしましたが、金庫に保管したままで実行にはいたらなかったのです。ちょうどその頃、参議院選挙に鹿島先生が立候補されて、それと総辞退がダブッてしまったものですから。差額徴収問題が起きたのは、総辞退の後、昭和 50 年ころ日歯中原会長の時代でした。この時代は歯科医の数が少なく、患者があふれていまして今では考えられない状況でした。

差額徴収の評判が悪くなり「歯の 110 番」まで発展していきました。そして昭和 51 年厚生省から差額廃止の通達が出されたのです。結局、あまり高く取りすぎたのですよ。都会では義歯一つ入れたら当時の金で 10 万、20 万とかの＋アルファですから。

富山ではそんなことは無かったですが金儲け主義に走りすぎたのです。

水野　誓夫先生

富山市の理事の頃（三羽邦定、永森収会長）島秀雄先生と天秤（テンビン）秤（バカリ）改造の遠心鋳造器のデモをしたことを憶えています。圧迫蓋鋳造から遠心鋳造そして圧入吸引鋳造と鋳造技術も変わりましたが、ガソリンタンクに足踏み送風器でのブロウパイプや電気エンジンからエアータービン、バンド冠から鋳造冠、ゴム床からレジン床と、若い先生方は聞いたことの無い様な事から50年間の器具、技術の進歩は驚くべきものがあります。

46年に社保担当になりましたが（深山正之会長）健保制度改正で中医協が紛糾し医科は保険医総辞退に突入。歯科も7月辞退の線で会員の保険医の辞退届を取りまとめました。しかし7月には医科が中止したため歯科は辞退には至りませんでした。

47年老人福祉法改正（老人無料化）。48年オイルショック。諸物価高騰、歯科材料特に中間材料の高騰にもかかわらず点数改定が遅れ、緊急避難と称して3割程度の差額徴収をする様日歯から通達されました。その頃国民の口腔衛生意識の高まり、老人の無料化による需要と供給のアンバランス、そして脱保険が叫ばれ、計画診療、アポイント診療と意識革命がおこり差額診療と相まってマスコミからは3時間待ちの3分診療と叩かれ一部の行き過ぎた差額のため悪徳○○○と言われ歯科110番が出来る等51年に差額徴収は一切廃止となりました。まさに激動の時代であったことを覚えています。

吉田　茂先生

八尾生まれの八尾育ちで、昭和16年4月に東京高等歯科医学校に入学しました。祖父の親友・長尾さんの息子さんが、東京高等歯科医学校の技工士養成科の主任をなさっておいでになり、そのつてで養成科へ入りましたが、どうしても本科（高等歯科）へ進みたく、昭和16年3月に合格したのがそもそもこの道に入った始まりです。当時は卒業と同時に兵役に付くことが多かったのですが、、私は金沢医科大学（現金沢大学医学部）に進み、海軍軍医学生になりました。

昭和19年5月に祖父が亡くなり、20年の終戦で今後どの道に進むべきか迷いましたが、金沢市野町で開業なさっておいでになる清水先輩を訪ねて相談し開業の手ほどきを受け、又金沢市尾張町の佐波歯科材料店の親爺さんと親しくしていたものですから、幸い倉庫に残っていたユニットを一台分けて貰ってどうにか開業の準備も進んで行きました。当時は何も無い時代ですから、ユニットの代金替わりに米を持って行きまして、それが大層喜ばれたのを覚えております。開業は昭和21年2月5日に自宅の1室を改造してでのスタートでした。

終戦後の歯科医療の需要アンバランスは全く反対の様相を呈してきています。私どもの若い頃は歯科医は希少価値がありました。またそれだけに仕事も大変でした。これからは、経営上先生方の歩まれる道も大変だと思います。日進月歩の世の中では、人に遅れぬ様によく勉強して頂き、苦難の道を立派な歯科医として、また、良識ある社会人として頑張って頂くことを期待しております。

（5）富山市歯科医師会財政状況

1. 戦後の決算調

単位：円

区分	費目別＼年度	昭和 20 年度	昭和 21 年度	昭和 22 年度	昭和 23 年度
歳入	決算総額				円 128,135.28
	会費				114,100.00
	入会金				0.00
	雑収入				4,202.88
	繰入金				0.00
	繰越金				9,832.40
歳出	決算総額				127,907.40
	本会費				127,407.40
	積立金（給与）				500.00
	積立金（財政調整）				0.00
	予備費				0.00
翌年度繰越金					227.88

区分	費目別＼年度	昭和 24 年度	昭和 25 年度	昭和 26 年度	昭和 27 年度
歳入	決算総額	円 233,269.88	円 109,724.96	円 88,936.18	円 121,111.18
	会費	229,100.00	87,900.00	70,700.00	110,750.00
	入会金	0.00	0.00	0.00	0.00
	雑収入	3,942.00	5,419.68	5,349.72	384.00
	繰入金	0.00	0.00	0.00	0.00
	繰越金	227.88	16,405.28	12,886.46	9,977.18
歳出	決算総額	216,864.60	96,838.50	78,959.00	105,415.00
	本会費	208,899.40	91,946.00	61,434.00	99,165.00
	積立金（給与）	3,000.00	3,000.00	2,000.00	2,750.00
	積立金（財政調整）	0.00	0.00	0.00	0.00
	予備費	4,965.00	1,892.50	15,525.00	3,500.00
翌年度繰越金		16,405.28	12,886.46	9,977.18	15,696.18

区分	費目別＼年度	昭和28年度	昭和29年度	昭和30年度	昭和31年度
歳入	決算総額	円 122,486.18	円 129,817	円 131,810	円 129, 523
	会費	106,500.00	118,150	115,100	113,500
	入会金	0.00	0	0	0
	雑収入	290.00	841	739	656
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	15,696.18	10,826	15,971	15,367
歳出	決算総額	111,660.50	113,846	116,443	117,572
	本会費	104,260.50	103,046	107,147	109,372
	積立金(給与)	3,250.00	3,250	3,250	3,250
	積立金(財政調整)	0.00	0	0	0
	予備費	4,150.00	7,550	6,046	4,950
翌年度繰越金		10,825.68	15,971	15,367	11,951

区分	費目別＼年度	昭和32年度	昭和33年度	昭和34年度	昭和35年度
歳入	決算総額	円 135,004	円 149,045	円 149,671	円 173,655
	会費	122,200	139,100	143,600	158,200
	入会金	0	0	0	500
	雑収入	853	816	652	1,260
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	11,951	9,129	5,419	13,695
歳出	決算総額	125,875	143,626	135,976	145,386
	本会費	109,875	127,626	129,476	137,916
	積立金(給与)	3,500	3,500	3,500	4,000
	積立金(財政調整)	0	0	0	0
	予備費	12,500	12,500	3,000	3,470
翌年度繰越金		9,129	5,419	13,695	28,269

区分	年度／費目別	昭和36年度	昭和37年度	昭和38年度	昭和39年度
歳入	決算総額	円 195,507	円 212,911	円 228,238	円 263,085
	会費	165,600	179,900	184,550	232,950
	入会金	500	500	500	500
	雑収入	1,138	1,304	1,317	2,167
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	28,269	31,207	41,871	27,468
歳出	決算総額	164,300	171,040	200,770	223,332
	本会費	146,364	147,347	178,910	178,082
	積立金（給与）	4,500	4,500	5,000	5,000
	積立金（財政調整）	0	0	0	0
	予備費	13,436	19,193	16,860	40,250
翌年度繰越金		31,207	41,871	27,468	39,753

区分	年度／費目別	昭和40年度	昭和41年度	昭和42年度	昭和43年度
歳入	決算総額	円 371,384	円 477,354	円 503,048	円 624,964
	会費	301,231	384,300	392,300	505,500
	入会金	2,400	3,000	6,000	6,000
	雑収入	28,000	16,415	5,038	37,727
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	39,753	73,639	99,710	75,737
歳出	決算総額	297,745	377,644	427,311	537,266
	本会費	268,945	339,653	382,046	483,566
	積立金（給与）	6,000	7,000	8,000	9,000
	積立金（財政調整）	0	0	0	0
	予備費	22,800	30,991	37,265	44,700
翌年度繰越金		73,639	99,710	75, 737	87,698

区分	費目別＼年度	昭和 44 年度	昭和 45 年度	昭和 46 年度	昭和 47 年度
歳入	決算総額	円 656,678	円 626,845	円 924,610	円 1,338,716
	会費	515,400	593,500	859,000	1,074,000
	入会金	9,000	6,000	15,000	9,000
	雑収入	44,580	5,796	40,914	245,000
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	87,698	21,549	9,696	10,716
歳出	決算総額	635,129	617,149	913,894	1,278,501
	本会費	564,129	560,649	897,894	1,241,501
	積立金（給与）	10,500	12,000	16,000	37,000
	積立金（財政調整）	0	0	0	0
	予備費	60,500	44,500	0	0
翌年度繰越金		21,549	9,696	10,716	60,215

区分	費目別＼年度	昭和 48 年度	昭和 49 年度	昭和 50 年度	昭和 51 年度
歳入	決算総額	円 1,714,075	円 1,859,634	円 2,486,377	円 4,085,696
	会費	1,541,000	1,615,000	2,150,000	3,455,000
	入会金	21,000	80,000	100,000	500,000
	雑収入	91,860	72,983	144,259	48,379
	繰入金	0	0	0	0
	繰越金	60,215	91,651	92,118	82,317
歳出	決算総額	1,622,424	1,767,516	2,404,060	3,207,591
	本会費	1,601,424	1,743,016	2,373,060	3,166,591
	積立金（給与）	21,000	24,500	31,000	41,000
	積立金（財政調整）	0	0	0	0
	予備費	0	0	0	0
翌年度繰越金		91,651	92, 118	82,317	878,105

区分	費目別＼年度	昭和 52 年度	昭和 53 年度	昭和 54 年度	昭和 55 年度
歳入	決算総額	円 4,970,020	円 5,476,279	円 6,161,540	円 7,657,568
	会費	3,507,000	3,554,000	3,584,000	5,752,500
	入会金	500,000	600,000	200,000	500,000
	雑収入	84,915	83,929	258,264	374,596
	繰入金	0	0	500,000	600,000
	繰越金	878,105	1,238,350	1,619,276	430,472
歳出	決算総額	3,731,670	3,857,003	5,731,068	6,977,847
	本会費	3,685,600	3,808,003	5,651,068	6,795,432
	積立金（給与）	46,000	49,000	80,000	82,500
	積立金（財政調整）	0	0	0	0
	予備費	0	0	0	100,000
翌年度繰越金		1,238,350	1,619,276	430,472	679,636

区分	費目別＼年度	昭和 56 年度	昭和 57 年度	昭和 58 年度	昭和 59 年度
歳入	決算総額	円 9,809,997	円 11,619,818	円 13,302,899	円 12,134,364
	会費	5,987,500	6,112,500	6,487,500	6,660,000
	入会金	600,000	500,000	700,000	400,000
	雑収入	187,861	1,726,170 ◎ 160,000	2,139,228	1,928,729
	繰入金	600,000 △ 1,755,000	△ 1,920,000	△ 2,310,000	△ 1,300,000
	繰越金	679,632	1,201,148	1,666,171	1,845,635
歳出	決算総額	8,608,849	9,953,647	11,457,264	11,040,381
	本会費	6,767,349	8,787,647	7,515,629	10,821,381
	積立金（給与）	86,500	91,000	96,000	99,000
	積立金（財政調整）	1,755,000	1,075,000	2,000,000	0
	予備費	0	0	0	120,000
翌年度繰越金		1,201,148	1,666,171	1,845,635	1,093,983

◎印は委託費、△印は助成金

昭和 60 年 4 月 1 日～昭和 61 年 3 月 31 日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	700,000	事業費	2,963,222
会費収入	6,720,000	管理費	7,334,164
補助金等収入	1,360,000	特定預金支出	529,000
雑収入	2,069,459	次期繰越	1,117,056
繰越金収入	1,093,983		
合計	11,943,442	合計	11,943,442

昭和 61 年 4 月 1 日～昭和 62 年 3 月 31 日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	1,200,000	事業費	3,046,697
会費収入	7,132,500	管理費	7,179,105
補助金等収入	1,340,000	特定預金支出	1,500,000
雑収入	2,062,898	次期繰越	1,126,652
繰越金収入	1,117,056		
合計	12,852,454	合計	12,852,454

昭和 62 年 4 月 1 日～昭和 63 年 3 月 31 日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	1,200,000	事業費	2,680,819
会費収入	7,642,500	管理費	7,108,984
補助金等収入	1,580,000	特定預金支出	2,500,000
雑収入	2,156,254	次期繰越	1,415,603
繰越金収入	1,126,652		
合計	13,705,406	合計	13,705,406

昭和 63 年 4 月 1 日～平成元年 3 月 31 日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	0	事業費	2,132,727
会費収入	7,680,000	管理費	7,686,797
補助金等収入	882,000	特定預金支出	1,500,000
雑収入	2,145,327	次期繰越	803,406
繰越金収入	1,415,603		
合計	12,122,930	合計	12,122,930

平成元年 4 月 1 日～平成 2 年 3 月 31 日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	5,000,000	事業費	3,915,342
会費収入	7,950,000	管理費	7,257,419
補助金等収入	1,660,000	特定預金支出	5,500,000
雑収入	2,216,014	次期繰越	956,659
繰越金収入	803,406		
合計	17,629,420	合計	17,629,420

平成２年４月１日～平成３年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	500,000	事業費	4,050,897
会費収入	13,800,000	管理費	13,267,499
補助金等収入	1,208,000	特定預金支出	1,500,000
雑収入	3,970,790	次期繰越	1,617,053
繰越金収入	956,659		
合計	20,435,449	合計	20,435,449

平成３年４月１日～平成４年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	2,000,000	事業費	4,459,875
会費収入	14,100,000	管理費	11,846,290
補助金等収入	671,000	特定預金支出	3,000,000
雑収入	2,877,887	次期繰越	1,959,775
繰越金収入	1,617,053		
合計	21,265,940	合計	21,265,940

平成４年４月１日～平成５年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	3,000,000	事業費	5,027,248
会費収入	14,400,000	管理費	10,835,414
補助金等収入	671,000	特定預金支出	7,800,000
雑収入	4,532,766	次期繰越	900,879
繰越金収入	1,959,775		
合計	24,563,541	合計	24,563,541

平成５年４月１日～平成６年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	3,000,000	事業費	3,216,576
会費収入	14,350,000	管理費	10,370,631
補助金等収入	682,000	特定預金支出	2,000,000
雑収入	21,372	次期繰越	3,367,044
繰越金収入	900,879		
合計	18,954,251	合計	18,954,251

平成６年４月１日～平成７年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	3,500,000	事業費	5,225,307
会費収入	14,812,500	管理費	11,837,354
補助金等収入	1,374,000	特定預金支出	3,150,000
雑収入	51,650	次期繰越	2,892,533
繰越金収入	3,367,044		
合計	23,105,194	合計	23,105,194

平成７年４月１日～平成８年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	2,000,000	事業費	5,016,736
会費収入	14,700,000	管理費	14,796,555
補助金等収入	1,393,000	特定預金支出	2,000,000
雑収入	2,276,783	次期繰越	1,449,025
繰越金収入	2,892,533		
合計	23,262,316	合計	23,262,316

平成８年４月１日～平成９年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	2,000,000	事業費	5,551,059
会費収入	14,775,000	管理費	11,590,723
補助金等収入	1,415,000	特定預金支出	4,500,000
雑収入	3,971,219	次期繰越	1,968,462
繰越金収入	1,449,025		
合計	23,610,244	合計	23,610,244

平成９年４月１日～平成10年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	2,500,000	事業費	1,620,467
会費収入	15,050,000	管理費	11,782,881
補助金等収入	1,394,000	特定預金支出	3,500,000
雑収入	334,898	次期繰越	4,344,012
繰越金収入	1,968,462		
合計	21,247,360	合計	21,247,360

平成10年４月１日～平成11年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	5,000,000	事業費	1,965,617
会費収入	15,700,000	管理費	11,998,963
補助金等収入	1,393,000	特定預金支出	7,000,000
雑収入	236,012	次期繰越	5,708,444
繰越金収入	4,344,012		
合計	26,673,024	合計	26,673,024

平成11年４月１日～平成12年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	3,000,000	事業費	2,350,893
会費収入	15,800,000	管理費	13,914,497
補助金等収入	1,406,000	特定預金支出	4,000,000
雑収入	226,446	次期繰越	5,875,500
繰越金収入	5,708,444		
合計	26,140,890	合計	26,140,890

平成12年４月１日～平成13年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	2,000,000	事業費	2,382,359
会費収入	16,050,000	管理費	13,776,808
補助金等収入	1,424,000	特定預金支出	5,000,000
雑収入	227,120	次期繰越	4,417,453
繰越金収入	5,875,500		
合計	25,576,620	合計	25,576,620

平成13年４月１日～平成14年３月31日

収入	金額	支出	金額
入会金収入	1,500,000	事業費	2,440,325
会費収入	16,321,500	管理費	12,241,274
補助金等収入	1,433,000	特定預金支出	5,000,000
雑収入	532,403	次期繰越	4,522,757
繰越金収入	4,417,453		
合計	24,204,356	合計	24,204,356

平成 14 年 4 月 1 日～平成 15 年 3 月 31 日

収　　入	金　　額	支　　出	金　　額
入会金収入	2,500,000	事業費	3,776,086
会費収入	16,275,000	管理費	12,998,905
補助金等収入	1,238,000	特定預金支出	5,000,000
雑収入	608,115	次期繰越	3,368,921
繰越金収入	4,522,757		
合計	25,143,912	合計	25,143,912

平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日

収　　入	金　　額	支　　出	金　　額
入会金収入	2,000,000	事業費	3,876,892
会費収入	16,400,000	管理費	17,544,593
補助金等収入	1,234,000	特定預金支出	600,000
雑収入	1,594,961	次期繰越収支差額	3,576,397
繰入金収入	1,000,000		
前期繰越収支差額	3,368,921		
合計	25,597,882	合計	25,597,882

平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日

収　　入	金　　額	支　　出	金　　額
入会金収入	3,700,000	事業費	4,222,181
会費収入	16,710,000	管理費	14,207,657
補助金等収入	1,251,000	特定預金支出	2,900,000
雑収入	1,059,904	その他の支出	798,958
繰入金収入	232,252	次期繰越収支差額	4,400,757
前期繰越収支差額	3,576,397		
合計	26,529,553	合計	26,529,553

（6）富山市歯科医師会役員名簿

大正 10 年度	大正 11 年度
【会　長】　藤井　義人 【副会長】　小林　金次 【理　事】　室橋余所雄　　村井　信義 早見　治顯 富山市歯科医師会 設立総会並に発会式 大正 10 年 8 月 4 日 富山市市会議事堂	【会　長】　藤井　義人 【副会長】　小林　金次 【理　事】　室橋余所雄　　村井　信義 早見　治顯
大正 12 年度	**大正 13 年度**
【会　長】　藤井　義人 【副会長】　小林　金次 【理　事】　中島　清作　　村井　信義 早見　治顯	【会　長】　藤井　義人 【副会長】　小林　金次 【理　事】　中島　清作　　村井　信義 早見　治顯
大正 14 年度	**大正 15 年度**
【会　長】　小林　金次 【副会長】　中島　清作 【理　事】　和記見津吉　　山下　長蔵 宮島　忠治 役員の任期を 2 年を 1 年に改正 大正 15 年 3 月 17 日 新歯科医師会令発布	【会　長】　小林　金次 【副会長】　中島　清作 【理　事】　和記見津吉　　山下　長蔵 宮島　忠治 大正 15 年 9 月 17 日の臨時総会で 本会解散の件、全員承認 大正 15 年 9 月 20 日 書類一般県庁に発送す

昭和５年度	昭和６年度
【会　長】　宮本　俊治 【副会長】　坪田　忠一 【理　事】　中島　清作（会計） 今村　彦治（庶務） 浦上　則政 昭和５年10月７日の臨時総会で理事３人を５人とし、次の２人を理事に任命 分田シゲ、島田余三男 昭和５年５月10日設立委員会 藤井義人、早見治顯、宮島忠治 中島清作、村井信義、坪田忠一 城生越義、小林金次、宮本俊治 山下長蔵 昭和５年５月15日設立総会 会員数38名 富山市、上新川郡、婦負郡を区域とする。	【会　長】　宮本　俊治 【副会長】　坪田　忠一 【理　事】　中島　清作　今村　彦治 浦上　則政　分田　シゲ 島田余三男
昭和７年度	昭和８年度
【会　長】　早見　治顯 【副会長】　坪田　忠一 【理　事】　浦上　則政　杉江　玄照 分田　シゲ　赤祖父三郎 島田余三男	【会　長】　早見　治顯 【副会長】　坪田　忠一 【理　事】　浦上　則政　松能喜久次 分田　シゲ　赤祖父三郎 島田余三男 富山県歯科医師会医制調査会委員 小泉直久、小林金次、山崎安三
昭和９年度	昭和10年度
【会　長】　中島　清作 【副会長】　佐渡喜一郎 【理　事】　杉江　玄照　分田　シゲ 岡崎　仁　山﨑　安三 永森　収	【会　長】　中島　清作 【副会長】　佐渡喜一郎 【理　事】　杉江　玄照　分田　シゲ 岡崎　仁　山﨑　安三 永森　収

昭和 11 年度	昭和 12 年度
【会　長】　小林　金次 【副会長】　浦上　則政 【理　事】　赤祖父三郎　金森　保芳 永森　収　今村　彦治 三羽　邦定	【全　長】　小林　金次 【副会長】　浦上　則政 【理　事】　赤祖父三郎　金森　保芳 永森　収　今村　彦治 三羽　邦定
昭和 13 年度	昭和 14 年度
【会　長】　佐渡喜一郎 【副会長】　赤祖父三郎 【理　事】　今村　彦治　金森　保芳（会計） 永森　収　松浦　三郎 岡田　信次	【会　長】　佐渡喜一郎 【副会長】　赤祖父三郎 【理　事】　今村　彦治　金森　保芳 永森　収　松浦　三郎 岡田　信次
昭和 15 年度	昭和 16 年度
【会　長】　浦上　則政 【副会長】　今村　彦治 【理　事】　金森　保芳（会計） 松浦　三郎　山﨑　安三 岡崎　仁　岡田　信次	【会　長】　浦上　則政 【副会長】　今村　彦治 【理　事】　金森　保芳　松浦　三郎 山﨑　安三　岡崎　仁 岡田　信次 昭和 16 年 9 月 21 日富山市聯合常会設立、富山市を 4 区域に分割 聯合常会長　浦上　則政 区長　藤井義人、小林金次、 佐渡喜一郎、中島清作 （以上 4 月人）

昭和 17 年度	昭和 18 年度
【会　長】　松能喜久次 【副会長】　松浦　三郎 【理　事】　赤祖父三郎　岡崎　仁 阿部　清一　岡田　信次 金森　保芳 昭和 17 年 12 月 31 日 富山市歯科医師会解散 富山市、上新川郡区域を以て組織の富山県歯科医師会富山市支部と改組し新発足することとなる。 昭和 18 年 1 月 17 日 支　部長　浦上則政 副支部長　山崎安三 幹　事　岡田信次、家城圭一 阿部清一、菅田武雄 米田祐弘 富山県歯科医師会 議　員　小林金次 予備議員　今村彦治	【支部長】　浦上　則政 【副支部長】　山崎　安三 【幹　事】　岡田　信次　家城　圭一 阿部　清一　菅田　武雄 米田　祐弘 昭和 18 年 9 月 22 日 富山県歯科医師会富山市支部、医療勤労報国隊結成を富山市に附議す 昭和 19 年 3 月 12 日 緊急応援救護班 5 班を結成 班長　金森、永森、中島、赤祖父 岡崎
昭和 19 年度	昭和 20 年度
【支部長】　浦上　則政 【副支部長】　山崎　安三 【幹　事】　岡田　信次　家城　圭一 阿部　清一　菅田　武雄 米田　祐弘	【支部長】　永森　収 【副支部長】　家城　圭一 【幹　事】　林　弘　竹林　正俊 本告　武人

昭和 21 年度	昭和 22 年度
【支部長】　永森　　収 【副支部長】　家城　圭一 【幹　事】　林　　弘　　竹林　正俊 本告　武人	【会　長】　岡田　信次 【副会長】　菅田　武雄 【理　事】　宮田　　正（会計） 沖田　弘正　　芳尾　弘史 【監　事】　三羽　邦定　　阿部　清一 【区　　長】　松能喜一（第 1 区）平井茂光（第 2 区）宮本乙男（第 3 区）松本常久（第 4 区）高田正英（婦負郡）高木善鉞（上新川郡） 【代議員】　小林金次、佐渡喜一郎、分田シゲ、岡田信次、竹林正俊、本告武人、木村美明、高木善鉞 【その他】　昭和 22 年 10 月 26 日 新制富山地区歯科医師会設立総会開催 昭和 22 年 11 月 7 日 総会を開催し本会を社団法人とすることに決定 昭和 23 年 3 月 4 日 社団法人富山地区歯科医師会設立許可
昭和 23 年度	
【会　長】　岡田　信次 【副会長】　菅田　武雄 【理　事】　宮田　　正　　沖田　弘正 芳尾　弘史　　高木　善鉞 平井　茂光　　松本　常久 松能　喜一　　宮本　乙男 【監　事】　三羽　邦定　　阿部　清一 【委員会】　学術委員会（5 月 25 日学術委員会発会式） 中島　清則　　和記　憲一 宮本　乙男　　田上　　修 松能　喜一　　島　　秀雄 高木　善鉞	

昭和 24・25 年度

【会　長】　岡田　信次
【副会長】　菅田　晴山
【理　事】　宮田　　正　　沖田　弘正　　竹林　正俊　　平井　茂光　　松本　常久
　　松能　喜一　　宮本　乙男　　高木　善鉞
【監　事】　阿部　清一　　三羽　邦定

昭和 26・27 年度

【会　長】　三羽　邦定
【副会長】　家城　圭一
【理　事】　林　　弘　　竹林　正俊　　平井　茂光　　島　　秀雄　　宮本　乙男
　　和記　憲一　　島　　信行　　水野　誓夫
【監　事】　大島　秋知　　阿部　清一
【代議員】　坪田　忠一　　栗山　実純　　芳尾　弘史　　和記　憲一　　山﨑　安三
　　金森　保芳
【予備代議員】松本　常久　　平井　茂光　　坂本　清志
【委員会】　料金規定厳守協力委員
　　三羽　邦定　　大島　秋知　　中島　清作　　山下　長蔵　　浦上　則政
　　今村　彦治　　永森　　収　　芳尾　弘史　　平井　茂光　　高木　善鉞
　　山岸　確次　　島　　信行　　佐渡喜一郎
【そ　の他】　永森　　収　富山市会議員に当選

昭和 28・29 年度

【会　長】　永森　　収
【副会長】　竹林　正俊
【理　事】　平井　茂光　　平井　喜美　　分田　文子　　和記　憲一　　林　　弘
　　坂本　清志　　水野　誓夫　　島　　秀雄　　高木　善鉞
【監　事】　山岸　確次　　芳尾　弘史
【委員会】　学術委員
　　水野　誓夫　　坂本　清志　　田上　　修　　中島　清則　　山下　銀七
　　渋谷　孝雄　　島　　秀雄
　　文化委員
　　平井　喜美　　家城　圭一　　竹林　正俊　　細川喜代子　　松田　正男
　　源　　三郎
　　公衆衛生
　　林　　弘　　岩倉　リイ　　菅田　晴山　　平井　茂光　　分田　文子
　　松能　喜一　　和記　憲一
【代議員】　岡田　信次　　竹林　正俊　　和記　憲一　　三羽　邦定　　坪田　忠一
　　金森　保芳　　永森　　収
【予備代議員】平井　茂光　　山下　銀七　　小林　全二
【その他】　竹林　正俊　富山市国民健康保険診査委員

昭和 30・31 年度

【会　長】　永森　　収
【副会長】　竹林　正俊
【理　事】　平井　茂光　　平井　喜美　　分田　文子　　和記　憲一　　林　　弘
　　坂本　清志　　水野　誓夫　　島　　秀雄　　高木　善鉞
【監　事】　山岸　確次　　芳尾　弘史
【委員会】　前年度と同じ
【代議員】　松能喜久次　　三羽　邦定　　阿部　清一（昭和 31 年 4 月 24 日辞任）
　　阿部清一の後任　和記　憲一　　岡田　信次
【予備代議員】家城　圭一　　源　　三郎　　水野　誓夫　　松田　正男

昭和 32・33 年度

【会　長】　家城　圭一
【副会長】　山岸　確次
【理　事】　松能　喜一　　三羽　邦定　　高野秀次郎　　源　　三郎　　山﨑　安隆
【監　事】　竹林　正俊　　芳尾　弘史（砺波市転住のため昭和 32 年 7 月 26 日の総会で）
　　菅田　晴山（後任）
【委員会】　保険委員
　　松能　喜一　　今村　勝彦　　黒木　正直　　中島　清則　　宮本　乙男
　　学術委員
　　山﨑　安隆　　島　　秀雄　　小林　全二　　杉江　玄已　　松浦　　実
　　文化厚生委員
　　三羽　博久　　島　　信行　　永森　尚之　　平井　喜美　　水野　公之
　　山下　銀七
　　公衆衛生季員
　　源　　三郎　　平井　茂光　　坂本　清志　　藤井起三郎　　分田　文子
　　深山　正之
【代議員】　松能喜久次　　三羽　邦定　　永森　　収　　阿部　清一
【予備代議員】小林　全二　　島　　秀雄　　林　　弘　　坂本　清志
【その他】　家城　圭一　富山市国民健康保険診査委員

昭和 34・35 年度

【会　長】　竹林　正俊
【副会長】　林　　弘
【理　事】　高野秀次郎　　深山　正之　　藤井起三郎　　水野　誓夫　　中島　忠一
【監　事】　菅田　晴山　　山岸　確次
【委員会】　学術・保険委員
　　松能　喜一　　水野　誓夫（学術）　中島　忠一（保険）　山﨑　安隆
　　島　　秀雄　　杉江　玄已　　坂本　清志　　松浦　　実　　松田　正男
　　今村　勝彦　　黒木　正直　　平井　喜美　　分田　文子
　　公衆衛生・文化厚生委員
　　三羽　博久　　藤井起三郎（公衆衛生）　　深山　正之（文化厚生）
　　源　　三郎　　島　　信行　　山下　銀七　　宮本　正男　　宮森　正次
　　水野　公之　　永森　尚之　　寺島　祐輔　　細川喜代子　　堀井　富子
【代議員】　栗山　実純　　永森　　収　　阿部　清一　　中島　清則
【予備代議員】深山　正之　　山下　銀七　　坂本　清志　　高野秀次郎

昭和 36・37 年度

【会　長】　竹林　正俊
【副会長】　林　　弘
【理　事】　深山　正之　　高野秀次郎　　水野　誓夫　　中島　忠一　　藤井起三郎
【監　事】　山岸　確次　　菅田　晴山
【委員会】　学術・保険委員
松能　喜一　　水野　誓夫（学術）　中島　忠一（保険）　山﨑　安隆
島　　秀雄　　杉江　玄已　　坂本　清志　　松浦　　実　　松田　正男
今村　勝彦　　黒木　正直　　平井　喜美　　分田　文子
公衆衛生・文化厚生委員
源　　三郎　　藤井起三郎（公衆衛生）　高野秀次郎（文化厚生）
三羽　博久　　島　　信行　　山下　銀七　　宮本　乙男　　宮森　正次
水野　公之　　永森　尚之　　寺島　祐輔　　細川喜代子　　堀井　富子
【代議員】　三羽　邦定　　永森　　収　　阿部　清一　　中島　清則　　水野　誓夫
【予備代議員】島　　信行　　高野秀次郎　　坂本　清志　　山下　銀七　　松能　喜一
国保組合議員
竹林　正俊　　深山　正之　　和記　憲一　　島　　信行　　坂本　清志
深山　正之　理事に就任のため後任議員、中島　清則
【その他】　林　　弘　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 38・39 年度

【会　長】　深山　正之
【副会長】　中島　清則
【理　事】　中島　忠一　　水野　誓夫　　山﨑　安隆　　黒木　正直　　大島　輝哉
【監　事】　菅田　晴山　　家城　圭一
【委員会】　学術・保険委員
松田　正男（長）藤井起三郎　　内田　安博　　寺島　祐輔　　金森　安信
公衆衛生・文化厚生委員
松浦　　実（長）細川喜代子　　宮森　正次　　島　　秀雄　　水野　公之
【代議員】　永森　　収　　松能　喜一　　坂本　清志　　山﨑　安隆　　岩倉リイ
松能　喜一　県の理事に転出により水野　誓夫､後任として選任（昭和 38 年 5 月 7 日）
【予備代議員】藤井起三郎　　篠川　之靖　　水野　公之　　杉江　玄已　　分田　文子
【その他】　昭和 38 年 12 月 12 日　富山地区納税貯蓄組合設立総会
役員は本会の役員があたる
林　　弘　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 40・41 年度

【会　長】　深山　正之
【副会長】　中島　清則
【理　事】　水野　誓夫　　中島　忠一　　山﨑　安隆　　黒木　正直　　大島　輝哉
【監　事】　菅田　晴山　　家城　圭一
【委員会】　前年度と同じ
【代議員】　岡田　信次　　青木　康三　　阿部　清一　　坂本　清志　　小林　全二
【予備代議員】田上　　修　　松田　正男　　分田　文子　　水野　公之　　篠川　之靖
【その他】　林　　弘　富山市国民健康保険運営協議会委員

昭和 42・43 年度

【会　長】　中島　清則
【副会長】　山﨑　安隆
【理　事】　宮森　正次　　永森　尚之　　大島　輝哉　　内田　安博　　松浦　　実
【監　事】　竹林　正俊　　深山　正之
【代議員】　阿部　清一　　竹林　正俊　　田上　　修　　宮本　乙男　　小林　全二
　　阿部清一県歯会長、竹林正俊県歯副会長に就任のため欠員となり、後任として岡田信次、水野公之選任
【予備代議員】大島　輝哉　　中島　忠一　　佐渡　哲雄　　高橋日出男　　篠川　之靖
　　大島　輝哉　中島忠一の後任として三羽博久、寺島祐輔選任
【その他】　富山市国保組合議員
　　三羽　邦定　　羽井　良三　　田上　　修　　篠川　之靖

昭和 44・45 年度

【会　長】　中島　清則
【副会長】　山﨑　安隆
【理　事】　大島　輝哉　　宮森正次　　永森　尚之　　内田　安博　　松浦　　実
【監　事】　深山　正之　　竹林　正俊
【代議員】　水野　公之　　中川　　武　　小林　全二　　田上　　修　　三羽　博久
　　中川　　武　死亡のため後任として山崎安三選任
【予備代議員】寺島　祐輔　　青木　康三　　佐渡　哲夫　　松原清一郎
【そ　の他】　深山　正之　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 46・47 年度

【会　長】　山﨑　安隆
【副会長】　中島　忠一
【理　事】　水野　公之　　内田　安博　　寺島　祐輔　　篠川　之靖　　松浦　　実
　　松能　二郎
【監　事】　深山　正之　　中島　清則
【代議員】　寺島　祐輔　　佐渡　哲雄　　家城　圭一　　松能　喜一　　源　　三郎
　　関　剛三郎
　　関　剛三郎　死亡のため後任として島　信行選任
【予備代議員】高野秀次郎　　松原　明男　　松原清一郎　　篠川　之靖　　宮本　乙男
　　原田　修逸
【その他】　深山　正之　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 48・49 年度

【会　長】　山﨑　安隆
【副会長】　中島　忠一
【理　事】　内田　安博　　篠川　之靖　　寺島　祐輔　　松能　二郎　　水野　公之
　　松浦　　実
【監　事】　深山　正之　　中島　清則
【委員会】　公衆衛生・文化委員
　　岡田　洋昭　　栗山　豊実　　原田　修逸　　家城　佳夫
　　学術委員
　　小倉　孝夫　　金森　安信　　山岸　敏治
　　社保委員
　　北山善之進　　家城　佳夫　　永森　靖夫
【代議員】　家城　圭一　　佐渡　哲雄　　水野　公之　　金森　安信　　島　　秀雄
　　寺島　祐輔
【予備代議員】松原清一郎　　松原　明男　　原田　修逸　　岡田　洋昭　　高橋日出男
　　高野秀次郎

昭和 50・51 年度

【会　長】　黒木　正直
【副会長】　寺島　祐輔
【理　事】　松浦　　実　　佐渡　哲夫　　栗山　豊実　　金森　安信　　原田　修逸
　　石川　哲夫
【監　事】　山﨑　安隆　　中島　清則
【委員会】　公衆衛生委員
　　松原　明男　　高石　　叡
　　文化厚生委員
　　三鍋　厚樹　　坂下　賢孝
　　学術委員
　　小倉　孝夫　　山岸　敏治　　岡田　洋昭
　　社保委員
　　永森　靖夫　　北山善之進　　家城　佳夫
　　学校歯科衛生
　　小林　憲夫　　大城　宣之　　和記　徳郎
【代議員】　家城　圭一　　三羽　博久　　高橋日出男　　杉江　玄已　　竹林　正俊
　　阿部　清一　　黒木　正直　　杉江玄已の後任に島　秀雄選任
【予備代議員】三崎　譲司　　大浦　重光　　栗山　豊実　　逸見　　玲　　北山善之進
　　黒川五一郎　　佐渡　哲雄
　　北山善之進、佐渡哲雄の後任に原田修逸、松原清一郎選任
【その他】　黒木　正直　富山市国民健康保険組合協議会委員

昭和 52・53 年度

【会　長】　黒木　正直
【副会長】　寺島　祐輔
【理　事】　松浦　　実　　佐渡　哲雄　　栗山　豊実　　金森　安信　　原田　修逸
　　石川　哲夫　　松原清一郎
【監　事】　中島　清則　　山﨑　安隆
【委員会】　前年度と同じ
【代議員】　阿部　清一　　家城　圭一　　竹林　正俊　　三羽　博久　　黒木　正直
　　高橋日出男　　篠川　之靖
【予備代議員】黒川五一郎　　三崎　譲司　　原田　修逸　　大浦　重光　　松原清一郎
　　金森　安信
【その他】　黒木　正直　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 54・55 年度

【会　長】　黒木　正直
【副会長】　寺島　祐輔
【理　事】　松浦　　実　　佐渡　哲雄　　栗山　豊実　　金森　安信　　石川　哲夫
　　松原清一郎　　大野　繁彦　　佐渡哲雄、栗山豊実の後任に家城佳夫、柚木邦夫就任
【監　事】　中島　清則　　山﨑　安隆
【委員会】　税務委員
　　金森　安信　　篠川　之靖　　三崎　譲司
　　公衆衛生委員
　　石川　哲夫　　松原　明男　　高石　　叡　　森井　徹雄
　　文化厚生委員
　　大野　繁彦　　坂下　賢孝　　河野　吉秀
　　社保委員
　　家城　佳夫　　林　　勉　　山崎　宣夫　　竹内　哲郎
　　学術委員
　　柚木　邦夫　　岡崎　満雄　　水野　隆俊　　山村　辰雄　　江川　正通
　　学校歯科衛生委員
　　松原清一郎　　大城　宣之　　小林　憲夫　　和記　徳郎　　砂子　満明
【代議員】　黒木　正直　　阿部　清一　　家城　圭一　　三羽　博久　　小林　全二
　　逸見　　玲　　竹林　正俊
【予備代議員】松浦　　実　　高石　　叡　　三崎　譲司　　大浦　重光　　寺田　周明
　　岡崎　満雄　　栗山　豊実　　栗山豊実の後任に柚木邦夫就任
【その他】　黒木　正直　富山市国民健康保険組合運営協議会委員

昭和 56・57 年度

【会　長】　寺島　祐輔
【副会長】　松浦　　実
【理　事】　大野　繁彦（文厚）家城　佳夫（社保）柚木　邦夫（学術）松原　明男（公衆衛）
　　林　　勉（税務）永森　靖夫（医療管）大城　宣之（学校歯衛）山岸　敏治（専務）
【監　事】　山﨑　安隆　　黒木　正直
【委員会】　文化厚生委員
　　坂下　賢孝　　平井　高明　　米山　俊夫
　　社保委員
　　小倉　孝夫　　山崎　宣夫　　竹内　哲郎　　杉井　芳文
　　学術委員
　　岡崎　満雄　　水野　隆俊　　山村　辰雄　　江川正通　　福島　武人
　　公衆衛生委員
　　高石　　叡　　森井　徹雄　　加藤　高男　　宮本　宣良
　　税務委員
　　三崎　譲司　　河野　吉秀
　　医療管理委員
　　米沢　　徹　　中島　　渉　　坂本　和隆　　石坂　正明
　　学校歯科衛生委員
　　小林　憲夫　　砂子　満明　　和記　徳郎　　狩野　　覚
【代議員】　家城圭一　三羽博久　山﨑安隆　高橋日出男　小林全二　松浦　実　寺島祐輔　高石　叡
【予備代議員】三崎譲司　大浦重光　柚木邦夫　山崎　宣夫　岡田洋昭　中島　渉　山岸敏治　竹内哲郎
【その他】　寺島　祐輔　富山市国民健康保険運営協議会委員

昭和 58・59 年度

【会　長】　寺島　祐輔
【副会長】　松浦　　実
【理　事】　山岸　敏治（専務）　松原　明男（公衆衛）　　林　　勉（税務）　　家城　佳夫（社保）
　　柚木　邦夫（学術）　大城　宣之（学校歯科）　大浦　重光（医療管）　山崎　宣夫（文厚）
【監　事】　山﨑　安隆　　黒木　正直
【委員会】　文化厚生委員
　　坂下　賢孝　　平井　高明　　金川　直博　　坂本喜久雄　　大野　　均
　　社保委員
　　小倉　孝夫　　竹内　哲郎　　杉井　芳文　　稲田　次郎　　長沢　　久
　　学術委員
　　福島　武人　　岡崎　満雄　　水野　隆俊　　山村　辰雄　　江川　正通
　　公衆衛生委員
　　森井　徹雄　　高石　　叡　　加藤　高男　　島崎　　聡　　小崎　利章
　　医療管理
　　米沢　　徹　　中島　　渉　　坂本　和隆　　石坂　正明　　山﨑　安仁
　　学校歯科衛生委員
　　小林　憲夫　　砂子　満明　　和記　徳郎　　狩野　　覚
　　税務委員
　　三崎　譲司　　河野　吉秀
【代議員】　田上　修　三崎譲司　山﨑安隆　杉江玄已　金森安信　寺島祐輔　松浦　実　高石　叡
【予備代議員】松原清一郎　福島武人　金川直博　米沢徹　坂本喜久雄　森井徹雄　中島渉　竹内哲郎
【その他】　寺島　祐輔　富山市国民健康保険運営協議会委員
　　松浦　　実　　〃

富山市歯科医師会役員名簿（昭和 60 年～現在）

	S60 ～	S63 ～	H3 ～	H6 ～
会長	松浦　実	栗山　豊実	栗山　豊実	家城　佳夫
副会長	内田　安博	家城　佳夫	家城　佳夫	小倉　孝夫
専務理事	山岸　敏治	小倉　孝夫	金川　直博	水野　隆俊
総務理事	大野　繁彦	大野　繁彦	大野　繁彦	小林　憲夫
医療管理	松原　明男	米沢　徹	米沢　徹	砂子　満明
税務	林　勉	小林　憲夫	小林　憲夫	狩野　覚
保険	家城　佳夫	大城　宣之	山田　耕	宮本　宣良
文化厚生	山崎　宣夫	金川　直博	大城　宣之	竹内　哲郎
公衆衛生	原田　修逸	砂子　満明	砂子　満明	杉江　玄嗣
学校歯科衛生	高石　叡	山﨑　安仁	中嶋　渉	中嶋　渉
学術	坂本喜久雄	森井　徹雄	山村　辰雄	山村　辰雄
広報		小林　憲夫	石坂　正明	石坂　正明
監事	黒木　正直	寺島　祐輔	寺島　祐輔	松浦　実
	寺島　祐輔	松浦　実	松浦　実	栗山　豊実

	H9 ～	H12 ～	H15 ～
会長	家城　佳夫	小倉　孝夫	高石　叡
副会長	小倉　孝夫	金川　直博	小林　憲夫
専務理事	水野　隆俊	中嶋　渉	中道　勇
総務理事	小林　憲夫	坂本喜久雄	山田　雅敏
医療管理	中嶋　渉	中島　清之	永森　司
税務	狩野　覚	森井　忠晴	杉木　進
保険	杉江　玄嗣	山田　雅敏	上滝　俊彦
文化厚生	竹内　哲郎	稲田　次郎	吉田　泰彦
学校歯科衛生	宮本　宣良	永森　司	原田　修成
学術	山村　辰雄	上田　均	上田　均
広報	石坂　正明	内田　昌宏	佐渡　忠司
成人歯科	砂子　満明	狩野　覚	水越　弘
乳幼児歯科	水越　弘	水越　弘	大木　淳一
監事	松浦　実	栗山　豊実	家城　佳夫
	栗山　豊実	家城　佳夫	小倉　孝夫

富山市歯科医師会委員会名簿（昭和 60 年～現在）

	S 60～	S 63～	H3～	H6～
総務財務理事	大野繁彦	大野繁彦	大野繁彦	小林憲夫
委員	金川直博	岡崎満雄	岡崎満雄	大浦重光
	狩野覚	水野隆俊	水野隆俊	加藤高男
				永森司
医療管理理事	松原明男	米沢徹	米沢徹	砂子満明
委員	森井徹雄	加藤高男	松能雄一	丹羽敏勝
	米沢徹	東忍	古戸充	長沢久
	加藤高男	松能雄一	丹羽敏勝	中島清之
	杉井芳文	杉井芳文	村山偉知朗	中村祐信
		泉照雄	中島清之	藤川晃
税務理事	林勉	小林憲夫	小林憲夫	狩野覚
委員	坂下賢孝	源義明	竹内哲郎	泉照雄
	河野吉秀	狩野覚	狩野覚	本村浩
	宮本宣良	石坂正明	上田均	堀比佐司
保険理事	家城佳夫	大城宣之	山田耕	宮本宣良
委員	岡崎満雄	竹内哲郎	水越弘	島秀一
	竹内哲郎	島秀一	山田雅敏	飯田良彦
	石坂正明	中島清之	水野知之	古戸充
	稲田次郎			土肥勝博
文化厚生理事	山崎宣夫	金川直博	大城宣之	竹内哲郎
委員	小林憲夫	村山偉知朗	加藤高男	稲田次郎
	砂子満明	山田耕	島秀一	安ヵ川聡
	中嶋渉	安ヵ川聡	杉江玄嗣	水野知之
	中道勇	水野知之	安カ川聡	小池潤
	森井忠晴		砂田賢	杉木進
				砂田賢
				満岡潤悟

	H9～	H12～	H15～
総務財務理事	小林憲夫	坂本喜久雄	山田雅敏
委員	大浦重光	高石叡	砂子満明
	永森司	砂田賢	水野隆俊
			宮本宣良
			小澤真理子
			大野和彦
医療管理理事	中嶋渉	中島清之	永森司
委員	中島清之	藤川晃	中川典孝
	澤本正登	満岡潤悟	横田聡
	藤川晃	横田聡	吉田真治
	満岡潤悟		吉田義弘
税務理事	狩野覚	森井忠晴	杉木進
委員	石黒真	荒井亮雄	堀比佐司
	泉照雄	横田憲明	水野二郎
	本村浩	本村浩	山岸聡史
	堀比佐司	堀比佐司	
保険理事	杉江玄嗣	山田雅敏	上滝俊彦
委員	高島周二	上滝俊彦	山下哲哉
	釣谷宗義	山下哲哉	本村浩
	砂田賢	釣谷宗義	釣谷宗義
		魚津公美	土肥勝博
文化厚生理事	竹内哲郎	稲田次郎	吉田泰彦
委員	稲田次郎	吉田泰彦	吉田徹
	安ヵ川聡	内田昌治	小池潤
	吉田泰彦	小池潤	鈴木久美
	水野知之	松浦幹	山森喜子
	小池潤	稲波謙良	島博史
	稲波謙良	鈴木久美	
	大野和彦	松宮弘茂	

	S60～	S63～	H3～	H6～
公衆衛生理事	原田修逸	砂子満明	砂子満明	杉江玄嗣
委員	水野隆俊	坂本和隆	坂本和隆	大村由美子
	東　忍	飯田良彦	森井忠晴	星野照宗
	山村辰雄	城川和夫	稲田次郎	水越　弘
	山崎安仁	森井忠晴	星野照宗	高橋正志
	江川正通	稲田次郎	小崎利章	高島周二
	飯田良彦	星野照宗	山室孝義	松浦　幹
		小崎利章	高島周二	大木淳一
				原田修成
				長治豊一
学校歯科衛生理事	高石　叡	山崎安仁	中嶋　渉	中嶋　渉
委員	長沢　久	中嶋　渉	江川正通	江川正通
	中島清之	大野　均	城川和夫	城川和夫
	小崎利章	江川正通	澤本正登	澤本正登
学術理事	坂本喜久雄	森井徹雄	山村辰雄	山村辰雄
委員	和記徳郎	宮本宣良	岡野秀成	石黒　真
	島　秀一	和記徳郎	中道　勇	片山克己
	坂本和隆	岡野秀成	石黒　真	山下哲哉
	島崎　聡	山村辰雄	飯田良彦	吉田泰彦
	城川和夫	中道　勇	吉田泰彦	上田　均
				片岡弘一
広報理事		小林憲夫(兼)	石坂正明	石坂正明
委員		源　義明	泉　照雄	島崎　聡
		狩野　覚	吉田　徹	小崎利章
		石坂正明	堀　比佐司	橋本正博
				小林祐之

	H9～	H12～	H15～
学校歯科衛生理事	宮本宣良	永森司	原田修成
委員	城川和夫	中川典孝	中沼邦欣
	星野照宗	吉田真治	長治豊一
	吉田徹	長治豊一	安村公成
	高橋正志	吉田義弘	
学術理事	山村辰雄	上田均	上田均
委員	内田昌宏	石黒真	石黒真
	森井忠晴	片山克己	片岡弘一
	片山克己	片岡弘一	斎藤彰
	山下哲哉	斎藤彰	山崎一人
	上田均	山崎一人	岡本英之
	片岡弘一	朝倉慎一郎	
	朝倉慎一郎	岡本英之	
広報理事	石坂正明	内田昌宏	佐渡忠司
委員	島崎聡	小崎利章	杉本裕史
	小崎利章	高橋正志	高橋正志
	橋本正博	橋本正博	水野知之
	杉木進	水野知之	湯口正治
	小林祐之		廣野善丈
			上田和孝
成人歯科理事	砂子満明	狩野覚	水越弘
委員	湯口正治	澤本正登	吉田隆司
	土肥勝博	安ヵ川聡	高島周二
	横田聡	湯口正治	朝倉慎一郎
	長治豊一	中沼邦欣	前寺一紀
乳幼児歯科理事	水越弘	水越弘	大木淳一
委員	大木淳一	椎名謙司	椎名謙司
	原田修成	大木淳一	日出嶋康博
	岡本英之	原田修成	稲波謙良

3. 富山市の歯科保健概要

(1) 富山県における歯科保健

1　歯科保健の幕開け

公衆衛生分野における歯科衛生活動は、昭和 22 年保健所法の改正で保健所業務に「歯科衛生に関する事項」が加えられ、翌 23 年、富山保健所に歯科医師が配置されたことにより、富山県の保健所における歯科保健開けとなった。

当時は、所内において母子クリニックに訪れた人を対象に、歯科相談やアマルガムによる初期う蝕充塡処置が行われ、所外では歯科医師と保健婦が、風呂敷に紙芝居、幻灯機、検診道具を包み、徒歩で市内の小学校を巡回し、児童のう蝕予防を目的として検診や衛生教育が行われた。

また、第一大臼歯（6 歳臼歯）の綿球法によるフッ化物塗布が行われていたということである。

その頃の実績は、健康相談 3,178 件、集団検診 2,353 件、患者治療 8,612 件となっている。(昭和 24 年度実績)

昭和 37 年度はへき地歯科巡回診療事業をうけて、県は歯科診療車「しんじゅ号」を導入して県下各保健所管内を巡回させ、泊まりがけの診療で、診療施設のない地域の住民に大変喜ばれた。

2　歯科保健の躍進期

昭和 46 年に北陸 3 県のトップをきって、富山保健所において、幼児のイオン導入法によるフッ化物塗布が実施され、併せて乳歯う蝕の治療に大忙しの時期でもあった。

翌年からは本格的に乳歯のフッ化物塗布が大沢野町、大山町へも拡大し集団の場で行い、この予防効果について富山県公衆衛生学会で発表され、脚光を浴びた。

昭和 48 年には、高岡保健所でも口腔衛生事業が開始された。この頃から新規に妊婦歯科検診事業を展開するとともに、「母と子の歯科衛生ノート」第 1 号が富山保健所で発行され、各市町村の妊婦・母親教室で活用することにより妊婦期からの歯科衛生の重要性が訴えられた。

昭和 52 年、口腔衛生事業の主管課が医務課から公衆衛生課に移管され、昭和 54 年には、「乳幼児妊産婦口腔衛生実施要項」が作成され、これに基づき県下全保健所で、口腔衛生事業が展開されることとなった。同時に黒部、福野保健所でも、乳歯のフッ化物塗布が開始され、計 4 保健所でフッ化物塗布が行われるようになった。

3　歯科保健の充実期

福野保健所の利賀村での取り組みや、小杉保健所での 2 歳児歯科検診の導入、上市保健所のむし歯予防教室の開催などを始めとし、各保健所では、地域の歯科医師や歯科衛生士と連携を取りながら、3 歳児の歯科検診時の歯科保健指導や保育所の歯みがき指導など、地域に応じた事業がそれぞれ展開されている。

これらの努力により、乳児う蝕は減少傾向にあり 3 歳児の歯科検診においては、昭和 41 年に 98.5% だったう蝕り患率が、昭和 62 年度には 62.5% に減少している。

昭和 63 年には、富山保健所で関係機関と協力し「わんぱくちびっこよい歯のつどい」が開催され、管内保育所等の園児約 2,000 人にむし歯予防の普及・啓蒙が行われた。

また同年県内で初めて成人歯科保健調査が実施され、成人の歯科保健対策の第一歩となった。

「保健所法 50 周年記念誌」（富山県）より

富山市と関わる歯科保健事業

・昭和28年6月6日	富山市学校歯科医会設立
・昭和37年	3歳児の健診事業の開始
・昭和54年	1歳6か月児の健診事業の開始
・平成元年	寝たきり老人訪問診療の開始
・平成8年4月1日	富山市保健所の設置
	(富山市が中核市に移行)
	富山市との連絡協議会開催の開始
・平成8年5月	新40歳の歯科健診の開始
	(現在は40歳の成人健診における歯周疾患検診)
・平成10年5月	妊婦歯科健診の開始
・平成12年4月	介護保険制度の開始
	富山市歯科医師会より5名の介護認定審査委員
	虚弱老人の訪問歯科保健事業の開始
・平成17年4月	新50・60・70歳の歯科健診の開始

⑵ 富山市国民健康保険事業功労者表彰　被表彰者

年　度	歯科医師
昭和32	永　森　　収
昭和33	林　　弘
昭和34	家　城　圭　一
昭和35	竹　林　正　俊
昭和36	早　見　治　顕
昭和37	山　岸　確　次
昭和38	菅　田　晴　山
昭和39	平　井　喜　美
昭和40	中　島　清　則
昭和41	阿　部　清　一
昭和42	分　田　文　子
昭和43	深　山　正　之
昭和44	水　野　誓　夫
昭和45	高　野　秀次郎
昭和46	松　能　喜　一
昭和47	源　　三　郎
昭和48	田　上　　修
昭和49	藤　井　起三郎
昭和50	平　井　茂　光
昭和51	小　林　全　二
昭和52	山　﨑　安　隆
昭和53	杉　江　玄　已
昭和54	三　羽　博　久

年　度	歯科医師
昭和55	中　島　忠　一
昭和56	青　木　康　三
昭和57	永　森　尚　之
昭和58	宮　森　正　次
昭和59	内　田　安　博
昭和60	大　島　輝　哉
昭和61	篠　川　之　靖
昭和62	松　能　二　郎
昭和63	金　森　安　信
平成元	石　川　哲　夫
平成２	三　崎　譲　司
平成３	原　田　修　逸
平成４	松　浦　　実
平成５	佐　渡　哲　雄
平成６	松　原　明　男
平成７	松　原　清一郎
平成８	林　　勉
平成９	永　森　靖　夫
平成10	山　岸　敏　治
平成11	大　浦　重　光
平成12	家　城　佳　夫
平成13	岡　田　洋　昭
平成14	柚　木　邦　夫

⑶ 最近の富山市歯科保健事業

◎母子保健

1）● 1歳6か月児健康診査事業

ア　事業目的
幼児期における心身障害などの早期発見、乳歯のう歯予防および幼児の生活習慣の形成をはかる。

イ　根拠法令
母子保健法第12条

ウ　事業実績

● 歯科診察状況

区分 / 年度	受診者数（人）	生歯総数（本）	1人あたり生歯数（本）	う歯の型別人数（人）					う歯罹患率	う歯総数	りう歯数（1人あたり）	処置者の数	歯の異常			軟組織の異常者
				歯の汚れなし	歯の汚れあり	う歯がある							開咬	反対咬合	その他	
				O_1	O_2	A	B	C								
昭和63年度	3,065	45,197	14.7	2,471	448	127	12	7	4.8	406	0.13	6	—	60	9	19
平成元年度	2,933	42,986	14.7	2,515	295	117	4	2	4.2	313	0.11	—	—	60	5	9
平成2年度	2,982	43,587	14.6	2,551	289	110	19	13	4.8	382	0.13	—	—	143	89	25
平成3年度	2,920	42,486	14.6	2,436	339	126	14	5	5.0	421	0.14	27	27	139	80	9
平成4年度	2,907	42,503	14.6	2,197	571	127	12	6	5.0	420	0.14	15	32	123	106	37
平成5年度	2,940	42,512	14.5	2,204	575	151	7	3	5.5	453	0.15	15	20	103	60	22
平成6年度	2,868	41,355	14.4	2,110	615	122	15	6	5.0	423	0.15	20	30	119	62	21
平成7年度	2,845	41,067	14.4	2,167	558	89	19	12	4.2	377	0.13	20	12	108	48	14
平成8年度	2,973	42,882	14.4	2,180	659	92	9	33	4.5							
平成9年度	2,938	42,452	14.4	1,429	1,415	81	6	7	3.2							
平成10年度	2,966	43,401	14.6	1,095	1,762	88	11	10	3.7							
平成11年度	3,021	43,898	14.5	1,064	1,852	89	11	5	3.5							
平成12年度	2,836	41,388	14.6	1,242	1,523	60	6	5	2.5							
平成13年度	2,950	43,058	14.6	1,339	1,527	68	8	8	2.8							
平成14年度	2,977	43,558	14.6	1,287	1,592	83	12	3	3.3							
平成15年度	2,935	42,577	14.5	1,019	1,853	53	9	1	2.1							

2）　三歳児健康診査事業

ア　事業目的

幼児期において、身体発育及び精神発達の面からも重要な時期である三歳児に対し、内科及び歯科、眼科、耳鼻咽喉科を含めた総合的な健康診査を実施して、その結果に基づき、必要な指導及び措置を行い、児の健全育成を図る。

イ　根拠法令

母子保健法第12条

ウ　事業実績

（ア）　受診状況

区分／年度	実施回数	対象者数（人）	受診者数（人）	受診率（％）
平成4年度	60	3,049	3,049	100.0
平成5年度	56	2,993	2,871	95.9
平成6年度	57	2,939	2,891	98.4
平成7年度	56	2,977	2,948	99.0
平成8年度	56	2,936	2,701	92.0
平成9年度	72	2,974	2,646	89.0
平成10年度	72	3,067	2,700	88.0
平成11年度	72	3,028	2,703	89.3
平成12年度	72	3,016	2,724	90.3
平成13年度	72	3,106	2,759	88.8
平成14年度	72	2,974	2,642	88.8
平成15年度	72	3,045	2,715	89.2

（イ）　歯科健診状況

区分／年度	受診者数（人）（A）	むし歯のある者の数				むし歯り患率（％）（B／A）
		総数（B）	A型	B型	C型	
平成4年度	2,912	1,702	908	657	137	58.4
平成5年度	2,871	1,815	920	711	184	63.2
平成6年度	2,745	1,465	794	548	123	53.4
平成7年度	2,809	1,392	896	413	83	49.6
平成8年度	2,701	1,288	777	445	66	47.7
平成9年度	2,646	1,324	752	477	95	50.0
平成10年度	2,700	1,182	713	406	63	43.8
平成11年度	2,703	1,191	727	401	63	44.1
平成12年度	2,724	1,100	688	345	67	40.4
平成13年度	2,759	1,107	707	354	46	40.1
平成14年度	2,641	1,073	702	319	52	40.6
平成15年度	2,714	928	594	281	53	34.2

◎老人保健

1）　新40歳の総合健康診査事業

ア　事業目的
新40歳の人を対象に総合健康診査を実施することにより、生活習慣病の早期発見・早期治療・さらに健康習慣づくりの定着化を図る。

イ　根拠法令
老人保健法

ウ　事業実績

（ア）歯周疾患検診受診状況

平成8年より開始

区分／年度	対象者数（人）	受診者数（人）	うち男性（人）	うち女性（人）	受診率（%）
平成8年度	1,443	100	9	91	6.9
平成9年度	1,338	115	10	105	8.6
平成10年度	1,492	160	18	142	10.7
平成11年度	1,384	198	20	178	14.3
平成12年度	1,238	207	26	181	16.7
平成13年度	1,423	215	18	197	15.1
平成14年度	1,653	188	28	160	11.4
平成15年度	1,736	224	23	201	12.9

（イ）歯周疾患検診受診者判定区別

（単位：人）

区分／年度	異常なし（%）	要指導（%）	要精検（%）	要精検の内訳					合計（%）
				A	B	C	D	E	
平成8年度	28（28.0）	7（7.0）	65（65.0）	36	28	38	17	0	100（100.0）
平成9年度	23（20.0）	30（26.1）	62（53.9）	51	50	46	6	4	115（100.0）
平成10年度	45（28.1）	43（26.9）	72（45.0）	36	44	40	3	6	160（100.0）
平成11年度	34（17.2）	51（25.8）	113（57.0）	51	64	66	11	6	198（100.0）
平成12年度	22（10.6）	23（11.1）	162（78.3）	74	78	83	14	4	207（100.0）
平成13年度	28（13.0）	15（7.0）	172（80.0）	72	84	104	2	3	215（100.0）
平成14年度	28（14.9）	11（5.9）	149（79.2）	75	66	97	11	5	188（100.0）
平成15年度	36（16.1）	10（4.5）	178（79.5）	88	76	83	7	4	224（100.0）

※
A:歯石除去
B:歯周治療
C:う触治療
D:補綴処理
E:そ の 他

2）　訪問口腔・歯科診療事業

ア　事業目的
在宅寝たきり者で歯科治療に通院出来ない人に対して、歯科医による訪問診療を、又歯科衛生士の訪問口腔指導を実施し、寝たきり者の口腔衛生の保持向上と健康増進を図る。

イ　根拠法令
在宅寝たきり者歯科診療事業実施要綱
老人保健法

ウ　事業実績
（平成元年10月から実施）

（ア）　訪問歯科診療実施状況

①　診療状況

区　　分	初診人数（人）	延人数（人）	1人あたり診療回数（回）	受付後治療不可人数（人）
平成元年度	52	137	2.6	3
平成2年度	35	169	4.8	2
平成3年度	39	164	4.2	2
平成4年度	47	120	2.6	3
平成5年度	53	163	3.1	4
平成6年度	73	241	3.3	4
平成7年度	67	209	3.1	2
平成8年度	95	326	3.4	4
平成9年度	102	312	3.1	4
平成10年度	115	390	3.4	10

②　年代別状況

区　　分	65～69歳（人）	70～79歳（人）	80～89歳（人）	90歳以上（人）	計
平成元年度	8	28	14	2	52
平成2年度	6	10	16	3	35
平成3年度	6	12	17	4	39
平成4年度	7	19	17	4	47
平成5年度	9	23	20	1	53
平成6年度	6	26	33	8	73
平成7年度	9	27	27	4	67

③　治療前の歯の状況

区　分	総義歯	義歯と歯	生歯のみ					合　計
			0　本	1～5本	6～9本	10本以上	計	
平成元年度	24人	15人	1人	1人	2人	9人	13人	52人
平成2年度	11	15		3	1	5	9	35
平成3年度	16	15			2	6	8	39
平成4年度	19	22	1	1	1	3	6	47
平成5年度	24	18		1	3	7	11	53
平成6年度	37	24		1	3	8	12	73
平成7年度	41	17		1	1	7	9	67

④　歯科診療希望理由

区　分	虫　歯	歯肉炎	義歯が合わない	よく噛めない	義歯作成	その他	計
平成2年度	2人	5人	18人	7人	2人	1人	35人
平成3年度	6	1	21	5	–	6	39
平成4年度	–	1	28	7	5	6	47
平成5年度	4	5	24	11	2	7	53
平成6年度	6	2	50	6	4	5	73
平成7年度	4	4	37	8	9	5	67

⑤　治療の内訳

区　分	義歯調整	義歯修理	義歯リベース	義歯新調	外科処理	歯周処置	保存充填	その他	計
平成2年度	8人	5人	8人	5人	5人	3人	1人	–	35人
平成3年度	8	4	7	5	4	2	7	2	39
平成4年度	7	3	15	13	3	–	3	3	47
平成5年度	7	4	11	22	2	3	4	–	53
平成6年度	11	4	8	40	2	3	5	–	73
平成7年度	8	6	9	32	2	7	3	–	67

（イ）訪問口腔指導

A　訪問実施状況

	平成8年度	平成9年度	平成10年度
実　人　数	70人	89人	132人
延　人　数	80人	105人	149人

B　指導の内容（平成10年度）

- 残存歯のブラッシング指導　97
- 義歯の清掃　54
- 食後の含嗽　33
- 口腔内清拭　32
- 口腔機能訓練　31
- その他　8

計　255

3）　訪問歯科保健事業

ア　事業目的
閉じこもりがち、活動性が低い傾向のある虚弱高齢者等に対して訪問し、きめ細かく対応することで、口腔疾患や呼吸器感染を予防し、健康寿命の延伸を図る。

イ　法令根拠
老人保健法

ウ　事業実績

（ア）訪問歯科保健事業実施状況

区分／年度	歯科健診実人数（延人数）	歯科医師	保健師	栄養士・介護食ボランティア	歯科衛生士	理学療法士
平成12年度	61（64）	64	129	23	33	9
平成13年度	42（42）	42	76	5	19	0
平成14年度	23（24）	24	94	2	26	2
平成15年度	17（17）	17	67	2	17	1

（イ）歯科健診　総合判定の内訳　（平成14年度）

区　分	総　数	異常なし	要指導	要治療
延　数	24	3	2	19
率	100.0	12.5	8.3	79.2

（イ）　歯科健診　総合判定の内訳　（平成15年度）

区　分	総　数	異常なし	要指導	要治療
実　数	17	1	7	9
率	100.0	5.9	41.2	52.9

（ウ）歯科衛生士　指導内容（26人に実施）　（平成14年度）

区　分	総　　数	歯垢清掃	義歯の取扱い	食後の含嗽	そ　の　他
延件数	69	24	14	16	15

（ウ）歯科衛生士　指導内容（17人に実施）　（平成15年度）

区　分	総　　数	歯垢清掃	義歯の取扱い	食後の含嗽	そ　の　他
延件数	47	16	11	10	10

（エ）栄養士・介護食ボランティア　指導内容（2人に実施）　（平成14年度）

区　分	総　　数	減　塩　食	バランス食	高脂血症食	そ　の　他
延件数	6	2	2	1	1

（エ）栄養士・介護食ボランティア　指導内容（2人に実施）　（平成15年度）

区　分	総　　数	減　塩　食	バランス食
延件数	2	1	1

◎予防対策

口腔衛生予防対策事業

ア　事業目的
　妊婦の歯科健康診査、乳幼児むし歯予防のためのむし歯予防教室、フッ化物塗布を実施して母と子の歯の健康増進を図る。
イ　根拠法令
　地域保健法
ウ　事業実績

（ア）フッ化物塗布

乳幼児の保護者に対して歯の健康教育、幼児に対してフッ化物塗布を行い、乳歯をむし歯から守る。

区分／年度	よい歯づくり講座		フッ化物塗布		
	実施回数	受講者数	実施回数	受診者延数	新規受診者
平成5年度	12回	164人	41回	1,041人	480人
平成6年度	12	186	42	1,066	493
平成7年度	12	110	41	895	400
平成8年度	12	449	36	1,334	653
平成9年度	12	509	36	1,700	747
平成10年度	12	498	37	2,175	784
平成11年度	12	516	37	2,285	762
平成12年度	12	442	37	2,190	710
平成13年度	12	447	37	2,195	689
平成14年度	12	500	37	2,141	712
平成15年度	12	520	38	2,293	717
平成16年度	12	511		2,226	

平成7年度迄は、大沢野町フッ化物塗布含む。

（イ）むし歯予防フォローアップ

1歳6か月児健診受診児の中からむし歯になりやすい児を対象としてむし歯予防教室を行う。

区分／年度	対象児	実施回数	受診者実人数	受診者延数	フッ化物塗布
平成10年度	930	7	189	193	111
平成11年度	800	8	160	163	71
平成12年度	800	8	194	195	114
平成13年度	800	8	204	204	115
平成14年度	800	8	230	230	148
平成15年度	800	8	259	259	123

（ウ）　健康教育

区分 / 年度	乳幼児		成人	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成8年度	14回	396人	3回	122人
平成9年度	24	557	28	729
平成10年度	28	604	38	876
平成11年度	19	384	37	834
平成12年度	19	362	36	756
平成13年度	7	166	39	802
平成14年度	11	318	34	660
平成15年度	20	442	32	713

（エ）　歯科相談

区分 / 年度	実施回数	受講者数	対象
平成10年度	16	1,311	・健康・スポーツフェスティバル
平成11年度	13	1,021	・マタニティママベビーフェスティバル
平成12年度	10	645	・地域健康展
平成13年度	10	663	・その他
平成14年度	29	644	
平成15年度	62	422	

（オ）　歯科健診

区分 / 年度	実施回数	受診者数	対象
平成10年度	10	82	・精神薄弱者通所更生センター等
平成11年度	15	136	・母と子のよい歯のコンクール等参加者
平成12年度	15	122	・健康・スポーツフェスティバル
平成13年度	17	159	
平成14年度	11	182	
平成15年度	8	60	

（カ）　妊婦歯科健診

A 妊婦歯科健診受診状況

平成10年度より開始

区分／年度	対象者数	受診者数	受診率	内訳	
				歯科診療所	公的病院等
平成10年度	3,324	707	21.3%	646	61
平成11年度	3,373	836	24.8%	782	54
平成12年度	3,348	876	26.2%	837	39
平成13年度	3,289	865	26.3%	817	48
平成14年度	3,117	927	29.7%	888	39
平成15年度	3,202	895	28.0%	857	38

B 妊婦歯科健診受診者判定区分

区分／年度	総数	異常なし	要指導	要精検	要精検の内訳(延数)				
					歯石除去	歯周治療	う歯治療	補綴治療	その他
平成10年度	707	61	89	557	265	190	360	21	78
平成11年度	836	66	71	699	366	254	434	27	90
平成12年度	876	51	63	762	428	309	509	25	79
平成13年度	865	78	90	697	364	269	448	26	74
平成14年度	927	66	86	775	456	273	497	25	100
平成15年度	895	58	66	771	388	324	481	24	83

◎平成17年度主な歯科保健事業について

（1）口腔衛生予防対策事業

① フッ化物塗布　　実施予定者数　　3,180人

② 妊婦歯科健康診査　　対象者数　　4,000人

（2）新40歳・新50歳の総合健康診査事業（歯周疾患検診）

① 事業内容

新40歳・新50歳を対象に行う総合健康診査の一部として歯周疾患検診を富山市内歯科医療機関へ委託して実施。

② 対象者数

新40歳：2,350人
新50歳：2,201人

（3）歯周疾患検診

① 事業内容

60歳・70歳の節目を対象に、富山市内歯科医療機関へ委託して実施。

② 対象者数　　7,057人

● 平成15年度事業実績について

(1) むし歯予防対策「フッ素洗口」推進校の状況

実　施　校	実施期間	実施状況	実　施　者	全校平均う歯本数(本)	
				当　初	15年度
五番町小学校	S61～	週5回法	151人(1人未実施)	1.90	1.20
水橋東部小学校	S62～	週1回法	90人(2人未実施)	2.50	0.76
安野屋小学校	S62～	週2回法	117人(4人未実施)	1.22	0.37
池多小学校	H3～	週3回法	55人(全員実施)	2.40	1.00
愛宕小学校	H5～	週1回法	139人(21人未実施)	1.62	1.56
水橋中部小学校	H6～	週5回法	228人(1人未実施)	1.70	0.50
古沢小学校	H6～	週1回法	66人(2人未実施)	1.50	0.90
針原小学校	H6～	週1回法	387人(2人未実施)	2.50	0.20
長岡小学校	H9～	週1回法	245人(1人未実施)	2.40	0.71
月岡小学校	H11～	週1回法	445人(6人未実施)	1.75	1.30
総曲輪小学校	H14～	週2回法	86人(2人未実施)	0.44	0.42
倉垣小学校	H15～	週1回法	130人(3人未実施)	1.50	—
水橋中学校	H4～	週1回法	289人(19人未実施)	5.40	2.44
水橋中部幼稚園	H4～	週2回法	18人(全員実施)		

＊小学校12校、中学校1校、幼稚園1園　　2,446人

＊う歯罹患率

小学校　　(%)

年　度	11	12	13	14	15
富山市	78.0	77.5	75.1	73.8	71.4
全　国	80.8	77.9	75.6	73.9	71.3

中学校　　(%)

年　度	11	12	13	14	15
富山市	78.9	75.2	72.7	68.4	65.6
全　国	80.1	76.9	73.8	71.2	67.7

＊永久歯の一人当たり平均う歯数（DMF）

小学生	平成11年度	1.1本	中学生	平成11年度	3.4本
	平成12年度	1.0本		平成12年度	3.0本
	平成13年度	0.9本		平成13年度	2.8本
	平成14年度	0.9本		平成14年度	2.6本
	平成15年度	0.8本		平成15年度	2.4本

「富山市健康プラン21」行動計画（歯科分野）

歯の健康

富山市の重要課題

- むし歯の減少
- 歯周病の減少

取り組み状況

平成16年度

1　むし歯や歯周病について正しい知識の普及・啓発
- (1) 母子健康手帳交付時に、歯科保健に関するパンフレットの配布（新規）
- (2) 母親教室・赤ちゃん教室・幼児教室・よい歯づくり講座・フォローアップ教室や出前講座で、歯科医師や歯科衛生士の健康教育を実施
- (3) 1歳6か月児及び3歳児に対し、歯科健診及びむし歯予防の個別（ハイリスクのみ）指導を実施
- (4) 養護教諭研修会で「富山市健康プラン21」における歯科保健の取り組みを啓発（新規）
- (5) 歯科保健に関する保健所の事業をホームページ等で啓発・普及
- (6) 保健栄養教室（食生活改善推進員を養成するための教室）で歯科保健についての健康教育を実施

2　むし歯・歯周病予防の実践
- (1) 保健所にて幼児のフッ素塗布の実施
- (2) フッ素洗口の実施（幼稚園1か所、小学校14か所、中学校1か所）
- (3) 中学生の歯科健診受診後、むし歯や歯周病のある人に個別の歯磨き指導を一部で実施
- (4) 母子健康手帳交付時に妊婦歯科健診受診票を交付
- (5) 産婦人科医院等にポスターを提示し、妊婦歯科健診の受診を勧奨（新規）
- (6) 妊婦歯科健診受診時に、歯科衛生士による個別の歯磨き指導の実施
- (7) 新40歳の歯周病疾患検診の実施及び未受診者への受診勧奨

評価・分析

平成17年度実施計画

1　平成16年度事業に引き続き、次の事業を計画
- (1) 幼児のフッ化物塗布の会場を、保健所だけでなく各保健福祉センターに広げ、「よい歯づくり講座」と合わせて実施
- (2) 歯科保健に関する正しい知識をホームページで普及・啓発
- (3) 「8020支援プログラム」の作成を検討

4.「富山市」の由来及び沿革

市名の由来及び沿革

1. 市名の由来

富山の地は、むかし藤井村という一寒村であったという。村内に真言宗の一寺があり、富山寺といった。この寺号をとり、富山と名づけたものであるとの説がある。

またさらに、富山は田地方の別名で、古くから西田地方を富山ともいったとの一説がある。しかし、双方とも単なる伝説にすぎず、確たる証拠はつまびらかにしない。

富山の名は、また外山とも書き、古文書には越中外山郷という呼称が、しばしば見えている。

富山の名がはじめで古文書に見えるのは、室町初期の元中８年（1391）で、越中富山清源寺の省山妙悟が死亡したとある。したがって、これ以前から富山の呼称があったものといえよう。その直後の応永４年（1397）には、富山郷が山城国の東岩蔵寺の領地であったことが知られている。

永享２年（1430）、足利六代将軍義教が側室の藤原尹子に、越中国富山柳町を知行所として与えた古文書が現存している。そのころすでに柳町という集落が形成されていたことは、注目に価するものといえよう。

天文元年（1532）に至り、水越越前守の富山城築造により、この地が城下町として発達する素地がつちかわれた。佐々成政が、富山城を拡張してこれによってからは、越中の国の政治、経済、交通、文化の中枢的地帯となり、城下町として態様を完備した。くだって前田氏の居城となってからは、いよいよ栄え、今日の富山市に至ったものである。

（合併が成るまで）ー和合町、富南村の編入ー

30万都市建設をめざす富山市は、昭和34年５月、隣接町村の編入問題を調査、研究するため、隣接町村編入審議会を設置した。

６月16日、第１回審議会を開き、富山市編入合併の気運をみせる和合町、富南村の合併を積極的に促進することをきめ、交渉に当たる専門委員を選任して、具体的活動に入った。

昭和35年２月、和合町議会は、昭和36年４月１日を期して富山市へ編入することをきめ、町長はさっそくこの旨を正式に申し入れるとともに、町民一般に対し合併趣旨を徹底するため、町公聴会など各種会合を開いた。

しかし、富山市では、より早期の合併を希望し、４月12日の和合町との懇談会では６月定例議会で合併仮議決を行い、10月１日発足の方針を示し要請した。

４月15日、和合町役場で開かれた和合町と富南村との協議会では、合併の基本方針については特別なものを除き学校、役場支所建物の存続問題など同一条件で歩調を合わすことを確認しあった。

富南村では、新保地区の一部に大沢野町との合併を希望する声もきかれ、意見調整の余地を残してはいたものの、富山市編入意見が支配的であった。関係市町村当局は、６月仮議決をめざして話し合いを重ねた。

しかしその後、事務上の都合などによって6月仮議決が困難視され、一時合併機運の低下をみたが、この機を逸することはお互いに不利であるとして、話し合いをつづけた。8月までに合併準備を終え、9月定例県議会の議決を経る方針にかえ、県地方課を介して合併条件について再三にわたる事務折衝が行われた結果、9月12日、関係市町村議会においてそれぞれ満場一致の議決をみるに至り、和合町、富南村の富山市編入は、さしたる迂余曲折もなく、めでたく昭和35年10月1日実現した。

2. 沿　　革

その昔は「藤井村」と称せられた一寒村にすぎなかったといわれている。

天文元年（1532）水越越前守勝重が富山城を築き、武威を新川、婦負の両郡に示していた。これが城下町として発展する根底となった。

その後、神保氏が三代にわたってここを本拠にしていたが、永禄元年（1558）以降、上杉謙信がしばしば富山城を攻めてついに攻略した。天正7年（1579）には織田信長がその家臣佐々成政を越中の守護に命じ、成政が富山城に移ってからは、上杉氏の勢力を駆逐し、富山城を中心として越中平野を統率した。

成政は、政治的に経済的に強力な施策を行ったので、富山は城下町としてますますその基礎を固めた。なお、天正8年（1580）の大雨によって神通川がはんらんし、当時、呉羽山のふもとを流れていた河流が東方に移り、富山城の後方を流れるようになって、富山城の搦手（からめ）の要害となった。

天正15年（1587）には豊臣秀吉が成政を肥後の国に転封し、その新領新川郡を仮に加賀藩前田利家の管下に置き、文禄4年（1595）にあらためて越中の国一円を前田領とした。慶長2年（1597）前田利長は守山城から富山城に移り、翌3年に父利家のあとをついで加賀二代の藩主となり、金沢に移った。慶長10年（1605）利長は三代利常にあとをゆずり富山城に隠居していたが、同14年に富山城が類焼したので高岡に城を移した。

約30年後の寛永16年（1639）、加賀三代の藩主前田利常の次子利次が婦負、新川両郡の領地十万石を受けて分家して富山藩がおかれ、翌年10月富山城に入ったことにより城下町として再び活況をとりもどし、現在に至る都市としての礎が築かれた。その後前田家は十三代230年の間にわたって治（おさ）め明治維新を迎えた。

明治2年6月に版籍奉還されて知藩事の統括するところとなり、さらに明治4年7月14日に藩を廃し新川県が設けられ、県庁は一時現在の魚津市に置かれたが、明治6年7月に富山城址に移された。明治9年4月に新川県を廃して石川県に併合され、その支庁が富山に設置され、明治16年5月には石川県から分かれて富山県が置かれた。

明治22年2月、富山に隣接する上新川郡の9ヵ村、婦負郡の2ヵ村をあわせて市制施行地と定め市制

町村制の実施と同時に同年 4 月に市制を実施して「富山市」と称し、同年 6 月、市役所を市内総曲輪に置いた。当時は世帯数 12,000、人口 57,000 であったが、その後隣接町村をつぎつぎに編入し、面積は 149 ㎢、人口は 207,000 余を数えるに至った。

その間、東岩瀬港を中心として昭和 10 年前後から、鉄鋼、造船、アルミ、パルプなどの工場が港付近一帯に立ちならび全国にもその類例をみないほど急速に発達し、北陸の雄都として、また売薬の都から一躍重工業都市として大いに栄えた。

太平洋戦争の終幕間際、昭和 20 年 8 月 2 日に空襲にあい、全市街壊滅の大惨害をこうむったが、全市民あげてのおう盛な復興意欲と不とう不屈の精神によって復興にまい進し、都市計画によって各種施設が以前に増して完備され、近代都市として画期的変ぼうをとげ、新興富山市の名を遺憾なく高めている。

最近（昭和 59 年）、市内に設置をみた北陸本線唯一の鍋田大操車場、近い将来に実現を約束される北陸本線の完全複線電化、さらに秋ガ島地区に建設中の富山空港、対岸自由貿易の再開による富山港の発展などと相まって、一段の活況が期待されているところである。

（和　合　町）

昭和 29 年 3 月四方町、八幡村、倉垣村の一町二村が合体合併し、もっぱら新町の繁栄と和合を希求する町民の希望を素徴して和合町と名づけた。

四方は、寛永 16 年（1639）前田利次が婦負、新川両郡の十万石に分封されてから領内唯一の港湾として重視され、魚、塩及び米穀をこの港から輸出し、松前その他各地との交易が大いに開けた。
廃藩置県後は出稼者も多く、衰退の形勢にあったが、大正 13 年 10 月、越中鉄道四方－富山間が開通、ついで昭和 5 年 10 月、四方－新湊間が延長されて以来、次第に活況を呈してきた。しかし、昭和 20 年 4 月 18 日、不幸にも大火にあい、全町壊滅の惨禍をこうむったが、全町民の不屈の努力によって再建をみた。また、昔から「越中富山の反魂丹」と呼ばれて名声をはせた富山売薬業は、本町でも盛んで配置員 620 人を数える。

八幡は、往古は一望の草原であったが、弘法大師が北国を巡錫（しゅんしゃく）の際、霊視によって開拓の緒についたと伝えられる。寛永 3 年（1626）から牛ガ首用水が着工され、非常な犠牲を払って同 8 年に完成をみてからますます耕地がひらけ、交易がしげくなった。古くは当地区を駒見の郷と称し、町村制実施までは 22 ヵ村をもって戸長役場をおいていた。

倉垣は、古くは神通川河口付近に中核集落が位し、四方宿と相対して亘の宿と称し、戸数 3,000 を擁して賑わっていた。現在の荒屋部落は四方町に接し、布目・打出・打出新は、はるか南方にあって燕野と称されていた。いつしか亘の宿は海中に没したため、漸次、中心は南方に移り、わずかに往時のなごりをとどめ、今の部落を形成している。

（富　南　村）

昭和 30 年 4 月、月岡村、熊野村、新保村の三村が合体合併のうえ、富山市の南に接する穀倉地帯であることから、富南村と名づけた。

月岡の地名発生には、2 つのいわれが考えられる。

1 つは、月見ガ池にまつわる伝説である。崇神天皇（前 97 ～）の御代、北陸道にくだった大彦命が月岡野（古くから月岡野と呼ばれていた）をたずねられたとき、広漠とした原野は波のようで行先がわからず、月影の動くままに進むと清水があったので、そこを月岡の井と名づけられた。8 月 15 日の夜には、くもりや雨であってもこの地は満月をうつしたという。

今 1 つは壇の山に関してである。壇の山は村落のほぼ中央にあり、縄文式文化をあらわす石器が掘り出され、山には真言の寺院月岡山円城院が建てられている。この真言密教信仰の対象として造られた法壇、すなわち築塚の転語が月岡となったのではないかというのである。

月岡は、太田庄に含まれ、江戸初期まで婦負郡に属していた。郷名としては、地区の南端にある青柳部落の青柳郷があったが、これものちに廃郷して、共に太田庄に含まれることになった。戦国時代には、上杉・武田・織田・一向一揆の勢がしのぎをけずって兵火にまきこまれていたが、この動乱に終止符をうったのが天正 6 年（1578）9 月、織田方の斉藤新五と上杉方の河田豊前が争った月岡野の戦いである。室町期に発展していたことを現わすものに、足利氏建立の安国寺がある。村落の四方に安国寺割があり、二基の燈籠も残っている。

現在のような村落形態は、寛文年間（1661 ～）に始まった月岡野開拓によってできあがったものである。月岡野開拓には山本清三郎が当たり、藩公みずから大いに力を入れてたびたび巡視激励したといわれる。

廃藩置県後いくたびかの変遷はあったが、明治 22 年、町村制の実施で、14 の村落が合併して月岡村ができた。

熊野は、延喜式内社といわれる熊野神社を中心にして開けた村落で、古くから熊野郷と呼ばれてきた。

ことに上野部落は、もと布留の上野といわれ、和名抄にある古管郷の 1 つ布留郷に当たるのではないかと考えられる。

神通川の支流熊野川ベリに、古くから開けた証左として、延暦 24 年（805）奉遷と伝えられる水舞神社もある。

神社ばかりではなく、由緒ある寺院も数多い。

北条時頼にまつわる“安養寺焼き打ち”の安養寺は、鎌倉・大門道の地名とともに今も字名として残っている。ちなみに、当時の責任者、得法寺、了源僧都の得法寺は月岡に現存している。その他蓮如上人ゆかりの陀

羅尼寺（これも字名となっていた）、今は富山市に出ている興国寺、来仰寺、あるいは永平寺・総持寺を相手に本山争いをした曹洞宗瑞泉寺、それから桃井播摩守建立の宝林寺などがある。

越中の守護桃井氏が布市に館を構えていたことや、月岡の安国寺などと合わせて考えてみると、この地が鎌倉期には越中文化の中心として栄えたのではないかとも思われる。

天文（1532 〜）のころ、斯波家の将二宮氏が上熊野に城を築いてこの地を領し、江戸期に入ってからはしばらく土方勘兵衛雄久の領地となっていた。

また江戸期には、飛騨への交通の要路としても発展してきた。

明治 3 年、長崎浦上のキリスト教信者が各大名へ分散配流された。富山藩へは 42 人流されてきたが、ひとまず大久保の合田の湯と当地の経力の湯にとどめられた。のち教蓮寺（石田）、妙伝寺（大井）などの寺へ転宗説得のため預けられた。

クマ（稲、米のこと）は、神に供える神聖な米の飯（いい）でもある。農作地帯として開拓されてきたこの村からは、平地に珍しく神代ケヤキや石器、奈良朝時代の土器が多く発掘され、往古からの歴史を物語っている。

新保は、神通川西岸の婦負郡熊野村とともに宮川郷を成していた。新保の地名は、追加開墾地を表わす語である。上新川の熊野と婦負郡の熊野はもと同じ村であったが、神通川の川筋変更のため分断され、さらに川筋が西に移ったため新たにできたのが新保であろうと思われる。

もと公領であったが、鎌倉期には京都賀茂神社の社領となった。寿永 2 年（1183）源頼朝の書に「加茂別雷神御領庄園事、越中国新保御厨」とある。

神通川の流域で次々に新しく開墾されていった過程を示すおもしろい地名がある。別名皆新田である。ここはもと秋ガ島村のうち柳原島といって無毛の川原地だったが、享保元年（1716）に斉藤長兵衛が開拓し、長兵衛島、あるいは二十五石といわれた。その後、二十八石を開拓し、寛政元年（1789）、新しく村をたてたものである。明治 29 年 7 月、神通川の大水で流失し、現在は住む家も少なく十町余の小部落となっている。

住む人の心の反映した無形の歴史が地名だとすると、新保には多くの歴史がある。寺を中心にした才覚寺、惣在寺、経田、神社をもとにした伊豆宮、自然現象の押上、地形を示す萩原、塚原、川岸の秋ガ島、目じるしの友杉、集落を表わす荒屋町畑鍛冶屋、土地の悪条件に抵抗した福居、吉倉、内裏をしのばす大利、等々。

また室町期真宗発展の歴史と、一向一揆を伝える中田道場、親鸞上人正統の富山極性寺の遺事などがあって、相当繁盛したらしい。明治以降だけでも 46 回の記録をもつ大水のため、いつも苦しめられてきた。江戸期には難民救済のための藩倉がたてられた。

なお、合寺令を執行した原弘三は、塚原教順寺の出で、境内に“特留此経苑”の自筆を刻んだ石碑がある。ついでだが、教順寺の門は、富山藩老山田嘉膳邸の表門だったものである。

あ　と　が　き

平成 13 年 10 月の富山市歯科医師会創立 80 周年記念祝賀会場で披露された「富山市歯科医師会の足跡」の中に、当時の執行部が大変苦労されて集められた貴重な資料が多くあり、これを何とか本の形で後世に残すべきという念に駆られました。

富山市歯科医師会史は、昭和 59 年に当時の寺島祐輔会長が、大正 10 年 5 月から保存されていた庶務記録を中心に会の変遷をまとめられ出版されていたのですが、今回、その続編を発行することを高石会長に提案したところ快諾を戴き、急遽会史編纂特別委員会を設置し、編集作業を開始しました。企画から、ちょうど 1 年にして、どうにか出版の運びになり、編纂委員会一同肩の荷を下ろしました。

編集に当たり、なるべく多くの方から古い写真を募集しましたところ、歯科医師会関係以外のものも含め百点以上のものが集まり、今回その多くのものを載せさせてもらいました。写真を提供戴いた下記の先生方にはこの場をかり、感謝申し上げる次第です。

まとめてみて、不備な点、不正確な点など意に充たないものもありますが、85 年という長期に渡る会史編纂ということでご容赦願いたいと思います。今後の本会の益々の発展を祈念して結びのことばといたします。　（中道）

写真提供者　菅田博子、松浦　実、小倉孝夫、金川直博、中嶋　渉、米沢　徹、松原清一郎、松原明男、岡田洋昭、小林憲夫、水野隆俊、松能雄一、和記徳郎、石黒　真、金森安信、山岸聡史、佐渡忠司（敬称略・順不同）

会史編纂特別委員会
委員長　中道　勇
副委員長　上田　均
城川　和夫
稲田　次郎
永森　司
片岡　弘一
山崎　一人
山岸　聡史

執行部
会長　高石　叡
副会長　小林　憲夫
広報担当理事
佐渡　忠司
事務局　金山　節子

平成 18 年 3 月

社団法人　富山市歯科医師会

富山市堀川小泉町 1-9-26
TEL（076）424-8020
FAX（076）492-8021
http://www.toyamacitydental.jp/